

市庁舎建築における市民空間の計画条件に関する研究

2010年3月

船曳 悦子

目 次

第1章 序論	1
第1節 研究の背景	3
第2節 研究の目的	7
第3節 論文の構成	8
第4節 既往研究	11
注	19
第2章 建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴	21
第1節 はじめに	23
第2節 市庁舎の計画条件	26
2-2-1 計画条件の分析	26
2-2-2 計画条件の変遷	27
第3節 雑誌掲載文にみる市庁舎の市民空間	30
2-3-1 雑誌掲載文の分析	30
2-3-2 設計意図と立地状況の比較	32
2-3-3 設計意図と計画条件の比較	33
第4節 雑誌掲載図面にみる市庁舎の市民空間	35
2-4-1 雑誌掲載図面の分析	35
2-4-2 市民空間の位置関係と市庁舎の計画条件の比較	35
第5節 建築系雑誌の掲載文と掲載図面にみる市民空間の傾向	38
第6節 まとめ	39
注	41
第3章 アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較	43
第1節 はじめに	45
第2節 市民空間の現状	47
3-2-1 調査の概要	47
3-2-2 市庁舎の計画条件の分析	48
3-2-3 市民空間の運用状況の分析	56
第3節 現状の市庁舎平面図からみた市民空間の実態	58
3-3-1 分析概要	58
3-3-2 80市庁舎の計画条件の分析	58
3-3-3 80市庁舎の市民空間の運用状況の分析	60
3-3-4 現状の市庁舎平面図の分類	61

第6章 結論	171
参考文献	177
本研究に関する論文	183
謝辞	189
資料	195

第1章

序 論

第1節 研究の背景

1. はじめに

市庁舎と市民の関わりは、転入届から始まり転出届で終了する。その間に市民は、必要に応じて市庁舎を利用する。その際、市民が利用する市庁舎の基本的な機能は下記のようなものである。

- (1) 市民が各種届出や手続きを行う場所として、機能性及び利便性が追求された空間である。
- (2) 市民が市から発信される情報を受け取るための施設であり、市民生活を送る上で状況に応じて訪れる場所である。
- (3) 市民がより良い生活を送るために公共サービスの一環として、市が行う催し等に市民が参加できる場所である。
- (4) 近年の社会状況から市民の生活において地域連携の必要性や重要性が唱えられ、地域の公共施設として位置づけられる場所である。

来庁した市民が気軽に利用できる空間として、また、市民と市の接点の場所として、市民のための空間(以下「市民空間」)が設置されている。

本研究で扱う「市民空間」とは、次のように定義する。「市庁舎内で市民が集えるように設定された空間であり、かつ、特定の用件がなくても自由に出入りが可能でまとまりをもつ空間である」

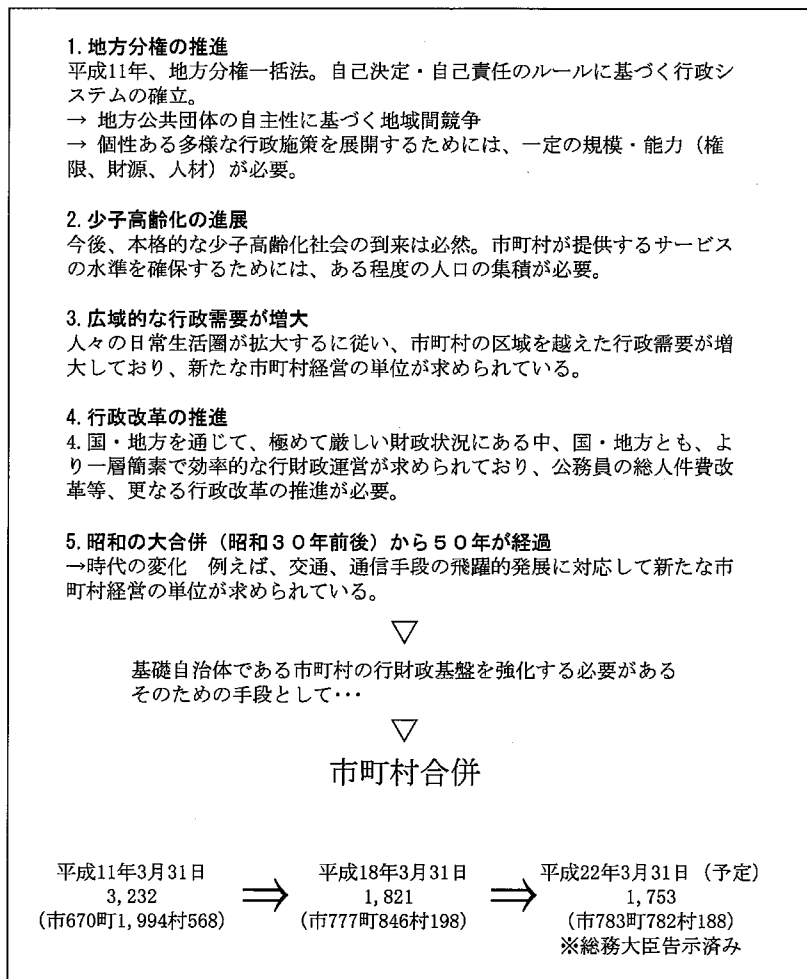
2. 市町村合併の影響

市制制度が布かれてから今日まで、市をとりまく状況は変化し続けている。その中でも市町村合併が集中的に実施された、「明治の大合併」と称する明治22年の「市制町村制施行」に始まり、「昭和の大合併」、「平成の大合併」がある。市庁舎の建設背景を大別すると、一つは地方行政制度であり、いま一つは地域構造である。戦後の地方自治の構造の変化は、市町村合併とこれに伴う新市の誕生であった¹⁾。現存する市庁舎の半数が1960-70年代に建設されたものであり「昭和の大合併」と称する昭和28年に3ヵ年の時限法として制定された「町村合併促進法」²⁾と「新市町村建設促進法」²⁾以降のことである。前者の制定目的は、戦後社会の状況から新制中学校の設置管理、市町村消防や自治体警察の創設など、行政事務の合理化

を目的として町村合併を促進するものであった。これに続き後者の「新市町村建設促進法」²⁾は、昭和31年に5ヵ年の時限法として制定された。それは、合併によってできた新市町村が地方自治体としての機能を十分に発揮し、自治能力を充実させることを目的としていた。この間に、市町村数は約3分の1に減少し、昭和30年代以降の高度経済成長による社会変化に対応するため、市庁舎建設が進められた。

法律制定から約50年が経過した平成11年には「平成の大合併」と称する「市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)」が、平成17年3月31日を期限とする時限法として改正された。この改正により、地方分権への対応と自治体の財政力の強化を目的として再び市町村合併が進められることになり、市町村数は3,232から

表1-1-1 市町村合併の背景と効果について



出典：総務省ホームページの「合併相談コーナー」資料をもとに筆者作成

1,753に減少した。市町村合併の背景と効果を表1-1-1に、市町村数の変遷を図1-1-1に示す。市町村合併の結果、行政の組織が見直され、市庁舎の統合や機能の分配がなされた。現在は、合併前の市庁舎を支所として、行政機能が保持されているところでも、いずれ本庁舎に業務が集約され、地域の中心的な存在である市庁舎ですら姿を消す可能性がある。

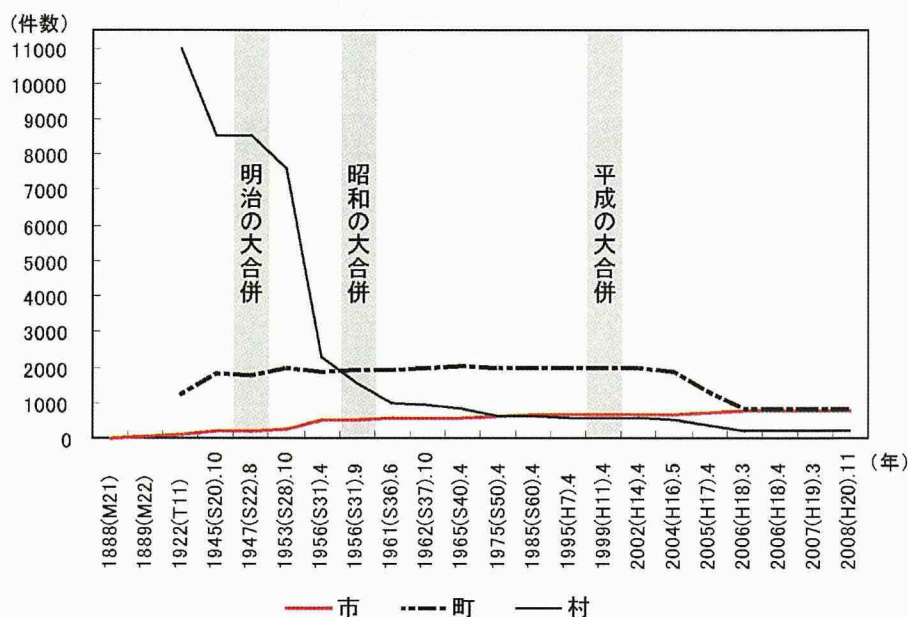


図1-1-1 市町村合併による市町村数の変化

出典：参考文献3, 4をもとに筆者作成

3. 市庁舎と市民空間の方向性

市町村合併による人口の増加や地方分権化の流れにより、末端である地方行政の事務量が增大している。そのため、市庁舎の市民空間を事務空間として利用せざるを得ない場合もあり、建設当初の市民空間の設置目的と利用のされ方が異なる状況が見られる。

また、社会情勢の変化にともない、公共空間の利用において「関係者以外立ち入りをご遠慮ください。」というような制限を受けるケースもあることから^{注1)}、市庁舎における市民空間もその対象になる可能性も否めない。

さらに、新しい地方自治の枠組みが構築される中で、市民と地方自治あるいは市庁舎や庁舎内の空間との関わり方も変化していくものと考えられる。

市庁舎には市民の生活を向上させるものとして、市民にとってより有用な市庁舎計画が求められている。そのような市庁舎の市民空間を有用な場とするためには、空間構成による行動形態や利用特性の違いを考慮した空間計画が必要である。本来の市民空間のあり方から市民空間の計画条件を検討することは、市庁舎の魅力を高め、市民の満足度向上させることに繋がる。

第2節 研究の目的

市庁舎の計画は、建設時点における人口と将来人口を想定して行われる。しかしながら、今回の合併特例法のように、市の規模に大きな再編が行われ、市庁舎統合などによる空間の必要性から、市民空間が事務空間として使用される場合があり、建設当初の主旨に沿わない状況が見られる。本研究では、このような変化しつつある市庁舎内の市民空間に焦点をあて、現状の市民空間の利用状況を把握し、市民のための市庁舎として、市民空間の役割とその必要性、そして時代に即した市民空間のあり方から市民空間の計画条件を検討することを目的としている。

その手順は以下の通りである。

- (1)「建築系雑誌」に掲載された市庁舎を研究対象として、構想段階の状況と実際に建設された空間の関係から、竣工当時の市民空間の傾向と特徴を明らかにする。
- (2)市民空間が実際にどのように利用されているか、市民空間の位置や面積、運用状況をもとに市民空間の現状を把握し、市民空間には経年変化とともに、市民空間の運用方法による市民空間の空間的特質を明らかにする。
- (3)各市庁舎の市民空間の運用に関する状況と現状平面図をもとに、その関係性から市民空間の平面的な特性を明らかにし、市民空間の設計手法を求める。
- (4)市庁舎において市民空間を計画する場合、空間構成がいかなるときに、来庁者の滞留がみられるのか、4市庁舎(明石市、多治見市、春日井市、新潟市)の状況に着目する。

第3節 論文の構成

本研究の構成を下記に示す。

第1章「序論」では、市庁舎建築における市民空間の計画条件に関する研究を行う背景とその目的について述べる。

第2章「建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴」では、建築系雑誌に掲載された270市庁舎のうち、建物についての文章と平面図が掲載されているもの170市庁舎を分析対象とする。雑誌掲載文から抽出した「計画条件(時代性、地域性、市庁舎の独自性)」と「設計意図」、「計画条件」と雑誌掲載図面をもとにした「市民空間の位置関係」、「設計意図」と「市民空間の位置関係」をそれぞれを比較分析し、竣工当時の市民空間の傾向と特徴を明らかにする。

第3章「アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較」では、2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市の市庁舎管理担当者に「計画条件(市民空間名称、市庁舎竣工年、市民空間面積、市民空間の機能)」、「運用状況(市民空間の利用可能日、催し開催状況、利用頻度)」、「運用方針(有効利用性、催し開催状況、利用頻度)からなるアンケート調査を実施した。そこで回答を得た166市庁舎のアンケート調査のうち、「計画条件」と「運用状況」を分析し、市民空間の現状の特徴として把握する。次に166市庁舎のうち現状平面図の提供があった80市庁舎の市民空間の位置関係を分類し、「計画条件」と「運用状況」から現状の市民空間の空間的特質を明らかにする。

第4章「市民空間の運用方針とスペースシンタックス理論を応用して分析した市庁舎の平面特性との比較」では、前章で回答を得た166市庁舎のアンケート調査のうち、「運用方針」について分析する。次に80市庁舎の図面をもとにスペースシンタックス理論をもとにした分析より「中心性」を求め、アンケート調査の「計画条件」、「運用状況」、「運用方針」より市民空間の平面的特徴を明らかにし、市民

空間の設計手法を求める。

第5章「市民空間の位置関係とその滞留特性について」では、80市庁舎から市民空間の位置関係の分類をもとに典型的な平面を持つ4市庁舎(明石市、多治見市、春日井市、新潟市)を対象に市民空間の滞留状況を観察調査及びアンケート調査から把握する。

これらの結果から、市民により利用される市民空間について考察し、市庁舎建築における市民空間設置における計画条件を導く。

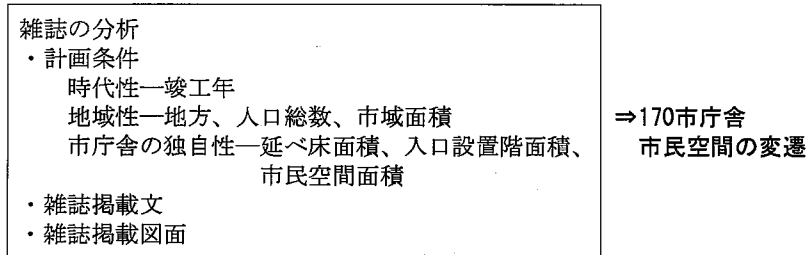
第6章「結論」では、本研究における研究成果の概要を述べる。

研究の構成を図1-3-1に示す。

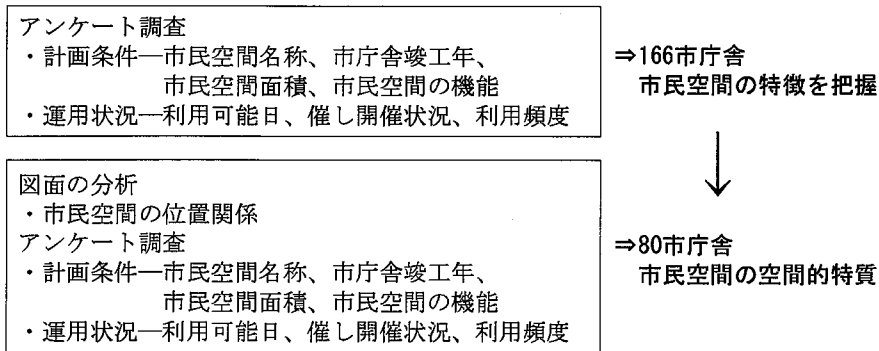
第1章 序論

研究の背景と目的

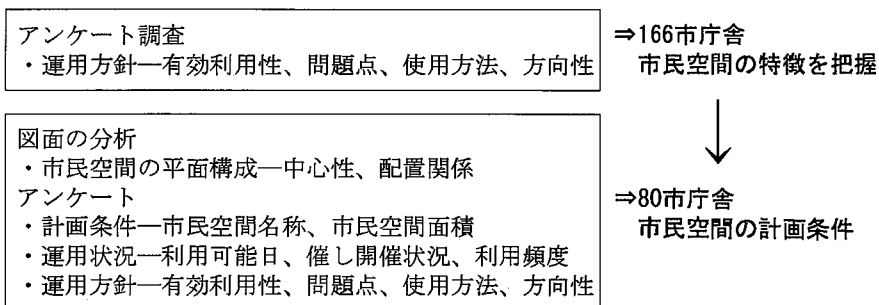
第2章 建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴



第3章 アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較



第4章 市民空間の運用方針とスペースシタックス理論を応用して分析した市庁舎の平面特性との比較



第5章 市民空間の位置関係とその滞留特性について



市民空間の特性より基準となる市民空間の設計・計画条件を導く ←

第6章 結論

図1-3-1 本研究の構成

第4節 既往研究

本研究は、市庁舎建築を対象として、本来の市民空間のあり方から市民空間の計画条件を導き出すものである。建築計画学における既往研究は、「市庁舎建築に着目した研究」「市町村の合併に関する研究」「スペースシンタックス理論を扱った研究」「滞留空間の研究」の4つに分類できる。以下、それぞれの既往研究を表1-4-1に示し、上付き数字は表の番号に対応している。

(1) 市庁舎建築に着目した研究

庁舎の市民空間を市民に積極的に利用させることを目的として、「開放性」を実現するためのプロセスの分析を試みた山本英史・大垣直明の研究^{1-1~1-5}、市庁舎を外形や内外空間の構成を形式から捉え、相対的に位置づけた中井邦夫・坂本一成・奥山信一らの研究^{1-6~1-8}、市庁舎建築の設計論における建築家の思考に注目した谷川大輔・佐々木英子・奥山信一の研究^{1-9~1-12}、熊本県を中心に市庁舎内部の平面計画を分析した桂英昭・高島康史・木島安史・両角光男・小畑喜嗣らの研究^{1-13~1-16}、市庁舎空間として窓口空間を扱った中村真吾・今井正次・中井孝幸の研究¹⁻¹⁷などがあげられる。

(2) 市町村合併に関する研究

市庁舎建築における研究には、昨今の状況から市町村合併を扱ったものが多い。熊本県と長崎県の市庁舎の事例を扱った桂英昭らの研究^{2-1~2-7}、東大阪市の事例を扱った柏原士郎・大氏正嗣・横田隆司・吉村英祐・飯田匡の研究^{2-8,2-9}、地域施設計画のあり方を論じた徳田光弘・友清貴和^{2-10~2-12}の研究などがある。

(3) 分析手法としてスペースシンタックス理論を扱った研究

スペースシンタックス理論を用いて分析を行った研究には、内部空間と外部空間を対象にしたものに大別できる。前者には、住宅内部を対象にした花里俊廣・村木美貴・高橋鷹志らの研究^{3-1,3-2}、田上健一の研究³⁻³などがある。後者として、京都における町家と露地の解析を行った木川剛志・古山正雄の研究^{3-5~3-7}、ソウ

ル市デヒョン地区の市街地形成過程を対象にした石田潤一郎・北尾靖雅・木川剛志らの研究^{3-9~3-12}などがある。

(4) 滞留空間の研究

滞留空間の研究は、様々な場所を対象に研究がなされているが、その中でも内部空間を扱っているものとして、アトリウムにおいて利用者の観察調査と滞留者へのアンケート調査をもとにアトリウムの計画条件を整理した李知映・仙田満・矢田努の研究^{4-1~4-4}、住宅内の人の行動と空間から住宅が持つべき条件を生活時間をもとに類型化し、その事例分析を行った山崎さゆり、高橋公子の研究^{4-5~4-7}などがある。

表1-4-1 既往研究

分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
市 庁 舎	1-1	庁舎機能の市民開放に関する基礎的研究	山本英史 大垣直明	日本建築学計画系 論文集	2002. 8	第558号 pp. 129-135
	1-2	庁舎機能を市民に開放するための検討プロセスに関する研究	山本英史 大垣直明	日本建築学会計画 系論文集	2002. 11	第561号 pp. 129-135
	1-3	庁舎機能の市民開放の実態 その1	山本英史 大垣直明	日本建築学会東北 支部研究報告集	2004. 6	第67号 pp. 313-316
	1-4	庁舎機能の市民開放の実態 その2 庁舎管理上の問題点について	山本英史 大垣直明	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004. 7	E-1 pp. 253-254
	1-5	庁舎機能の市民開放の実態 その3 検討プロセスと設計者の役割について	山本英史 大垣直明	日本建築学会北海 道支部研究報告集	2004. 7	第77号 pp. 343-346
	1-6	現代日本の市庁舎建築における空間構成と用途の分節 外形ヴォリュームの分節による建築の構成形式に関する研究	中井邦夫 坂本一成	日本建築学会計画 系論文集	1999. 5	第519号 pp. 147-153
	1-7	ヴォリュームの分節と機能および公開領域:現代日本の市庁舎建築の構成に関する研究1	奥山信一 中井邦夫 坂本一成 塚本由晴 寺内美紀子	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1993. 7	F pp. 1173-1174
	1-8	ヴォリュームの分節と形態構成 現代日本の市庁舎建築の構成に関する研究2	中井邦夫 坂本一成 奥山信一 塚本由晴 寺内美紀子	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1993. 7	F pp. 1175-1176
	1-9	現代日本の建築家の設計論における公共性 建築設計論における社会的枠組みに関する研究	谷川大輔 奥山信一	日本建築学会計画 系論文集	2001. 12	第550号 pp. 157-164
	1-10	市庁舎建築の設計論にみる社会と建築の接点となる領域 建築家の設計論における建築の社会性に関する研究(1)	谷川大輔 佐々木英子 奥山信一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004. 7	F-2 pp. 685-686
	1-11	市庁舎建築の設計論にみる社会と建築の接点における設計意図 建築家の設計論における建築の社会性に関する研究(2)	佐々木英子 奥山信一 谷川大輔	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004. 7	F-2 pp. 687-688
	1-12	市庁舎建築の設計論における領域構成からみた地域性 建築設計論における社会的枠組みに関する研究(2)	谷川大輔 佐々木英子 奥山信一	日本建築学会計画 系論文集	2005. 9	第595号 pp. 25-32
	1-13	庁舎建築の平面計画の研究 熊本県下の市町村庁舎の執務空間について	桂英昭 高島康史 木島安史 両角光男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1988. 9	E pp. 315-316
	1-14	庁舎建築の平面計画に関する研究 熊本県下の市・町・村庁舎建築の公共スペースについて	小畑喜嗣 桂英昭 木島安史 両角光男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1989. 9	E pp. 359-360
	1-15	公共空間に関する研究:熊本県内の庁舎内部における公共空間を事例として	斎藤 桂英昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2000. 7	E-1 pp. 7-8
	1-16	庁舎建築の平面計画に関する研究 熊本県下の市・町・村庁舎建築の公共スペースについて	高島康史 桂英昭 小畑喜嗣 木島安史 両角光男	日本建築学会九州 支部研究報告集	1989. 3	第31号 pp. 93-96
	1-17	市庁舎建築の窓口形態に関する研究	中村真吾 今井正次 中井孝幸	日本建築学会学術 梗概集	1994. 9	E-1 pp. 711-712
	1-18	建築の生長・変化の研究 その7 市庁舎の変化パターンにおける分庁舎の役割	斎藤修 船越徹 飯沼秀晴	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1981. 9	計画系 pp. 875-876

分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
	1-19	建築の生長・変化の研究 その8 市庁舎における増築とその要因 について	田中博幸 船越徹 飯沼秀晴	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1982.8	計画系 pp. 1115-1116
	1-20	建築の生長・変化の研究 その9 市庁舎における増築とその要因 について	田嶋由美 船越徹 田中博幸	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1983.9	計画系 pp. 1461-1462
	1-21	市庁舎の建築計画に関する研究1 単位面積に着目した庁舎の規模 設定に関する考察	長谷川章	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1981.9	計画系 pp. 1121-1122
	1-22	市庁舎建築の規模・平面構成の 変遷に関する研究 戦後の市庁 舎建築の事例解析を通して	菅原康雄	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1981.9	計画系 pp. 1123-1124
	1-23	公共建築の設計意図とその手法 に関する考察 戦後の市庁舎建 築を対象として	小林浩明 西村征一郎	日本建築学会近畿 支部研究報告集	1998.5	第38号 pp. 341-344
	1-24	建築系雑誌にみる市庁舎建築に おける市民空間の面積規模の分 析	船曳悦子 松本直司	日本建築学会東海 支部研究報告集	2007.2	第45号 pp. 493-496
	1-25	市庁舎の立地状況と市民空間 市庁舎建築における市民空間の 研究1	田川哲郎 松本直司 船曳悦子 櫻木耕史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2007.8	E-1 pp. 361-362
	1-26	市庁舎における市民空間の利用 について 市庁舎建築における 市民空間の研究2	船曳悦子 松本直司 田川哲郎 櫻木耕史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2007.8	E-1 pp. 363-364
	1-27	市庁舎建築における市民空間の 利用実態と運営方針 市庁舎建 築における市民空間の研究3	仁木智也 松本直司 船曳悦子 田川哲郎 櫻木耕史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2008.9	E-1 pp. 321-322
	1-28	市庁舎建築の市民空間における 計画条件と市民空間の位置 市 庁舎建築における市民空間の研 究4	船曳悦子 松本直司 田川哲郎 櫻木耕史 仁木智也	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2008.9	E-1 pp. 323-234
市町村合併	2-1	地域施設に関する研究 市町村 合併における考察	阿比留純一 桂英昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2003.9	E-1 pp. 259-260
	2-2	市町村合併に関わる施設計画の 研究 長崎県対馬市庁舎を事例 として	浅嶋佳代子 桂英昭 畠中亜佐美	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.9	E-1 pp. 405-406
	2-3	市町村合併に関わる施設計画の 研究 熊本県上天草市庁舎を事 例として	畠中亜佐美 桂英昭 浅嶋佳代子	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.9	E-1 pp. 403-404
	2-4	熊本県合併市町村における施設 計画に関する調査研究	畠中亜佐美 桂英昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2006.9	E-1 pp. 435-436
	2-5	熊本県合併市町村における施設 計画の研究 天草市庁舎を事例 として	高梨牧夫 桂英昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2007.8	E-1 pp. 365-366
	2-6	熊本県合併市町村における施設 計画の研究 合志市庁舎を事例 として	藤崎洋進 桂英昭	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2008.9	E-1 pp. 327-328
	2-7	市町村合併に関わる施設計画の 研究 熊本県あさぎり町庁舎を 事例として	浅嶋佳代子 桂英昭 阿比留純一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.7	E-1 pp. 237-238
	2-8	東大阪市における合併後の行政 施設配置について 市町村合併 に伴う公共施設整備に関する研 究 その1	大氏正嗣 柏原士郎 吉村英祐 横田隆司 飯田匡	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.8	E-1 pp. 229-230
	2-9	東大阪市における合併後の庁舎 建築の変遷 市町村合併に伴う 公共施設整備に関する研究 そ の2	横田隆司 柏原士郎 吉村英祐 飯田匡 大氏正嗣	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.8	E-1 pp. 231-232

分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
	2-10	歴史的変遷かたら見た行政圏域と施設・サービス圏域の関係 生活圏域と市町村合併の整合性 から見た圏域設定手法に関する 研究 その1	徳田光弘 友清貴和	日本建築学会計画 系論文集	2004.12	第586号 pp. 65-72
	2-11	施設・サービス圏域から捉える市 町村の類聚性 生活圏域と市町 村合併の整合性から見た圏域設 定手法に関する研究 その2	徳田光弘 友清貴和	日本建築学会計画 系論文集	2006.4	第602号 pp. 43-50
	2-12	施設・サービス圏域の構成状況 における市町村の結びつき 生 活圏域と市町村合併の整合性か ら見た圏域設定手法に関する研 究	徳田光弘 友清貴和	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.9	E-1 pp. 407-408
	2-13	庁舎建築のコモンスペースに関 する研究 町民(村民)ホールを 中心事例として	野田和徳 加藤彰一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.7	E-1 pp. 647-648
	2-14	市町村合併がもたらす庁舎建築 への影響に関する研究	野田和徳 加藤彰一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	E-1 pp. 657-658
ス ペ ー ス シ ン タ ク ス	3-1	スペースシンタックス理論 1 内部空間解析の手法	花里俊廣 村木美貴 高橋鷹志	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (中国)	1990.1	E pp. 151-152
	3-2	スペースシンタックス理論 2 大正期中産階級住宅の比較研究	村木美貴 花里俊廣 後藤久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1990.9	E pp. 153-154
	3-3	スペースシンタックス理論による 住空間分析	田上健一	日本建築学会九州 支部研究報告集	1994.3	第34号 pp. 33-36
	3-4	スペースシンタックス理論 3 街路空間の解析手法	李京洛 花里俊廣 高橋鷹志	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1991.8	E pp. 221-222
	3-5	スペース・シンタックスを用いた 「京都の近代化」に見られる 空間的志向性の分析 京都都市 計画道路新設拡築事業における 理念の考察	木川剛志 古山正雄	日本都市計画学会 都市計画論文集	2005	第40巻 pp. 139-144
	3-6	スペース・シンタックス理論による 空間位相構成の抽出とその比較 に関する研究 京都における 町家と露地の解析とその比較を 事例として	木川剛志 古山正雄	日本建築学計画系 論文集	2005.11	第597号 pp. 9-14
	3-7	スペース・シンタックス理論を用 いた町家の形態比較に関する 研究	木川剛志 古山正雄	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	E-1 pp. 1161-1162
	3-8	スペース・シンタックスを用いた 地方都市の近代化に伴う形態 変容の考察 滋賀県大津市にお ける近代化プロセス を事例として	木川剛志 古山正雄	日本都市計画学会 都市計画論文集	2006.1	第41巻第3号 pp. 229-234
	3-9	ソウル市デヒョン地区の市街地 形成過程に関する調査研究 そ の1 地域の様態に関する都市史 的考察	石田潤一郎 金 珠也 北尾靖雅 リム・テヒ 木川剛志 中川理	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	F-1 pp. 139-140
	3-10	ソウル市デヒョン地区の市街地 形成過程に関する調査研究 そ の2 スペース・シンタックスを 用いた空間構造の変化に関する 分析	北尾 靖雅 木川 剛志 石田 潤一郎 金 珠也 リム・テヒ 中川 理	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	F-1 pp. 141-142
	3-11	ソウル市デヒョン地区の市街地 形成過程に関する調査研究 そ の5 土地区画整理事業における 都市空間の構造的特徴	北尾靖雅 木川剛志 石田潤一郎 金 珠也 リム・テヒ 中川理	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2006.7	F-1 pp. 871-872

分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
	3-12	ソウル市デヒョン地区の市街地形成過程に関する調査研究 その6 土地区画整理事業における都市施設の空間階層	北尾靖雅 木川剛志 石田潤一郎 金 珠也 リム・テヒ 中川理	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2006. 7	F-1 pp. 873-874
	3-13	スペース・シンタックスを用いた台北市の近代化過程の考察 日治時代(1895-1945)中期における西門町形成過程の形態学的分析を中心として	木川剛志 加嶋 章博 古山正雄	日本都市計画学会 都市計画論文集	2007. 1	第42巻第3号 pp. 373-378
	3-14	スペース・シンタックス手法を用いたフィリピンにおける集合住宅の住戸空間構成に関する研究 マニラ首都圏の公共集合住宅の2事例の比較を通して	花里俊廣 富江伸治	日本建築学計画系 論文集	2001. 7	第545巻 pp. 107-114
	3-15	The social logic of space	Hillier and Hanson	Cambridge University Press	1984	pp. 106-114
	3-16	スペースシンタックス理論に基づく市街地オープンスペースの特性評価	荒屋亮 竹下輝和 池添昌幸	日本建築学計画系 論文集	2005. 3	第589号 pp. 153-160
	3-17	Space Syntaxを用いた一般市街地における場の景観の特徴把握に関する研究 東京都世田谷区東部を対象として	高野 裕作 佐々木 葉	日本都市計画学会 都市計画論文集	2007. 1	第42巻第3号 pp. 127-132
	3-18	バンドン インドネシアの2つの地域における外部空間のインフォーマルなレジャー活動に関する基礎的研究 人間の日常的移動とスペースシンタックス理論による空間構造との関係	バスコロ テジヨ 舟橋 国男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1998. 7	E-1 pp. 981-982
	3-19	街路網の解析手法に関する研究 スペースシンタックス理論とグラフ理論	玉置 彰 紙野 桂人 舟橋国男 奥 俊信 小浦 久子 木多 道宏	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1994. 7	F pp. 513-514
	3-20	スペース・シンタックス理論を用いた市民空間の平面特性と利用実態 市庁舎建築における市民空間の研究5	田川哲郎 松本直司 船曳悦子 櫻木耕史 仁木智也	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2008. 9	E-1 pp. 325-326
	3-21	市庁舎建築の市民空間における平面構成の変化 市庁舎建築における市民空間の研究7	船曳悦子 松本直司 田川哲郎 櫻木耕史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2009. 8	E-1 pp. 543-544
滞留	4-1	現代建築におけるアトリウムの類型と評価に関する研究 管理者・利用者アンケート調査および歩行・滞留者数観察調査にもとづく分析	李知映 仙田満 矢田努	日本建築学会計画 系論文集	2003. 1	第572号 pp. 17-24
	4-2	室内広場型アトリウムの公共性評価に関する研究 滞留者数・滞留者密度・一般利用者率による滞留空間としての利用の評価	李知映 仙田満 矢田努	日本建築学会計画 系論文集	2003. 12	第574号 pp. 17-24
	4-3	利用者の意識評価よりみた室内広場型アトリウムの計画に関する研究 滞留者アンケート調査にもとづく満足度と入りやすさの要因分析より	李知映 仙田満 矢田努	日本建築学会計画 系論文集	2004. 7	第581号 pp. 17-24
	4-4	室内広場型アトリウムの計画条件に関する研究 歩行・滞留行動よりみた公共性評価および滞留者の空間意識評価の要因分析より	李知映 仙田満 矢田努	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004. 7	E-1 pp. 259-260
	4-5	時間量による生活の類型化 生活時間からみた行動と滞留空間の対応関係に関する研究 その1	山崎さゆり 高橋公子	日本建築学会計画 系論文集	1997. 1	第491号 pp. 67-74

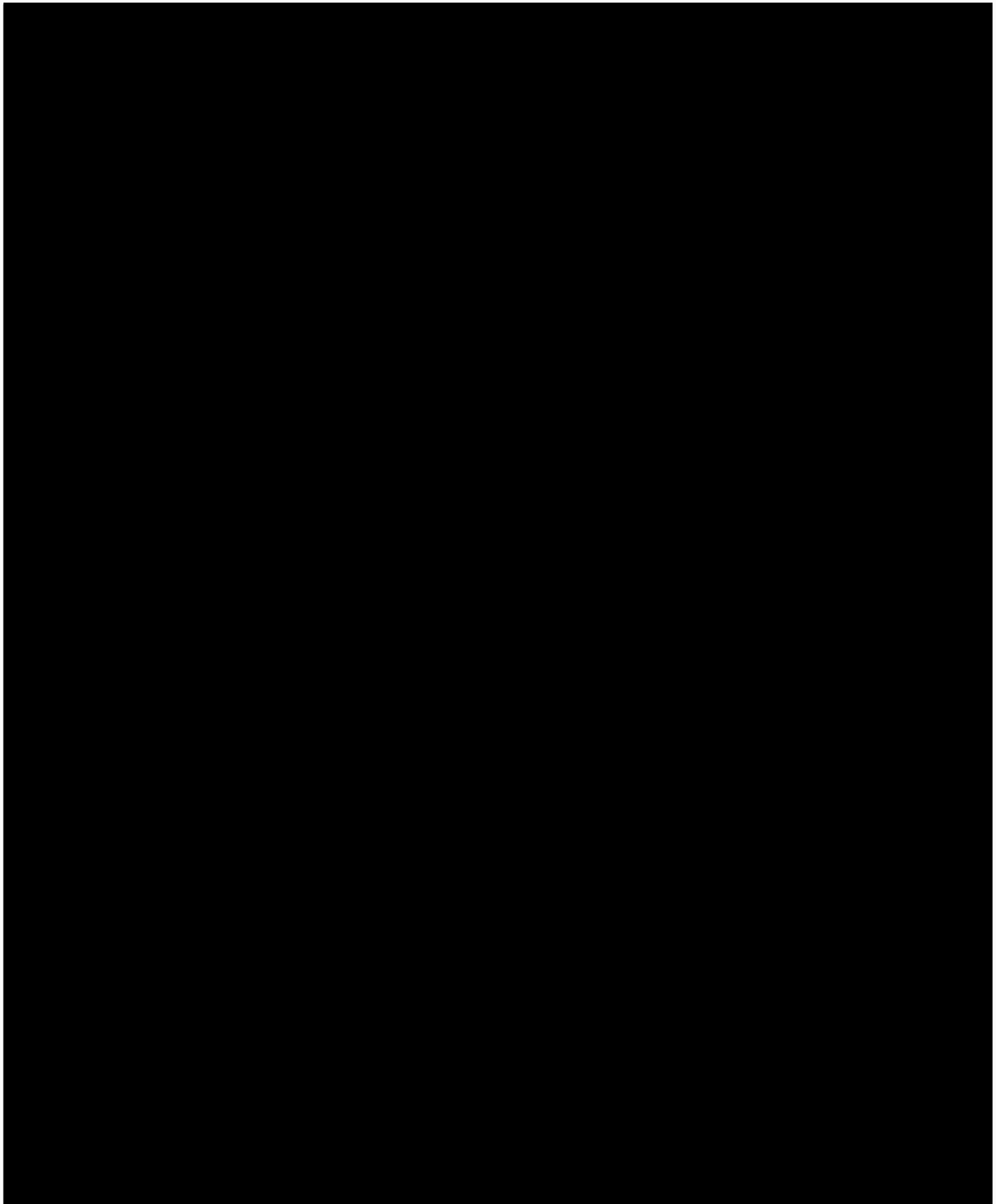
分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
	4-6	行動類型と空間類型の対応関係、生活時間に基づく住居内の行動と空間の対応関係に関する研究 その2	山崎さゆり	日本建築学会計画系論文集	1998. 2	第504号 pp. 111-118
	4-7	生活時間のタイプ別事例分析、生活時間に基づく住居内の行動と空間の対応関係に関する研究 その3	山崎さゆり	日本建築学会計画系論文集	2000. 12	第538号 pp. 61-68
	4-8	時刻レイヤーを用いた滞留の実態と広場の空間要素に関する考察	坂井猛 萩島哲 有馬隆文	日本建築学会計画系論文集	2004. 9	第583号 pp. 99-104
	4-9	オープンスペースにおける着座滞留と空間構成に関する基礎的研究(その1)	坂井猛 坂口真弓 有馬隆文 鶴崎直樹	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2006. 7	F-1 pp. 147-148
	4-10	オープンスペースにおける着座滞留と空間構成に関する基礎的研究(その2)	坂口真弓 坂井猛 有馬隆文 鶴崎直樹	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2006. 7	F-1 pp. 145-146
	4-11	Small-Urban-Spaces における人の滞留行動と空間構成要素に関する数理的モデルの提案	今井拓也 小野田泰明 菅野實 藤本勝成 有川智	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1997. 7	E-1 pp. 849-850
	4-12	教科教室型中学校の運用に関するケーススタディ その2 共用空間における生徒の滞留・通過行動	浜田勇樹 小野田泰明 菅野實 坂口大洋	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1998. 7	E-1 pp. 253-254
	4-13	都市の流動空間に発生する滞留空間に関する研究	磯澤龍弥 宮岸幸正	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004. 7	F-1 pp. 1153-1154
	4-14	都市の滞留空間に関する研究 大阪梅田地区を対象として	菅野智之 宮岸幸正	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005. 7	F-1 pp. 411-412
	4-15	地下街滞留人口の時間的変動について:地下街の避難計画に関する基礎的研究 その1	辻正矩 佐橋純	日本建築学会計画系論文集	1991. 7	第425号 pp. 37-45
	4-16	実場面における滞留と移動の環境行動に関する考察	田中元喜 竹内友里 西澤志信 山下哲郎	日本建築学会計画系論文集	2003. 1	第572号 pp. 49-53
	4-17	滞留行為とその経年比較からみた全蓋式アーケード内部の歩行者行動 千葉県柏市・二番街を事例とした調査を通じて	築根広明 北原理雄	日本建築学会計画系論文集	2007. 8	第618号 pp. 81-87
	4-18	「滞留」を意識した駅前利用者の行動調査	田村佳愛 絵内正道	日本建築学会大会 学術講演梗概集	1998. 7	D-1 pp. 765-766
	4-19	駅舎のコンコース・待合室の流動と滞留に関する研究 事例 奥羽本線0駅	鎌田康嗣 渡辺隆一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2000. 7	E-1 pp. 973-974
	4-20	デイセンターにおける高齢者の滞留場所と移動に関する研究	加藤悠介 前田真紀 森一彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2001. 7	E-1 pp. 173-174
	4-21	空港利用者の実態と施設滞留モデルに関する研究 女満別空港利用者の行動特性に関する研究 その1	山本朋弥 長山淳一 長沢夏子 中村良三 渡辺仁史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2001. 7	E-1 pp. 521-522
	4-22	街路空間における滞留行動に関する研究	吉野真也 奥田宗幸	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2001. 7	E-1 pp. 723-724
	4-23	駅構内における滞留行動に関する研究	今井志帆 山口有次 中村良三 天川寛治 青木俊幸 渡辺仁史	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2002. 6	E-2 pp. 701-702
	4-24	都市広場における利用実態に関する研究 オフィスビルに付属する広場の滞留者に関わる要因の分析	松本匡浩 岡本一紀 浅見和資 奥田宗幸	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2003. 7	E-1 pp. 999-1000

分類	番号	表題	著者名	発行所名	発行年月	掲載号 掲載頁
	4-25	利用者滞留時間分布の推定方法について	大佛俊泰	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2003.7	E-1 pp. 1105-1106
	4-26	オープンスペースにおける滞留行為に関する研究 実験的なオープンスペース運用を通じた空間的要因の分析	長谷川崇 岩佐明彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.7	E-1 pp. 815-816
	4-27	商業施設に囲まれた広場の利用に関する研究 動線により分節化された滞留空間の特性把握	有光紀彦 中村和也 塚田晃司 奥田宗幸	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2004.7	E-1 pp. 1033-1034
	4-28	地方都市における駅前広場整備手法に関する研究 その2 郡山駅西口駅前広場における滞留者の行動特性の実態	松下幸太 阿部憲介 土方吉雄 三浦金作	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	F-1 pp. 389-390
	4-29	熊本市中心市街地の街路空間における来街者の滞留行動に関する研究 観察調査による滞留誘発場所の空間的特徴の考察	上野洋一 両角光男	日本建築学会大会 学術講演梗概集	2005.7	F-1 pp. 413-414
	4-30	市庁舎建築の市民空間における滞留特性について 市庁舎建築における市民空間の研究6	仁木智也 松本直司 船曳悦子	日本建築学会近畿 支部研究報告集	2009.6	第49号 pp. 109-112
	その他	5-1	地方自治総合年表	現代地方自治全 集編集委員会	ぎょうせい	1979
5-2		平成19年度版全国市町村要覧	市町村自治研究会	第一法規出版株式 会社	2007	—
5-3		市庁舎・町役場(設計計画シリーズ)	鍋田 道雄	井上書院	1982.1	—
5-4		市庁舎建築	佐藤武夫	相模書房	1966	—
5-5		新しい庁舎建築	佐藤武夫設計事 務所企画室	第一法規出版株式 会社	1973.1	—
5-6		庁舎 行政サービスのための執務空間(建築設計資料)	建築思潮研究所	建築資料研究社	1991.12	—
5-7		都道府県庁舎 その建築史的考察	石田 潤一郎	思文閣出版	1994.01	—
5-8		庁舎施設(建築計画・設計シリーズ)	村田 麟太郎 谷口 汎邦	市ヶ谷出版社	1996.1	—
5-9		建築設計実例集(市町村庁舎)	砂川幸雄	南洋堂出版	1989.06	—
5-10		都市・建築の感性デザイン工学	日本建築学会編	朝倉書店	2008.9	—

注

注1)「県庁立ち入り禁止？」『神戸新聞』2008年12月9日，日刊，一面

「兵庫県は、厚生省元次官の殺害事件などを受けた対応として、県庁一号館の玄関など約十ヶ所に『関係者以外の立ち入りをご遠慮願います。』との張り紙を掲示した。文言は県警と協議した結果というが、県民を締め出すような表現が物議を醸しそうだ。」



第2章

建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴

第1節 はじめに

本章では、「建築系雑誌」に掲載された市庁舎のみを研究対象として、町村役場は含めず、構想段階の状況と実際に建設された空間の関係から、竣工当時の市民空間の特徴を明らかにする。

「建築系雑誌」が取りあげる建物は、当時、理想的な建物として注目された、あるいは流行に即した建物であった可能性が高く、時代を映したものであると考えられる。公共建築は、建設地の状況、建築主の希望、設計者の考え、それらをもとに設計された図面や建設された建物の写真が公開されることが必要であり、建築系雑誌がその役割を担うであろうことから研究対象としてふさわしいものと判断した。そこで、表2-1-1に示した分析対象雑誌に掲載された市庁舎のうち掲載文と平面図がある表2-1-2に示す170市庁舎を調査対象とする。また、市庁舎の計画は市の情勢に即して進められることから、市の基礎的状況を把握する必要がある。そのため本章では、市庁舎の特徴を明らかにするために「竣工年代」を「時代性」、「地方」、「人口総数」^{注1)}、「市域面積」^{注2)}を「地域性」、「延べ床面積」^{注3)}、「人口設置階面積」^{注4)}、「市民空間面積」^{注5)}を「市庁舎の独自性」とし、これら3つを市庁舎の計画条件とする。以上のことから、「市庁舎の計画条件」、「雑誌掲載文」、「雑誌掲載図面」の3点を分析対象として、竣工当時の市民空間の傾向及び特徴を明らかにする。

表2-1-1 分析対象

分析対象雑誌	『新建築』第20巻第1号～第79巻第12号(1945年1月～2004年12月) 『建築文化』第1号～674号(1946年4月～2004年12月) 『近代建築』第8巻第7号～第58巻第12号(1954年7月～2004年12月) 『建築雑誌インデックス2000』
分析対象市庁舎数	設計意図や建築概要など掲載文と平面図が掲載されているもの 170市庁舎
分析対象	市庁舎の計画条件(時代性・地域性・市庁舎の独自性)、雑誌掲載文、雑誌掲載図面

『建築雑誌インデックス2000』エイムズシステムをもとに『日経アーキテクチュア』、『国際建築』、『建築と社会』、『建築画報』、『建築』、『SD』、『建築界』に掲載された市庁舎を抽出した。

表2-1-2 調査対象市庁舎一覧

市名			
札幌市	調布市	稲沢市	和歌山市
函館市	町田市	東海市	倉吉市
旭川市	日野市	大府市	江津市
網走市	東村山市	知多市	倉敷市(旧)
苫小牧市	清瀬市	高浜市	倉敷市(新)
名取市	武蔵村山市	津市	広島市
山形市	保谷市	松坂市	呉市
寒河市	横須賀市	桑名市	尾道市
上山市	鎌倉市	上野市	福山市
天童市	伊勢原市	大津市	庄原市
南陽市	座間市	八日市	下関市
いわき市	南足柄市	福知山市	山口市(旧)
水戸市	新潟市(旧)	宮津市	萩市
土浦市	新潟市(新)	八幡市	岩国市(旧)
常陸太田市	長岡市	大阪市	徳島市
笠間市	上越市	豊中市	高松市
今市市	富山市	吹田市	坂出市
矢板市	羽咋市	高槻市(旧)	善通寺市
前橋市(旧)	長野市	貝塚市	今治市
前橋市(新)	上田市	八尾市	西条市
高崎市	岡谷市	河内長野市	南国市
館林市(旧)	飯田市	箕面市	北九州市
館林市(新)	須阪市	高石市	福岡市
川口市	伊那市	枚岡市	春日市
加須市	大町市	松原市	久留米市
本庄市(旧)	茅野市	神戸市(旧)	筑後市
春日部市	佐久市	神戸市(新)	小倉市
狭山市	更埴市(旧)	姫路市	唐津市
入間市	多治見市	尼崎市	鳥栖市
三郷市	羽島市	西宮市	伊万里市
浦和市	浜松市(旧)	洲本市	長崎市
朝霧市	浜松市(新)	伊丹市(旧)	松浦市
与野市	沼津市	伊丹市(新)	熊本市
千葉市	富士宮市	加古川市(旧)	大分市
船橋市	富士市	川西市	延岡市
野田市	掛川市(旧)	宝塚市	小林市
茂原市(旧)	掛川市(新)	三木市	川内市
茂原市(新)	清水市(旧)	小野市	名護市
佐倉市	瀬戸市	奈良市	浦添市
柏市	春日井市	天理市(旧)	糸満市
市原市	豊田市	天理市(新)	碧南市
武蔵野市	常滑市	桜井市	170市
三鷹市	小牧市	生駒市	

本章では、主に下記4点について「時代性」、「地域性」、「市庁舎の独自性」、「共通性」の観点から検証を行う。

(1)市庁舎は、竣工時点の社会的影響を受ける可能性が高く、竣工年と市民空間計画の内容には関連性がある。

(2)市民空間は、地域独自の特徴を持つ。

(3)市民空間は、市庁舎規模によって異なる特色を持つ。

(4)市民空間には、「時代性」、「地域性」、「市庁舎の独自性」によらない「共通性」がある。

既往研究として、建築計画の分野における市庁舎建築に着目した研究は、庁舎の市民空間を市民に積極的に利用させることを目的として、「開放性」を実現するためのプロセスの分析を試みた山本英史・大垣直明の研究⁵⁾、市庁舎を外形や内外空間の構成を形式から捉え、相対的に位置づけた中井邦夫・坂本一成の研究⁶⁾、市庁舎建築の設計論における建築家の思考に注目した谷川大輔・佐々木英子・奥山信一の研究⁷⁾、市庁舎空間として窓口空間を扱った中村真吾・今井正次・中井孝幸の研究⁸⁾があげられる。これらの研究に対し本章は、「建築系雑誌」をもとに竣工当時の市庁舎における市民空間の特徴を詳細に把握するものである。

本章では、建築系雑誌に掲載された市庁舎のうち掲載文と平面図がある170市庁舎を対象として、次の手順を進める。

(1)竣工年代、地方、人口総数、市域面積、延べ床面積、入口設置階面積、市民空間面積を市庁舎の計画条件として分析する[2節]。

(2)雑誌掲載文の設計意図を5分類し[3節1項]、設計意図と立地状況の比較する[3節2項]。

(3)設計意図と計画条件との比較を行う[3節3項]。

(4)雑誌掲載図面より市民空間の位置関係から9分類し[4節1項]、市民空間の位置関係と計画条件との比較を行う[4節2項]。

(5)雑誌掲載文と雑誌掲載図面を比較分析し[5節]、市民空間の傾向を分析し、特徴をまとめる[6節]。

第2節 市庁舎の計画条件

2-2-1 計画条件の分析

分析対象とした170市庁舎の市の基礎的状况を把握するため、「計画条件」を図2-2-1に示し、分析項目ごとに傾向をみる。

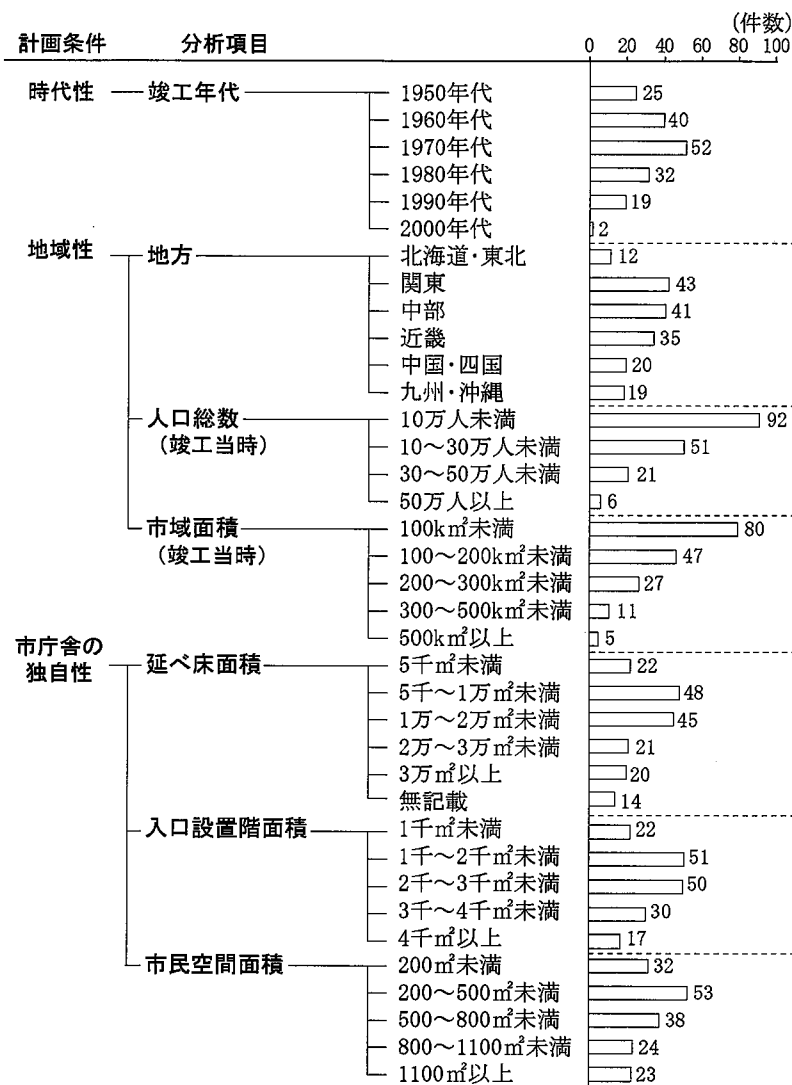


図2-2-1 市庁舎の計画条件

「竣工年代」では、1970年代が52件で最も多く、1960年代が40件、1980年代が32件となっている。「地方」は、研究対象市庁舎数の平均化を図るため6地方に分類した^{注6)}。その結果、関東が43件、中部が41件、近畿が35件、中国・四国が20件、

九州・沖縄が19件、北海道・東北が12件となっている。「人口総数」では、10万人未満の市の建設数が92件で最も多い。新たに市になるには人口5万人以上が要件の一つであり、昭和28年から31年の法律改正によって市制施行した市は48市⁹⁾、このうち約1/4にあたる13市が市制施行とともに市庁舎を建設している。「市域面積」では、100km²が80件で最も多い。「延べ床面積」では、5,000m²以上10,000m²未満が48件、10,000m²以上20,000m²未満が45件で、他と比べて約2倍の件数がある。「入口設置階面積」では、1,000m²以上2,000m²未満が51件、2,000m²以上3,000m²未満が50件で多い。「市民空間面積」では、200m²以上500m²未満が53件で最も多い。市庁舎面積の平均値は、延べ床面積が15,426m²、入口設置階面積が2,452m²、市民空間面積が610m²となっている。

2-2-2 計画条件の変遷

計画条件の変遷を把握するため、「時代性」を軸として「地域性」と「市庁舎の独自性」をそれぞれ比較した。そこから得られた市庁舎における市民空間の変遷を図2-2-2に示す。

まず、「地域性」として「地方」ごとの建設数を把握する。中国・四国は1950年代が8件、近畿は1960年代が11件、関東、中部、北海道・東北は1970年代にそれぞれ16件、13件、5件と多く、九州・沖縄についてはどの年代も平均的に分布している。以上のことから、市庁舎建設は地方によってばらつきが見られる。近年の状況では、北海道・東北、中国・四国には建設が見られない。これは、合併により都市部では人口が増加するため市庁舎建設が望まれるが、郊外では合併しても過疎化による人口増加が見込めないため、市庁舎を改修し、利用する傾向にあることが考えられる。また、市庁舎を建設する予算がないことにも影響している。「市の人口」では、市庁舎建設数の多い年代は、1960年代が10万人未満で30件、1970年代が人口10万人以上30万人未満で14件、1980年代は人口30万人以上50万人未満で8件、50万人以上で4件となっており、年代が進むに連れて人口が多い市の市庁舎建設が増えていることから、都市の発展に伴う人口増加が市庁舎建設の要因の一つである。「市域面積」では、1960年代が100km²以上200km²未満で16件、1970年代が100km²未満で24件、200km²以上300km²未満で11件、300km²以上500km²未満で

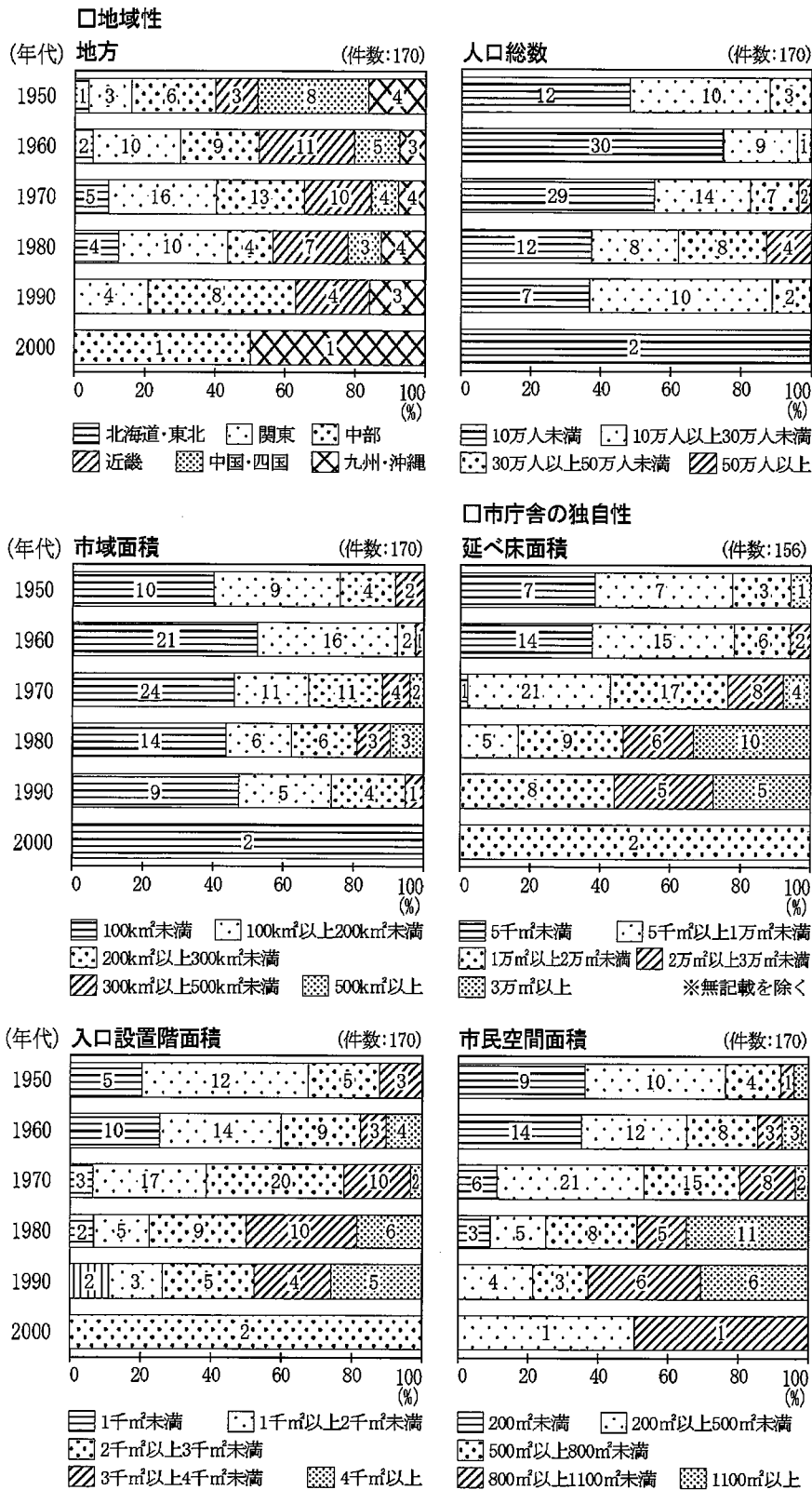


図2-2-2 計画条件の変遷

4件と多く、1980年代が500 m^2 以上で3件である。

次に、「時代性」と「市庁舎の独自性」の関係を見るため、各面積規模で最も建設数が多い年代を中心に傾向を把握する。「延べ床面積」では、1960年代は5,000 m^2 未満で14件、1970年代は5,000 m^2 以上10,000 m^2 未満で21件、10,000 m^2 以上20,000 m^2 未満で17件、20,000 m^2 以上30,000 m^2 未満で8件、1980年代は30,000 m^2 以上が10件となっており、年代が進むに連れて面積規模が増加している。それに伴い「入口設置階面積」は、1960年代が1,000 m^2 未満で10件、1970年代が1,000 m^2 以上2,000 m^2 未満で17件、2,000 m^2 以上3,000 m^2 未満で20件、3,000 m^2 以上4,000 m^2 未満で10件、1980年代は3,000 m^2 以上4,000 m^2 未満で10件、4,000 m^2 以上が6件となっており、面積が増加している。入口設置階に位置する「市民空間」は、1960年代が200 m^2 未満で14件、1970年代が200 m^2 以上500 m^2 未満で21件、500 m^2 以上800 m^2 未満で15件、800 m^2 以上1,100 m^2 未満で8件、1980年代は1,100 m^2 以上が11件であり、「延べ床面積」、「入口設置階面積」と同様に面積が増加している。以上のことから、市庁舎の面積規模は1960年代から1980年代にかけて増大傾向にあったことが分かる。しかしながら、敷地面積の増加には限りがあることから市庁舎が多層化する傾向にあることが伺える。

第3節 雑誌掲載文にみる市庁舎の市民空間

2-3-1 雑誌掲載文の分析

雑誌には、各市庁舎の所在地・建築主・設計者・監理者・用途・施工者・構造・階数・面積・竣工年などの建築概要、電気・空調・衛生などの設備概要、設計意図・立地状況・気候風土・周辺の状態などが掲載されている。1市庁舎で数雑誌に掲載されているものもあることから、170市庁舎が掲載された雑誌記事の総数は357件であった。それらの掲載文から市庁舎における市民空間の導入要因や市庁舎及び市民空間の設計経緯、市民利用に関する事柄、市庁舎の立地状況に関する記述を抽出する^{注7)}。その結果、雑誌掲載文170市庁舎における分析対象事項は474件であった^{注8)}。

市庁舎の市民空間を中心とした外観及び内部空間の計画に関する内容を〈設計意図〉、市域の建設地に関する内容を〈立地状況〉、ベッタタウンなど主要都市からの位置関係を〈主要都市からみた市の位置づけ〉、田園都市、工業都市、文化都市などを〈都市の性格〉、老朽化、狭隘化、分散化など市庁舎の状況を〈建設理由〉、その土地の気候風土を〈気候〉、風景に関する内容を〈都市風景〉、発展や衰退など将来の都市の状況を〈都市の現状〉として8項目に分類した。その結果を図2-3-1に示す。〈設計意図〉については140市庁舎から201件、〈立地状況〉が80市庁舎から149件が得られた。他と比べて多くなっていることからこの2点に着目する。

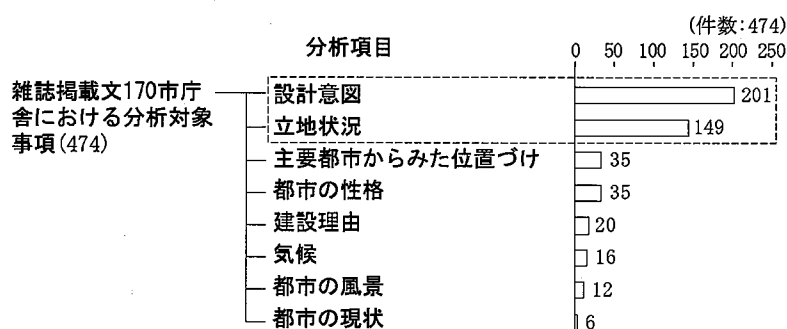


図2-3-1 雑誌掲載文の内容

〈設計意図〉について抽出用語の分類を図2-3-2、下記の内容をもとに整理し、図2-3-3に示す。親しみやすい、親近感が持てる、コミュニティの場といった市民との関わりを重視した事柄を〈交流〉、明るい、楽しい、豊かな、休憩の場といった快適な空間づくりに重点をおいたものを〈空間性〉、効率性や利用性を重視したものを〈機能〉、市のシンボルとして位置づけられるものを〈様式〉、周囲の環境と調和を目指した地域とのつながりに関する内容を〈環境〉として5項目に分類した。その結果、〈交流〉が28.9%で最も多く、次に〈空間性〉が22.9%、〈機能〉が18.9%、〈環境〉が17.4%、〈様式〉が11.9%であり、市庁舎の設計意図として〈交流〉が最も注目されている。

分析項目	抽出区分	抽出用語事例
設計意図	交流	交流 コミュニティ 出会い 接点の場 市民のための 市民に関わりやすい 親しみやすい 親近感 信頼感
	空間	潤い 豊かな なごやか 暖かい 優しさ 明るい 華やか 賑やか 楽しい ゆとり ゆっくり 軽快さ 爽やか 快適性 憩い 休息 安らぎ 落ち着いた
	機能	シンプル 能率的 経済的 実用的 合理的 フレキシブ 使いやすい 利用しやすい 身近な 防災拠点 安全性 管理
	様式	近代的 近代建築 気品 格調 重厚 安定感 力強い
	地域	周囲の環境と調和 特産物の使用 伝統工芸 開放的 開かれた

図2-3-2 設計意図における抽出用語事例の分類

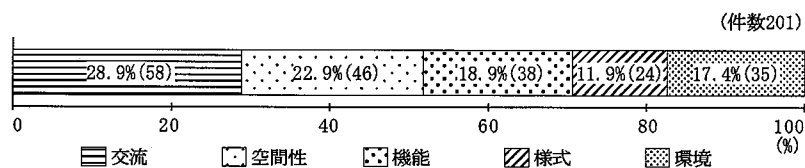


図2-3-3 市庁舎の設計意図

〈立地状況〉について下記の内容をもとに整理し、図2-3-4に示す。市庁舎が単独ではなく他の公共施設が隣接する場所にあるものを〈公共建築群の一面〉、史跡公園など公園内に立地するものを〈公園内〉、市の中心を別の場所に移転させることを目的として先に市庁舎を移転させたものを〈新たな中心地〉、市域の中央に立地するものを〈市域の中心地〉、市民がよく利用する場所に立地するものを〈市民生活の中心地〉として5項目に分類した。その結果、〈新たな中心地〉が37.6%で最も多く、〈公共建築群の一面〉が29.5%、〈公園内〉が13.5%、〈市域の中心地〉が11.4%、〈市民生活の中心地〉が8.1%であった。以上のことから、市庁舎は、市の中心地移動計画の際に、中心的な建物になっていることが考えられる。また、〈公共建築群の一面〉として特定の場所に立地されることが多い。

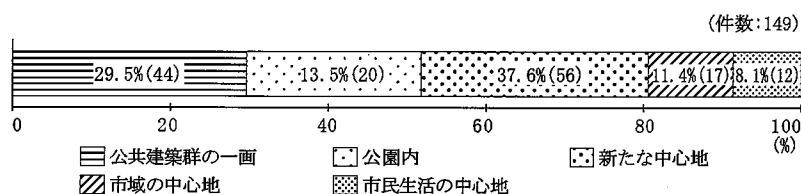


図2-3-4 市庁舎の立地状況

2-3-2 設計意図と立地状況の比較

建物を設計する上で〈設計意図〉と〈立地状況〉は、相互に影響を与えるものであることから、両者とも掲載があった65市庁舎から204件を対象にその関係性を図2-3-5に示す。

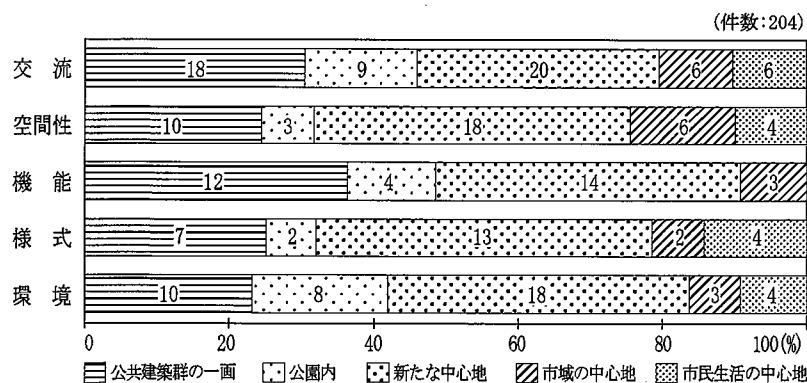


図2-3-5 設計意図と立地状況

各立地場所で最も重要視されている〈設計意図〉を中心に傾向を把握する。〈交流〉は、全ての市庁舎の立地状況において最も重要な要素となっている。〈空間性〉は、〈新たな中心地〉、〈市域の中心地〉、〈市民生活の中心地〉が多く、〈公共建築群の一面〉、〈公園内〉に比べ、外部や他の空間に期待できないためと考えられる。〈機能〉は、〈公共建築群の一面〉、〈市域の中心地〉が多く、〈公共建築群の一面〉では、他の施設と共有可能な空間が必要であり、〈市域の中心地〉では、市庁舎として独立した機能的な空間でなければならない。〈様式〉は、〈市民生活の中心地〉に多い。他の立地場所に比べ、シンボリックな要素が少ないため、市庁舎の意匠として〈様式〉を求める傾向にある。〈環境〉は、〈公共建築群の一面〉以外の立地場所に多い。〈公共建築群の一面〉は、他の施設と共同利用が可能であるため立地場所に周囲との調和を図る要素があり、〈設計意図〉として特記する必要がないものと考えられる。以上のことから、〈立地状況〉と〈設計意図〉との関係は、立地場所が満たしていない要素を〈設計意図〉として重視していることが分かる。

2-3-3 設計意図と計画条件の比較

ここでは、市民空間に求められる事項である〈設計意図〉と市の基礎的状況である「計画条件」を比較し、両者の関係性を図2-3-6に示す。

〈設計意図〉と「時代性」の関係を見るため、〈設計意図〉として注目された年代を示す。全体的には、〈交流〉と〈空間性〉を求める傾向にある。〈交流〉は1950年代、1970～1990年代、〈機能〉は1960年代、〈環境〉は1990～2000年代で注目度が高い。

〈設計意図〉と「地域性」の関係において、「地方」が市民空間に求める〈設計意図〉は、「北海道・東北」が〈空間性〉、それ以外の地方では〈交流〉が多く、中部、四国・中国では〈機能〉も重視している。「市の人口」の関係において、全体的に〈交流〉が多いが、人口50万人以上の大規模市ほど〈様式〉が多くなっている。

〈設計意図〉と「市庁舎の独自性」の関係において、「延べ床面積」、「入口設置階面積」、「市民空間面積」ともに〈交流〉を求める傾向にあるが、平均値より小規模市庁舎ほど〈空間性〉や〈機能〉、大規模市庁舎ほど〈様式〉や〈環境〉を重視する傾向にある。以上のことから、〈設計意図〉と「計画条件」の関係は、都市規模、市庁舎の面積規模によって〈設計意図〉が異なる傾向にある。

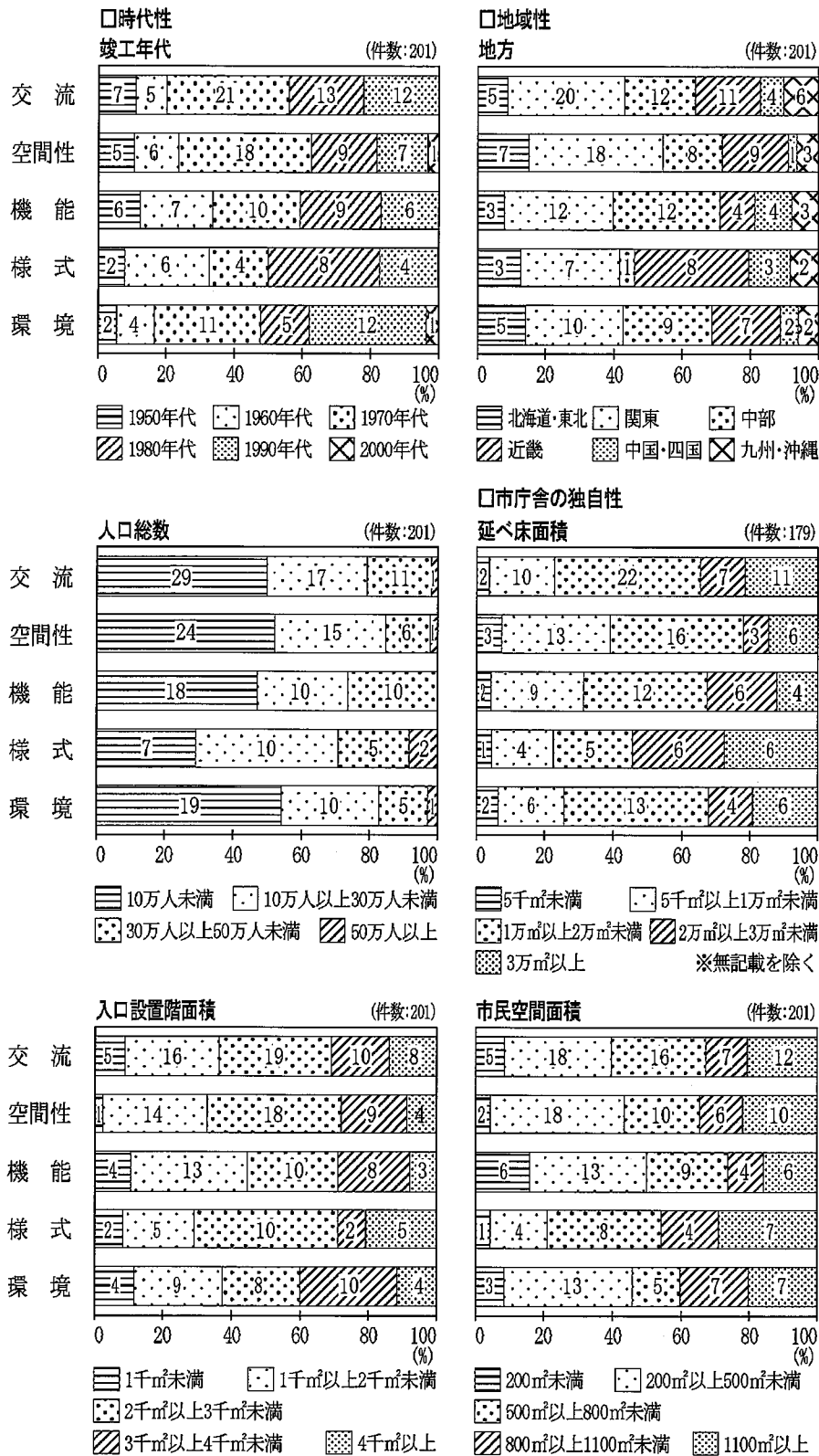


図2-3-6 設計意図と計画条件の比較

第4節 雑誌掲載図面にみる市庁舎の市民空間

2-4-1 雑誌掲載図面の分析

設計図面を〈設計意図〉が形として示図されたものとして捉え、170市庁舎の雑誌掲載図面について入口・市民空間・手続き窓口空間^{注9)}・事務空間の位置関係から整理分類した。その結果を図2-4-1に示す。

市民空間が手続き窓口空間と一体の空間として存在しているものを〈一体型〉、市民空間と手続き窓口空間の境界が明確であり、市民空間が入口側に配置されているものを〈前面型〉とする。そして、市民空間が事務空間に対して並んで配置される〈並列型〉、事務空間に挟まれる〈挟み型〉、事務空間に囲まれる〈包囲型〉、同じく市民空間が事務空間に囲まれているが、手続き窓口空間が回廊のように配置される〈回廊型〉、市民空間が手続き窓口空間や事務空間とは別の棟または階に配置される〈独立型〉を合せた9つに分類した。

2-4-2 市民空間の位置関係と市庁舎の計画条件の比較

「計画条件」をもとに「市民空間の位置関係」の傾向を把握するため両者の関係を比較し、傾向が見られるものを図2-4-2に示す。

「市民空間の位置関係」と「時代性」の関係において、全体的に見ると、初期に建設された市庁舎には〈前面回廊型〉と〈前面並列型〉が多く、年代が進むに伴い〈挟み型〉に移行する。市庁舎竣工年では、〈前面並列型〉は1950年代と1970年代、〈一体挟み型〉は1990年代、〈前面挟み型〉は1960年代以降、〈前面回廊型〉は1950～60年代に多い。

「市民空間の位置関係」と「地域性」との関係において、「地方」では、〈包囲型〉は北海道・東北に多く、〈一体挟み型〉は関東、〈前面挟み型〉は中部と近畿、〈前面並列型〉は中国・四国と九州・沖縄に多い。以上のことから、日本列島の北に位置する地域ほど市民空間が市庁舎の内部に設置された〈包囲型〉が多く、南に下るほど市民空間が前面に設置された〈前面挟み型〉、市民空間が外部と連続した〈前面並列型〉に移行する。「人口総数」では、全体的にみると〈前面挟み型〉と〈前面並列型〉が多い。前者は50万人未満の市、後者は50万人以上の大規模市に多く見られる。

「市民空間の位置関係」と「市庁舎の独自性」の関係において、「延べ床面積」、「入

口設置階面積」、「市民空間面積」とともに〈前面並列型〉と〈前面挟み型〉が多い傾向にあるが、〈前面回廊型〉は平均値より小規模市庁舎に多い傾向にある。以上のことから、市庁舎の市民空間は、〈前面並列型〉や〈前面挟み型〉に見られるように市民空間が前面に設置されるものが多い。

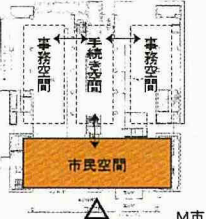

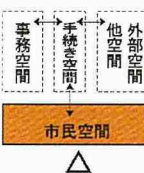
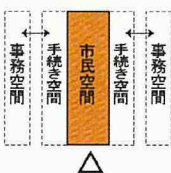

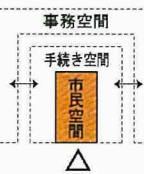
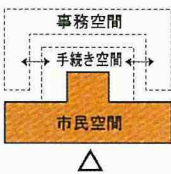

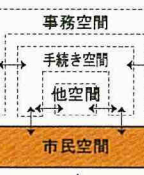
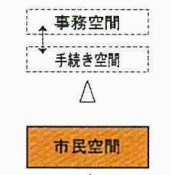
<p>市民空間の位置関係を示す事例</p>	<p>市民空間：市庁舎の主な市民空間(ホール・ロビー・ギャラリー等)</p> <p>手続き空間：手続きをする際に必要な空間(窓口カウンター・待合・客溜等)</p> <p>他空間：その他の空間(中庭など上記以外の市民空間又は市民空間・事務空間に当てはまらない空間)</p> <p>事務空間：窓口が設けてある事務空間</p> <p>△：入口</p> 		
<p>位置関係</p>			
<p>型名(件数)</p>	<p>A 一体並列型(18)</p>	<p>B 前面並列型(34)</p>	<p>C 一体挟み型(22)</p>
<p>位置構成</p>	<p>市民空間が手続き空間と一体となっており、事務空間と並んで配置されている。</p>	<p>市民空間が入口側に配置、手続き空間と事務空間、他空間が並んで配置されている。</p>	<p>市民空間が手続き空間と一体となっており、事務空間に挟まれて配置されている。</p>
<p>位置関係</p>			
<p>型名(件数)</p>	<p>D 前面挟み型(36)</p>	<p>E 一体包囲型(12)</p>	<p>F 前面包囲型(18)</p>
<p>位置構成</p>	<p>市民空間が入口側に配置され、手続き空間が事務空間に挟まれて配置されている。</p>	<p>市民空間が手続き空間と一体となっており、事務空間に囲まれて配置されている。</p>	<p>市民空間が入口側に配置され、手続き空間が事務空間に挟まれて配置されている。</p>
<p>位置関係</p>			
<p>型名(件数)</p>	<p>G 一体回廊型(6)</p>	<p>H 前面回廊型(21)</p>	<p>I 独立型(3)</p>
<p>位置構成</p>	<p>市民空間が手続き空間と一体となっており、事務空間と他の空間で挟まれた待合が回廊式になっている。</p>	<p>市民空間が入口側に配置され、事務空間と他の空間で挟まれた手続き空間が回廊式になっている。</p>	<p>市民空間が、手続き空間や事務空間とは別の階または別の棟に配置されている。</p>

図2-4-1 市民空間の位置関係による分類

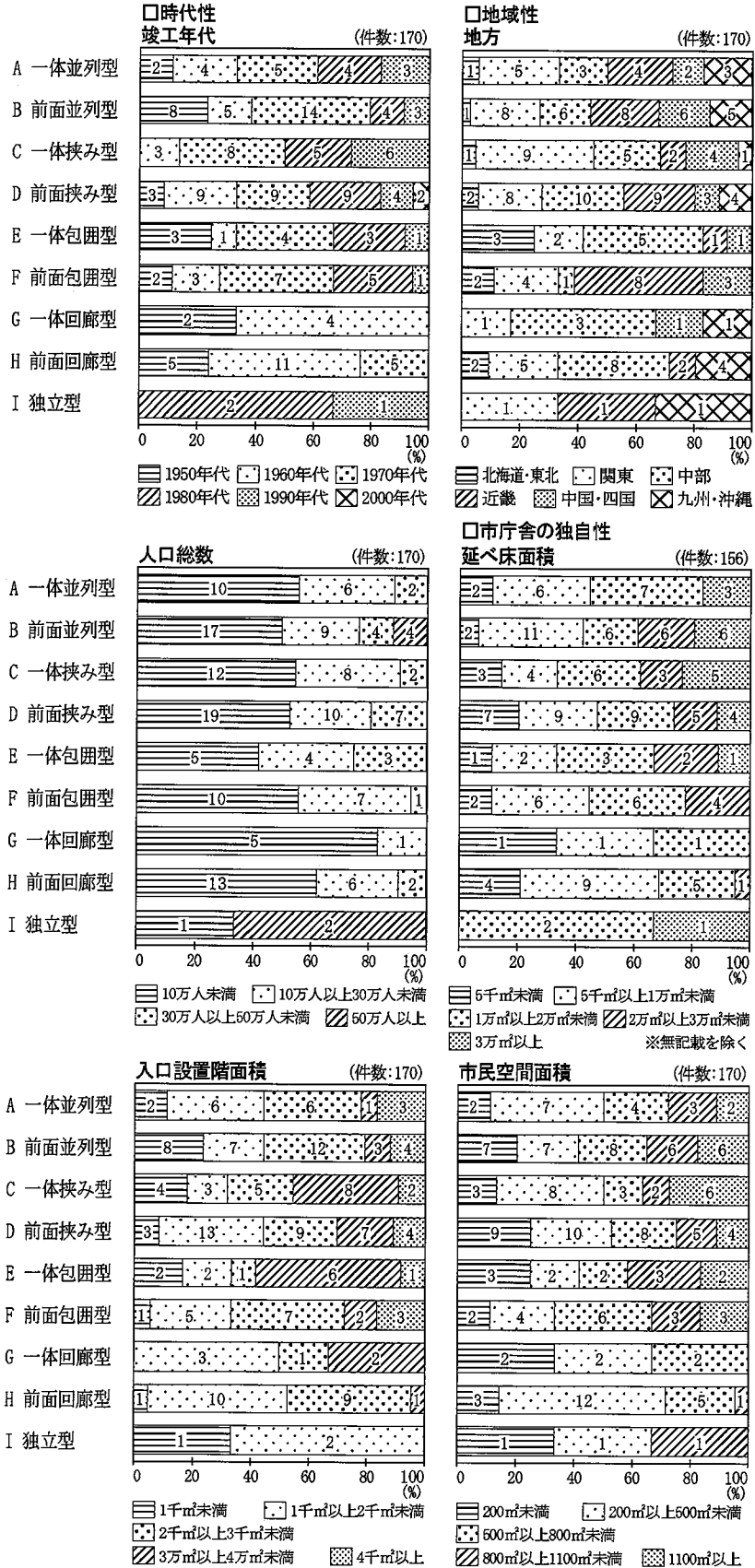


図2-4-2 市民空間の位置関係と計画条件の比較

第5節 建築系雑誌の掲載文と掲載図面にみる市民空間の傾向

掲載図面には、設計意図をもとに立地状況を活かした理想的な空間が示されている。ここでは、市庁舎の市民空間における設計意図と図面の関係を明らかにするために、〈設計意図〉が求める「市民空間の位置関係」を図2-5-1に示す。

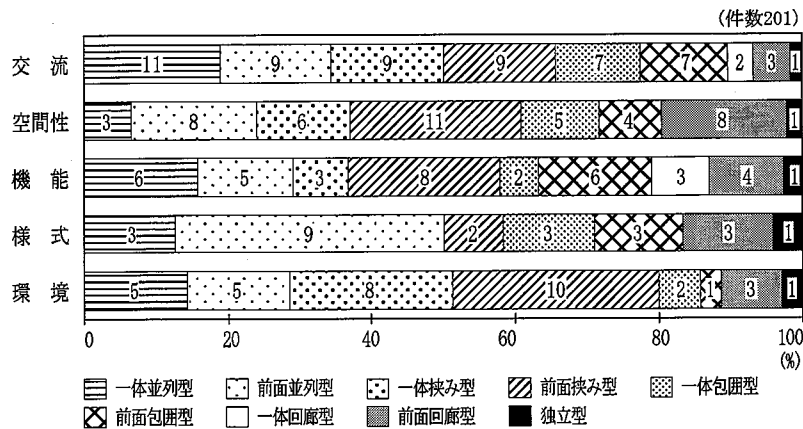


図2-5-1 設計意図と市民空間の位置関係

〈交流〉が求められる場合の位置関係は〈並列型〉と〈挟み型〉であり、市民空間が大きく取れる形態である。〈空間性〉は、〈前面挟み型〉と〈前面並列型〉、〈前面回廊型〉が多く、いずれも市民空間が入口付近に設置されている。〈機能〉は、〈前面挟み型〉、〈一体並列型〉、〈前面包囲型〉が多い。〈様式〉は、〈並列型〉と〈包囲型〉に多く見られ、〈包囲型〉は、他の位置関係に比べて左右対称の平面になりやすく、統一感を重視した建物になるためと考えられる。以上のことから、市庁舎における市民空間には、設計意図にふさわしい市民空間の位置関係が認められる。このように市民空間は、〈交流〉を生み出す空間として計画され、入口付近にまとまりをもった形として実現される。そこに「計画条件」が加えられることによって、市に適したシンボルとして市民が利用しやすい空間となり、それが市民空間の特徴となる。

第6節 まとめ

本章では、「計画条件」、「雑誌掲載文」、「雑誌掲載図面」の3点について傾向を把握し、「雑誌掲載文」として「設計意図」と「計画条件」を比較したものを図2-3-6、「雑誌掲載図面」として「市民空間の位置関係」と「計画条件」を比較したものを図2-4-2に示した。両者の図から件数が最も多いものと、2番目に多いものを抽出し、図2-6-1を作成した。そこから市民空間の傾向と特徴をまとめる。

(1)市庁舎の市民空間は、時代とともに面積規模の拡大が求められている。しかしながら、市庁舎の敷地面積は一定であることから、市庁舎が多層化する傾向にある。その中で市民空間は、入口付近に設けられ、待合のための空間と合せて利用されている。

(2)市庁舎の市民空間は、寒冷地では内部に設置される〈包囲型〉、温暖地では外部に開かれる〈前面型〉が多く、地域による特徴が見られる。

(3)市庁舎の市民空間は、〈交流〉を生み出す空間として計画されている。市庁舎の規模が大きくなるとともに、市民空間に対する利用要求が多様化し、地域交流の中心的な場所としての役割が求められる。

(4)市庁舎の市民空間は、市庁舎の計画条件によって変化が見られるが、市民の利用状況に応じて〈交流〉を促す場所として、より利用しやすい市民空間の創出が求められているという点で「共通性」が見られる。

以上のことから市庁舎竣工当時の市民空間は、各時代に即した空間として、また、地域の交流の場として重要な空間として位置づけられていることがわかった。これは、市民空間が市民利用に応じたゆとりを備えた空間として、市庁舎の中心に据えられている。

注

注1)人口総数は、「国勢調査」より竣工年に該当する数値を用いた。「国勢調査」は5年ごとであるため、1952年の場合は1950年の数値を、1953年の場合は1955年の数値を使用した。

注2)市域面積は、「国勢調査」より竣工年に該当する数値を用いた。「国勢調査」は5年ごとであるため、1952年の場合は1950年の数値を、1953年の場合は1955年の数値を使用した。

注3)各雑誌に掲載された総延べ床面積を用いた。記載が無いもの14庁舎については、「市庁舎の独自性」から除外した。

注4)入口設置階面積は、雑誌に記載されているものが少ないため、プランメーターを用いて面積測定を行った。

注5)本稿では、下記3点を基準として市民空間を特定し、プランメーターを用いて面積測定を行った。

(1)ホール、市民ホール、エントランスホール、市民ロビー、ロビーなど、市民が集うことが想定される室名をもった空間を「市民空間」する。

(2)手続き窓口と市民空間が一体になっている場合は、手続き窓口に椅子を置いた場合の座席位置を考慮し、手続きに必要な空間(1m)として、1m離れた地点から「市民空間」とする。

(3)室名が無記載の場合、入口との位置関係から設計上(1)に該当する空間は「市民空間」する。

注6)本研究における「地方」の分類について、雪が降る地域と降らない地域では、市庁舎の状況、設備面も異なると予想されるが、新市庁舎建設の波及傾向及び市民空間の位置関係に着目することが本稿の目的であるため研究対象市庁舎数を平均化することを優先し、地方を6区分とした。

注7)下記の雑誌掲載文(『建築画報』1979年8月号p. 42の一部)から分類項目①～⑥を示す。

[雑誌掲載文]

本計画はこの好条件を最大限活かし、各建物と外構とのかかわり合いの中に、何より市民に親しまれる環境^①を創出することをテーマとしたものである。(中

略)公園の一部に庁舎^②が建てられているような趣にして、市民に親しまれる^③雰囲気をかもし出すよう意図した。(中略)市民ホールは、単に庁舎のロビーといった機能だけでなく、いわば東海市を代表する市民ロビー^④となるようなスケールのものでした。同時に吹抜けと回廊を介して、議会と首脳部を同じレベルで結合させ、市民との精神的コミュニケーション^⑤を助長する空間とした。市民はこの空間に立って庁舎内の活動の全容を把握することができるし、不特定多数の人々の情報交流の場^⑥ともなり得る。

[分類項目]

①設計意図:地域 ②立地状況:公園内 ③設計意図:交流 ④設計意図:様式 ⑤設計意図:交流 ⑥設計意図:交流 ⑦設計意図:地域

注8)複数の雑誌に掲載された市庁舎で同文の場合は、分析対象事項として重複を避けた。

注9)手続き窓口空間とは、主に市民が行政手続きをする際に必要な空間を示す。例えば、窓口カウンター、窓口カウンター前の順番待ちに利用される待合空間である。

第3章

アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較

第1節 はじめに

前章では、建築系雑誌に掲載された市庁舎建築170事例を対象として、『市民空間』を市庁舎内で市民が集えるように設定された空間であり、かつ、特定の要件がなくとも自由に入出りが可能でまとまりをもつ空間」と定義し、雑誌掲載文章と掲載図面から市民空間の特徴について分析を行った。その結果、市庁舎計画時点での市民空間は、各時代に即した空間として、また、地域の「交流の場」であったことから、本章では、市民空間が実際に「交流の場」としてどのように利用されているか、市民空間の位置や面積、利用状況などから、市民空間の現状を把握し、空間的特質とその変遷を明らかにする。

既往研究として、市庁舎の内部の公共領域に着目した研究では、市町村の合併に伴う市庁舎内部空間の変化を扱ったものとして、熊本県と長崎県の市庁舎の事例を扱った桂英昭らの研究^{10~15)}、東大阪市の事例を扱った柏原士郎らの研究^{16, 17)}、地域施設計画のあり方を論じた徳田光弘・友清貴和の研究^{18, 19)}がある。また、市庁舎の内部空間を扱った庁舎の「開放性」の分析を試みた山本英史・大垣直明の研究^{5, 20)}、市庁舎の空間構成に関する研究として中井邦夫・坂本一成の研究⁶⁾、市庁舎の窓口空間を扱った中村真吾らの研究⁸⁾がある。これらの研究に対し本章は、交流空間としての市民空間のあり方、市庁舎における市民空間の重要性と建築計画上の特徴を見出すものである。

本章では、市庁舎における市民空間は、市民に利用されることが望まれる空間であるが、その現状は、市民空間を維持管理する立場である市の体制や市の状況把握と関連することから、市庁舎管理部局の担当者にアンケート調査を実施した。アンケート調査項目のうち「市庁舎の計画条件」と「市民空間の運用状況」に関する2項目と、現状の市庁舎平面図を分析対象とし、各市庁舎の市民空間の実態とその運用に関する方向性を検討するため、次の手順で進める。

- (1) 市庁舎の計画条件の分析する[2節2項]。
- (2) 市民空間の運用状況の分析する[2節3項]。
- (3) 現状図面による空間のつながりから市民空間の位置関係の分類する[3節2項]。
- (4) 市民空間の位置関係と計画条件を比較する[3節3項]。

(5) 市民空間の位置関係と運用状況を比較する[3節4項]。

(6) 市民空間の空間的特質を明確化する[4節]。

第2節 市民空間の現状

3-2-1 調査の概要

1) 調査目的

市庁舎の市民空間の現状を把握するために、市庁舎管理部局の担当者に対し、「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査を実施した^{注1)}。調査概要を表3-2-1に示す。

表3-2-1 調査概要

調査対象者	市庁舎管理部局担当者	調査対象：2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市 調査項目：市庁舎の計画条件：市民空間の名称、市庁舎竣工年代、市民空間面積、市民空間の空間機能 市民空間の運用状況：利用可能日、催し開催状況、利用頻度 調査方法：各市庁舎管理部局の担当者に郵送で送付し、同封の返信用封筒にて返信してもらい回収を行う
調査期間	2006年7月1日～7月31日	
配布数	235	
回収数	166	
回収率(%)	70.6	

2) 調査項目

アンケート調査において、「市庁舎の計画条件」として市民空間の名称、市庁舎竣工年代、市民空間面積、市民空間の空間機能、「市民空間の運用状況」として、利用可能日、催し開催状況、利用頻度について回答を求めた。アンケート調査項目抽出の枠組みを図3-2-1に示し、アンケート用紙を次項に示す。

3) 調査対象

2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市を対象とし、表3-2-2に示す。政令指定都市においては、市民の窓口として、区役所が設置されているため、政令指定都市以外の市庁舎の市民空間とは役割が異なることから研究対象から除いた。

4) 調査方法

各市の市庁舎管理部局の担当者へ郵送による配票調査を実施した(配布数:23市、回収数:166市(表3-2-3)、回収率:70.6%)。

5) 調査期間

2006年7月1日から2006年7月31日。

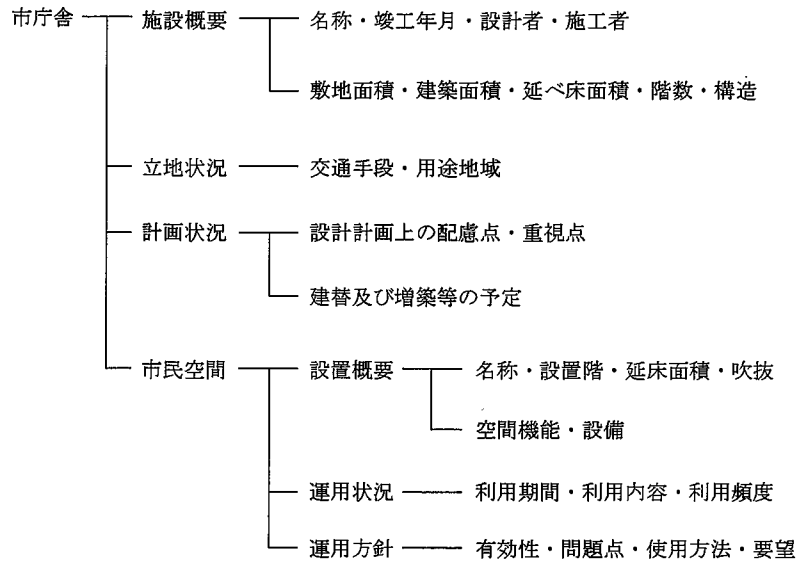


図3-2-1 アンケート調査項目抽出の枠組み

3-2-2 市庁舎の計画条件の分析

アンケート調査では、市民空間を「市民が特定の用がなくとも自由に利用できる場所」と定義し、それをもとに各市において市民空間として認識されている空間について回答を求めた。調査データは資料1に示す。

市民空間の名称として回答を得たものを分類し、図3-2-2に示す。市民空間の名称に「玄関」や「エントランス」という用語を用いているものを〈エントランス系〉、「ロビー」や「待合」があるものを〈ロビー・待合系〉、「ホール」や「多目的」があるものを〈ホール系〉とした。そして、「相談」や「談話」などを「相談系」、「情報」や「ギャラリー」は〈情報・展示系〉、「食堂」や「売店」は〈商業系〉、「展望」とあるものは〈展望施設系〉とし、それら以外のものを〈その他〉として、8分類した。

各系統の中で多い市民空間の名称は、〈エントランス系〉ではエントランスホールが13件、〈ロビー・待合系〉では市民ロビーが31件、〈ホール系〉では市民ホールが58件、〈相談系〉では市民サロンが7件、〈情報・展示系〉では、市民ギャラリーが4件、〈商業系〉では食堂が4件、〈展望施設系〉では展望ロビーが9件である。全体的に市民空間の名称には、「市民」という用語が多く用いられている。

次に166市庁舎の実態を把握するために「市庁舎の計画条件」を図3-2-3に示し、項目ごとに傾向をみる。

平成 18 年 7 月 1 日

〇〇市
管財課 庁舎管理係
市庁舎管理担当者様

名古屋工業大学大学院社会工学専攻
教授 松本直司

市役所（本庁舎）の市民空間に関するアンケートと資料提供のお願い

拝啓

盛夏の候、ますますのご清祥のことと、お慶び申し上げます。

私どもの研究室では、開かれた市庁舎には市民空間が重要であると考え、政令指定都市を除く人口 10 万人以上の 235 市を対象として、市民空間に関するアンケート調査と資料調査を企画しました。調査結果から市民空間における課題を分析し、市民が快適に過ごすための市民空間を提案したいと思っております。

上記の主旨をご理解いただきまして、アンケート調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

アンケート[1]の回答は、**市庁舎施設管理担当者様**にお願いいたします。アンケート結果は、統計処理をいたしますので、個別の都市や個人にご迷惑をおかけすることはありません。集計結果につきましては、後日報告させていただきます。

収集資料は、下記[2]のとおりです。資料収集の際に、情報公開等の手続きが必要でしたら、ご指示の程お願い申し上げます。

[1]と[2]につきましては、同封の返信用封筒にて**7月31日**までにご返送いただきますようお願い申し上げます。

敬具

[1]回収資料

① アンケート

[2]請求資料

- ② 市民がよく利用する階（市民空間が設置されている階）の竣工時の平面図
- ③ 市民がよく利用する階（市民空間が設置されている階）の現状の平面図
- ④ 市民空間の天井高が記載されている断面図
- ⑤ 配置図
- ⑥ 近年、市町村合併（「平成の大合併」）が行われた市で、市民がよく利用する階の平面図において、合併前と合併後を比べ変更がある場合、変更点が明確な平面図
- ⑦ ②③の図面で、1階平面図が含まれていない場合は、1階平面図
- ⑧ 市勢要覧

※収集図面資料は、こちらで貼り合わせますので A3 でコピーをしていただきますようお願い申し上げます。また、送料が 390 円を越える場合は、後日集計結果をお送りする際に不足料金分の切手を同封させていただきます。

名古屋工業大学大学院工学研究科
博士後期課程社会工学専攻
船曳悦子

<問い合わせ先>

TEL・FAX：078-851-8778（船曳）

（留守の場合には、留守番電話をご利用下さい）

E-mail：e.funabiki@k7.dion.ne.jp

市役所（本庁舎）の市民空間の利用に関するアンケート

1. 市役所（本庁舎）についてお答え下さい。

市役所名	
竣工年月	年 月
設計者	
施工者	
敷地面積	m ²
建築面積	m ²
総延床面積	m ²
階数	地上 階, 地下 階, 塔屋
構造	鉄筋コンクリート造 ・ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ 鉄骨造
用途地域	

2. 市役所（本庁舎）全体についてお答え下さい。

(1) 市民が来庁する際の主な交通手段について、多いと予想される順に番号を入れて下さい。

電車	バス	自家用車	自転車	徒歩	その他

(2) 市民利用に配慮した空間があれば、全てご記入下さい。

(例. 喫煙室、相談室、情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ等)

[]

(3) 現庁舎建設の際に計画上配慮された点及び重要視された点をご記入下さい。

当時のことをご存知の方がいらっしゃいましたら、ご相談下さい。

[]

(4) 現在、本庁舎の建替及び増築等予定はありますか。

1. ある (年 月竣工予定)

2. ない

3. その他 ()

(5) (4)で1.と回答された市にお尋ねします。計画上重要視している点をご記入下さい。

[]

(6) (4)で1.と回答された市にお尋ねします。建替及び増築計画の際に、市民空間をどのように計画されていますか。

[]

3. 市民空間の現状について

(1)本アンケートでは、「市民空間」を次のように定義しております。

「市庁舎」は、基本的に市民が自由に出入り可能な公共建築であるが、その中で「市民空間」は、市民が特定の要件がなくても出入りしやすい場所、市民が自由に利用できる場所とする。

貴市においてこの定義に当てはまる「市民空間」の名称（呼び方）について、下記の選択肢と一致するものに○をつけて下さい。選択肢にない空間についてはその他の欄にご記入下さい。

- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|-----------|
| 1. エントランス | 2. エントランスホール | 3. ロビー | 4. 市民ロビー |
| 5. ホール | 6. 市民ホール | 7. 広場 | 8. 市民広場 |
| 9. 客溜 | 10. 市民室 | 11. 待合 | 12. 待合ロビー |
| 13. 待合ホール | 14. 展望ロビー | 15. 展望ホール | 16. 展望室 |
| 17. その他（ | | | ） |

(2)下記の質問について、(I)には市の方針として明確な意見があればご記入下さい。(II)には市庁舎管理担当者としての意見をご記入下さい。

①市民空間が有効に利用されていると思われる点をご記入下さい。

(I) []

(II) []

②市民空間の問題点をご記入下さい。

(I) []

(II) []

③望ましいと思われる市民空間の使用方法をご記入下さい。

(I) []

(II) []

④市民空間はどのような空間であるべきとお考えですか。

(I) []

(II) []

(3) (1)で○をつけていただいた「市民空間」あるいは「その他」の空間について1室ずつ次頁の質問にお答え下さい。

[記入方法] 市民空間が1室の場合は、**市民空間1**にご記入下さい。

市民空間が2室の場合は、**市民空間1**と**市民空間2**にご記入下さい。

市民空間が3室の場合は、**市民空間1**と**市民空間2**と**市民空間3**にご記入下さい。

市民空間が3室以上ある場合は恐れ入りますが、用紙を複写していただきご記入いただきますようお願い申し上げます。

市民空間 1

①概要

市民空間名	
市民空間の設置階	
市民空間設置階の延床面積	㎡
市民空間の延床面積	㎡
市民空間における吹抜	有 ・ 無

②主要な空間機能について該当する番号に○をご記入下さい。複数回答可

1. 手続きのための待合 2. 待合せ 3. 休憩 4. 展示
 5. コンサート 6. 講習会 7. 喫煙所 8. 喫茶
 9. 食堂 10. 団らん 11. 軽作業 12. 防災拠点
 13. その他 ()

③主要な設備について該当する番号に○をご記入下さい。複数回答可

1. イス 2. ソファ 3. テーブル 4. 灰皿
 5. 自動販売機 6. ゴミ箱 7. 植栽 8. 冷水機
 9. ベビーベッド 10. 芸術作品(彫刻) 11. 芸術作品(絵画) 12. 芸術作品(壁画)
 13. テレビ 14. 庭
 15. その他 ()

④利用が可能な日について該当する番号に○をご記入下さい。

1. 平日のみ 2. 平日と土曜日 3. 平日と日曜日 4. 祝日以外の日 5. ほぼ年中
 6. その他 ()

⑤市民向けの催しの開催状況について該当する番号に○をご記入下さい。

1. 1週間に1回以上 2. 2週間に1回以上 3. 1ヶ月に1回以上
 4. 3ヶ月に1回以上 5. 6ヶ月に1回以上 6. 1年に1回以上
 7. 行っていない 8. その他 ()

⑥⑤において市民向けの催しがある場合、その内容についてご記入下さい。

[]

⑦市民による市民空間の利用頻度について該当する番号に○をご記入下さい。

1. よく利用されている 2. 利用されている 3. どちらともいえない
 4. あまり利用されていない 5. 全く利用されていない
 6. その他 ()

4. ご記入いただきました方の連絡先をお伺いします。何か不明な点があった場合、連絡させていただきます。個人的にご迷惑をおかけいたしません。

お名前	部署
TEL	FAX
E-Mail	

ご協力どうもありがとうございました。

表3-2-2 調査対象市庁舎一覧

市名				
函館市	上尾市	相模原市	小牧市	出雲市
小樽市	草加市	秦野市	稲沢市	岡山市
旭川市	越谷市	厚木市	東海市	倉敷市
釧路市	戸田市	大和市	津市	津山市
帯広市	入間市	伊勢原市	四日市市	呉市
北見市	朝霞市	海老名市	松阪市	三原市
苫小牧市	新座市	座間市	桑名市	尾道市
江別市	富士見市	新潟市	鈴鹿市	福山市
青森市	三郷市	長岡市	伊賀市	東広島市
弘前市	ふじみ野市	三条市	大津市	下関市
八戸市	市川市	新発田市	彦根市	宇部市
盛岡市	船橋市	上越市	草津市	山口市
一関市	木更津市	富山市	宇治市	防府市
石巻市	松戸市	高岡市	岸和田市	岩国市
秋田市	野田市	金沢市	豊中市	周南市
横手市	成田市	小松市	池田市	徳島市
山形市	佐倉市	白山市	吹田市	高松市
鶴岡市	習志野市	福井市	高槻市	丸亀市
福島市	柏市	甲府市	守口市	松山市
会津若松市	市原市	長野市	枚方市	今治市
郡山市	流山市	松本市	茨木市	新居浜市
いわき市	八千代市	上田市	八尾市	西条市
水戸市	我孫子市	飯田市	富田林市	高知市
日立市	鎌ヶ谷市	佐久市	寝屋川市	大牟田市
土浦市	浦安市	岐阜市	河内長野市	久留米市
古河市	八王子市	大垣市	松原市	春日市
取手市	立川市	多治見市	大東市	佐賀市
つくば市	武蔵野市	各務原市	堺市	唐津市
ひたちなか市	三鷹市	浜松市	和泉市	長崎市
筑西市	青梅市	沼津市	箕面市	佐世保市
宇都宮市	府中市	三島市	羽曳野市	諫早市
足利市	昭島市	富士宮市	門真市	熊本市
佐野市	調布市	富士市	姫路市	八代市
小山市	町田市	磐田市	尼崎市	大分市
那須塩原市	小金井市	焼津市	明石市	別府市
前橋市	小平市	掛川市	西宮市	宮崎市
高崎市	日野市	藤枝市	伊丹市	都城市
桐生市	東村山市	豊橋市	加古川市	延岡市
伊勢崎市	国分寺市	岡崎市	宝塚市	鹿児島市
太田市	東久留米市	一宮市	川西市	薩摩川内市
川越市	多摩市	瀬戸市	三田市	那覇市
熊谷市	西東京市	半田市	奈良市	浦添市
川口市	横須賀市	春日井市	樺原市	沖縄市
所沢市	平塚市	豊川市	生駒市	うるま市
春日部市	鎌倉市	刈谷市	和歌山市	235市
狭山市	藤沢市	豊田市	鳥取市	
鴻巣市	小田原市	安城市	米子市	
深谷市	茅ヶ崎市	西尾市	松江市	

表3-2-3 回答のあった市庁舎一覧

市名			
小樽市	船橋市	各務原市	宝塚市
旭川市	木更津市	浜松市	生駒市
釧路市	松戸市	三島市	米子市
帯広市	野田市	富士宮市	出雲市
北見市	成田市	富士市	岡山市
苫小牧市	佐倉市	掛川市	倉敷市
江別市	柏市	藤枝市	津山市
青森市	市原市	岡崎市	呉市
八戸市	流山市	一宮市	三原市
盛岡市	我孫子市	瀬戸市	尾道市
一関市	浦安市	半田市	東広島市
秋田市	八王子市	春日井市	下関市
横手市	三鷹市	豊川市	宇部市
山形市	青梅市	刈谷市	山口市
鶴岡市	府中市	豊田市	岩国市
福島市	昭島市	安城市	周南市
会津若松市	調布市	西尾市	高松市
いわき市	小平市	小牧市	丸亀市
ひたちなか市	日野市	稲沢市	松山市
土浦市	西東京市	東海市	今治市
取手市	平塚市	四日市市	西条市
筑西市	鎌倉市	松阪市	高知市
宇都宮市	藤沢市	桑名市	大牟田市
足利市	茅ヶ崎市	伊賀市	久留米市
小山市	相模原市	大津市	春日市
高崎市	秦野市	宇治市	長崎市
前橋市	大和市	岸和田市	佐世保市
伊勢崎市	伊勢原市	吹田市	熊本市
太田市	海老名市	高槻市	八代市
川越市	座間市	富田林市	大分市
熊谷市	新潟市	寝屋川市	別府市
川口市	新発田市	河内長野市	宮崎市
所沢市	富山市	松原市	都城市
春日部市	金沢市	和泉市	延岡市
深谷市	小松市	箕面市	鹿児島市
上尾市	大垣市	羽曳野市	薩摩川内市
越谷市	白山市	姫路市	那覇市
朝霞市	福井市	尼崎市	浦添市
富士見市	長野市	明石市	沖縄市
三郷市	松本市	西宮市	うるま市
ふじみ野市	長野県飯田市	伊丹市	166市
市川市	多治見市	加古川市	



図3-2-2 市民空間の名称

「市民空間の名称」では、〈ロビー・待合系〉が71件(29.7%)と、〈ホール系〉が69件(28.9%)で多く、〈エントランス系〉が23件(9.6%)、〈展望施設系〉が19件(7.9%)と続く。設置階数については、入口設置階に設けられているものは201件であり、全体の8割以上を占める。その他は、最上階付近の〈展望施設系〉、地下に設けられた〈商業系〉である。

「市庁舎竣工年代」では、「1970年代」が44件(26.5%)で最も多く、「1960年代」が41件(24.7%)、「1980年代」が32件(19.3%)と続く。竣工から既に30～40年を経過した市庁舎が多い状況にある。

「市民空間面積」は、「250㎡未満」が119件(54.1%)で最も多く、「250㎡～500㎡未満」が52件(23.6%)、「500㎡～750㎡未満」が28件(12.7%)と続く。平均368.3㎡であることから平均より狭い市民空間が半数以上である。

「市民空間の空間機能」では、「休憩」が140件(21.3%)で最も多く、「展示」が125

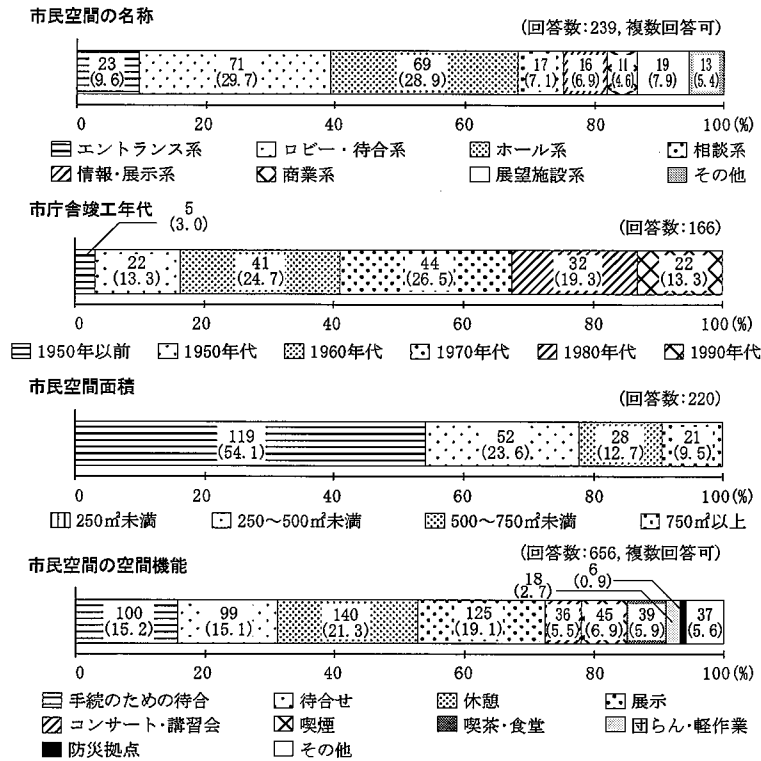


図3-2-3 市庁舎の計画条件

件(19.1%)、「手続きのための待合」が100件(15.2%)、「待合せ」が99件(15.1%)、「喫煙」が45件(6.9%)、「喫茶・食堂」が39件(5.9%)、「コンサート・講習会」が36件(5.5%)と続く。全体的に、「休憩」・「手続きのための待合」・「待合せ」で、全体の5割以上を占めており、静的な滞留行為が空間機能の中心となっている。

3-2-3 市民空間の運用状況の分析

市民空間を提供する市の視点から「市民空間の運用状況」を図3-2-4に示す。

「利用可能日」は、「平日のみ」が183件(75.6%)で最も多く、全体の7割以上を占める。次に、「ほぼ年中」が33件(13.6%)が多い。近年の状況では、一般的に市庁舎はいわゆる「開かれた市庁舎」が目指されているが、今回のアンケート調査の結果から、市民空間の利用状況において徐々に二分される傾向が見られる。

「催し開催状況」については、「行っていない」が116件(49.4%)で最も多く、「1ヶ月に1回以上」が38件(16.2%)、「3ヶ月に1回以上」が20件(8.5%)と続く。市民空間

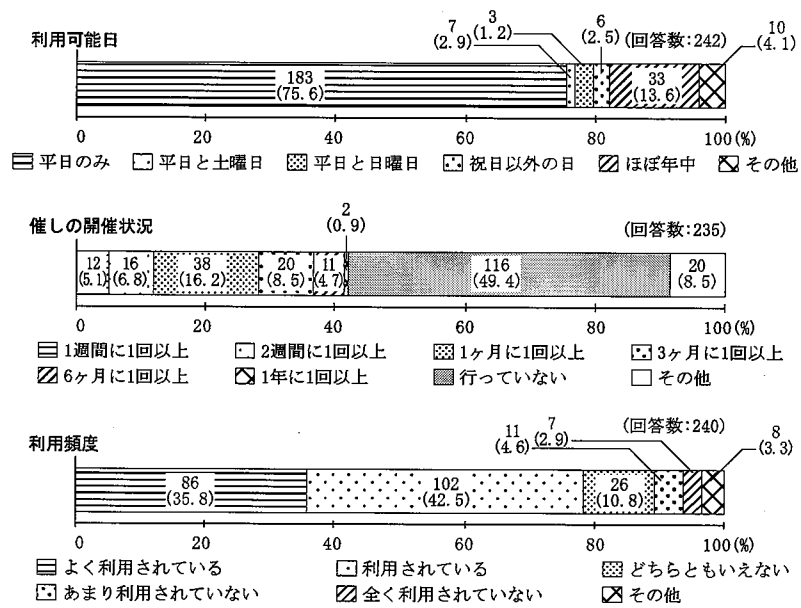


図3-2-4 市民空間の運用状況

で催しを開催することは、定例ではないことを示している。

「利用頻度」は、「よく利用されている」が86件(35.8%)、「利用されている」が102件(42.5%)、両者で8割近くに達していることから、市は、市民空間が市民に利用されている空間であると状況を把握している。

第3節 現状の市庁舎平面図からみた市民空間の実態

3-3-1 分析概要

1) 分析目的

現状の市庁舎平面図について分析を行い、市民空間の現状と比較し、市民空間の特徴を把握する。分析概要を表3-3-1に示す。

表3-3-1 分析概要

分析対象	「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査で回答を得た166市庁舎のうち縮尺1/100~1/300程度の平面図の提供を得た80市庁舎の市民空間
分析項目	現状の市庁舎平面図：市民空間の位置関係 「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査調査： 市庁舎の計画条件…市庁舎竣工年代、市民空間面積、市民空間の名称、市民空間の空間機能 市民空間の運用状況…利用可能日、催し開催状況、利用頻度
分析方法	80市庁舎を対象に、入口設置階の空間のつながりにみる市民空間の位置関係の分析、市民空間の実態調査と比較する。

2) 分析対象

「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査の結果、回答を得た166市庁舎のうち現状図面の提供があった80市を対象とし、表3-3-2に示す。

3) 分析方法：現状の市庁舎の平面図(入口設置階)を対象に市民空間を中心とした空間のつながりを「市民空間の位置関係」として整理分類する。前章で実施したアンケート調査のうち、該当する80市庁舎の「市庁舎の計画条件」と「市民空間の運用状況」について分析する。「市民空間の位置関係」と「市庁舎の計画条件」、「市民空間の位置関係」と「市民空間の運用状況」から実態を捉え、市民空間の特徴を把握する。

3-3-2 80市庁舎の計画条件の分析

分析対象とした80市庁舎実態を把握するために「市庁舎の計画条件」を図3-3-1に示し、項目ごとに傾向をみる。

「市民空間の名称」では、〈ホール系〉が38件(39.2%)と、〈ロビー・待合系〉が35件(36.1%)で多く、〈エントランス系〉が10件(10.3%)と続く。

表3-3-2 調査対象市庁舎一覧

市名			
小樽市	浦安市	瀬戸市	岡山市
江別市	八王子市	春日井市	津山市
盛岡市	青梅市	豊川市	呉市
一関市	調布市	西尾市	三原市
秋田市	日野市	小牧市	尾道市
鶴岡市	平塚市	稲沢市	東広島市
取手市	相模原市	四日市市	宇部市
宇都宮市	伊勢原市	伊賀市	山口市
前橋市	新潟市	大津市	岩国市
高崎市	新発田市	宇治市	周南市
春日部市	富山市	吹田市	高松市
深谷市	小松市	富田林市	丸亀市
上尾市	白山市	河内長野市	今治市
富士見市	松本市	和泉市	大牟田市
ふじみ野市	飯田市	箕面市	久留米市
市川市	大垣市	明石市	佐世保市
船橋市	多治見市	西宮市	八代市
松戸市	各務原市	伊丹市	延岡市
市原市	岡崎市	米子市	那覇市
流山市	一宮市	出雲市	うるま市

80市

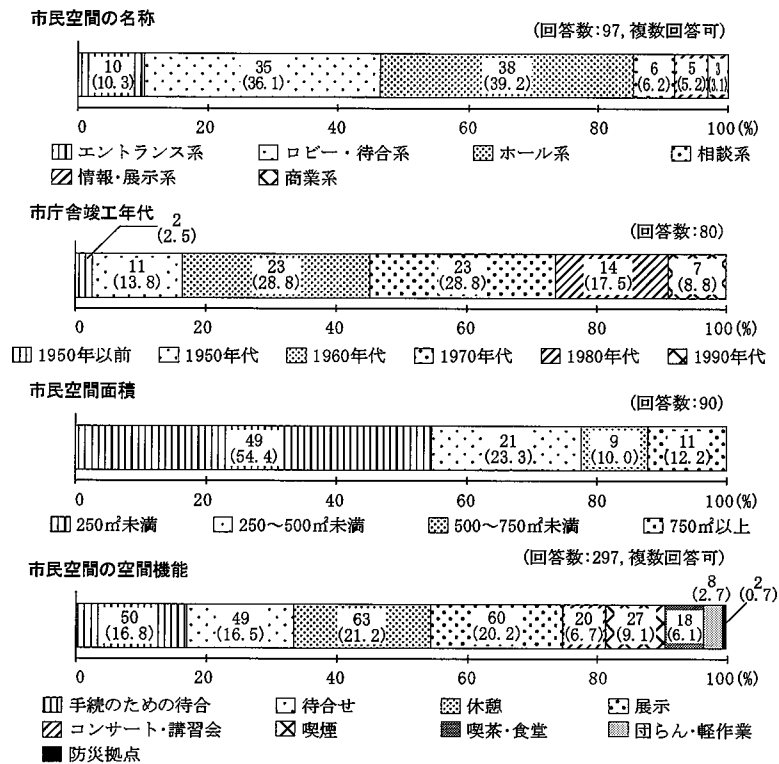


図3-3-1 市庁舎の計画条件(80市庁舎)

「市庁舎竣工年代」では、「1960年代」が23件(28.8%)、「1970年代」が23件(28.8%)で同じで、「1980年代」が14件(17.5%)と続く。竣工から既に30～40年を経過した市庁舎が多い状況にある。

「市民空間面積」は、「250㎡未満」が49件(54.4%)で半数を占め、「250㎡～500㎡未満」が21件(23.3%)、「750㎡以上」が11件(12.2%)と続く。

「市民空間の空間機能」では、「休憩」が63件(21.1%)で最も多く、「展示」が60件(20.2%)、「手続きのための待合」が50件(16.8%)、「待合せ」が49件(16.5%)、「喫煙」が27件(9.1%)、「コンサート・講習会」が20件(6.7%)、「喫茶・食堂」が18件(6.1%)と続く。全体的に、「休憩」・「待合せ」・「手続きのための待合」で、全体の5割以上を占めている。

3-3-3 80市庁舎の市民空間の運用状況の分析

分析対象とする80市庁舎において市民空間を提供する市の視点から「市民空間運用状況」を図3-3-2に示す。

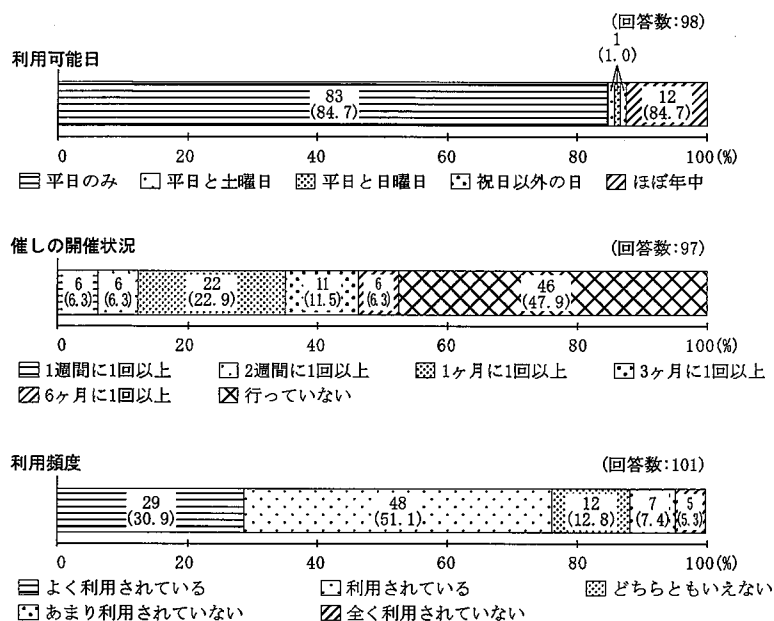


図3-3-2 市民空間の運用状況(80市庁舎)

「利用可能日」は、「平日のみ」が83件(84.7%)で最も多く、全体の8割以上を占める。次に、「ほぼ年中」が12件(12.3%)が多い。

「催し開催状況」については、「行っていない」が46件(47.9%)で最も多く、「1ヶ月に1回以上」が22件(22.9%)、「3ヶ月に1回以上」が11件(11.5%)と続く。市民空間で催しを開催することは、半数に留まっている。

「利用頻度」は、「利用されている」が48件(51.1%)、「よく利用されている」が29件(30.9%)、両方で8割近くに達していることから、市は、市民空間が市民に利用されている空間であると状況を把握していることが分かる。

3-3-4 現状の市庁舎平面図の分類

市民空間の利用は、隣接する空間が影響すると考え、現状の市庁舎平面図を入口・市民空間・手続き空間^{注2)}・事務空間に分類し、市民空間を中心とした空間のつながりをもとに分類したものを「市民空間の位置関係」として図3-3-3に示す。分類方法は以下のとおりである。

市民空間と手続き空間との間に区画がなく一体の空間として存在し、市民空間、手続き空間、事務空間が直列に配置されているものを〈直列型〉、市民空間が前面(入口側)に配置され、市民空間と手続き空間とが区画されているものを〈前面Ⅰ型〉とする。市民空間が手続き空間と事務空間に挟まれているものを〈挟み型〉とし、〈挟み型〉から市民空間が前面(入口側)に配置され、市民空間と手続き空間とが区画されたものを〈前面Ⅱ型〉とする。市民空間が手続き空間と事務空間に囲まれる〈包囲型〉、市民空間が手続き空間や事務空間とは別の棟または階に配置される〈独立型〉を合せ、6分類した。

その結果、第2章で用いた市民空間を中心とした空間領域からの分類「市民空間の位置関係による分類」と比較すると、〈一体包囲型〉・〈前面包囲型〉・〈一体回廊型〉・〈前面回廊型〉が同一の位置関係として〈包囲型〉となった。〈包囲型〉が20件、〈前面Ⅱ型〉が19件、〈前面Ⅰ型〉が17件、〈直列型〉が16件、〈挟み型〉が7件、〈独立型〉が1件と続く。全体的にみると市民空間が、手続き空間と区画して設けられる〈前面Ⅰ型〉・〈前面Ⅱ型〉・〈独立型〉と、手続き空間と一体の空間として存在する〈直列型〉・〈挟み型〉・〈包囲型〉の2つに分かれる。

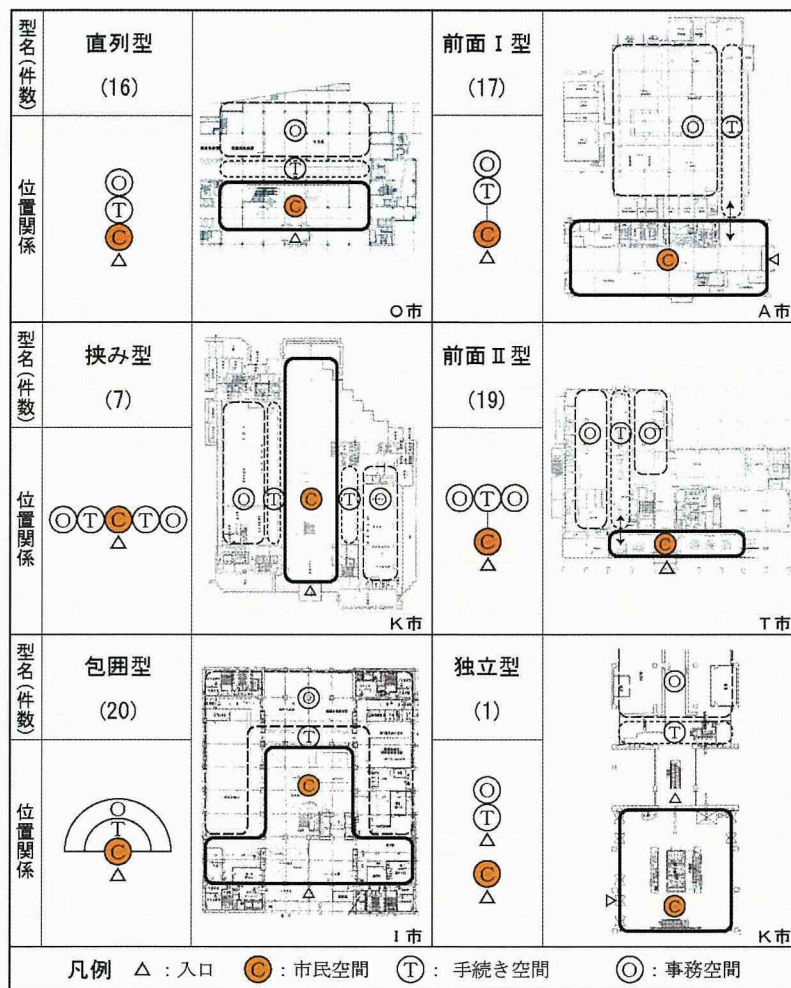


図3-3-3 市民空間の位置関係

3-3-5 市民空間の位置関係と計画条件

「市民空間の位置関係」と「市庁舎の計画条件」から図3-3-4を作成し、市民空間の特徴を把握する。

「市民空間の名称」との関係において、全体的に見ると〈ロビー・待合系〉と〈ホール系〉を用いる場合が多い。〈ロビー・待合系〉は〈包囲型〉・〈前面Ⅰ型〉、〈ホール系〉は〈前面Ⅱ型〉・〈直列型〉・〈挟み型〉に多い。

「竣工年代」との関係において、全年代で見られる位置関係は〈直列型〉・〈前面Ⅰ型〉・〈前面Ⅱ型〉である。竣工年代ごとの傾向を見ると、〈直列型〉と〈前面Ⅰ型〉は1960-70年代、〈挟み型〉と〈前面Ⅱ型〉は1970-80年代、〈包囲型〉は1950-1960年代

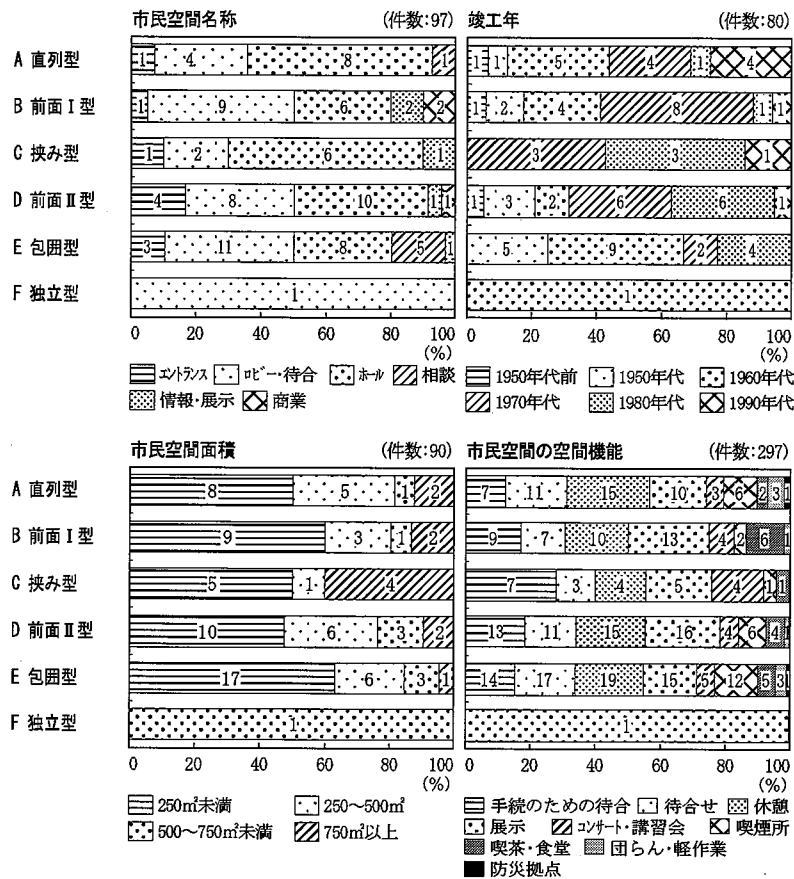


図3-3-4 市民空間の位置関係と計画条件

がそれぞれ多くなっている。以上のことから、1950年代に建設された市庁舎は〈包囲型〉、1960年代は〈直列型〉、1970年代は〈前面型〉、1980年代は〈挟み型〉に移行する傾向が見られる。

「市民空間面積」との関係において、80市の市民空間の平均値は372.9㎡であるのに対し、〈前面Ⅰ型〉と〈包囲型〉は250㎡未満のものが6割を占めており狭く、〈挟み型〉は750㎡以上が4割であり広い。位置関係ごとの市民空間面積の平均は〈包囲型〉が281.0㎡と最も狭く、〈直列型〉は302.8㎡、〈独立型〉は370.0㎡、〈前面Ⅰ型〉は381.4㎡、〈前面Ⅱ型〉は384.3㎡、〈挟み型〉は518.0㎡と続く。

「市民空間の空間機能」との関係において、〈直列型〉と〈包囲型〉は、「休憩」が最も多く、「待合せ」、「展示」、「手続きのための待合」と続く。〈挟み型〉は、「手続きのための待合」、「展示」、「コンサート・講習会」及び「休憩」と続き、〈前面Ⅰ型〉

と〈前面Ⅱ型〉は、「展示」、「休憩」、「手続きのための待合」、「待合せ」となることから、市民空間の位置関係により、利用のされ方に違いがあることが分かる。

3-3-6 市民空間の位置関係と運用状況

市民空間の運用状況は、市が正確に市民空間の状況を把握し、利用に適した市民空間を運用することが重要である。図3-3-5で「利用頻度」、「利用可能日」、「催し開催状況」から市の認識についてその状況を把握する。

「利用頻度」と「利用可能日」の関係において、全体的には「平日のみ」が多いが、「利用可能日」が多いほど「利用頻度」も増える傾向にある。また、「利用頻度」と「催し開催状況」の関係において、催しが多く開催される市民空間ほど「利用頻度」が高くなっている。以上のことから、市は市民空間の状況について、正確に捉えていることを示している。

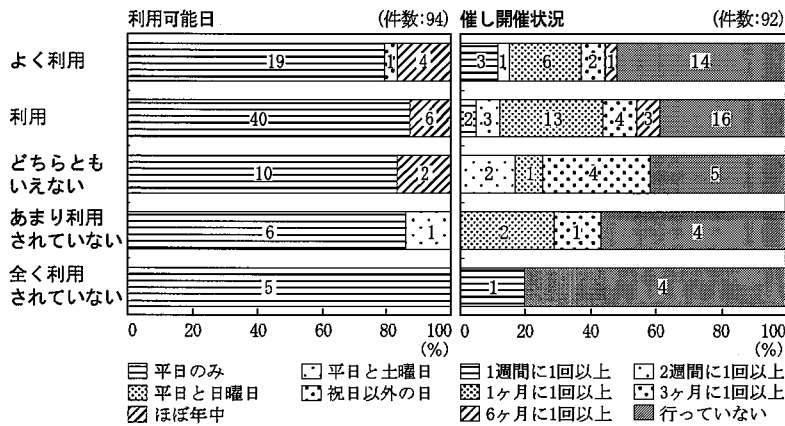


図3-3-5 市の認識と市民空間の運用状況

次に、図3-3-6で「市民空間の位置関係」と「市民空間の運用状況」から、市民空間の特徴を把握する。

「利用可能日」との関係において、全体的に見ると、「平日のみ」が多い。なかでも〈挟み型〉と〈包囲型〉は9割を越えており、平日以外の利用に不向きな市民空間の位置関係である。それに対して〈前面Ⅰ型〉〈前面Ⅱ型〉は、「ほぼ年中」が他に比べて若干多い傾向にあることから、市民空間が区画できる場合には、利用可能日

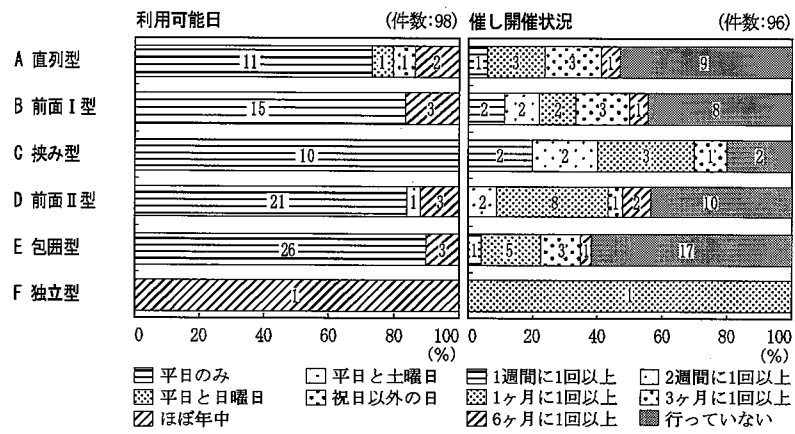


図3-3-6 市民空間の位置関係と運用状況

が増える傾向にある。市民空間が利用される空間にするためには、単に「利用可能日」と「催し開催状況」を増やすだけではなく、それらに適した空間である必要性を示している。

「催し開催状況」との関係において、「挟み型」が最も多く、〈前面Ⅰ型〉〈前面Ⅱ型〉と続く。〈直列型〉と〈包囲型〉については半数以上が催しを行っていない。

第4節 まとめ

本章では、アンケート調査より「市庁舎の計画条件」、「市民空間の運用状況」及び現状平面図をもとにした「市民空間の位置関係」の3点から市民空間の実態を把握し、「市民空間の位置関係」と「市庁舎の計画条件」から図3-3-4、「市民空間の位置関係」と「市民空間の運用状況」から図3-3-6を作成した。それをもとに図3-4-1を作成し、市民空間の空間的特質を述べる。

〈直列型〉は、1960-70年代に建設された市庁舎に多く、市民空間面積は約300㎡で、市民空間は「ホール」と呼ばれ、「休憩」・「待合せ」としての利用が多い。〈前面Ⅰ型〉は、1960-70年代に多く、面積は400㎡以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「展示」・「休憩」としての利用が多い。〈挟み型〉は、1970-80年代に多く、面積は500㎡以上で「ホール」と呼ばれ、「手続きのための待合」・「展示」としての利用が多い。〈前面Ⅱ型〉は、1970-80年代に多く、面積は400㎡以下で「ホール」と呼ばれ、「展示」・「休憩」としての利用が多い。〈包囲型〉は、1950-60年代に多く、面積は300㎡以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「休憩」・「待合せ」としての利用が多い。〈独立型〉は、1960年代に多く、面積は400㎡以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「展示」としての利用が多い。「市民空間の特徴」から、以下のことを明らかにした。

- (1) 交流の場として設置された市民空間は、年代とともに〈包囲型〉から〈直列型〉・〈独立型〉へ、さらに〈前面型〉、〈挟み型〉へと順に移行する。
- (2) 市民空間面積は年代とともに広くなり、「休憩」のための空間から「展示」のための空間として活用されるようになる。
- (3) 近年建設された市庁舎の市民空間ほど催しを頻繁に行う傾向にある。
- (4) 事務空間と市民空間が区画されていない「市民空間の位置関係」では、平日のみの利用に限定されることから、利用される市民空間を計画するには、「利用可能日」や「催し開催日」を増やすなどの市の方針によるものだけでなく、利用に適した「市民空間の位置関係」であることが求められる。

位置関係 (総数)	計画条件				運用状況		
	市民空間名称	竣工年(年代) 1950 — 1990	市民空間面積 (㎡) 狭い — 広い	空間機能	利用可能日 少ない — 多い	催し開催状況 多い — 少ない	行っていない割合 (%)
A 直列型 (16)	ホール		[302.8]	[包含せ] 利用額に [包含せ] 利用額に [包含せ] 利用額に [包含せ] 利用額に	[祝日以外]	[月]回	52.9
B 前面Ⅰ型 (17)	ロビー・待合	1960-70に多い	[381.4]	展示 利用と	[ほぼ年中]	2週間 以上	40.0
C 狭み型 (7)	ホール	1970-80に多い	[518.0]	[手続き]	[平日・土]	[ほぼ年中]	20.0
D 前面Ⅱ型 (19)		1950-60に多い	[384.3]	[包含せ] 利用額に			41.7
E 包囲型 (20)	ロビー 待合	[1960]	[281.0]	[包含せ]		[月]回	[毎月 1回]
F 独立型 (1)		[1960]	[370.0]	[表示]		[月]回	0.0
市民空間の特徴	<p>前面Ⅰ型・包囲型・独立型：市民空間をロビー・待合と称する</p> <p>直列型・狭み型・前面Ⅱ型：市民空間をホールと称する</p> <p>包囲型：1950-60年代に多い</p> <p>独立型：1960年代に多い</p> <p>直列型・前面Ⅰ型：1960-70年代に多い</p> <p>前面Ⅱ型・狭み型：1970-80年代に多い</p> <p>狭み型：「手続のため待合」としての機能が多く、市民空間の機能として一般的な体積場所として用いられることは少ない。</p> <p>包囲型：市民空間面積の平均は、372.9㎡であることから最も広い。</p> <p>前面Ⅰ型：利用可能日が平日に限られている</p> <p>前面Ⅱ型：利用可能日が多い</p> <p>狭み型：利用可能日が平日に限られている</p> <p>前面Ⅰ型・前面Ⅱ型：利用可能日が多い</p> <p>前面Ⅰ型・狭み型：催しものが多い</p> <p>直列型・包囲型：催しを行っていない市民空間が半数を占める</p>						

図3-4-1 市民空間の空間的特質

注

注1)本章で用いるアンケート調査の分析項目以外に、市民空間に対する市の運用方針として、市民空間の有効性、問題点、利用方法、要望について回答を得た。これらについては、次節で分析を行う。

注2)手続き空間とは、主に市民が行政手続きをする際に必要な空間を示す。例えば、窓口カウンター、窓口カウンター前の順番待ちに利用される待合空間である。

第4章

市民空間の運用方針とスペースシンタックス理論を
応用して分析した市庁舎の平面特性との比較

第1節 はじめに

前章では、市庁舎における市民空間は、市民に利用されることが望まれる空間であるが、その現状は、市民空間を維持管理する立場である市の体制や市の状況把握と関連することから、市庁舎管理部局の担当者にアンケート調査を実施した。アンケート調査の3項目のうち「市庁舎の計画条件」と「市民空間の運用状況」に関する2項目と、調査対象市より提供を受けた現状平面図を分析対象とし、各市庁舎の市民空間の実態とその運用に関する方向性を検討した。本章では、アンケート調査における残りの1項目である「市民空間の運用方針」に関する状況と調査対象市より同様の平面図をもとに、その関係性から市民空間の平面的な特性を明らかにし、市民空間の設計手法を求めることを目的とする。

分析手順は下記のとおりである。

- (1) アンケート回答があった166市庁舎を対象に市民空間の運用方針を概観する[2節]。
- (2) アンケート回答と現状平面図の提供を得た80市庁舎を対象に、アンケートの各項目について分析する[3節2項]。
- (3) 現状平面図から市民空間の特徴を客観的に考察するため、市民空間の中心性と隣接する空間との配置関係についてスペースシンタックス理論を応用した分析方法で平面分析を行う[3節3項]。
- (4) 市民空間の状況と市民空間の中心性を比較分析する[3節4項]。
- (5) 分析結果から市民空間の特性を明らかにし、市民空間の設計手法を導く[4節]。

既往研究として、本章で分析手法として用いるスペースシンタックス理論を扱った研究のうち、内部空間の分析においてスペースシンタックス理論を用いたものは、花里俊廣・村木美貴・高橋鷹志の研究²¹⁾、住空間分析を行った田上健一の研究²²⁾、京都における町家と露地の解析を行った木川剛志・古山正雄の研究²³⁾がある。これらの研究に対して本章は、アンケート調査より得た市民空間の状況と市庁舎の現状平面図をスペース・シンタックス理論を用いて数値化し、それらの比較分析から市民空間の特性を導き、それをもとに設計手法を見出すものである。

第2節 市民空間の現状把握

4-2-1 調査の概要

(1) 調査目的

市庁舎の市民空間の現状を把握するために、市庁舎管理部局の担当者に対し、「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査を実施した。その内容を表4-2-1に示す。

表4-2-1 調査概要

調査対象者	市庁舎管理部局担当者	調査対象：2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市
調査期間	2006年7月1日～7月31日	調査項目：市民空間の運用方針：有効利用性、問題認識、使用方法、方向性
配布数	235	調査方法：各市庁舎管理部局の担当者に郵送で送付し、同封の返信用封筒にて返信してもらい回収を行う
回収数	166	
回収率(%)	70.6	

(2) 分析項目

アンケート調査において回答を得た項目のうち、市民空間の運用方針として「有効利用性」、「問題認識」、「使用方法」、「方向性」について分析を行う^{注1)}。

(3) 調査対象

2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市を対象とした。政令指定都市の本庁舎は、区役所が設置されているため、政令指定都市以外の市庁舎の市民空間とは役割が異なると推測できる。そのため本研究では研究対象から除いた。

(4) 調査方法

各市の市庁舎管理部局の担当者へ郵送による配票調査を実施した(配布数:235市^{注2)}、回収数:166市^{注3)}、回収率:70.6%)。

(5) 調査期間

2006年7月1日から2006年7月31日。

4-2-2 市民空間の運用方針の分類

運用方針について、市庁舎管理担当者に対して「市の方針」を訪ねた。運用方針は、「有効利用性」、「問題認識」、「使用方法」、「方向性」の4項目の自由記述による回答を、「設計計画」として〈配置計画〉、〈規模〉、〈空間機能〉、空間機能として〈市民開放〉、〈情報・掲示〉、〈イベント〉、空間における行為として〈運営体制・安全〉、〈環境・マナー〉の8項目に分類したものを図4-2-1に示す。

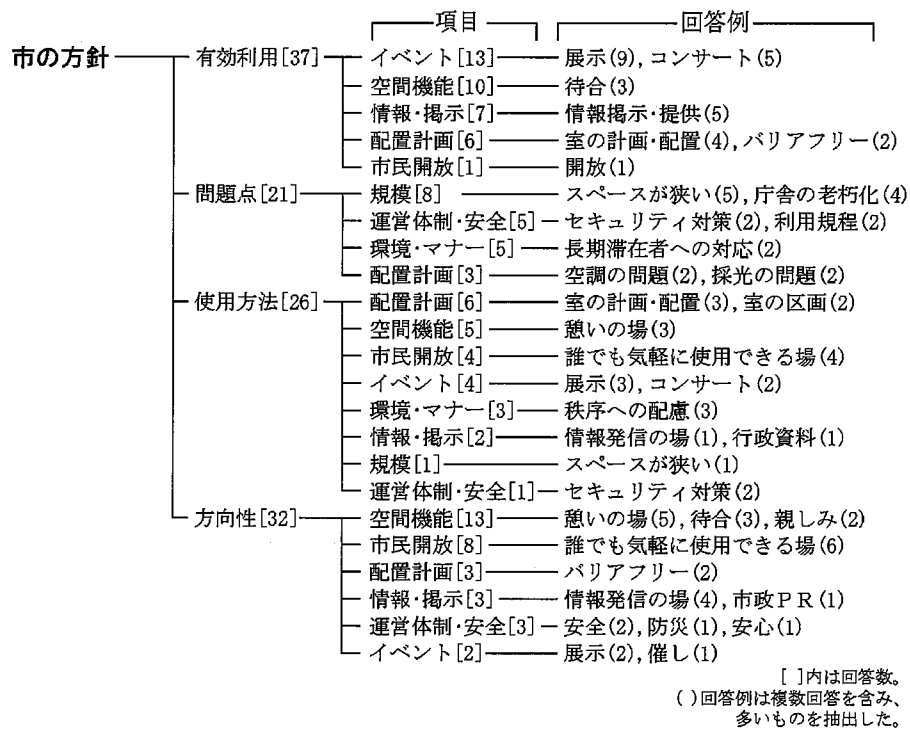


図4-2-1 市民空間の運用方針

〈配置計画〉は、「1階にある」、「自動販売機がある」、「バリアフリー」など市民空間の位置関係や設備の配置計画、設計及び計画上の基礎的要素である。〈規模〉は、「広い」、「狭い」など市民空間の大きさである。〈空間機能〉は、「くつろぎの空間として」、「待合として」、「休憩場所として」など市民空間の機能である。〈市民開放〉は、「交流の場」、「自由に利用できる」、「出入りしやすい」など市民空間の市民への開放を表すものである。〈情報・掲示〉は、「情報検索コーナーを設ける」、「掲示板がある」など市民への情報提供の場としての市民空間である。〈イベント〉は、

「コンサート」、「物品の展示」、「発表の場」など市民空間で開催されるイベントである。〈運営体制・安全〉は、「使用時間制限」、「夜間利用」、「維持管理」など市民空間の管理や運営の体制、「セキュリティ」、「危機管理」、「災害時の避難場所」など市民空間の安全性や不審者への対策である。〈環境・マナー〉は、「ホームレス対策」、「暗い」、「寒い」など市民空間の環境、「いたずら」、「缶の置きっぱなし」、「長時間利用」など市民空間を利用する上での市民のマナーである。

図4-2-1より、市民空間は、展示やコンサートなど〈イベント〉、待合・休憩場所などの〈空間機能〉として有効に利用されており、誰でも気軽に利用できる〈市民開放〉の意識が強い。問題認識は、市庁舎の老朽化、市民空間の狭さといった〈規模〉、市民空間の環境の不備など〈運営体制・安全〉や〈環境・マナー〉が挙げられる。また、〈配置計画〉や〈空間機能〉に関する項目で使用される一方で、より充実させ〈市民開放〉が可能な空間にすることが求められている。

第3節 市民空間の状況と平面構成の分析

4-3-1 分析概要

(1) 分析目的

市民空間の状況と現状平面図について分析及び比較し、市民空間の特徴を把握する。その結果から市庁舎における市民空間の設計手法の手がかりを導く。分析概要を表4-3-1に示す。

表4-3-1 市民空間における平面構成の分析概要

分析対象	2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の236市のうち詳細な平面図の提供を得た80市庁舎の市民空間
分析項目	市庁舎の計画条件:市民空間の名称,市民空間面積 市民空間の運用状況:利用可能日,催し開催状況,利用頻度 市民空間の運用方針:有効利用性,問題点,使用方法,方向性 現状平面図:平面構成
分析方法	80市庁舎を対象にスペース・シンタックス理論の手法を用いて、入口設置階における市民空間157ヶ所の中心性と配置関係の分析を行う。

(2) 分析対象

前章で述べたアンケート調査で回答を得た166市庁舎のうち現状平面図の提供があった80市^{注4)}を調査対象とした。

(3) 分析項目

アンケート調査において回答を得た項目のうち、市庁舎の計画条件として「市民空間の名称」、「市民空間面積」、市民空間の運用状況として、「利用可能日」、「催し開催状況」、「利用頻度」、市民空間の運用方針として「有効利用性」、「問題認識」、「使用方法」、「方向性」について分析を行う。

(4) 分析方法

アンケート調査をもとに80市庁舎157ヶ所の市民空間^{注5)}の状況を分析する。現状平面図(入口設置階)をもとに空間のつながりから市民空間の位置関係を数値化するため客観的な手法の一つとしてスペースシンタックス理論のコンベックス分析を用いて解析を行う。それらの結果から市民空間の特徴を把握する。

4-3-2 80市庁舎の市民空間の運用方針の分析

図4-3-1より、80市庁舎の市民空間では、〈情報・掲示〉として利用されることが多く、〈空間機能〉として有効に利用されている。問題認識は、〈配置計画〉、〈規模〉、〈環境・マナー〉が挙げられる。また、〈配置計画〉や〈空間機能〉に関する項目で使用される一方で、より〈空間機能〉充実させ、〈市民開放〉が可能な空間にすることが求められている。

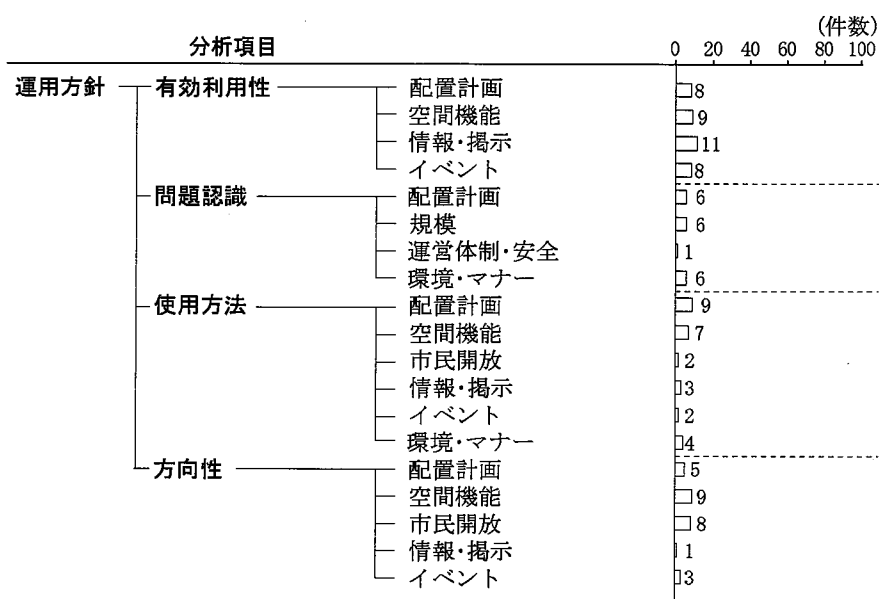


図4-3-1 市民空間の運用方針(80市)

4-3-3 市民空間の状況の分析

「3-2-2 市庁舎の計画条件の分析」と同様の基準で、現状平面図に記載されている市民空間の名称をもとに、〈エントランス系〉、〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉、〈相談・集会系〉、〈情報・展示系〉、〈商業系〉の6種類に大別した。これを表4-3-2に示す。その結果、〈ロビー・待合系〉が45件で最も多く、次いで〈ホール系〉が44件、〈エントランス系〉が24件である。図4-3-2で市民空間の運用方針と計画条件及び運用状況から、市民空間の状況を把握する。

市民空間の名称では、件数がほぼ同じである〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉に

表4-3-2 市民空間名称の分類

分類 (件)	エントランス系 (24)	ロビー・待合系 (45)	ホール系 (44)	相談・集会系 (21)	情報・展示系 (10)	商業系 (13)
図面掲載室名	玄関ロビー 玄関ホール エントランスロビー エントランスホール	待合ロビー 待合ホール 待合コーナー 待合室 市民ロビー 市民交流ロビー 市民待合室 市民課待合ロビー 市民課待合スペース 窓口ロビー 窓口待合ロビー 中央ロビー 談話ロビー ロビー 客溜り	市民ホール ホール 多目的ホール	市民相談室 市民相談コーナー 市民みんなの相談室 市民健康相談室 市民談話室 市民サロン	市民情報センター 市民情報コーナー 行政資料コーナー 市民ギャラリー ギャラリー 展示コーナー 図書室 広報コーナー	食堂 庁内食堂 ラウンジ 売店

ついて傾向をみる。〈ロビー・待合系〉は、〈情報・掲示〉の場として有効に利用されており、問題認識として〈規模〉が狭く、〈配置計画〉を活かした利用方法がなされ、よりよい〈空間機能〉が求められている。〈ホール系〉は、イベントとしての利用性が高く、〈配置計画〉が問題となっており、〈情報・掲示〉の場として使用され、〈市民開放〉が求められている。

市民空間面積では、500㎡未満は〈情報・掲示〉に利用され、500～750㎡になると〈空間機能〉としての利用が多い。市民空間が250㎡未満では、〈規模〉が問題となっている。使用方法では、全体的に〈配置計画〉が多い。方向性では、250㎡未満が〈市民開放〉を目指しており、250㎡以上では〈空間機能〉が多い。

利用可能日では、「平日のみ」は〈空間機能〉が多いが、「平日以外」でも利用可能になると〈イベント〉や〈情報・掲示〉の場として利用の範囲が広がる。全体的に〈規模〉が問題となっている。「平日のみ」の場合、使用方法として〈配置計画〉が多い。方向性として、〈空間機能〉の充実と〈市民開放〉が求められている。

催し開催状況では、「行っている」は〈環境・マナー〉が問題になっており、今後の方向性としてより良い〈空間機能〉と積極的な〈市民開放〉が目指されている。「行っていない」は、〈情報・掲示〉に利用され、〈規模〉が狭いことが問題となっている。使用方法では〈配置計画〉、方向性として〈市民開放〉が目指されている。

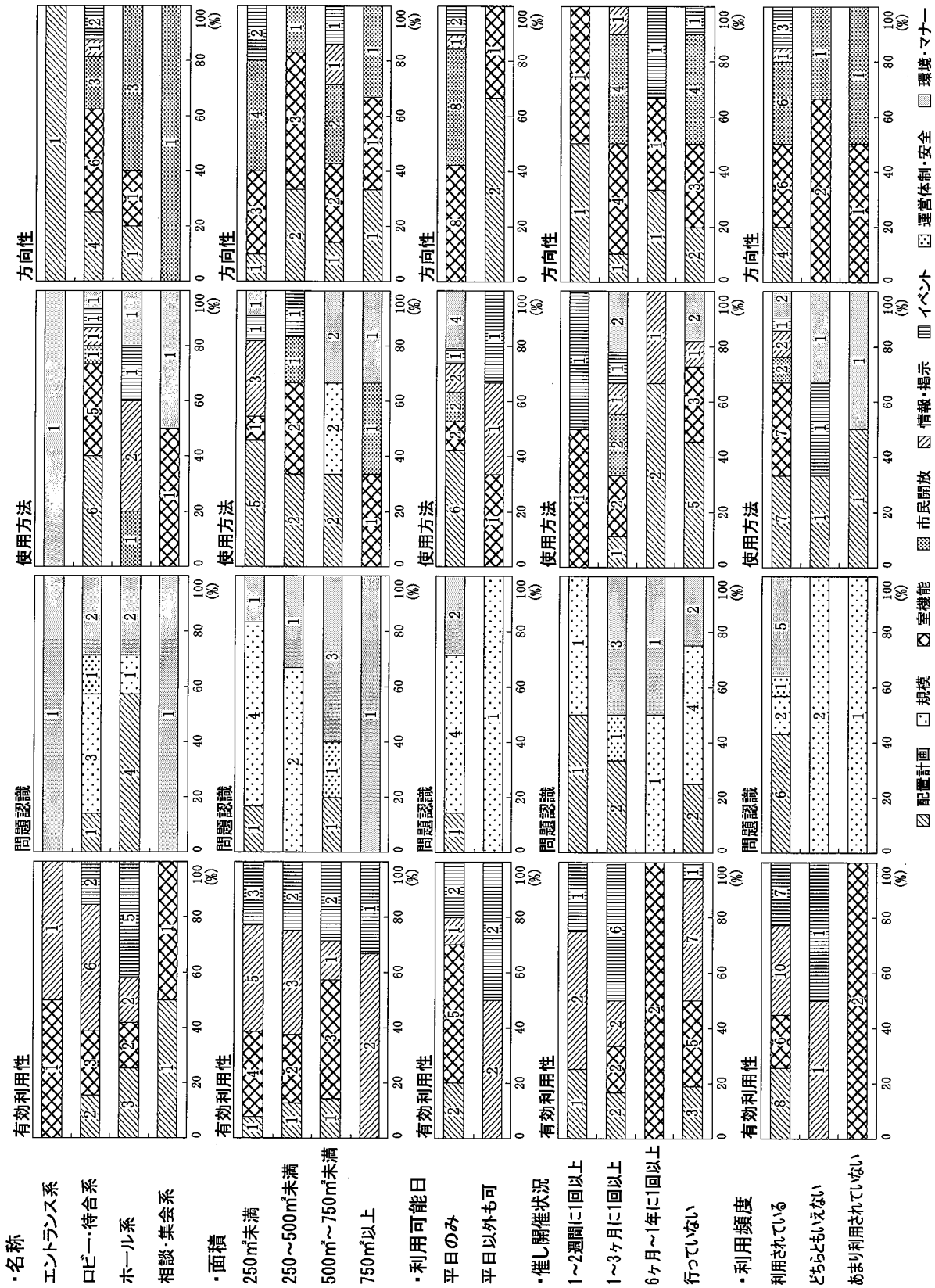


図4-3-2 市民空間の運用方針と計画条件及び運用状況

市民空間の利用頻度では、「利用されている」は〈情報・掲示〉としての利用が多く、問題認識として〈配置計画〉や〈環境・マナー〉、使用方法では〈配置計画〉や〈空間機能〉、方向性として〈空間機能〉と〈市民開放〉が多い。

4-3-4 スペースシンタックス理論を応用した平面分析

(1) 分析対象

分析対象とした80市庁舎とその市民空間名を表4-3-3に示す。

(2) 解析方法

スペースシンタックス理論は、Hillierを中心とするロンドン大学の研究グループが確立した建築論、都市論及びその理論に基づいた解析ツールから成り立つ数理的形態解析理論である。本稿では、『The social logic of space (1984): Hillier and Hanson. Cambridge University Press』に示されているConvex Analysis(コンベックス分析)を応用する^{24,25)}。分析方法は、壁や段差などを境界として建築空間を分け、空間同士の隣接関係を図化する。その際、本稿では、空間機能を加えて^{注6)}、それらの関係をUnjustified Graphに置き換え、市民空間を基点としてJustified Graphを作成する。そして、この図をもとに計算式を用いてInt. V^{注7)}を求める。このInt. Vを市民空間の中心性を表す指標とし、市民空間とそこに隣接する空間の関係を表すものを配置関係とする。図4-3-3に解析例をもとに各調査対象市庁舎Unjustified Graph、Justified Graphを示し、それより求めたInt. Vを表4-3-4とする。

本章でコンベックス分析を応用するにあたっての定義は、次の5点とする。

- ①事務空間のカウンターの形や柱によって生じる凸空間に関しては分割しない。
- ②空間形状によって分割される場合であっても、同一機能を持つ空間であれば分割しない。
- ③本研究は市庁舎の市民空間に焦点をあてた研究であるため、市民が利用できる空間から2つ以上離れた空間(市民が認識できない空間)は、市民空間を分析する際に必要ないと判断し省略する。
- ④市庁舎が2つ以上に分かれている場合、市民空間が設置されている方の建物を分析する。なお、市民空間が設置されている棟が2つ以上ある場合には、市民が

表4-3-3 対象とする市庁舎及び市民空間

市名	市民空間名	市名	市民空間名	市名	市民空間名
小樽市	市民ホール	伊勢原市	市民ギャラリー	富田林市	喫茶
小樽市	市民相談コーナー	伊勢原市	玄関ホール	富田林市	ロビー
江別市	玄関ホール	伊勢原市	市民ホール	河内長野市	市民ホール
江別市	市民相談室	新潟市	市民ホール	河内長野市	市民サロン
盛岡市	市民ホール	新潟市	待合ホール	和泉市	ホール
一関市	待合ロビー	新潟市	ロビー	箕面市	ホール
一関市	玄関ホール	新潟市	市民相談室	明石市	ロビー
一関市	市民の室	新潟市	市民ホール	明石市	市民コーナー
秋田市	市民談話室	新潟市	食堂	明石市	市民相談室
鶴岡市	市民ホール	富山市	市民ホール	西宮市	広報コーナー
鶴岡市	待合ロビー	富山市	待合コーナー	伊丹市	市民ホール
取手市	玄関ホール	富山市	ラウンジ	伊丹市	市民相談室
宇都宮市	待合ロビー	富山市	多目的コーナー	米子市	玄関ホール
宇都宮市	待合ロビー	富山市	市民情報コーナー	米子市	玄関ホール
宇都宮市	市民ホール	小松市	エントランスホール	米子市	待合ホール
宇都宮市	喫茶室	白山市	エントランスホール	米子市	市民ホール
前橋市	市民ロビー	松本市	ホール	出雲市	市民ホール
前橋市	市民相談室	松本市	市民ロビー	岡山市	玄関ホール
高崎市	窓口ロビー	飯田市	ロビー	岡山市	市民ホール
高崎市	市民相談室	大垣市	市民ホール	岡山市	市民待合室
高崎市	市民情報センター	多治見市	市民ホール	岡山市	市民みんなの相談室
春日部市	市民ホール	各務原市	エントランスロビー	津山市	市民ホール
深谷市	市民課待合スペース	岡崎市	食堂	呉市	エントランスホール
上尾市	エントランスホール	岡崎市	待合ロビー	呉市	ロビー
上尾市	市民ホール	岡崎市	売店	三原市	市民ホール
上尾市	待合コーナー	一宮市	ロビー	尾道市	ホール
上尾市	市民相談室	瀬戸市	玄関ホール	東広島市	市民ホール
富士見市	玄関ホール	瀬戸市	市政情報コーナー	宇部市	市民ロビー
富士見市	市民ホール	瀬戸市	庁内食堂	宇部市	市民ロビー
ふじみ野市	ロビー	瀬戸市	中央ロビー	山口市	市民ホール
ふじみ野市	ギャラリー	春日井市	市民サロン	岩国市	エントランスホール
市川市	玄関ロビー	春日井市	玄関ホール	岩国市	ロビー
市川市	多目的ホール	春日井市	市民ホール	周南市	市民課待合ロビー
船橋市	展示コーナー	春日井市	市政相談コーナー	周南市	市民サロン
船橋市	窓口待合ロビー	豊川市	食堂	高松市	市民ホール
松戸市	市民空間	豊川市	市民ロビー	高松市	市民サロン
松戸市	市民健康相談室	豊川市	売店	高松市	市民相談コーナー
市原市	市民ホール	西尾市	玄関ロビー	丸亀市	ロビー
流山市	エントランスホール	小牧市	市民ホール	今治市	市民ロビー
流山市	待合ホール	稲沢市	玄関ホール	大牟田市	ホール
流山市	市民ギャラリー	稲沢市	市民ホール	久留米市	エントランスロビー
浦安市	市民ホール	稲沢市	食堂	久留米市	待合コーナー
八王子市	市民ホール	四日市	市民ロビー	佐世保市	市民ホール
青梅市	ホール	四日市	客溜り	佐世保市	談話ロビー
青梅市	待合室	伊賀市	食堂	八代市	市民ホール
調布市	エントランスホール	伊賀市	客溜り	八代市	市民相談室
調布市	市民ロビー	大津市	市民ギャラリー	八代市	食堂
日野市	図書室	宇治市	市民交流ロビー	延岡市	ホール
日野市	市民ホール	宇治市	エントランスホール	那覇市	ロビー
日野市	食堂	宇治市	待合ホール	那覇市	市民相談室
平塚市	市民ホール	宇治市	市民相談室	うるま市	市民ロビー
相模原市	待合ロビー	吹田市	ロビー		
相模原市	行政資料コーナー	富田林市	待合ロビー		

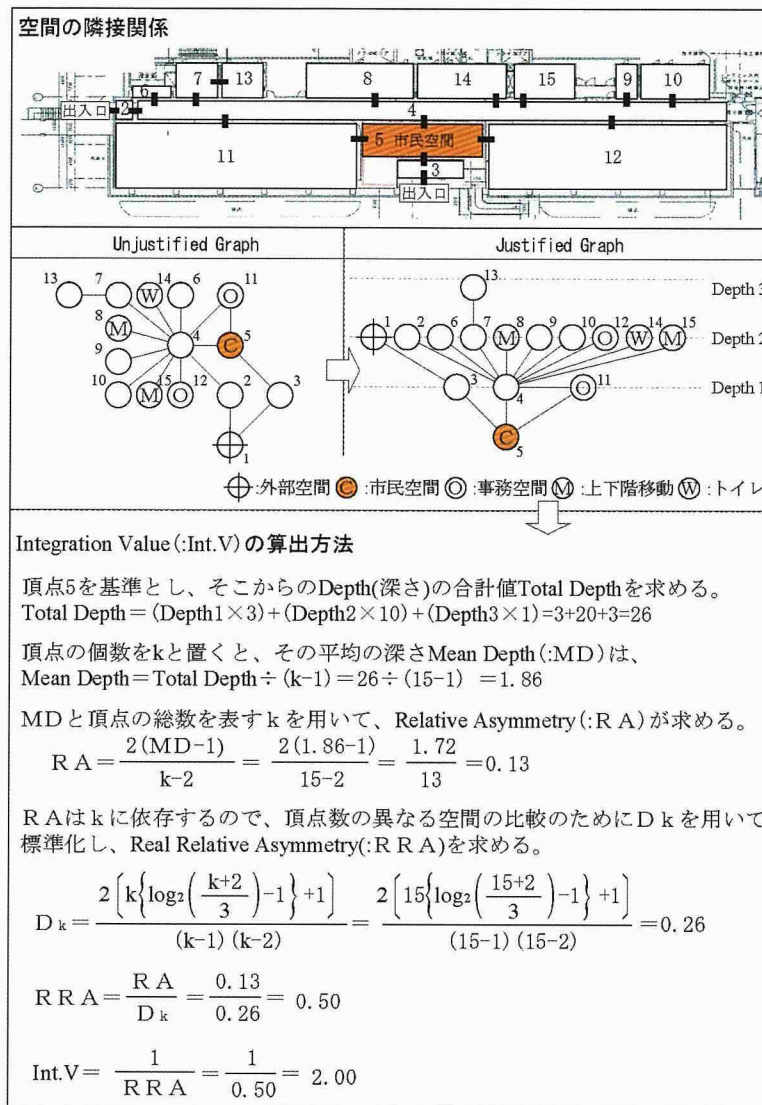


図4-3-3 スペース・シンタックス理論の解析例(T市庁舎)

出典:参考文献27をもとに筆者作成

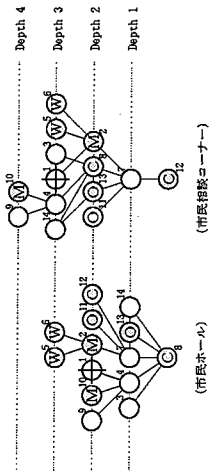
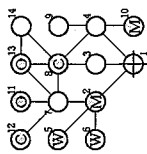
より利用すると思われる方の建物について分析する。

⑤非常口や職員専用の入口は除く。

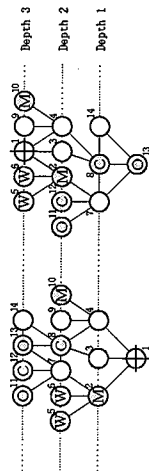
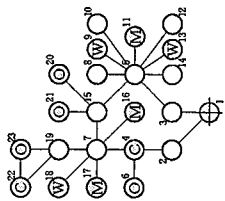
(2)解析結果

市民空間(C)の周辺は、市民の利用に考慮した空間が配置されている。配置関係として、各種手続きを行う事務空間(O)^{注8)}、EVや階段といった上下階移動(M)、便所(W)の3つを挙げ^{注9)}、それらの空間と市民空間の隣接関係から8つのグループに分類したものを図4-3-4に示す。「C」は市民空間が上記の空間のど

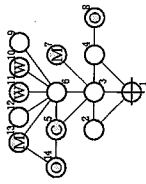
2. 小樽市庁舎



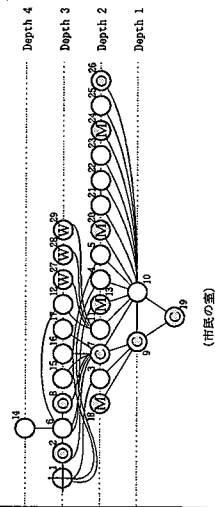
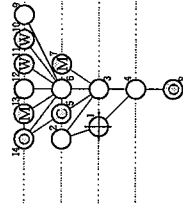
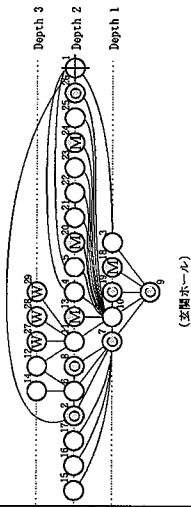
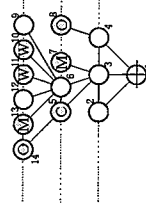
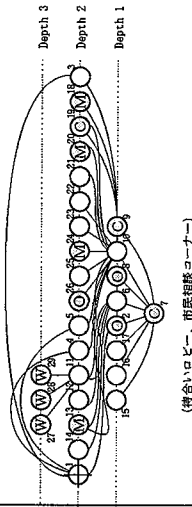
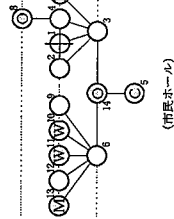
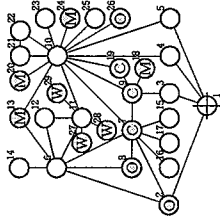
8. 江別市庁舎



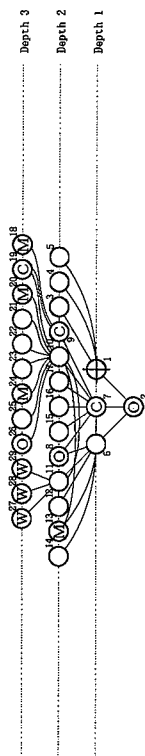
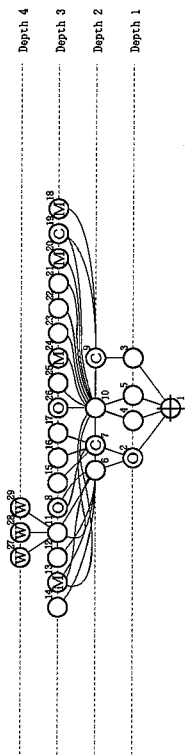
12. 盛岡市庁舎



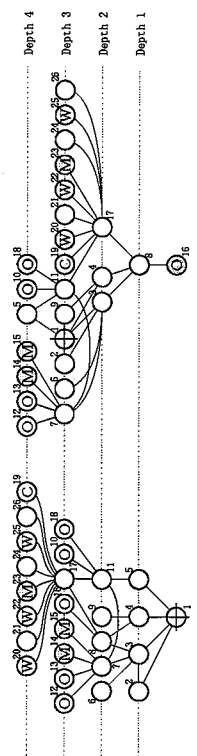
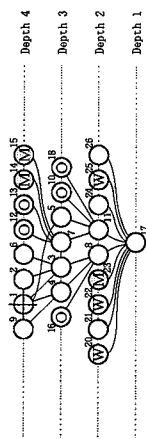
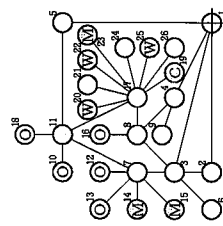
13. 一関市庁舎



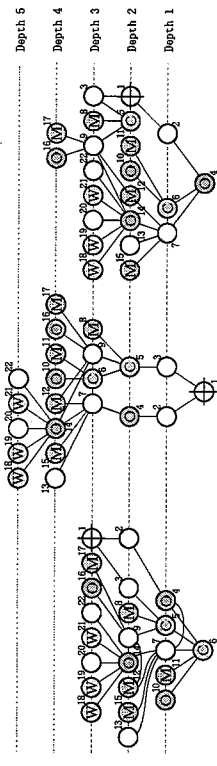
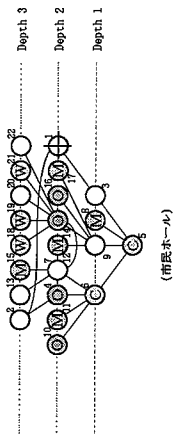
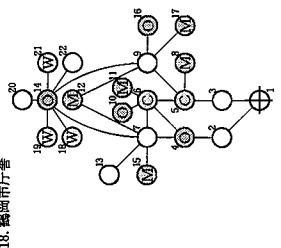
13. 一岡市庁舎



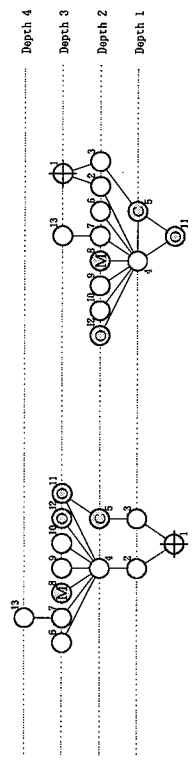
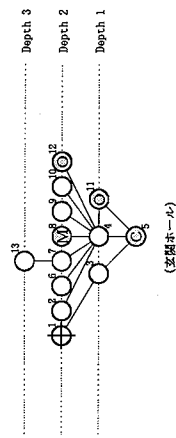
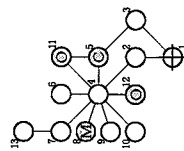
15. 秋田市庁舎



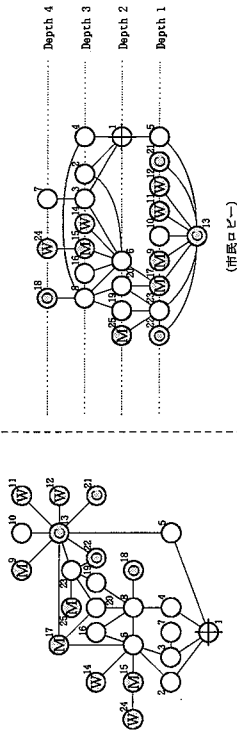
18. 盛岡市庁舎



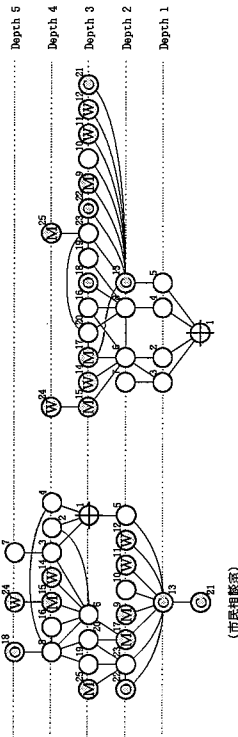
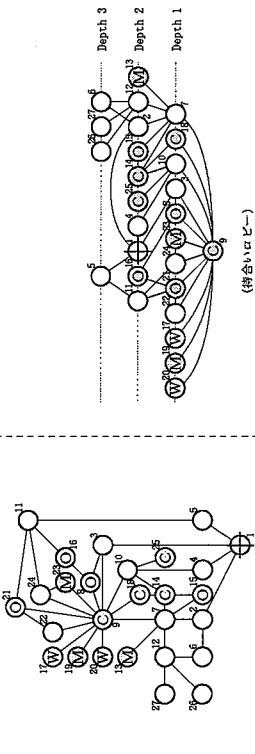
28. 取手市庁舎



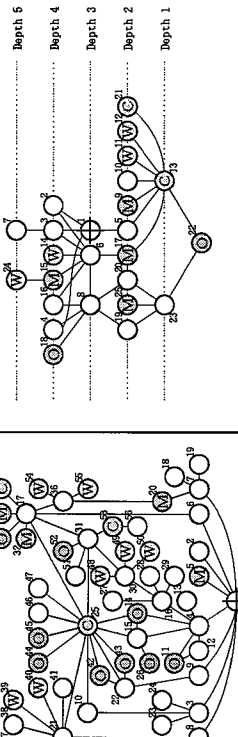
36. 前橋市庁舎



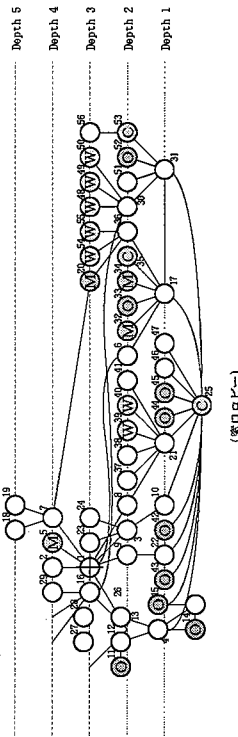
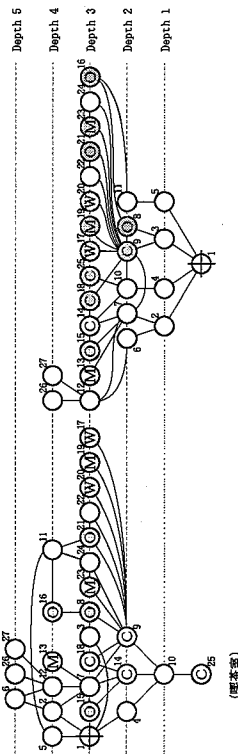
31. 宇都宮市庁舎



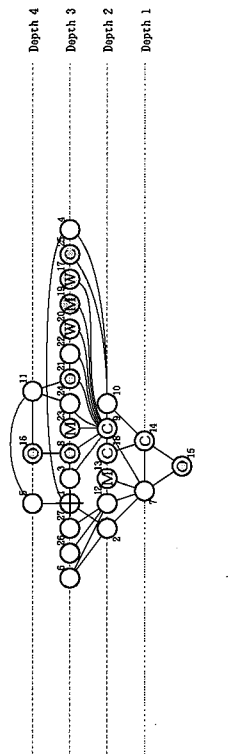
37. 高崎市庁舎



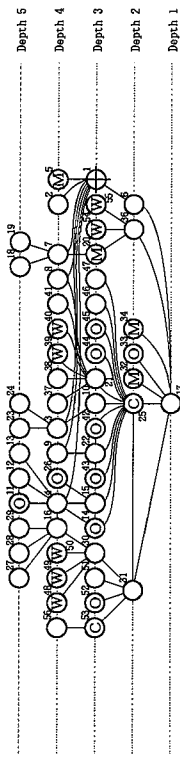
31. 宇都宮市庁舎



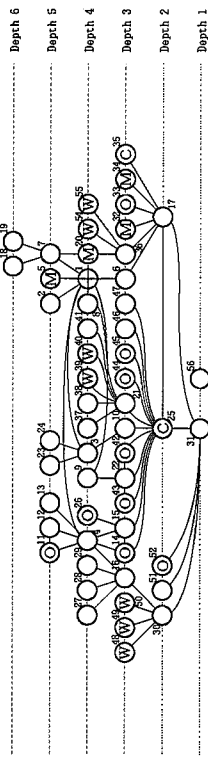
31. 宇都宮市庁舎



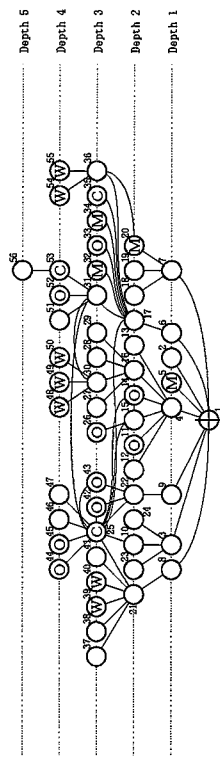
37. 高崎市庁舎



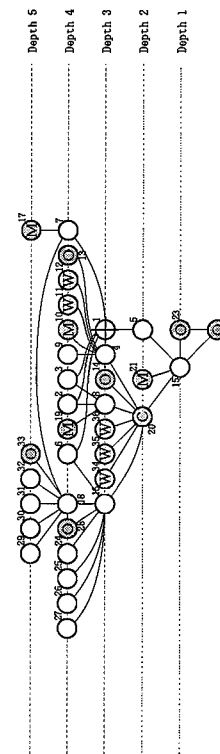
(市民相談室)



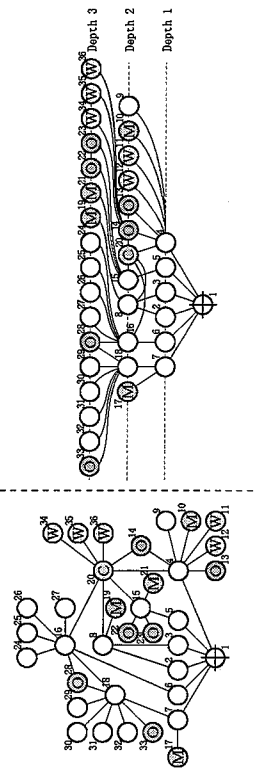
(市民情報センター)



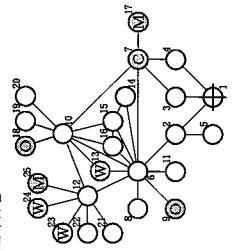
(市民ホール)



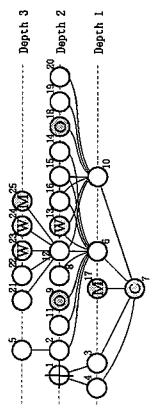
45. 春日部市庁舎



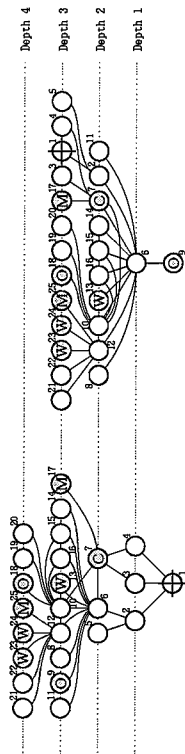
48. 蕨谷市庁舎



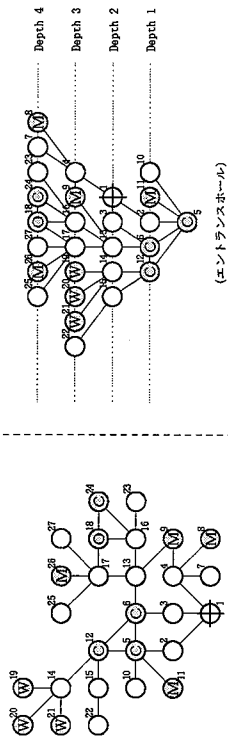
(市民課総合スペース)



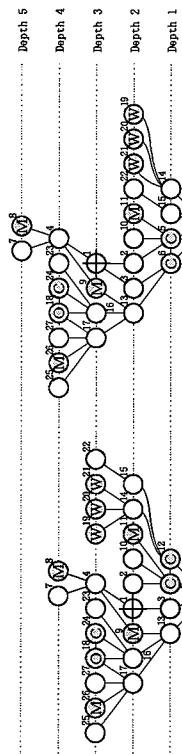
48. 深谷市庁舎



49. 上尾市庁舎

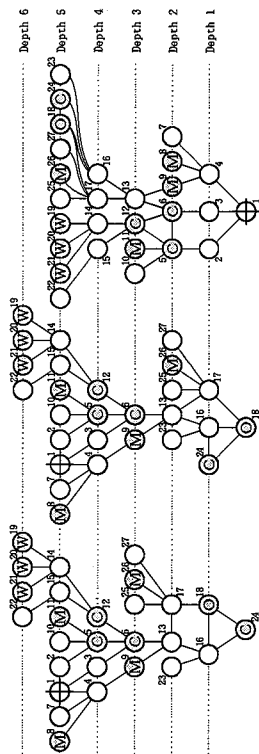


(セントランスホール)



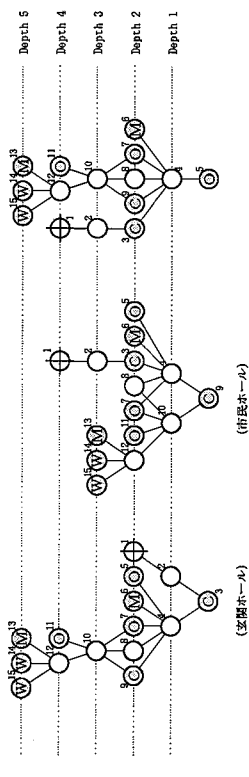
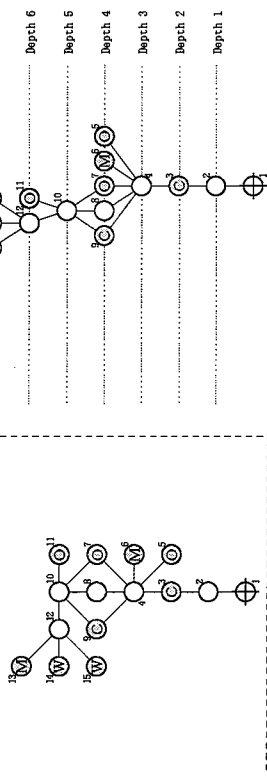
(市長ホール)

(神倉コーナー、市政資料コーナー)



(市民情報室)

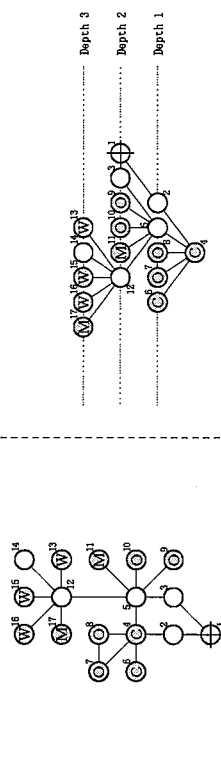
56. 富士原市庁舎



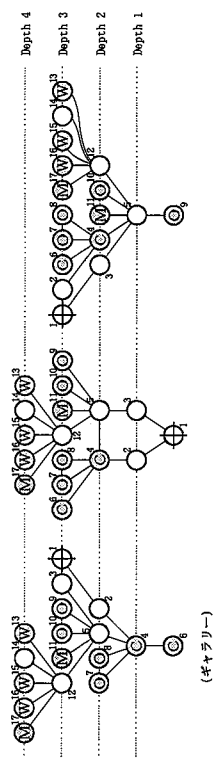
(玄関ホール)

(市議ホール)

58. ふじみ野市庁舎

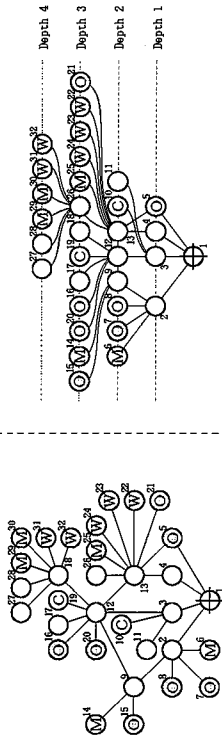


(ロビー)

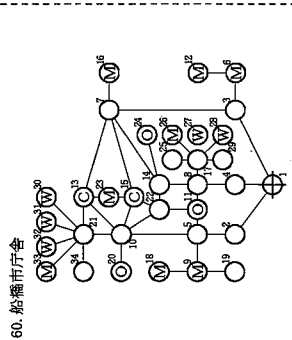
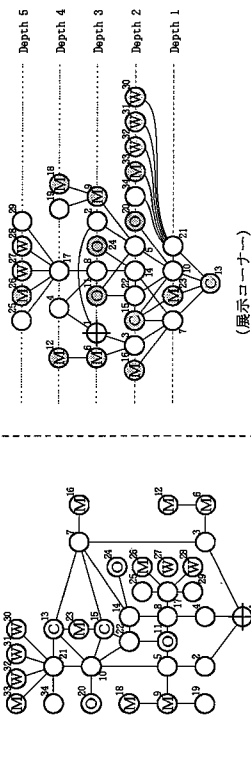


(ギャラリー)

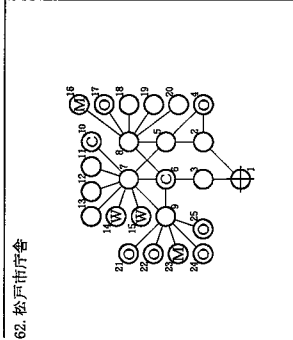
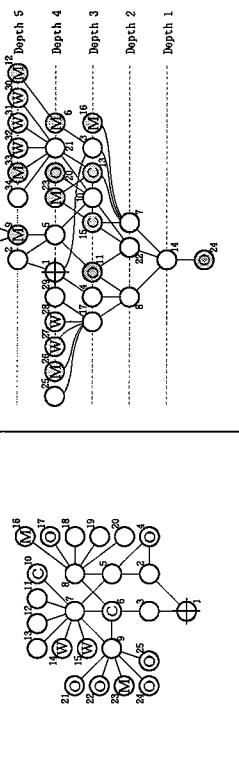
59. 市川市庁舎



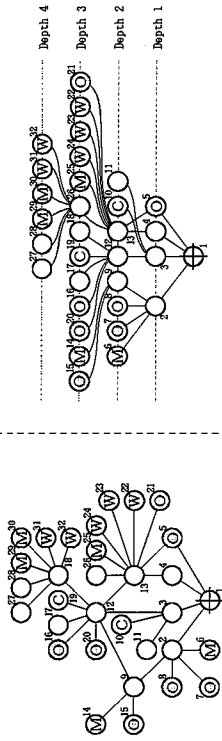
60. 船橋市庁舎



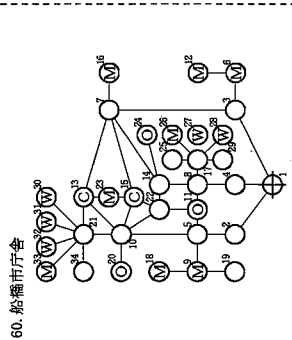
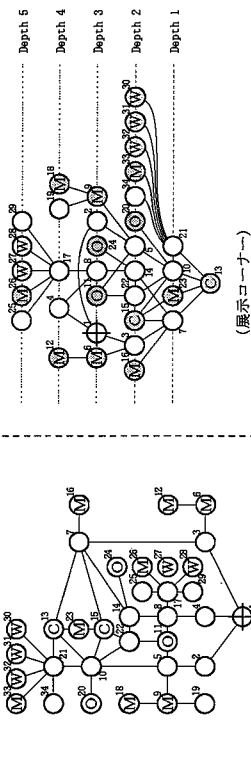
62. 松戸市庁舎



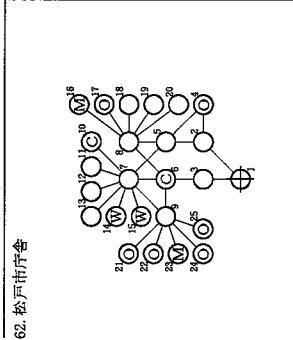
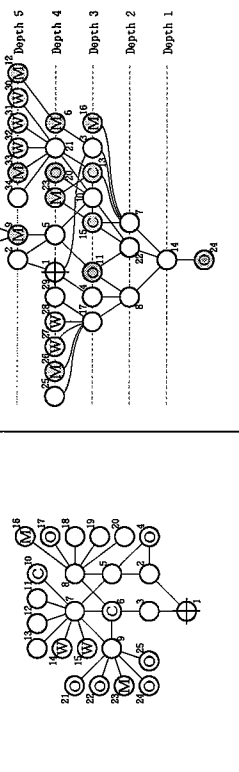
59. 市川市庁舎



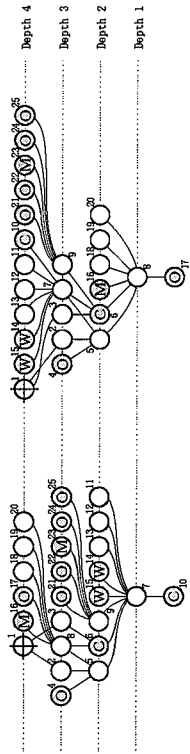
60. 船橋市庁舎



62. 松戸市庁舎

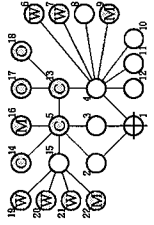


62. 松戸市庁舎



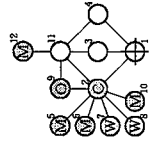
(市民ホール)

69. 流山市庁舎

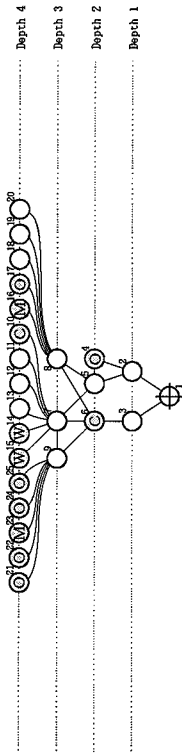


(エントランスホール)

68. 市原市庁舎

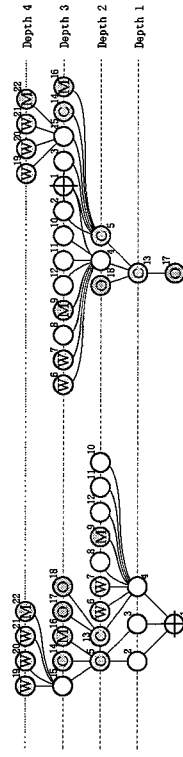


(市民ホール)

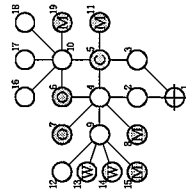


(待合ホール)

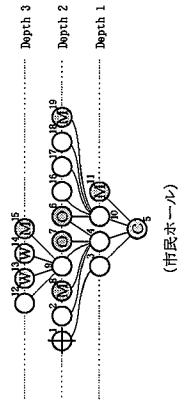
(市民ギャラリー)



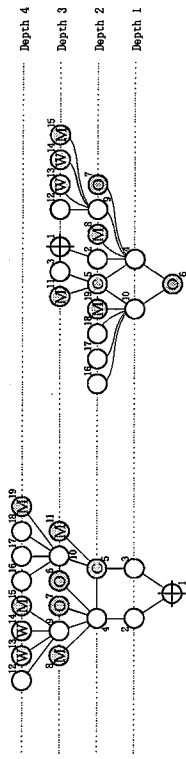
73. 浦安市庁舎



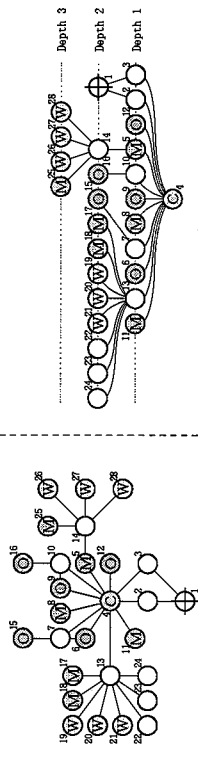
(市民ホール)



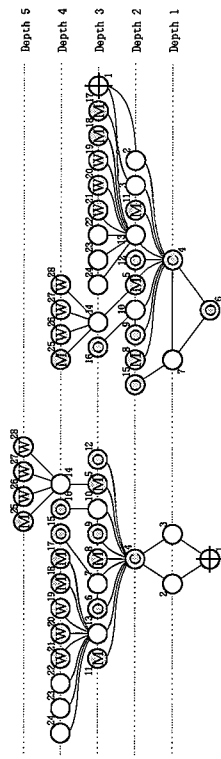
73. 浦安市庁舎



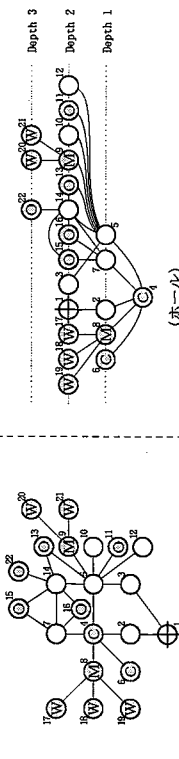
74. 八王子市庁舎



(市民ホール)

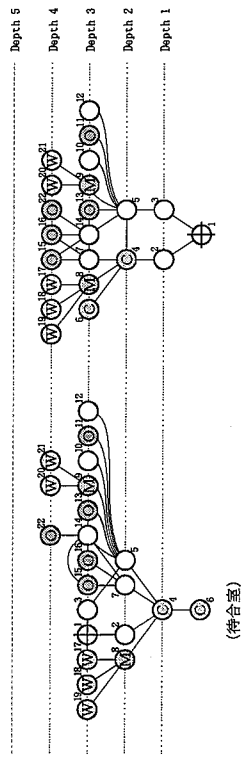


78. 青梅市庁舎

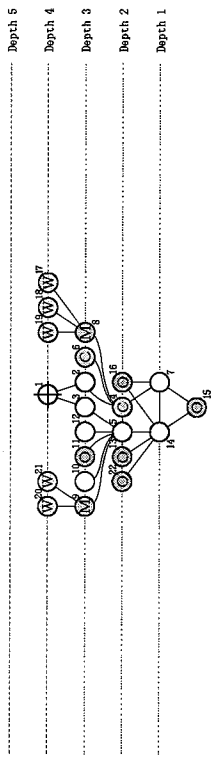


(ホール)

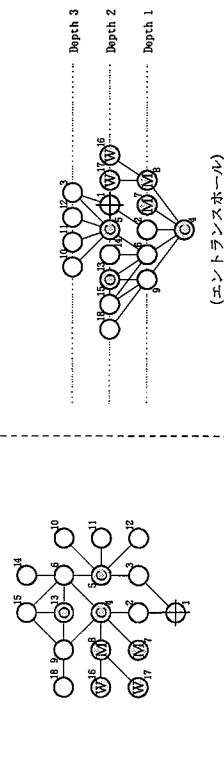
78. 青梅市庁舎



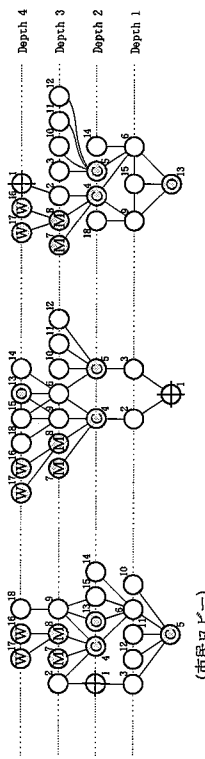
(特合室)



81. 調布市庁舎

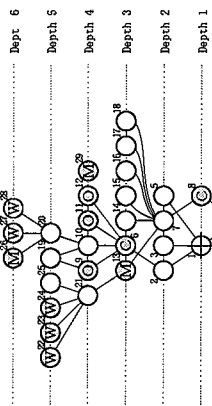
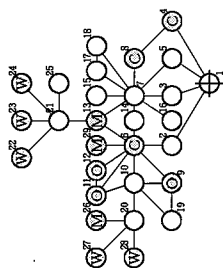


(エントランスホール)



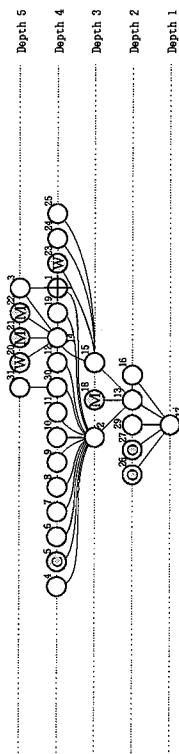
(市民ロビー)

85. 日野市庁舎

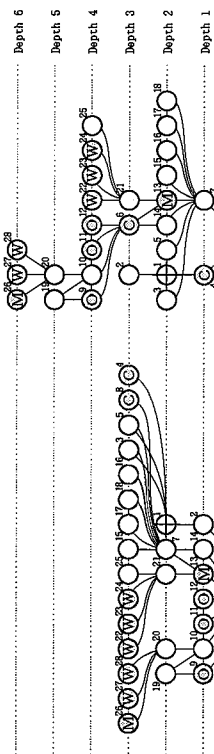


(図書室)

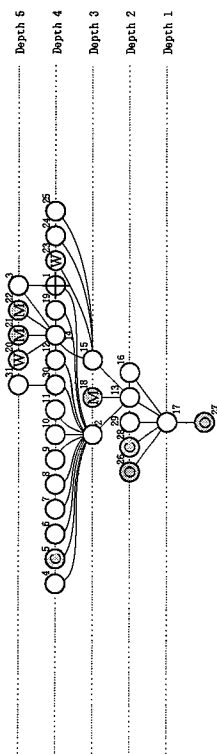
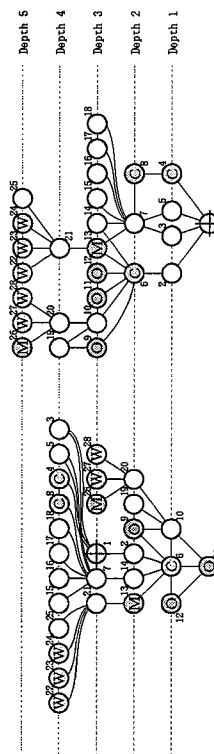
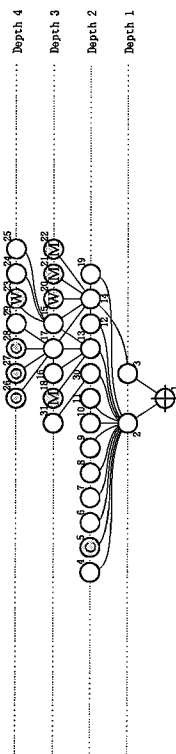
90. 西東京市庁舎 (保谷庁舎)



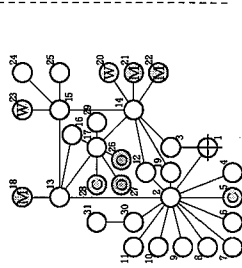
(情報公開コーナー)



(市民ホール)

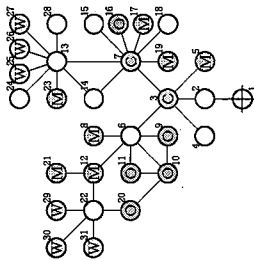


90. 西東京市庁舎 (保谷庁舎)

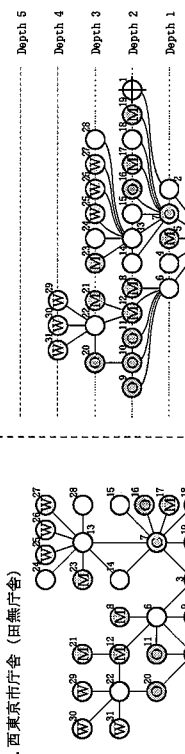


(市民相談室)

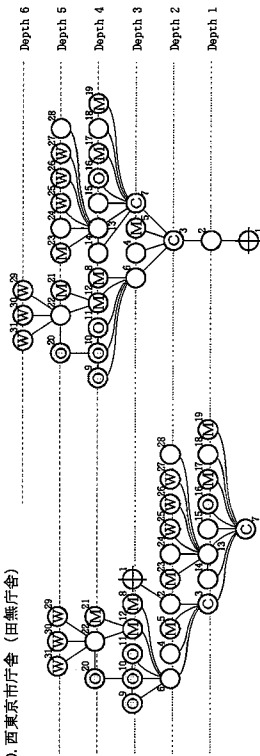
90. 西東京市庁舎 (田無庁舎)



(エントランスホール)

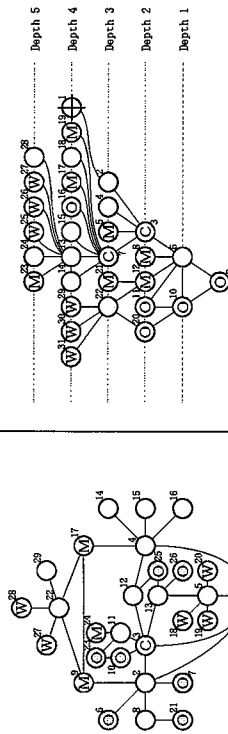


90. 西東京市庁舎 (田無庁舎)

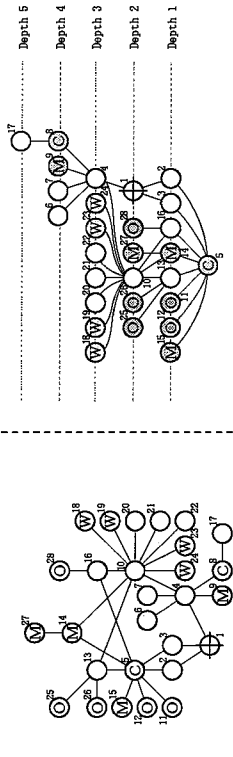


(ホール)

92. 平塚市庁舎



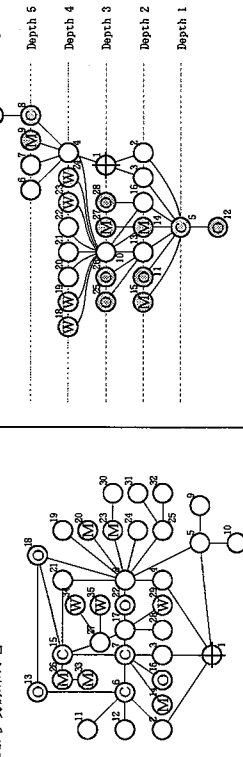
97. 相模原市庁舎



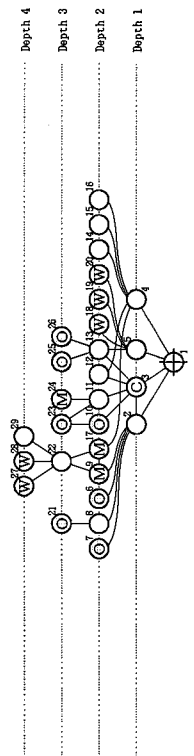
(ロビー、符号ロビー)

(行政資料コーナー)

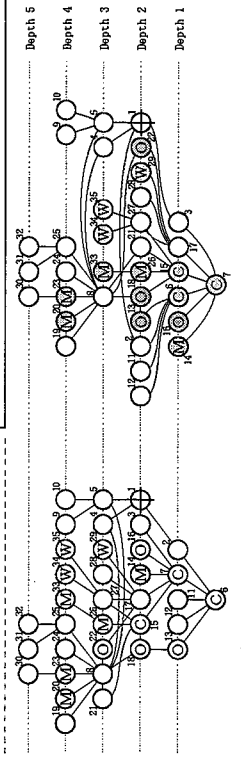
101. 伊勢原市庁舎



(市民ホール)

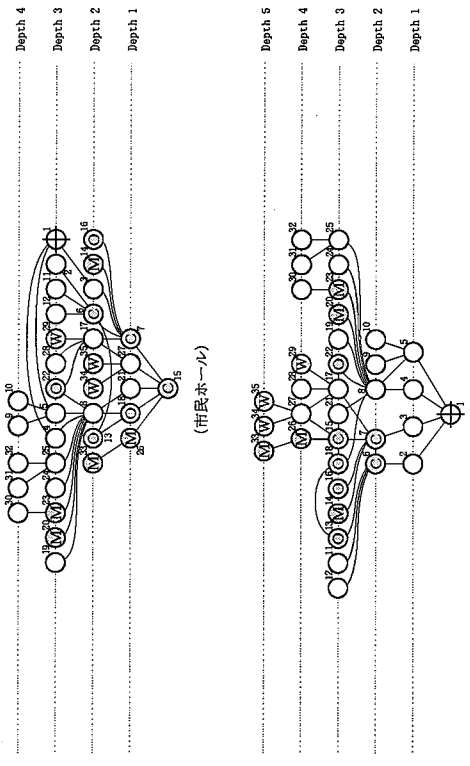


(市民ギャラリー)

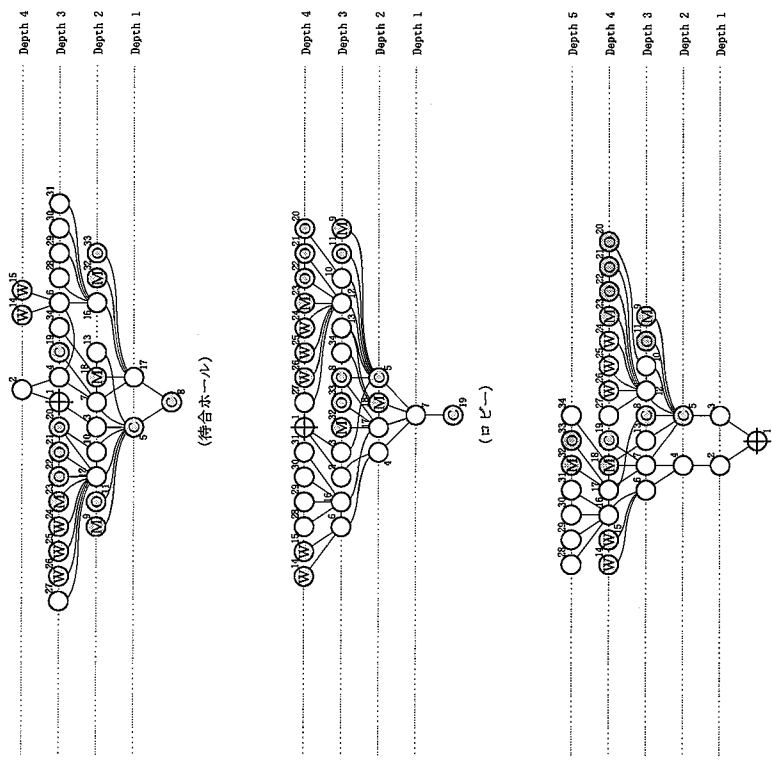


(玄関ホール)

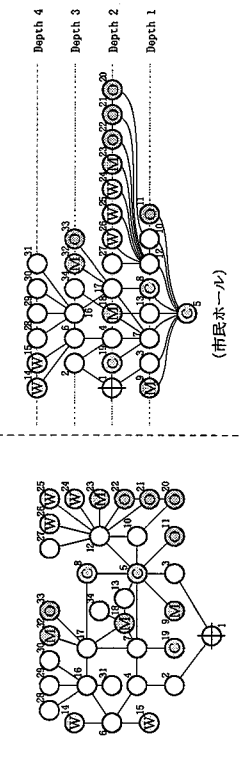
101. 伊勢原市庁舎



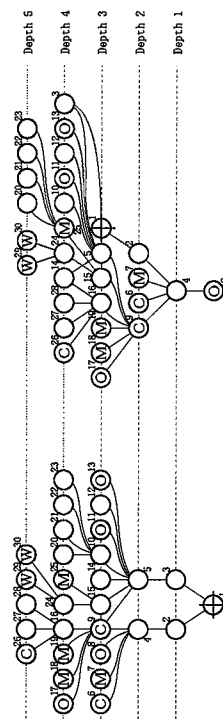
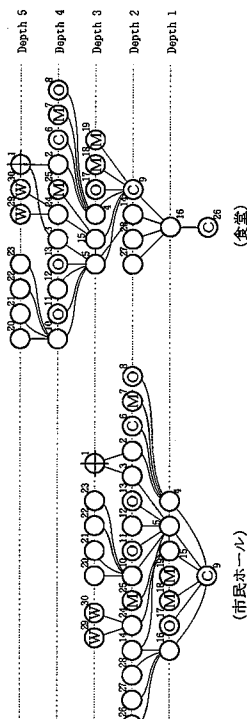
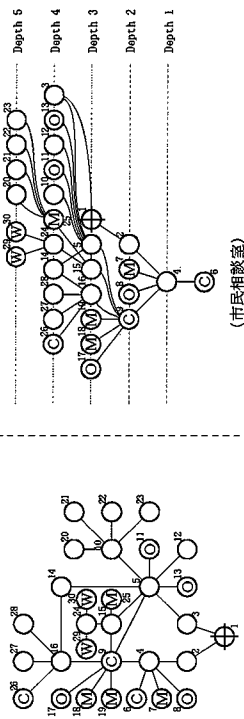
104. 新潟市庁舎



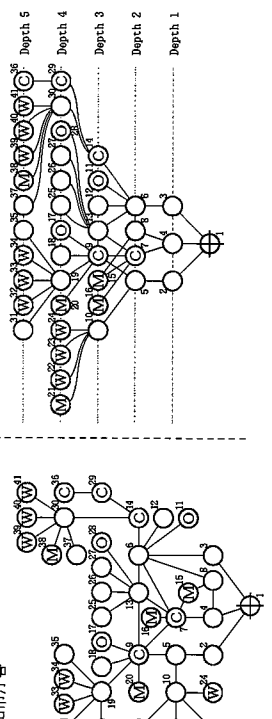
104. 新潟市庁舎



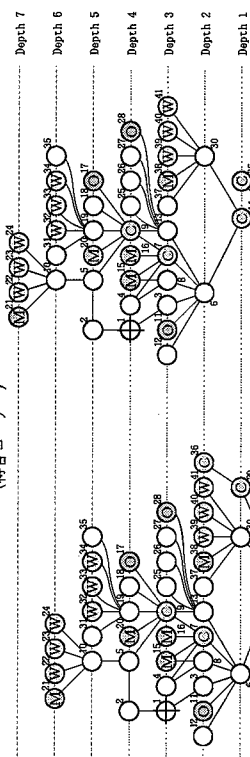
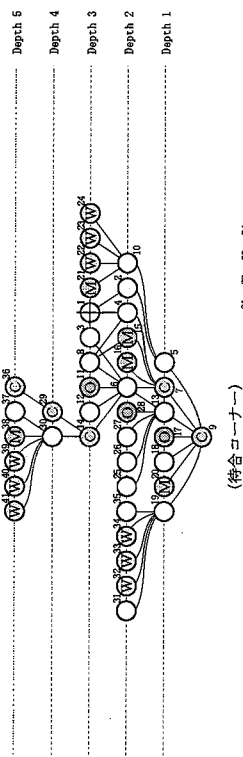
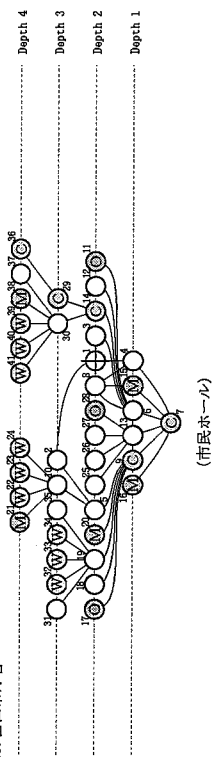
107. 新発田市庁舎



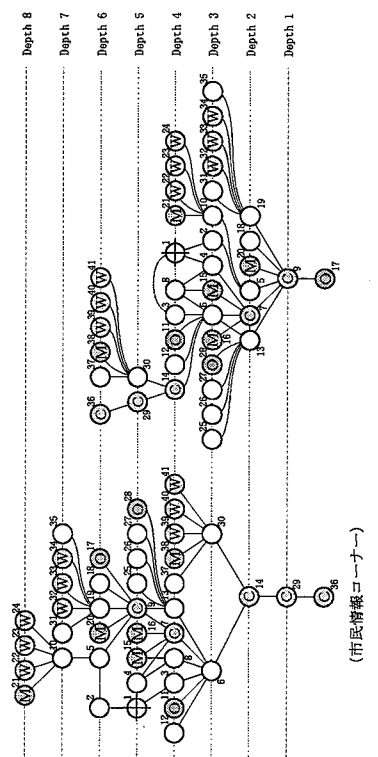
109. 富山市庁舎



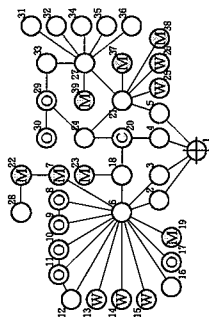
108. 富山市庁舎



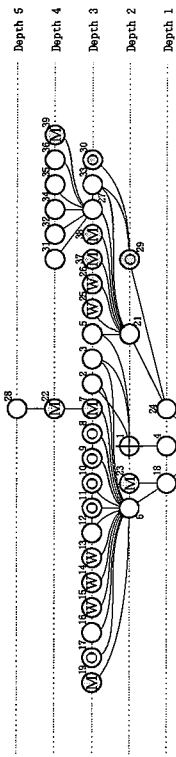
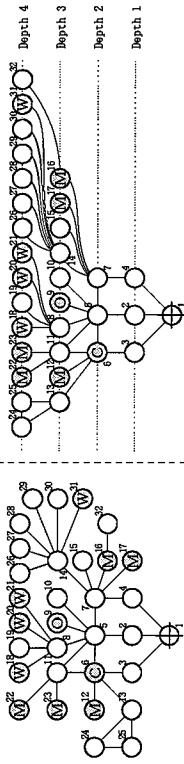
(ラウンジ、喫茶コーナー)
(多目的コーナー)



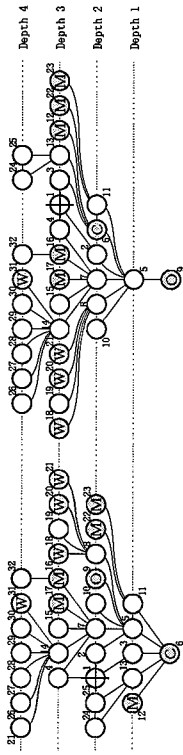
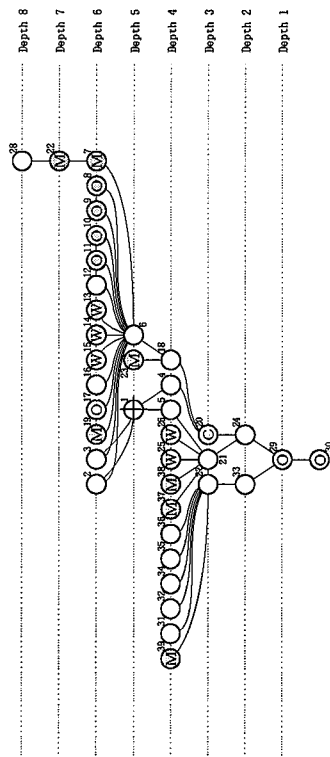
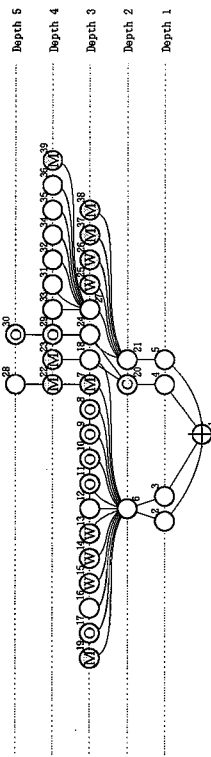
112. 小松市庁舎



113. 白山市庁舎

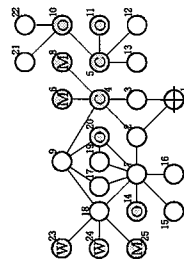


(エントランスホール)

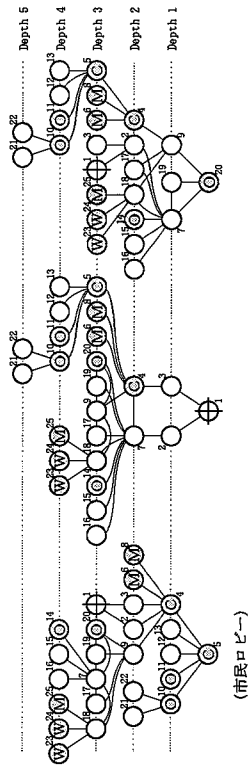


(エントランスホール)

117. 松本市庁舎

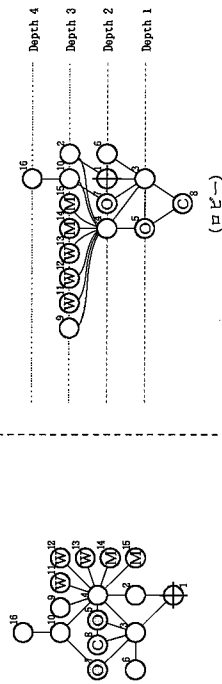


(ホール)



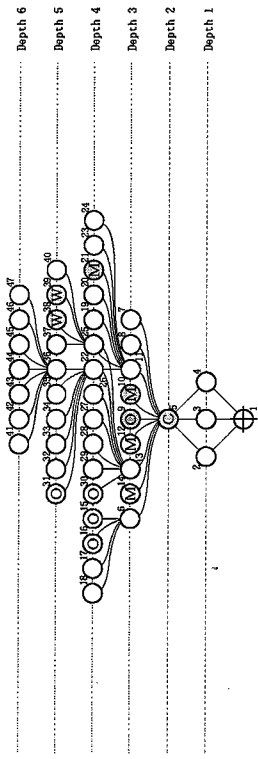
(市民ロビー)

119. 飯田市庁舎

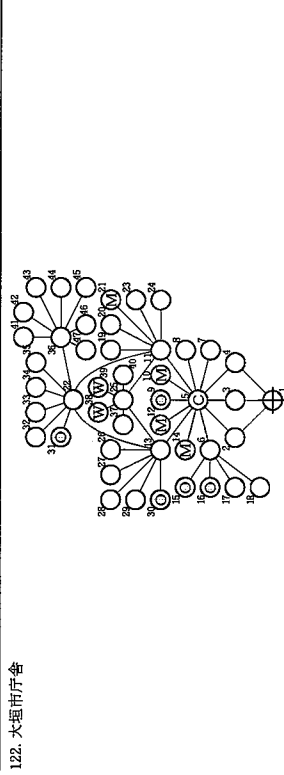


(ロビー)

122. 大垣市庁舎

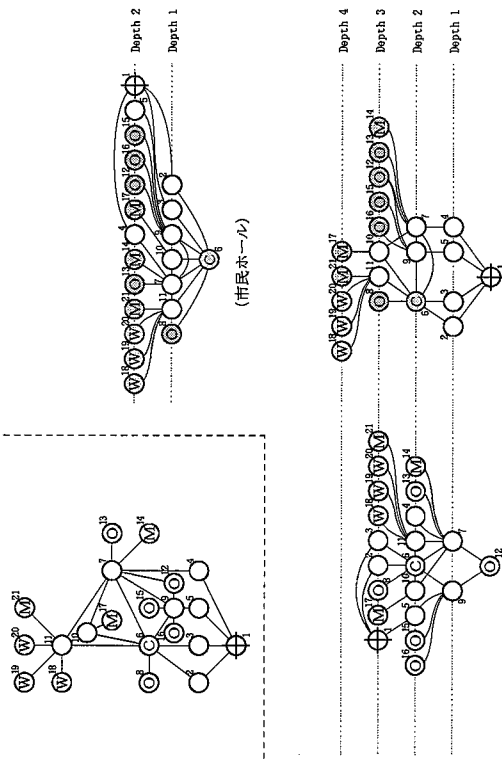


122. 大垣市庁舎



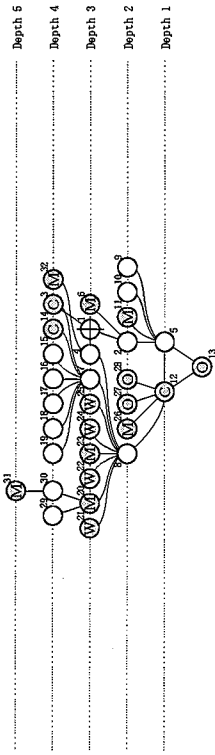
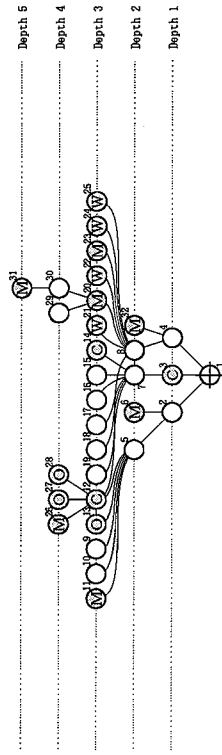
(市民ホール)

123. 多治見市庁舎

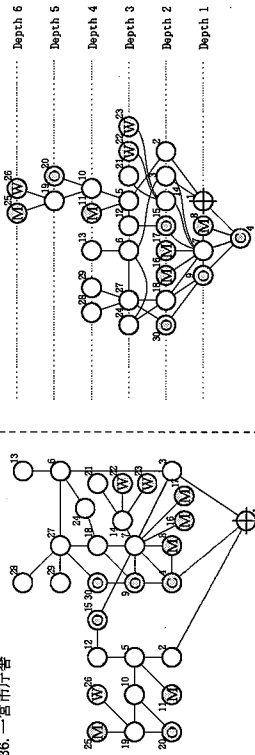


(市民ホール)

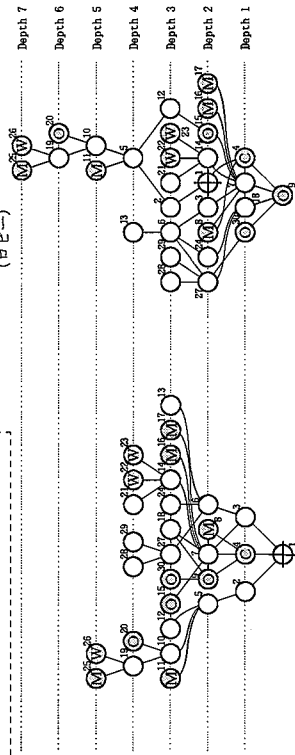
135. 岡崎市庁舎



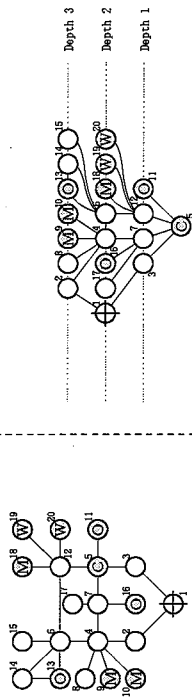
136. 一宮市庁舎



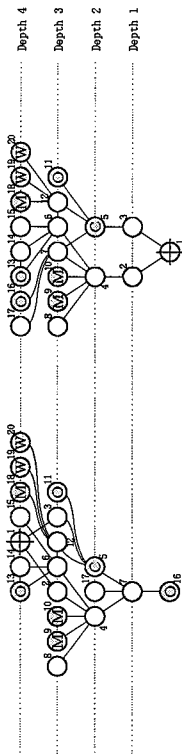
(ロビー)



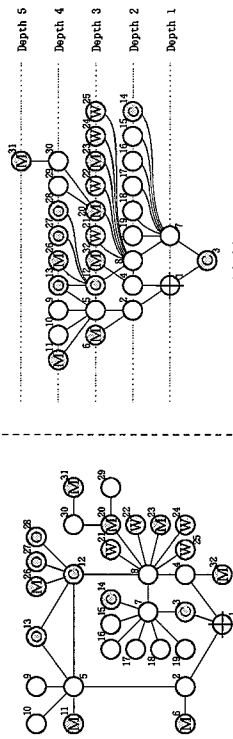
124. 各務原市庁舎



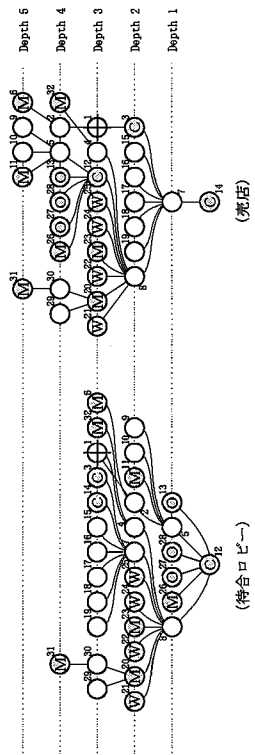
(エントランスロビー)



135. 岡崎市庁舎



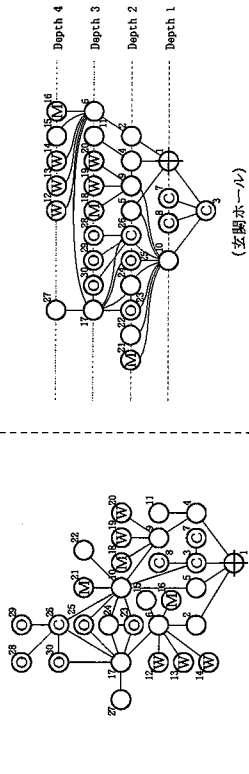
(食堂)



(待合ロビー)

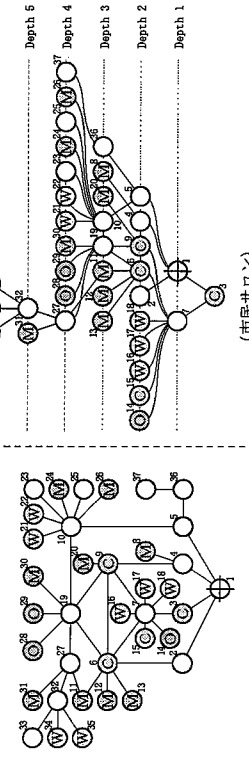
(売店)

137. 瀬戸市庁舎



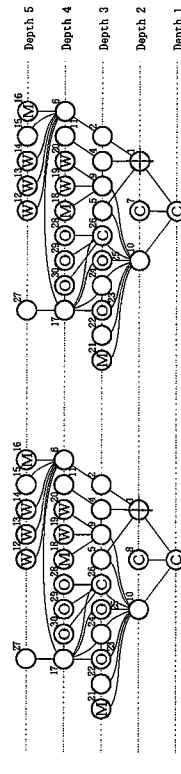
(玄関ホール)

139. 春日井市庁舎

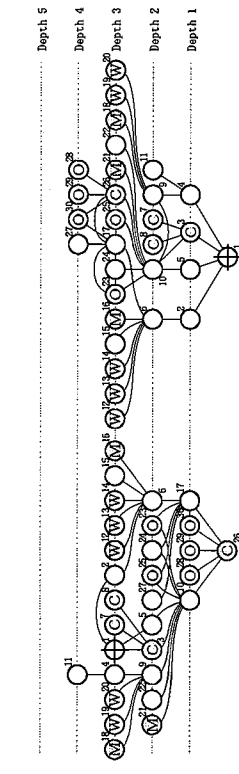


(市民サロン)

(市政情報コーナー)

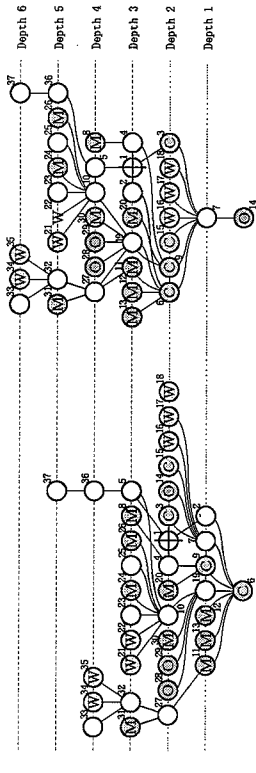


(庁内食堂)

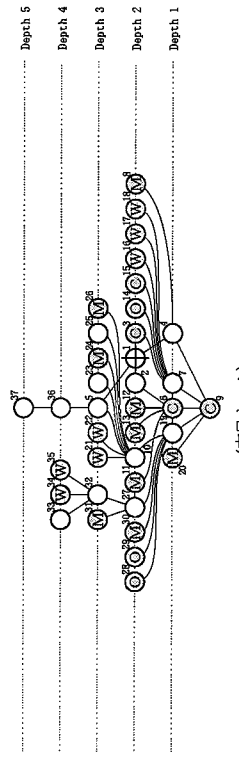


(中央ロビー)

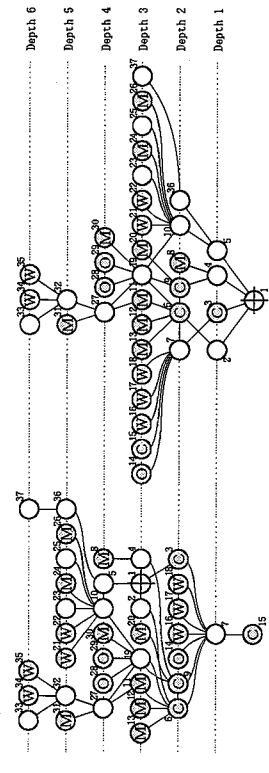
(玄関ホール)



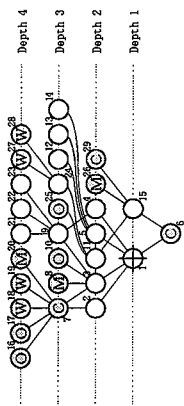
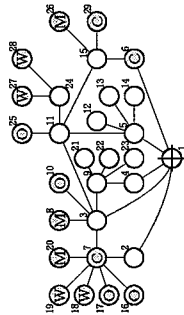
(市民ホール)



(市政相談コーナー)

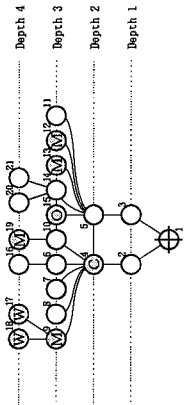
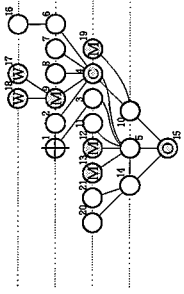


140. 豊川市庁舎

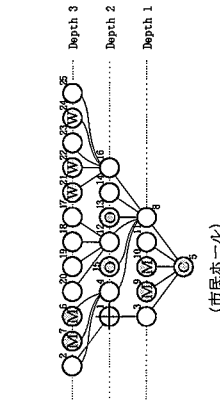
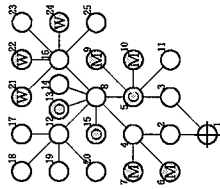


(食堂)

144. 西尾市庁舎

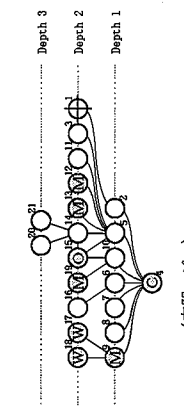
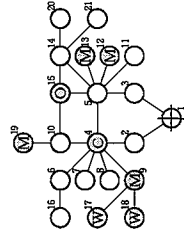


145. 小牧市庁舎



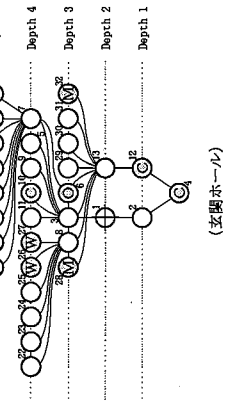
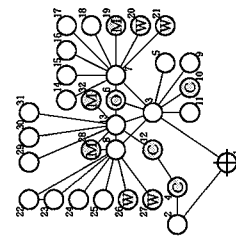
(市民ホール)

144. 西尾市庁舎



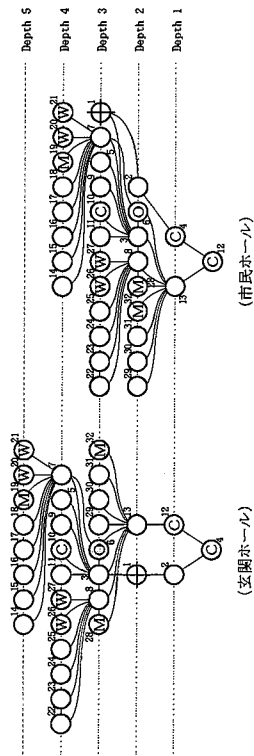
(玄関ロビー)

146. 稲沢市庁舎

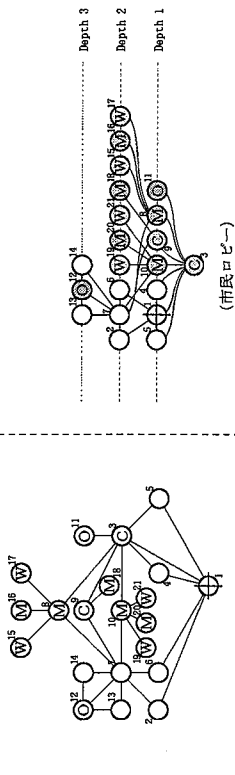


(玄関ホール)

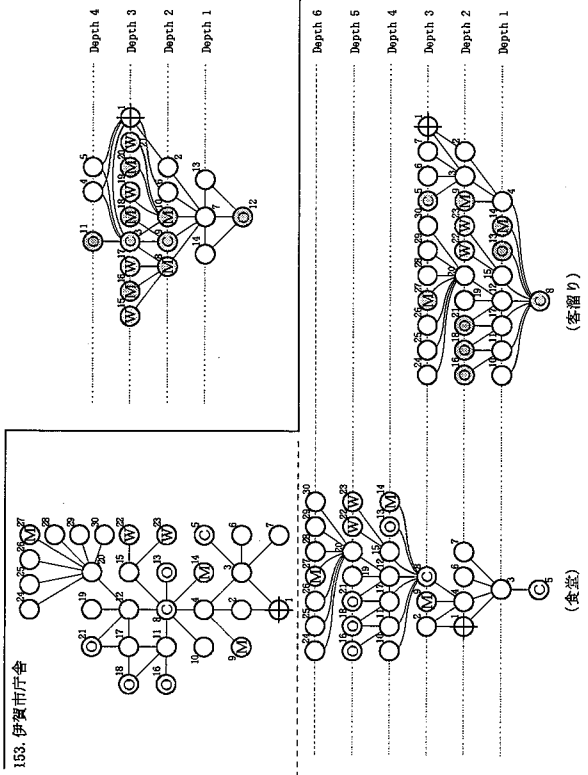
146. 稲沢市庁舎



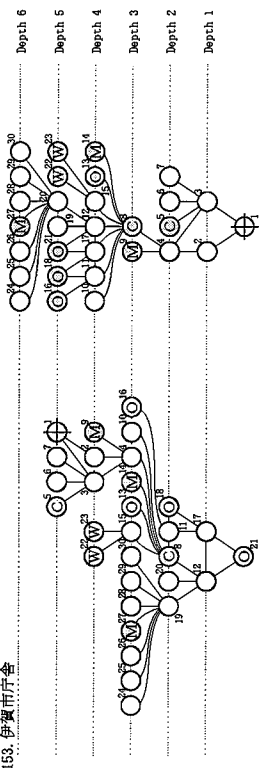
149. 四日市市庁舎



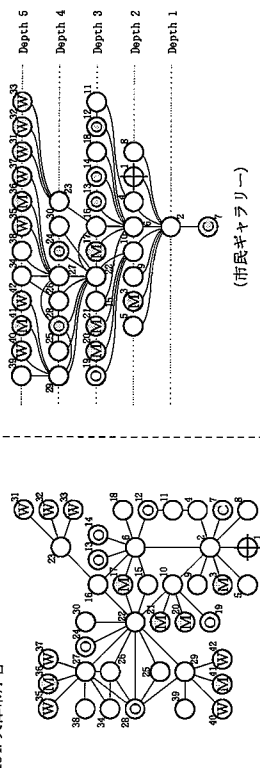
153. 伊賀市庁舎



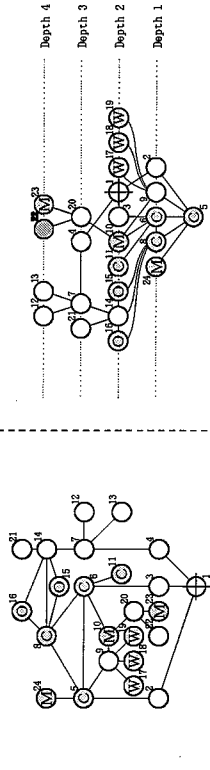
153. 伊瀬市庁舎



154. 大津市庁舎



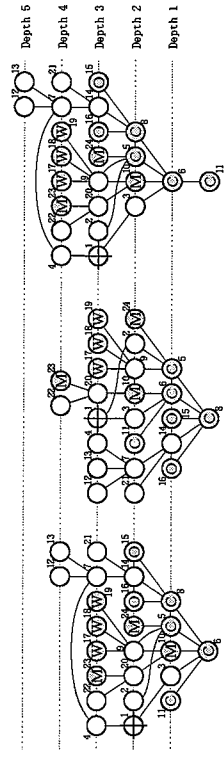
157. 宇治市庁舎



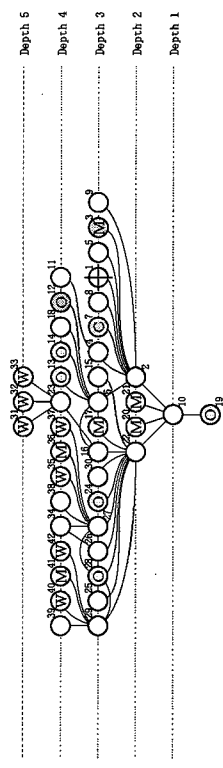
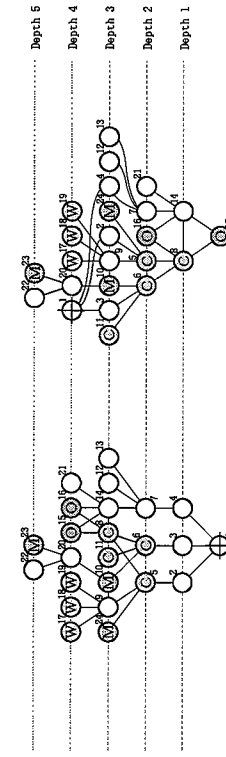
(エントランスホール)

(待合ホール)

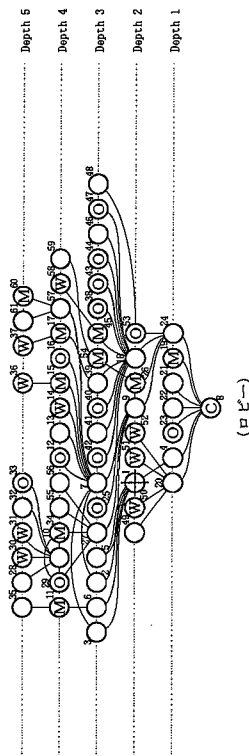
(市民相談室)



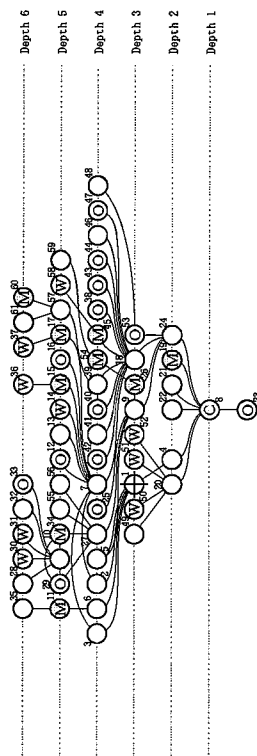
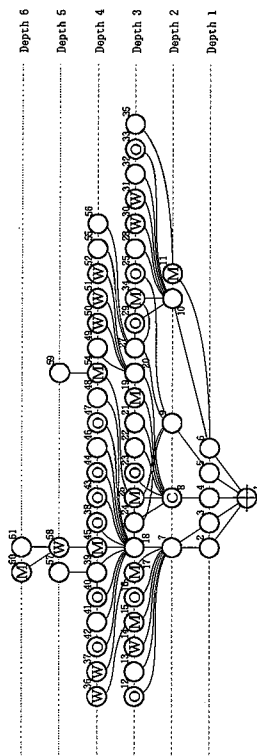
161. 吹田市庁舎



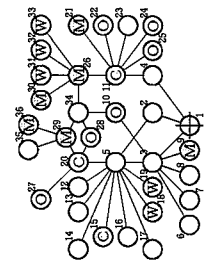
161. 吹田市庁舎



(ロビー)

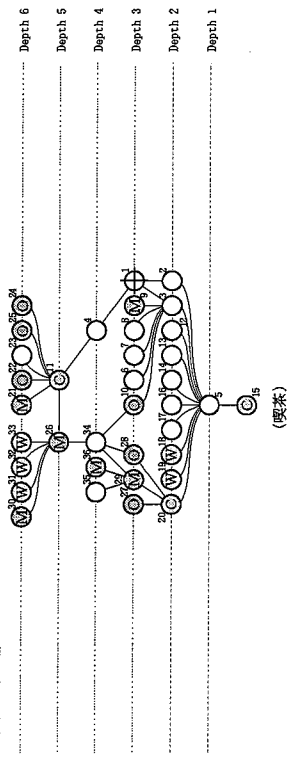


167. 富田林庁舎

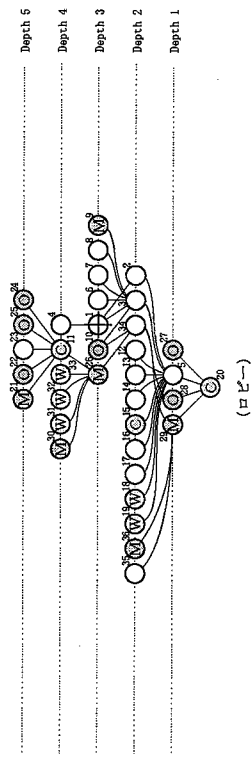


(待合ロビー)

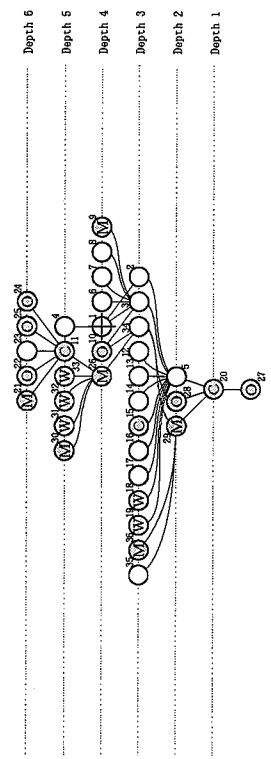
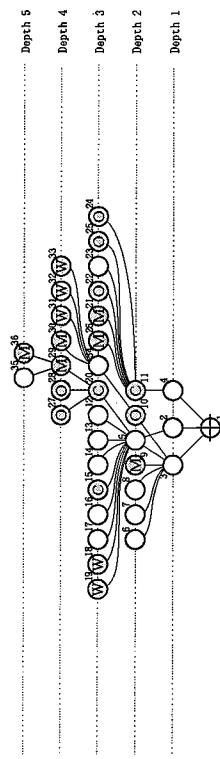
167. 富田林庁舎



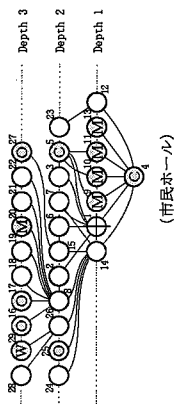
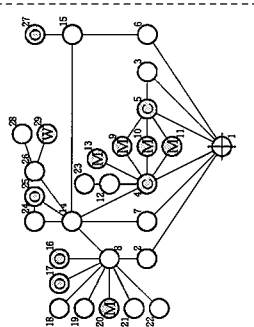
(喫茶)



(ロビー)



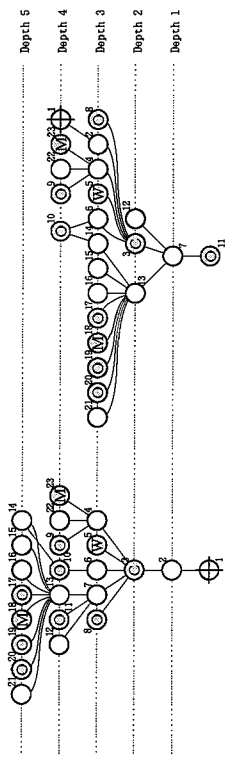
169. 河内長野市庁舎



Depth 3
Depth 2
Depth 1

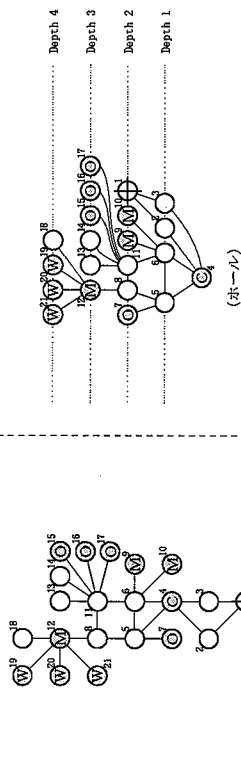
(市民ホール)

173. 和泉市庁舎



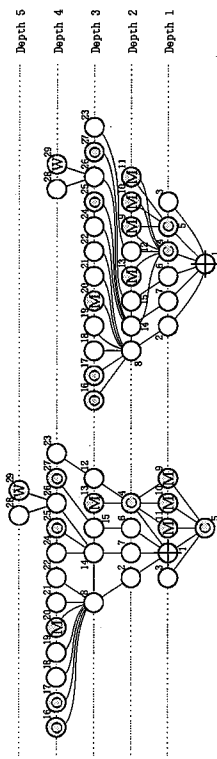
Depth 5
Depth 4
Depth 3
Depth 2
Depth 1

174. 箕面市庁舎



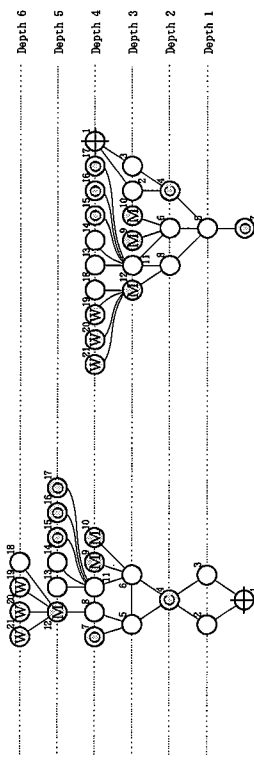
Depth 4
Depth 3
Depth 2
Depth 1

(ホール)



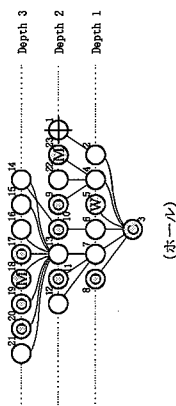
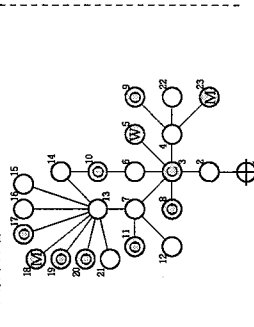
Depth 5
Depth 4
Depth 3
Depth 2
Depth 1

(市民サロン)



Depth 6
Depth 5
Depth 4
Depth 3
Depth 2
Depth 1

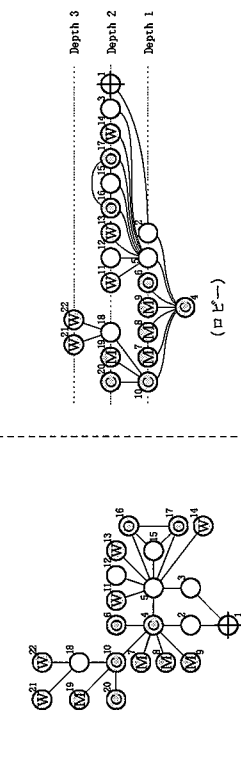
173. 和泉市庁舎



Depth 3
Depth 2
Depth 1

(ホール)

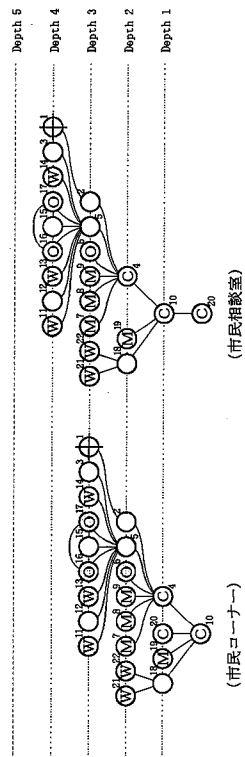
179. 明石市庁舎



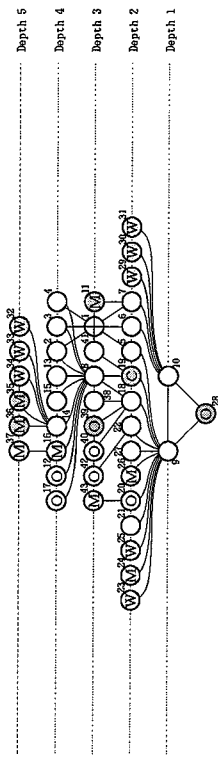
Depth 3
Depth 2
Depth 1

(ロビー)

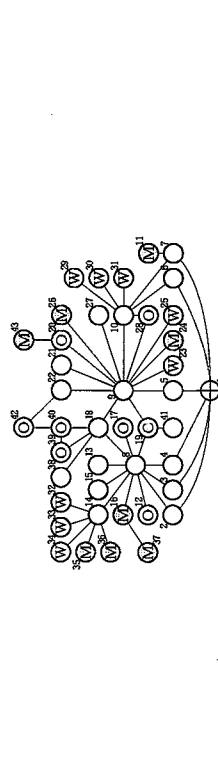
179. 明石市庁舎



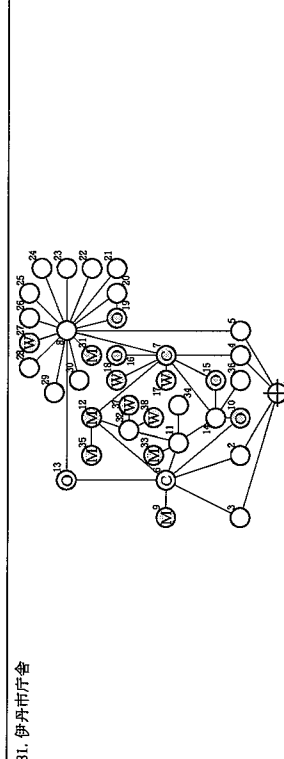
180. 西宮市庁舎



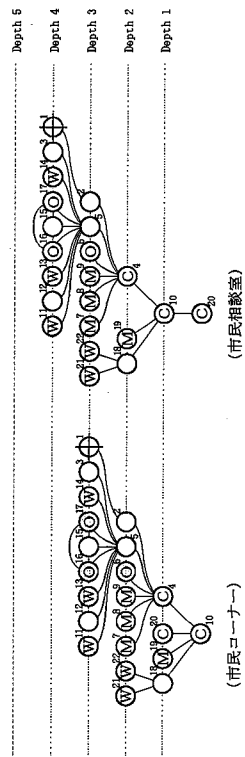
180. 西宮市庁舎



181. 伊丹市庁舎

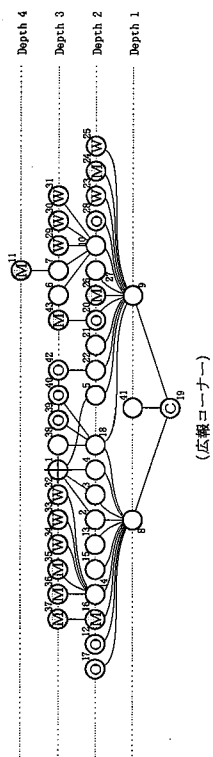
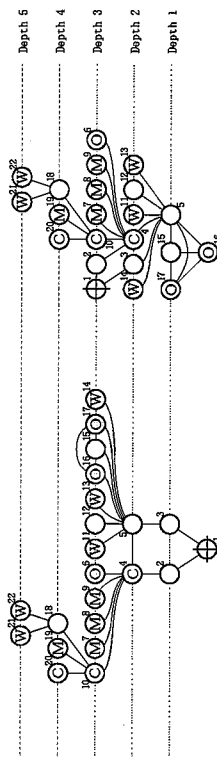


180. 西宮市庁舎



(市民相談室)

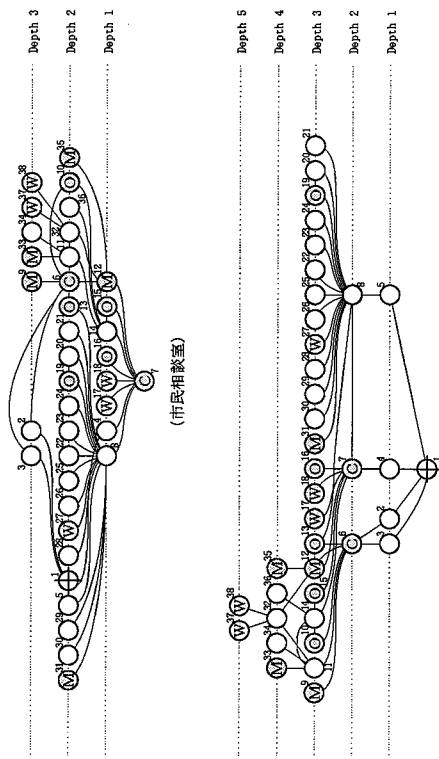
(市民コーナー)



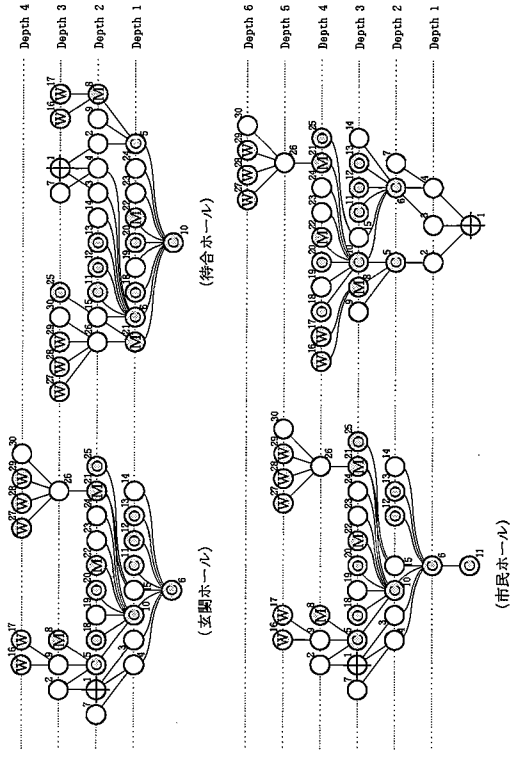
(広報コーナー)

(市民ホール)

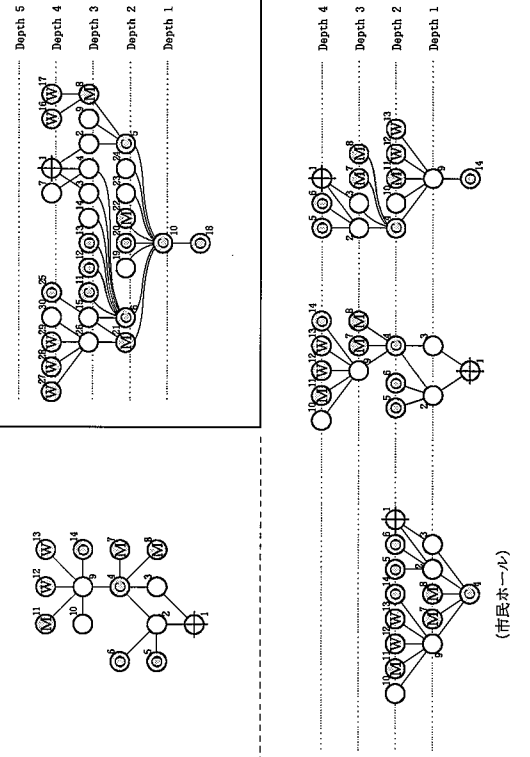
181. 伊丹市庁舎



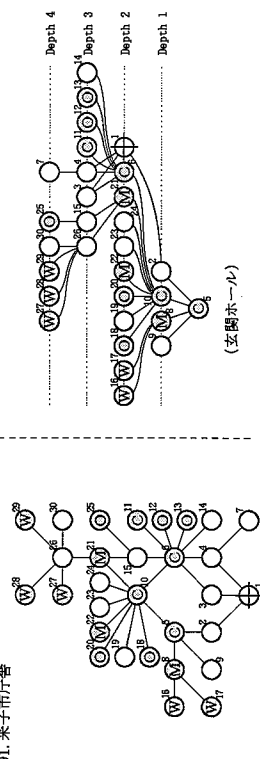
191. 米子市庁舎



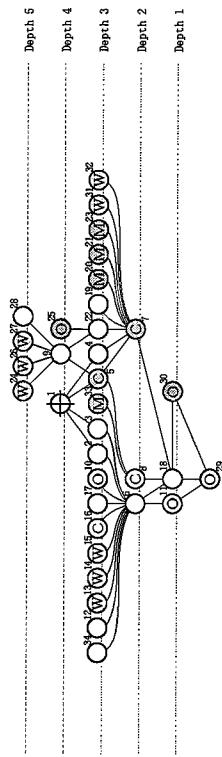
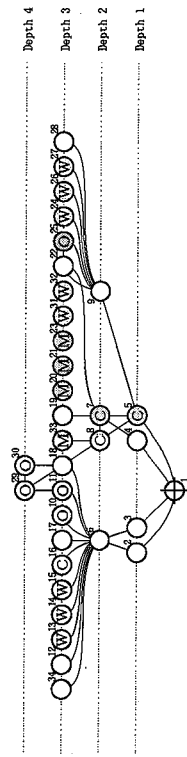
193. 出雲市庁舎



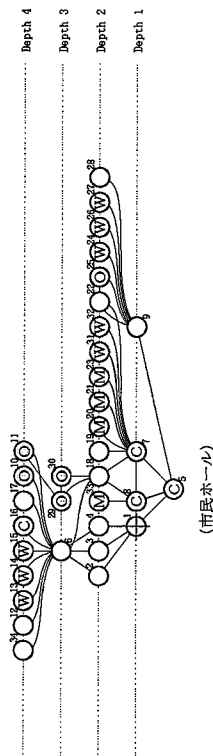
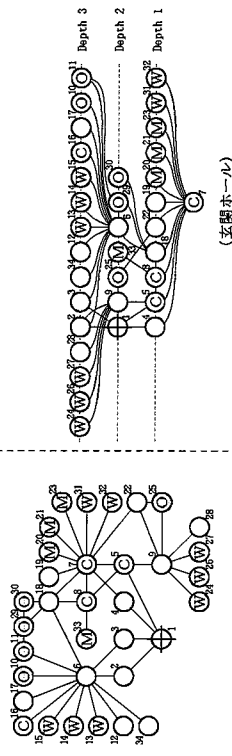
191. 米子市庁舎



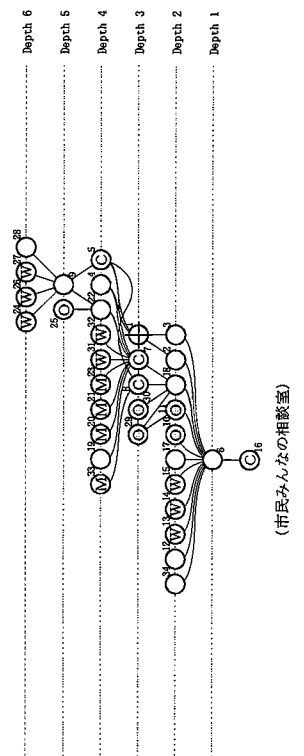
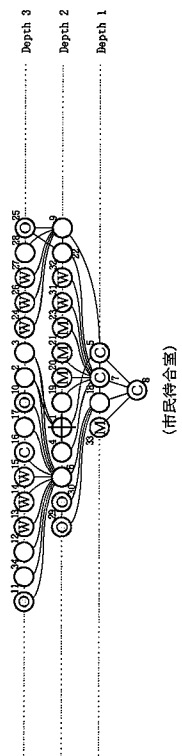
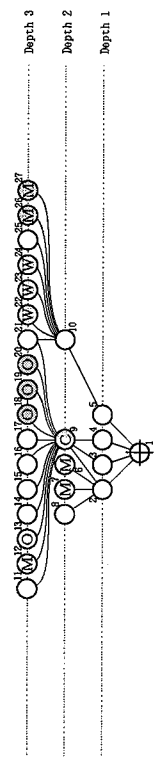
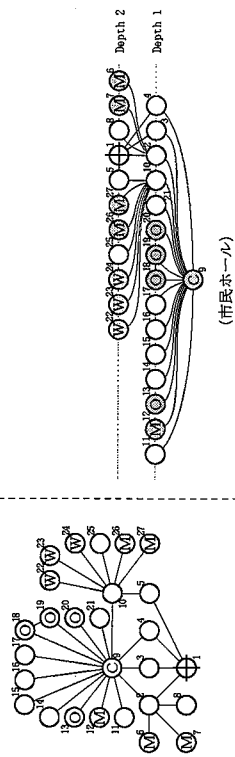
194. 岡山市庁舎



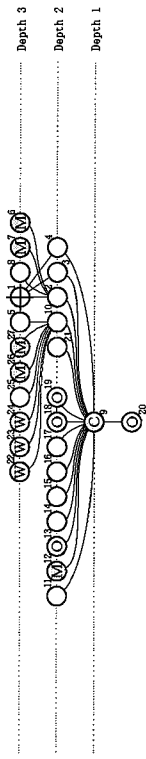
194. 岡山市庁舎



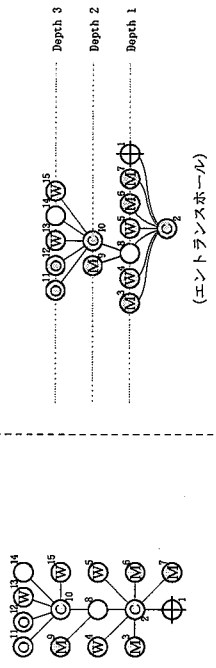
196. 津山市庁舎



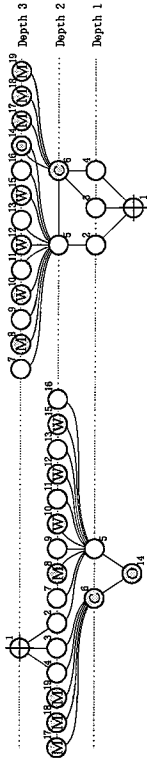
196. 津山市庁舎



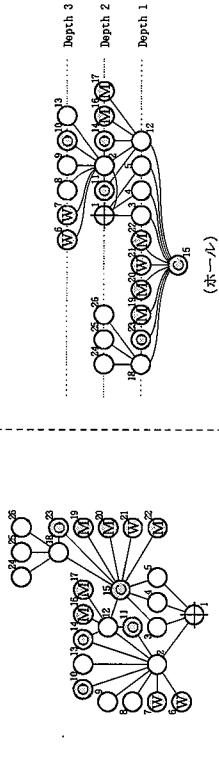
197. 兵市庁舎



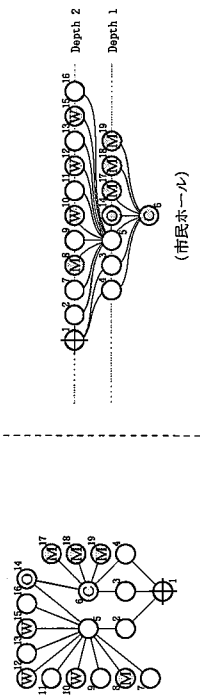
198. 三原市庁舎



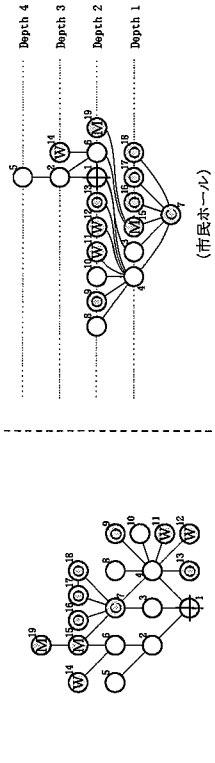
199. 尾道市庁舎



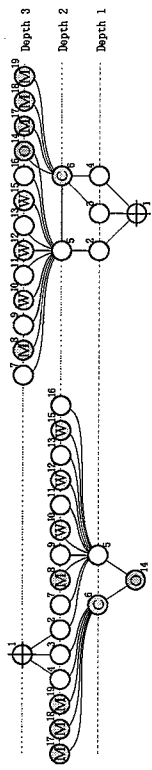
198. 三原市庁舎



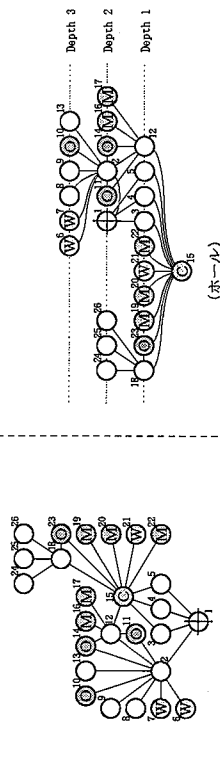
201. 東広島市庁舎



198. 三原市庁舎

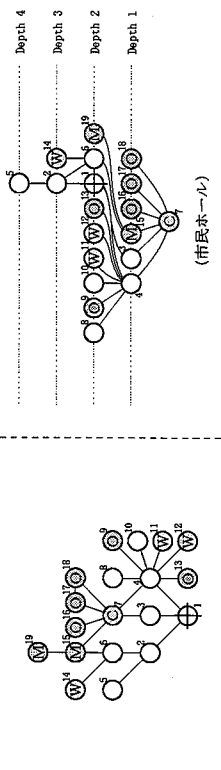


199. 尾道市庁舎



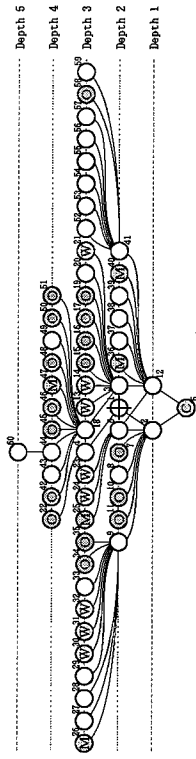
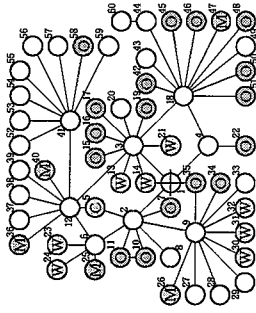
(ホール)

201. 東広島市庁舎

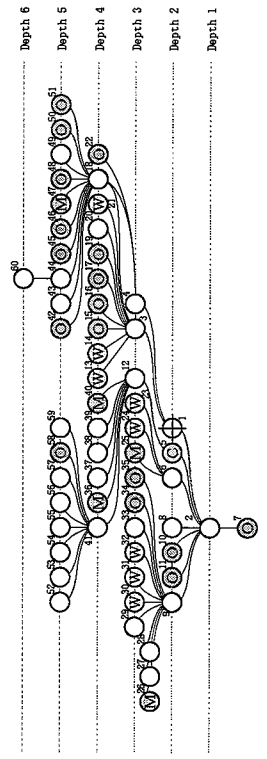
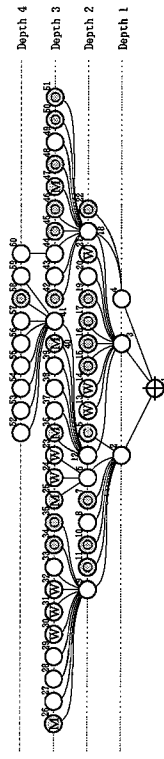


(市民ホール)

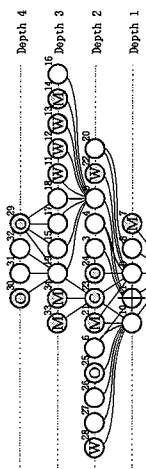
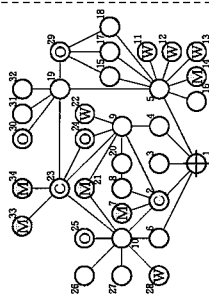
204. 山口市庁舎



(市民ホール)

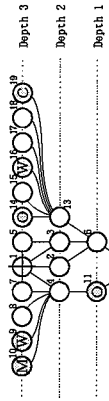
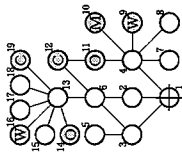


206. 岩国市庁舎

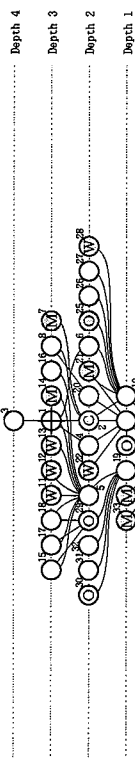


(エントランスホール)

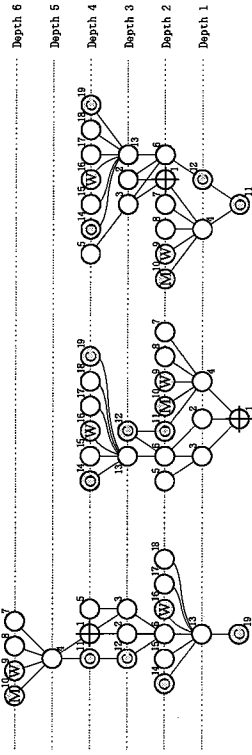
207. 周南市庁舎



(市民課待合ロビー)

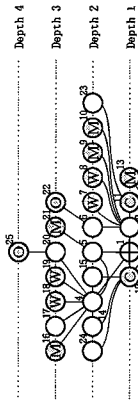
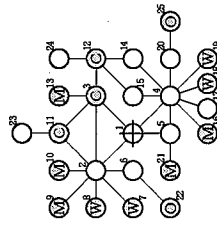


(ロビー)

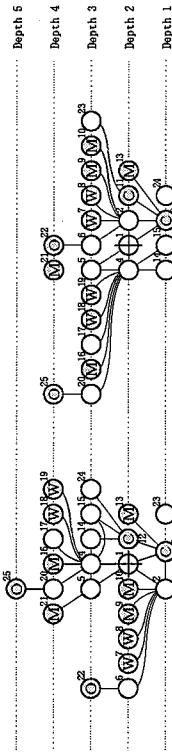
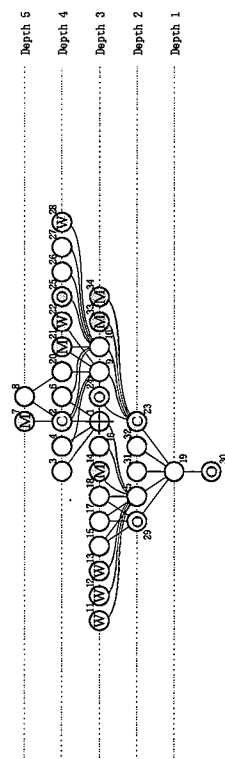


(市民サロン)

209. 海松市庁舎



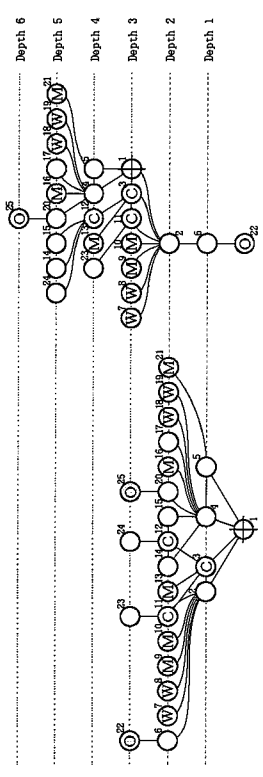
(市民ホール)



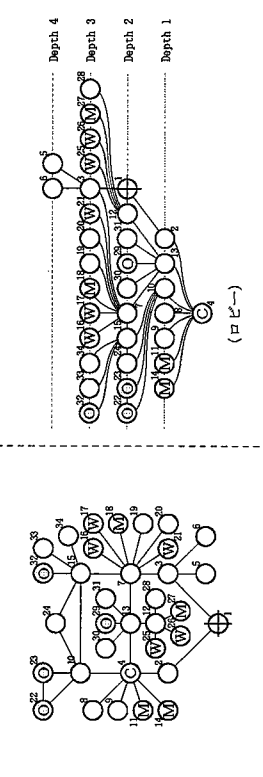
(市民サロン)

(市民相談コーナー)

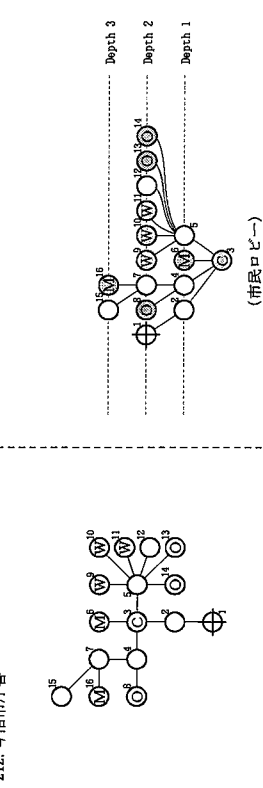
209. 高松市庁舎



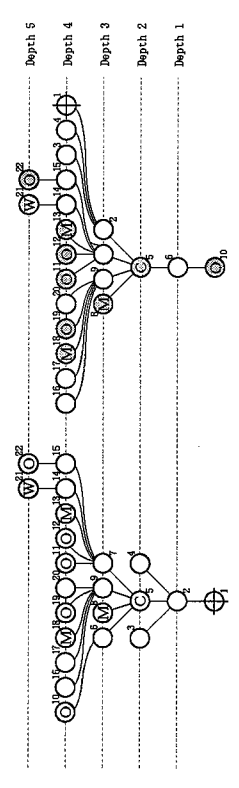
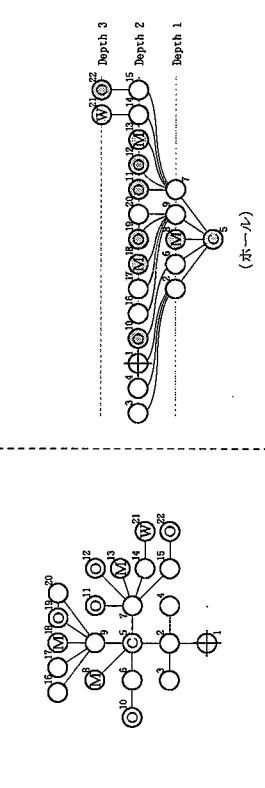
210. 丸亀市庁舎



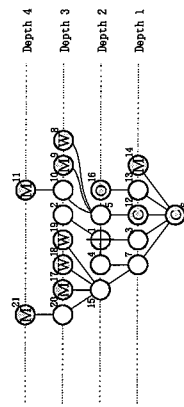
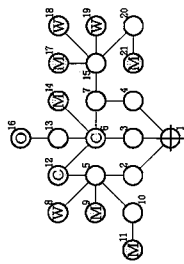
212. 今治市庁舎



216. 大牟田市庁舎

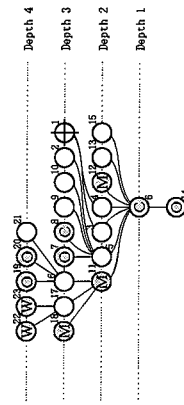
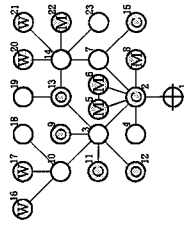


217. 久留米市庁舎

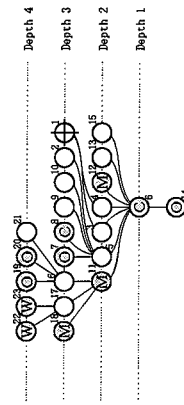
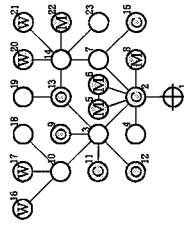


(エントランスロビー)

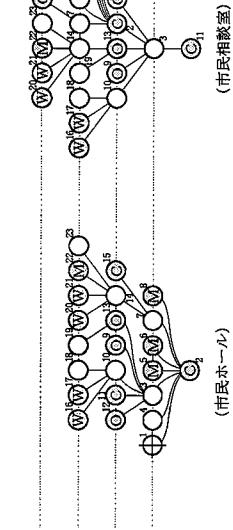
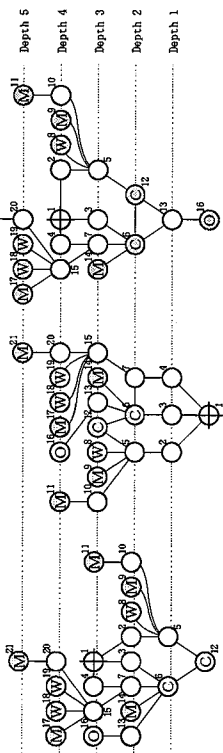
222. 佐世保市庁舎



225. 八代市庁舎



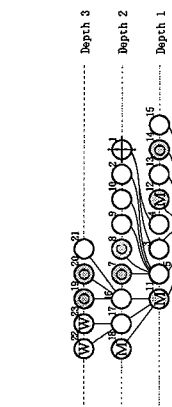
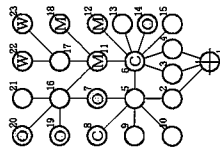
222. 佐世保市庁舎
(待合コーナー)



(市民ホール)

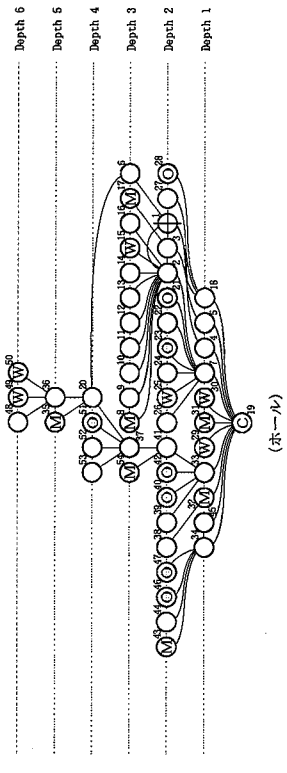
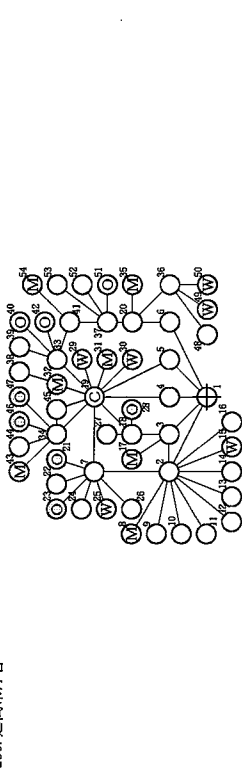
(市民相談室)

222. 佐世保市庁舎

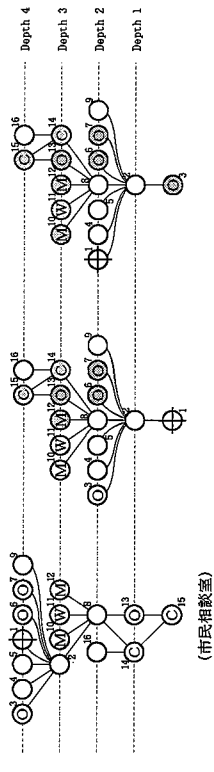
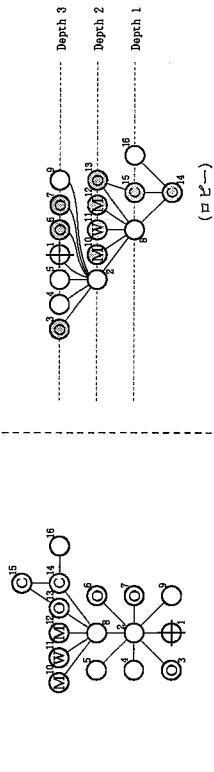


(市民ホール)

230. 延岡市庁舎



233. 那覇市庁舎



236. うるま市庁舎

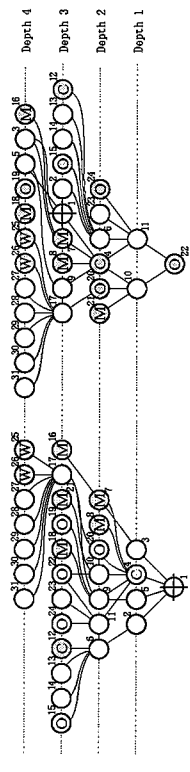
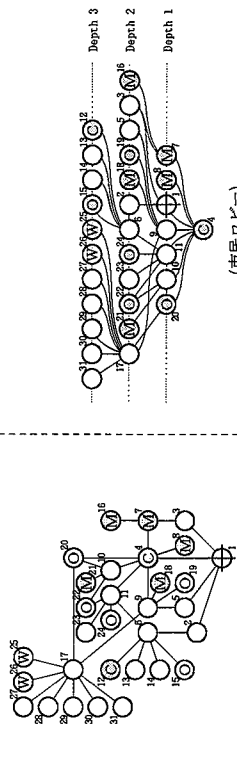


表4-3-4 対象市庁舎のInt.V

市名	市民空間名	Int.V	市名	市民空間名	Int.V	市名	市民空間名	Int.V
小樽市	市民ホール	2.60	伊勢原市	市民ギャラリー	1.39	富田林市	喫茶	1.03
小樽市	市民相談コーナー	0.95	伊勢原市	玄関ホール	1.63	富田林市	ロビー	1.49
江別市	玄関ホール	1.24	伊勢原市	市民ホール	1.76	河内長野市	市民ホール	1.83
江別市	市民相談室	0.78	新潟市	市民ホール	2.06	河内長野市	市民サロン	1.10
盛岡市	市民ホール	1.89	新潟市	待合ホール	1.64	和泉市	ホール	2.01
一関市	待合ロビー	3.02	新潟市	ロビー	1.18	箕面市	ホール	1.39
一関市	玄関ホール	2.48	新発田市	市民相談室	0.98	明石市	ロビー	2.81
一関市	市民の室	1.78	新発田市	市民ホール	2.53	明石市	市民コーナー	1.73
秋田市	市民談話室	1.25	新発田市	食堂	0.95	明石市	市民相談室	0.98
鶴岡市	市民ホール	1.80	富山市	市民ホール	1.87	西宮市	広報コーナー	2.17
鶴岡市	待合ロビー	1.87	富山市	待合コーナー	1.81	伊丹市	市民ホール	2.02
取手市	玄関ホール	1.82	富山市	ラウンジ	1.34	伊丹市	市民相談室	2.92
宇都宮市	待合ロビー	3.47	富山市	多目的コーナー	0.91	米子市	玄関ホール	1.63
宇都宮市	待合ロビー	1.52	富山市	市民情報コーナー	0.70	米子市	玄関ホール	1.99
宇都宮市	市民ホール	1.69	小松市	エントランスホール	1.47	米子市	待合ホール	2.53
宇都宮市	喫茶室	1.06	白山市	エントランスホール	1.65	米子市	市民ホール	1.13
前橋市	市民ロビー	1.97	松本市	ホール	2.12	出雲市	市民ホール	2.60
前橋市	市民相談室	1.08	松本市	市民ロビー	1.49	岡山市	玄関ホール	2.40
高崎市	窓口ロビー	2.49	飯田市	ロビー	1.15	岡山市	市民ホール	1.77
高崎市	市民相談室	1.32	大垣市	市民ホール	2.48	岡山市	市民待合室	1.97
高崎市	市民情報センター	1.32	多治見市	市民ホール	3.22	岡山市	市民みんなの相談室	1.12
春日部市	市民ホール	2.77	各務原市	エントランスロビー	1.75	津山市	市民ホール	5.67
深谷市	市民課待合スペース	2.21	岡崎市	食堂	1.35	呉市	エントランスホール	1.96
上尾市	エントランスホール	1.39	岡崎市	待合ロビー	1.72	呉市	ロビー	1.68
上尾市	市民ホール	1.69	岡崎市	売店	1.21	三原市	市民ホール	3.21
上尾市	待合コーナー	1.36	一宮市	ロビー	1.29	尾道市	ホール	1.15
上尾市	市民相談室	0.81	瀬戸市	玄関ホール	1.60	東広島市	市民ホール	2.21
富士見市	玄関ホール	0.91	瀬戸市	市政情報コーナー	0.99	宇部市	市民ロビー	1.28
富士見市	市民ホール	1.31	瀬戸市	庁内食堂	0.99	宇部市	市民ロビー	2.45
ふじみ野市	ロビー	1.83	瀬戸市	中央ロビー	1.88	山口市	市民ホール	1.80
ふじみ野市	ギャラリー	0.94	春日井市	市民サロン	1.23	岩国市	エントランスホール	1.89
市川市	玄関ロビー	1.09	春日井市	玄関ホール	2.02	岩国市	ロビー	2.22
市川市	多目的ホール	1.44	春日井市	市民ホール	1.98	周南市	市民課待合ロビー	1.26
船橋市	展示コーナー	1.45	春日井市	市政相談コーナー	1.01	周南市	市民サロン	0.79
船橋市	窓口待合ロビー	1.36	豊川市	食堂	1.26	高松市	市民ホール	1.97
松戸市	市民空間	2.51	豊川市	市民ロビー	1.58	高松市	市民サロン	1.31
松戸市	市民健康相談室	1.25	豊川市	売店	0.89	高松市	市民相談コーナー	1.45
市原市	市民ホール	5.23	西尾市	玄関ロビー	2.79	丸亀市	ロビー	2.02
流山市	エントランスホール	2.04	小牧市	市民ホール	1.78	今治市	市民ロビー	2.03
流山市	待合ホール	2.14	稲沢市	玄関ホール	0.95	大牟田市	ホール	2.50
流山市	市民ギャラリー	1.07	稲沢市	市民ホール	0.97	久留米市	エントランスロビー	1.55
浦安市	市民ホール	1.96	稲沢市	食堂	1.42	久留米市	待合コーナー	1.23
八王子市	市民ホール	3.30	四日市	市民ロビー	2.61	佐世保市	市民ホール	2.54
青梅市	ホール	2.37	四日市	客溜り	1.82	佐世保市	談話ロビー	1.05
青梅市	待合室	1.15	伊賀市	食堂	0.78	八代市	市民ホール	2.10
調布市	エントランスホール	2.01	伊賀市	客溜り	2.30	八代市	市民相談室	1.15
調布市	市民ロビー	1.47	大津市	市民ギャラリー	1.21	八代市	食堂	0.95
日野市	図書室	0.92	宇治市	市民交流ロビー	1.05	延岡市	ホール	2.16
日野市	市民ホール	1.89	宇治市	エントランスホール	1.56	那覇市	ロビー	1.39
日野市	食堂	1.06	宇治市	待合ホール	1.56	那覇市	市民相談室	0.85
平塚市	市民ホール	1.88	宇治市	市民相談室	0.91	うるま市	市民ロビー	2.28
相模原市	待合ロビー	1.74	吹田市	ロビー	1.57			
相模原市	行政資料コーナー	1.18	富田林市	待合ロビー	1.28			

れにも隣接せず単体で配置、「C-O」は事務空間、「C-M」は上下階移動、「C-W」は便所、「C-O-M」は事務空間と上下階移動、「C-O-W」は事務空間と便所、「C-M-W」は上下階移動と便所、「C-O-M-W」は事務空間と上下階移動と便所が隣接しているものである。市民空間の配置関係と中心性を図4-3-5に示す。

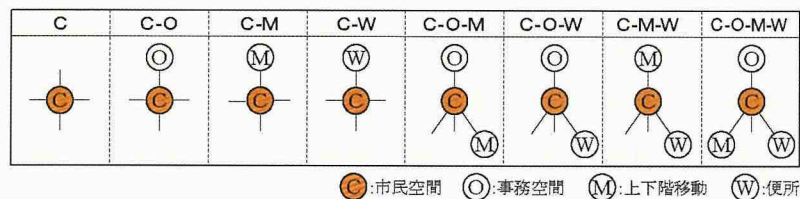


図4-3-4 配置関係の平面構成

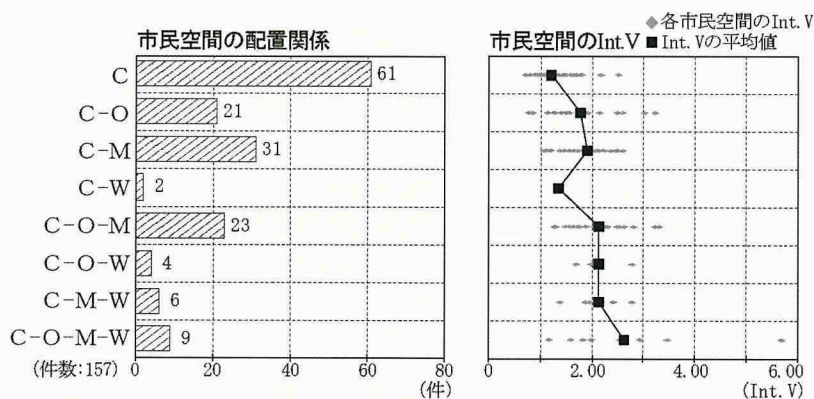
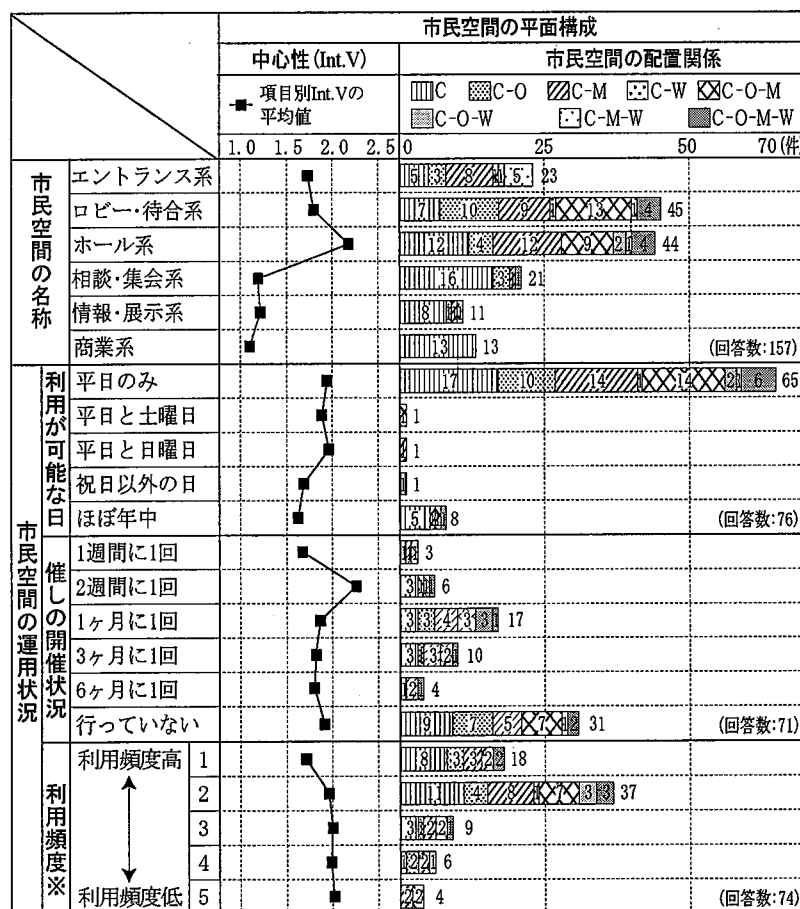


図4-3-5 市民空間の平面構成

全体的にみると、市民空間が単体で配置される場合と上下階移動に隣接する場合が多く、便所に隣接する市民空間は少ない。中心性については、Int.Vが1に近い、もしくは値が大きくなるほどその空間は他の空間から入りやすく統合された空間であると表現される。全ての空間でInt.Vが1以上であることから市民空間は中心性(移動効率)が高いといえる。また、Int.Vと配置関係をみると、市民空間に市民のよく利用する空間が多く隣接するほど中心性が高いことが分かる。

4-3-5 市民空間の運用状況と市民空間の中心性

市民空間の運用状況と平面構成の関係について、図4-3-6に示す。市民空間の名称と市民空間の中心性の関係では、〈ホール系〉のInt. Vの平均値が2.18で最も高く、次いで〈ロビー・待合系〉が1.80、〈エントランス系〉が1.73である。市民空間の配置関係では〈エントランス系〉、〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉は市民の利用する空間に隣接することが多く、〈相談・集会系〉、〈情報・展示系〉、〈商業系〉は市民空間単体で配置されることが多い。利用可能日と市民空間の中心性の関係では、ほぼ年中利用が可能な市民空間のInt. Vの平均値が1.63で最も低く、全体でみると、利用可能な日数が多いほど中心性が低い傾向がある。市民空間の配置関係とでは、平日のみの市民空間は単体で配置されているものが最も多い。催しの開催状況と市民空間の中心性の関係では、「2週間に1回以上」のInt. Vの平均値が



※ 1.よく利用されている 2.利用されている 3.どちらでもない
4.あまり利用されていない 5.全く利用されていない

図4-3-6 市民空間の状況と平面構成の関係

2.26で最も高く、次いで「行っていない」が1.91、「1ヶ月に1回以上」が1.86である。市民空間の配置関係とでは催しを行っていない市民空間は、催しを行っているものに比べて市民空間に隣接する他空間が多い。利用頻度と市民空間の中心性との関係では、「全く利用されていない」のInt. Vの平均値が2.02で最も高く、次いで「どちらともいえない」が2.00、「あまり利用されていない」が1.99である。全体で見ると、利用頻度が高いほど中心性が低い傾向にある。市民空間の配置関係とでは、よく利用されている市民空間は、市民の利用する空間に多く隣接しており、あまり利用されていないものは、単体で配置されていることが多い。

以上のことから、各市民空間の平面的な特徴を以下に示す。

- (1)ほとんどの市民空間が市庁舎内で中心に配置されている。
- (2)市民空間の配置関係は、市民空間が単体で配置されている場合と、上下階移動に隣接している場合が多い。
- (3)市民空間の中心性が高いほど、市民の利用する事務空間、上下階移動、便所が隣接している割合が高い。
- (4)市民空間の名称について、〈エントランス系〉、〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉が、〈相談・集会系〉、〈情報・展示系〉、〈商業系〉に比べ中心性が高い。これは配置関係からも読み取れるように、前者が事務空間など他の空間と隣接するよう配置されているのに対し、後者は市庁舎の奥まった位置に設置され、単体で存在することが多いためと推測できる。
- (5)利用状況については、利用できる日数が多いほど中心性が低く、よく利用されているほど中心性が高い。この理由として、休日に利用できる市民空間は、セキュリティや機能性の面から入口付近に設ける場合や他の空間と独立した配置をとる場合が多いためと考えられる。
- (6)催しの開催状況については、中心性をみるとはっきりした傾向はみられないが、催しを行っていない市民空間は、定期的に催しを行っているものに比べて多くの空間が隣接している。これは、催しを行っていない市民空間は、ロビーや待合として事務空間など他の空間と一緒に利用されることが多いためと考えられる。
- (7)利用頻度が高いほど中心性が低い。これは、他空間との隣接により、移動空間としての利用傾向が強いことがあげられる。

第4節 まとめ

本章では、アンケート調査をもとにした市民空間の運用に関する状況の分析と現状平面図から市民空間の特徴を客観的に考察するためにスペースシンタックス理論のコンベックス分析を応用して、市民空間の中心性と隣接する空間との配置関係を分析した。その結果を図4-4-1に示す。

(1)〈エントランス系〉、〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉と〈相談・集会系〉、〈情報・展示系〉、〈商業系〉の間には異なる特性がある。前者は隣接する空間の多さや中心性の高さから利用しやすい場所に位置しており、運営方針に関しても多くの意見が寄せられ、その中でも来庁者のマナーの改善が必要である。後者は市民空間が単体で配置されることが多く中心性も低いことから、市庁舎の奥まった場所あるいは端の方に配置されており、運用方針についても意見が少ない。

(2)利用状況に関しては、休日は催しを定期的に行い、休憩場所や待合として市民の利用しやすい場所に市民空間を設けることが必要である。しかしながら、利用性が高すぎると市民空間が移動空間として機能するだけの空間になる可能性があることから、市民空間の特質に合う適切な隣接空間を選んで配置することが必要である。

(3)市民空間は、休憩場所や待合など気軽に利用できる空間とすることが必要である。

本章より市庁舎における市民空間の設計手法を示す。

(1)入口近くに休憩場所や待合いとして利用できる市民空間を配置する。

(2)市民空間が多目的に利用される場合は、通路部分、催しなどを行う部分など空間の機能区分を明確化する。

(3)〈相談・集会系〉や〈情報・展示系〉の市民空間は、他の市民空間に隣接するように配置すること。

次章では、実際の市民空間において利用状況の調査を行い、本章で得た設計手法を検証する。

市民空間の名称		市民空間の運用方針					市民空間の平面構成			市民空間の設計手法
		有効利用	問題点	使用方法	方向性	中心性(Int.V)	配置関係			
エントランス系	ロビー・待合系	情報提供・展示 空間機能	狭い 環境	マナーの良い使用 適切な配置計画 空間機能	配置計画 室機能 イベント	市民空間の中でも 他の空間から来や すい場所があり中 心性が高い	事務空間,上下階 移動空間,トイレ など市民の利用 する空間が周りに 多数配置され ている	<ul style="list-style-type: none"> 入口付近に休憩 場所や待合とし て広く設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・入口付近に休憩 場所や待合とし て広く設ける 	
		イベント	配置計画が悪い	マナーの良い使用		市民空間の中では 他の空間と離れて おり中心性が低い	隣接する空間が少 なくほとんどが市 民空間単体で配置 されている			<ul style="list-style-type: none"> ・広い市民空間に 隣接させる
ホール系	相談・集会系									
		情報・展示系								
商業系	利用可能日 多い 少ない	至機能	狭い	適切な配置計画						
		イベントの開催 休憩場所や待合	狭い	空間機能・イベント 配置計画・マナー	市民開放 空間機能	低い 中心性	多数の空間と隣接	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なイベン トを開催する 		
催しの 開催状況	定期的 無し	情報 揭示	環境 狭い・マナー	市民開放 空間機能	市民開放 空間機能	傾向 なし	隣接空間が少ない			
		休憩場所や待合 利用に適した配置計画	配置計画がよい	空間機能 配置計画 マナー	市民開放 空間機能	低い 中心性	多数の空間と隣接	<ul style="list-style-type: none"> ・移動空間と区別 できる区画を設 ける 		
利用頻度	高い 低い	休憩場所や待合	狭い・マナー		市民開放 空間機能		隣接空間が少ない			

図4-4-1 市民空間の特徴

注

注1) 第4節で用いるアンケート調査の分析項目以外に、市庁舎の計画条件として市庁舎竣工年代、市民空間の空間機能、市民空間の名称、市民空間の面積、市民空間の運用状況として利用可能日、催し開催状況、利用頻度について回答を得た。これらの分析については、第3章で行った。

注2) 表3-2-2を参照

注3) 表3-2-3を参照

注4) 表3-3-2を参照

注5) 80市庁舎の市民空間を対象にしているが、1市庁舎に複数の市民空間がある場合はそれぞれ別の空間として分析の対象としたため、分析対象の合計は157件である。

注6) スペースシンタックス理論は、空間を図化し、それをもとに空間同士の位相的距離を数値化できる画期的な理論である。空間を分析する際には、空間の繋がりと形態でみる見方と機能のまとまりとしてみる見方がある。本稿は、スペースシンタックス理論に空間に伴う機能を付加して分析を試みた応用発展事例として位置づけられる。

注7) Hillier and Hanson: The social logic of space, Cambridge University Press, 1984, p. 107に掲載されたInt. V数値(次頁に示す)を用いても同じである。

注8) 本章では、前章までの「手続き窓口空間」は「事務空間」に含める。

注9) 市民空間の周辺にある市民の利用に考慮した空間として廊下を考察に含めることも考えられるが、分析対象全体の約85%が廊下と隣接していることから対象から除いた。また、風除室、市民が自由に利用できない空間についても対象外とし、記号を設けていない。

Table 3. Table of D-values for k spaces, i.e. RA values for diamond-shaped complexes (see text) of k cells.

1	51 0.132	101 0.084	151 0.063	201 0.051	251 0.044
2	52 0.130	102 0.083	152 0.063	202 0.051	252 0.043
3	53 0.12	103 0.083	153 0.063	203 0.051	253 0.043
4	54 0.127	104 0.082	154 0.062	204 0.051	254 0.043
5 0.352	55 0.126	105 0.082	155 0.062	205 0.051	255 0.043
6 0.349	56 0.124	106 0.081	156 0.062	206 0.050	256 0.043
7 0.34	57 0.123	107 0.081	157 0.061	207 0.050	257 0.043
8 0.328	58 0.121	108 0.080	158 0.061	208 0.050	258 0.043
9 0.317	59 0.120	109 0.080	159 0.061	209 0.050	259 0.043
10 0.306	60 0.119	110 0.079	160 0.061	210 0.050	260 0.042
11 0.295	61 0.117	111 0.079	161 0.060	211 0.050	261 0.042
12 0.285	62 0.116	112 0.078	162 0.060	212 0.049	262 0.042
13 0.276	63 0.115	113 0.078	163 0.060	213 0.049	263 0.042
14 0.267	64 0.114	114 0.077	164 0.060	214 0.049	264 0.042
15 0.259	65 0.113	115 0.077	165 0.059	215 0.049	265 0.042
16 0.251	66 0.112	116 0.076	166 0.059	216 0.049	266 0.048
17 0.244	67 0.111	117 0.076	167 0.259	217 0.049	267 0.042
18 0.237	68 0.109	118 0.075	168 0.059	218 0.048	268 0.041
19 0.231	69 0.108	119 0.075	169 0.058	219 0.048	269 0.041
20 0.225	70 0.107	120 0.074	170 0.058	220 0.048	270 0.041
21 0.22	71 0.106	121 0.074	171 0.058	221 0.048	271 0.041
22 0.214	72 0.105	122 0.074	172 0.058	222 0.048	272 0.041
23 0.209	73 0.104	123 0.073	173 0.057	223 0.048	273 0.041
24 0.205	74 0.104	124 0.073	174 0.057	224 0.047	274 0.041
25 0.200	75 0.103	125 0.072	175 0.057	225 0.047	275 0.041
26 0.196	76 0.102	126 0.072	176 0.057	226 0.047	276 0.041
27 0.192	77 0.101	127 0.072	177 0.056	227 0.047	277 0.040
28 0.188	78 0.100	128 0.071	178 0.056	228 0.047	278 0.040
29 0.184	79 0.099	129 0.071	179 0.056	229 0.047	279 0.040
30 0.181	80 0.098	130 0.070	180 0.056	230 0.046	280 0.040
31 0.178	81 0.097	131 0.070	181 0.055	231 0.046	281 0.040
32 0.174	82 0.097	132 0.070	182 0.055	232 0.046	282 0.040
33 0.171	83 0.096	133 0.069	183 0.055	233 0.046	283 0.040
34 0.168	84 0.095	134 0.069	184 0.055	234 0.046	284 0.040
35 0.166	85 0.094	135 0.068	185 0.055	235 0.046	285 0.040
36 0.163	86 0.094	136 0.068	186 0.054	236 0.046	286 0.039
37 0.160	87 0.093	137 0.068	187 0.054	237 0.045	287 0.039
38 0.158	88 0.092	138 0.067	188 0.054	238 0.045	288 0.039
39 0.155	89 0.091	139 0.067	189 0.054	239 0.045	289 0.039
40 0.153	90 0.091	140 0.067	190 0.054	240 0.045	290 0.039
41 0.151	91 0.09	141 0.066	191 0.053	241 0.045	291 0.039
42 0.148	92 0.089	142 0.066	192 0.053	242 0.045	292 0.039
43 0.146	93 0.089	143 0.066	193 0.053	243 0.045	293 0.039
44 0.144	94 0.088	144 0.065	194 0.053	244 0.044	294 0.039
45 0.142	95 0.087	145 0.065	195 0.053	245 0.044	295 0.039
46 0.140	96 0.087	146 0.065	196 0.052	246 0.044	296 0.038
47 0.139	97 0.086	147 0.064	197 0.052	247 0.044	297 0.038
48 0.137	98 0.086	148 0.064	198 0.052	248 0.044	298 0.038
49 0.135	99 0.085	149 0.064	199 0.052	249 0.044	299 0.038
50 0.133	100 0.084	150 0.064	200 0.052	250 0.044	300 0.038

第5章

市民空間の位置関係とその滞留特性について

第1節 はじめに

本章では、市庁舎において市民空間を計画する場合、空間構成がいかなるときに、来庁者の滞留がみられるのか、その状況に着目する。市庁舎の市民空間が有する独自の機能と、それが及ぼす利用状況への影響を見るために、実地調査をもとに来庁者の市民空間の状況を把握する。加えて、来庁者による空間評価を行うことにより、市民空間における滞留特性を明らかにし、市民空間の設計条件を導くことを目的とする。

『建築大辞典』²⁴⁾において「滞留」とは、「ある施設に到着してから立ち去るまでの間の状態をいう」とある。それを踏まえて、本章で扱う「滞留」に関する用語を以下のように定義する。来庁者の多くは、手続きなどの目的を果たすために待つ、何かをしながら待つ必要がある。その行為を〈滞留行為〉とする。市民空間の中で、特に滞留行為を行うことが可能な場所を〈滞留空間〉とし、滞留空間を利用する時間を〈滞留時間〉とする。

既往研究として、内部空間における滞留行為を扱った研究は、アトリウムにおいて利用者の観察調査と滞り者へのアンケート調査をもとにアトリウムの計画条件を整理した李知映・仙田満・矢田努の研究^{26~28)}、住宅内の人の行動と空間から住宅が持つべき条件を生活時間をもとに類型化し、その事例分析を行った山崎さゆり、高橋公子の研究^{29~31)}がある。これらの研究に対して本章では、市民の多くが訪れるであろう公共空間の一つである市庁舎の市民空間を対象にしており、前章で行った市民空間の形態分類とその空間的特質の事例研究でもある。

そこで本章では、市民の身近な公共空間である市民空間の滞留特性を明らかにするために、滞留空間を特定して調査を行う。その分析を次の手順を進める。

- (1) 調査対象市庁舎と滞留空間の抽出を行う[2節]。
- (2) 観察調査より滞留空間の現状を把握する[3節]。
- (3) アンケート調査より滞留空間を利用する滞り者の市民空間に対する評価に基づき、その空間特性を把握する[4節]。
- (4) 各分析結果から市民空間の滞留特性を明らかにし、市民空間の設計条件を導く[5節]。

第2節 調査対象の選定

5-2-1 調査対象市庁舎の選定

市庁舎建築の市民空間の現状を把握するために、2006年7月現在、政令指定都市を除く人口10万人以上の235市のうち80市から詳細な市庁舎平面図の提供を得た。その図面をもとに市民空間の平面的特性において「図3-3-3 市民空間の位置関係」として6つの形態に分類した。来庁者の多くは、住民票の交付等、何らかの手続きを目的としている。そのため、市民空間における滞留特性を把握するためには、手続き窓口などの事務空間と市民空間との位置関係が重要である。そこで、調査対象市庁舎を選定するにあたり、6形態から件数が多く、市民空間の利用可能日の拡大が可能で、市民空間の利用に適していると考えられる〈前面Ⅰ型〉・〈前面Ⅱ型〉と、空間としてのまとまりが明確で、近年になって多く建設される傾向にある〈挟み型〉をモデルとして調査対象となる市庁舎を選定した。3つの分類のうち典型的な平面形態を有する市庁舎として、〈前面Ⅰ型〉は明石市庁舎、〈前面Ⅱ型〉は多治見市庁舎、〈挟み型〉は春日井市庁舎と新潟市庁舎を調査対象とした。それらの市民空間の他空間^{注2)}との関係性及び特徴を図5-2-1に示す。

型	前面Ⅰ型	前面Ⅱ型	挟み型
位置関係			
特徴	1960-70年代に建てられ、休憩の場としての機能を有し、ほぼ毎日利用可能でイベントの開催が多い。	1970-80年代に建てられ、休憩の場としての機能を有し、ほぼ毎日利用可能でイベントの開催が多い。	1970-80年代に建てられ、面積が広く、手続きの場としての機能を有し、平日のみの利用に限られる。
調査庁舎	明石市庁舎	多治見市庁舎	春日井市庁舎 新潟市庁舎

△：入口 ○：市民空間 ㊦：手続き窓口空間 ㊿：事務空間

図5-2-1 調査対象市庁舎の市民空間の位置関係と特徴

〈前面Ⅰ型〉・〈前面Ⅱ型〉は、市民空間が前面(入口側)に配置され、市民空間と手続き窓口空間・事務空間とが区画されている形態である。市民空間から繋がる

手続き窓口空間が片側にあるものを〈前面Ⅰ型〉、手続き窓口空間が両側にあるものを〈前面Ⅱ型〉として区別した。共に1970年代前後に建設されたものが多く、市民空間が休憩の場としての機能を有し、ほぼ毎日利用可能でイベントの開催など共通点が多い。〈挟み型〉は、市民空間が手続き窓口空間・事務空間に挟まれていることから、市民空間は手続きのための待合空間としての機能も有している。平日のみの利用に限られているが、近年建設された市庁舎に多く見られ、市民空間面積が広い。

5-2-2 調査対象空間の抽出

調査対象市庁舎の市民空間^{注3)}において、どのような場所で「滞留」が発生しているのかを把握するために、2008年6月から7月にかけて滞留空間の抽出調査を実施した。調査内容を表5-2-1に示す。調査対象者は、市民空間に滞留する者(通過する者は除く)で、136人である。この調査により、市民空間において滞留者がいる空間を〈滞留空間〉と定め、区画ごとに番号をつけたものを図5-2-2～図5-2-5に示す。各区画の空間構成要素を以下に示す。

表5-2-1 滞留空間抽出調査内容

対象者	市民空間に滞留する者	調査日	明石市庁舎 2008年7月28日 10:00～10:30
調査方法	滞留者位置を市庁舎平面図にプロットする		多治見市庁舎 2008年7月10日 10:00～10:30
滞留者数	明石市庁舎 20名		春日井市庁舎 2008年7月31日 10:00～10:30
	多治見市庁舎 16名		新潟市庁舎 2008年6月16日 10:00～10:30
	春日井市庁舎 77名		
	新潟市庁舎 23名		

明石市庁舎の区画1は、通路であり一方の壁面は掲示場所として利用され、隣接して区画2の市民空間がある。そこからは明石海峡大橋が眺望でき、移動可能なイス、新聞、体重計、ピアノが設置され、昼休みにはコンサートなどの催しが行われる。

多治見市庁舎の市民空間は、入口付近にある。区画1は、空間の中央に固定式のイスが設置され、壁面は掲示場所であり、血圧計や電話がある。区画2は、情

報公開コーナーと隣接していることから配布物や閲覧資料をイスに座って読むことができる。

春日井市庁舎の区画1は、イスとテーブルが設置されており、軽作業が可能な空間である。区画2は、イスに座りテレビを見ながら手続き窓口の順番を待つ空間となっている。区画3は向い合う手続き窓口に挟まれた空間で、掲示板と一体となった連続イスが一定間隔で設置されている。また、時間帯によってパンや豆腐など地域特産品の販売場所が設けられる。区画4は、入口付近であることからエントランスホールであり、掲示物が設置されている。

新潟市庁舎の区画1は、イスに座りテレビを見ながら手続き窓口の順番を待つ空間である。区画2は入口付近に設置された市民空間で、事務空間から離れた位置にあり、連続イス、テレビ、新聞、掲示・展示物などが設置され、コンサートなどの催しが行われる。区画3は、通路であるが、壁面は掲示場所として利用されている。

次に滞留空間を隣接する空間及び室の繋がりによって特性が異なると考え、以下のように分類する。滞留空間と通路との位置関係において、滞留空間が通路となっているものを〈通路型〉、通路の片側に滞留空間があるものを〈片側型〉、通路のつきあたりにあるものを〈末端型〉、通路の中に滞留空間があるものを〈中間型〉、通路と通路の交差点の一方に滞留空間があるものを〈角地型〉の5つに分類した。滞留空間と事務空間との位置関係において、滞留空間が事務空間と区画されずに隣接して存在している場合を〈事務空間隣接型〉(以下〈隣接型〉)、事務空間と区画されている場合を〈事務空間非隣接型〉(以下〈非隣接型〉)の2つに分類した。これをもとに4市庁舎の11区画の滞留空間を該当する形態に分類したものを図5-2-6、図5-2-7に示す。



図5-2-2 明石市庁舎の滞留空間区域

概要			
市庁舎名称	多治見市庁舎	敷地面積	3,733.38㎡
所在地	岐阜県多治見市	建築面積	1,978.45㎡
竣工年	1973年	延べ床面積	8,571.23㎡
人口総数	116,170人	階数	地上6階 地下1階
設計者	三輪建築設計事務所	構造	鉄骨鉄筋コンクリート
施工者	大林組		

ゾーニング図

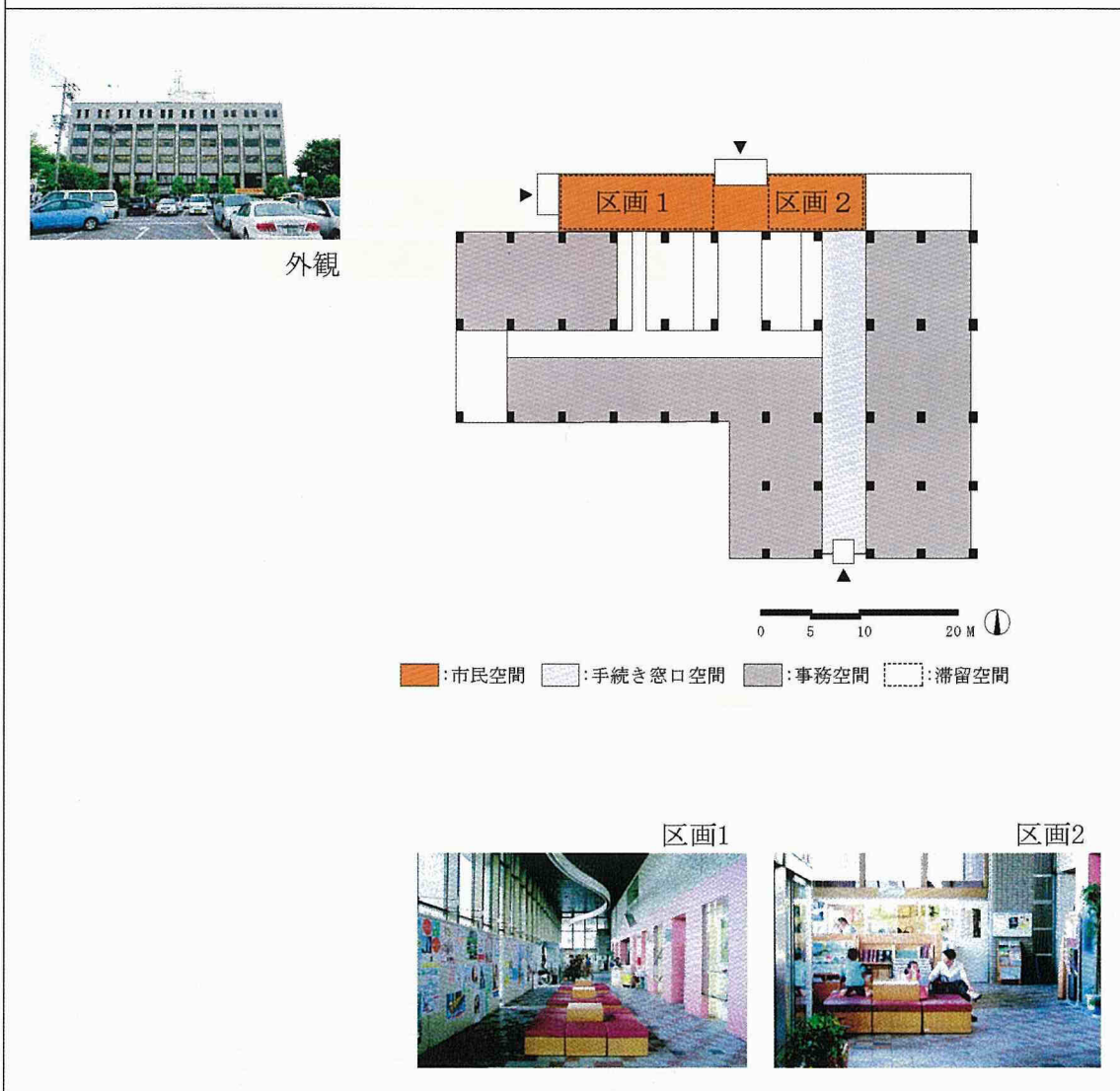


図5-2-3 多治見市庁舎の滞留空間区域



図5-2-3 春日井市庁舎の滞留空間区域



図5-2-5 新潟市庁舎の滞留空間区域

型名	通路型	片側型	末端型	中間型	角地型	事務空間隣接型	事務空間非隣接型
模式図							
事例	明石 区画1 春日井 区画4 新潟 区画3	春日井 区画2 新潟 区画1 明石 区画2 新潟 区画2	春日井 区画1	春日井 区画3 多治見 区画1	多治見 区画2	春日井 区画2 春日井 区画3 新潟 区画1	明石 区画1 明石 区画2 多治見 区画1 多治見 区画2 春日井 区画1 春日井 区画4 新潟 区画2 新潟 区画3

: 滞留空間
 : 事務空間
 : 通路 ←: 人の流れ

図5-2-6 滞留空間の分類(1)

	通路型	片側型	末端型	中間型	角地型
事務空間隣接型		春日井 区画2 新潟 区画1		春日井 区画3	
事務空間非隣接型	明石 区画1 春日井 区画4 新潟 区画3	明石 区画2 新潟 区画2	春日井 区画1	多治見 区画1	多治見 区画2

: 滞留空間
 : 事務空間
 : 通路 ←: 人の流れ

図5-2-7 滞留空間の分類(2)

第3節 滞留空間における現状の把握

5-3-1 調査の概要

(1) 調査目的

滞留空間における滞留者の滞留行為及び滞留時間を把握するために、観察調査を実施した。調査内容を表5-3-1に示す。また、調査シート及び調査結果を次項に示し、詳細な調査データについては資料2に示す。

(2) 調査項目

滞留者の性別と年代、滞留行為、滞留時間である。

(3) 調査対象

調査対象区画内での滞留者であり、滞留者総数は1,306人である。

(4) 調査方法

調査シートの各調査項目について記入する。

(5) 調査期間

2008年7月から8月で、各市とも1日目は10:00～12:00、2日目は13:00～15:00である。

表5-3-1 滞留空間の観察調査内容

対象者	市民空間の滞留者			
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・滞留者性別 ・滞留者年代 ・滞留者の滞留行為 ・滞留者の滞留時間 			
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ①滞留開始時刻を調査シートに記入 ②滞留場所を調査シート上の平面図にプロット ③滞留者の性別 ④年齢を調査シートに記入 ⑤滞留者の滞留行為を調査シートに記入 ⑥滞留終了時刻を調査シートに記入 			
調査日	明石市庁舎 2008年8月11日 10:00～12:00 2008年8月12日 13:00～15:00 多治見市庁舎 2008年7月22日 10:00～12:00 2008年7月23日 13:00～15:00 春日井市庁舎 2008年8月7日 10:00～12:00 2008年8月8日 13:00～15:00 新潟市庁舎 2008年7月14日 10:00～12:00 2008年7月15日 13:00～15:00			
滞留者数	明石市庁舎 区画1 85名 区画2 164名 多治見市庁舎 区画1 113名 区画2 76名	春日井市庁舎	区画1 39名 区画2 151名 区画3 242名 区画4 140名	新潟市庁舎 区画1 113名 区画2 104名 区画3 79名

平成20年6月30日

〇〇市〇〇課御中

名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻
教授 松本直司
(担当:仁木智也・船曳悦子)

市民空間の利用実態調査のお願い

拝啓

時下ますますのご清祥のことと、お慶び申し上げます。

私どもの研究室では、市庁舎における市民空間の重要性について検討しており、市庁舎の市民空間についての研究を行ってまいりました。平成18年には、人口10万人以上の235市を対象として、市民空間に関するアンケート調査と資料調査を行いました。その折には、ご協力を賜り有難うございました。

この度、市民に親しまれる市民空間のあり方を検討するために、市民空間利用者の実態を把握したいとの考えから、下記のとおり観察調査とアンケート調査を企画しました。そこで、前回ご協力いただきました「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」及び図面の分析から、貴市庁舎が市民空間のあり方において代表的な例の一つであり、調査にふさわしいものとして浮かび上がりました。

つきましては、主旨をご理解いただきまして、ぜひとも本調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、調査内容につきましては、統計処理をいたしますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。また、分析結果につきましては、後日ご報告申し上げます。

敬具

記

1. 調査内容

- (1) 市役所の市民空間において、来庁者にどのように利用されているのか。来庁舎は、どのような場所で滞留し、その間の行為について観察による調査を行う。
- (2) 来庁者の滞留目的、その空間に対してどのような印象を持っているのかを把握するためにアンケート調査を行う。

2. 調査場所

市役所の市民空間及び待合空間

3. 調査対象者

市役所の市民空間及び待合空間に利用する来庁者

4. 調査時期

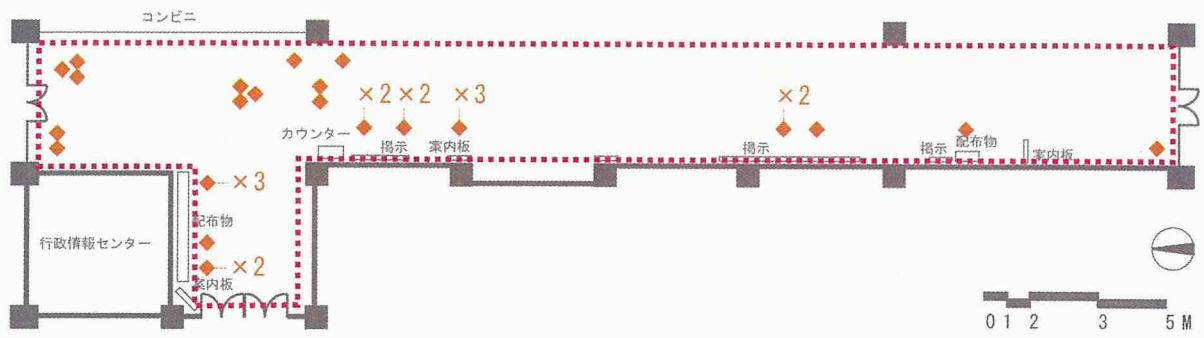
平成20年7月22日(火)～23日(水)

5. 調査担当者

名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻 松本研究室
博士前期課程 仁木智也、博士後期課程 船曳悦子 他

<問合せ先>

名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻
松本研究室 担当:仁木智也
TEL:090-8972-8717
E-mail: aiakokaren@yahoo.co.jp

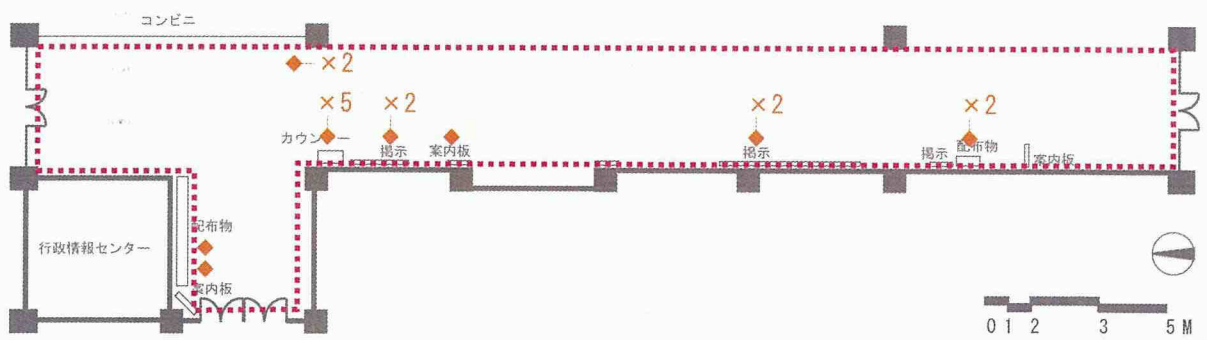


10 : 00



10 : 30

明石市庁舎 区画1 10:00-10:59



11 : 00

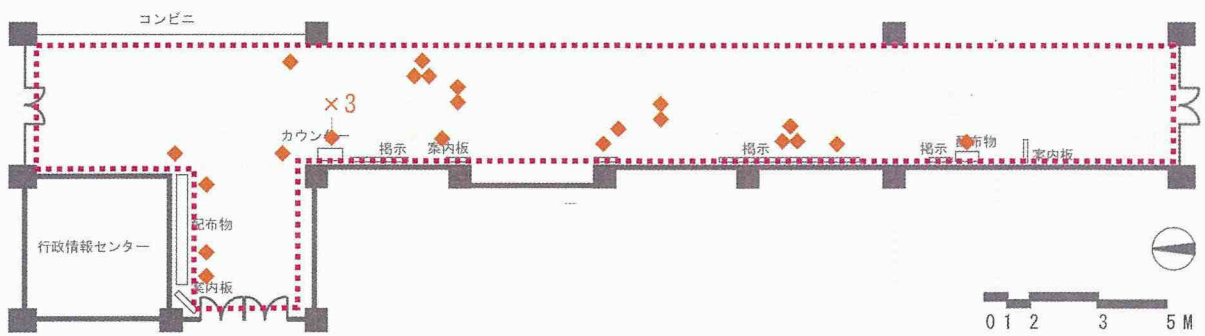


11 : 30



12 : 00

明石市庁舎 区画1 11:00-12:00

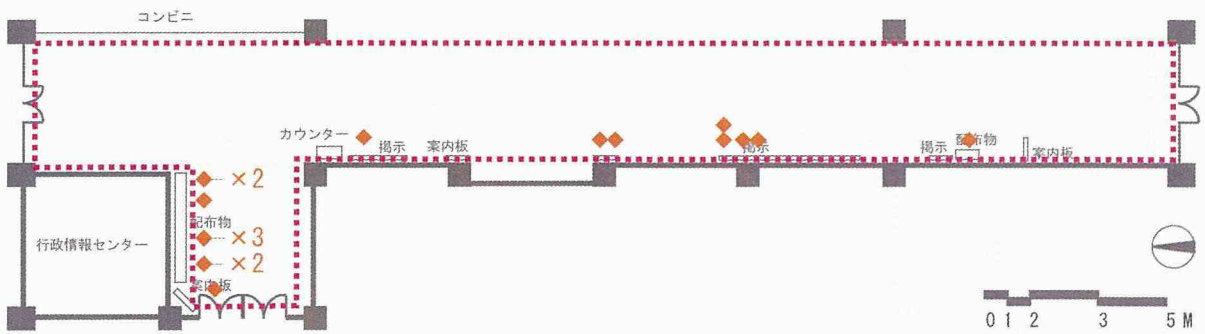


13 : 00



13 : 30

明石市庁舎 区画1 13:00-13:59



14 : 00

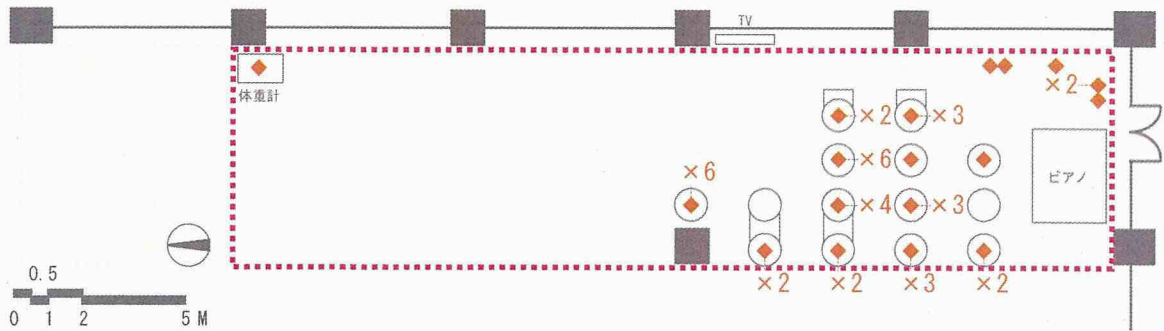


14 : 30



15:00

明石市庁舎 区画1 14:00-15:00

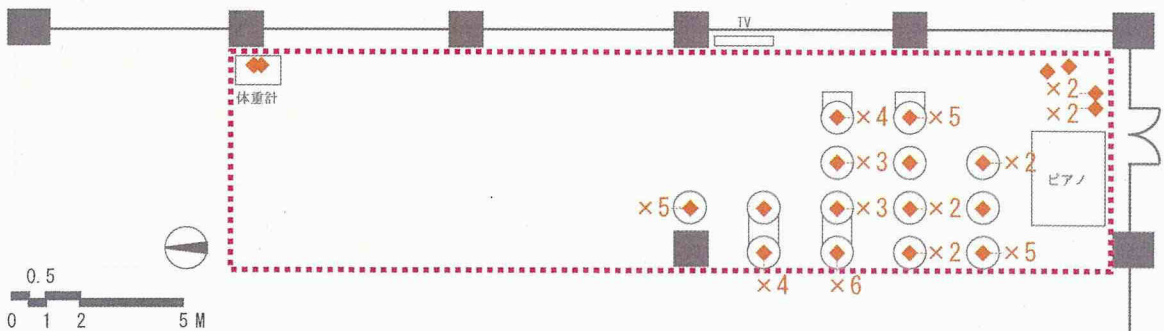


10 : 00



10 : 30

明石市庁舎 区画2 10:00-10:59



11 : 00

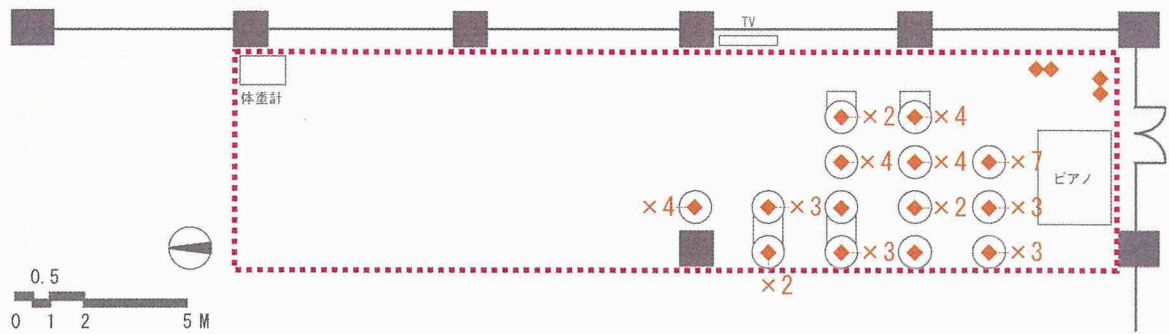


11 : 30



12 : 00

明石市庁舎 区画2 11:00-12:00

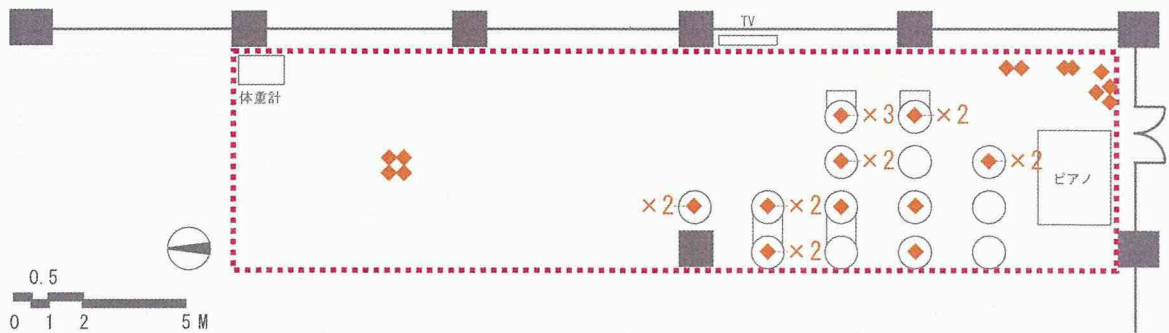


13 : 00



13 : 30

明石市庁舎 区画2 13:00-13:59



14 : 00

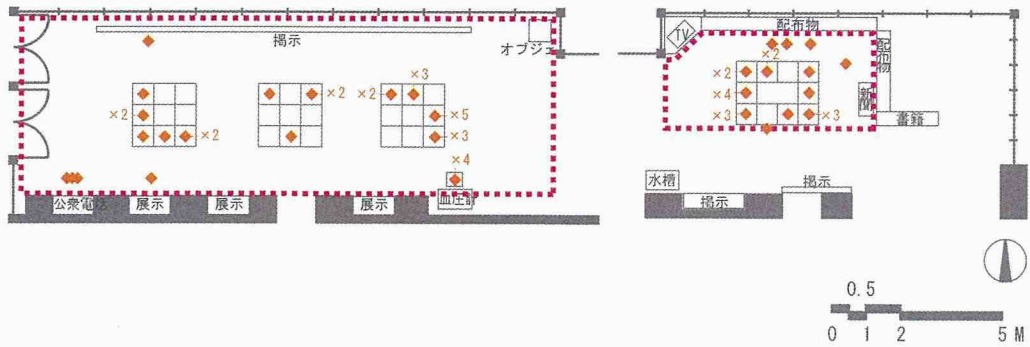


14 : 30



15 : 00

明石市庁舎 区画2 14:00-15:00

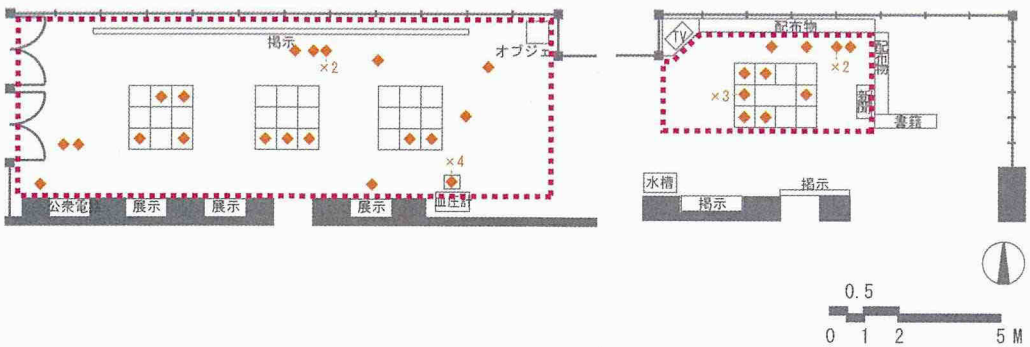


10 : 00



10 : 30

多治見市庁舎 区画1・2 10:00-10:59



11 : 00

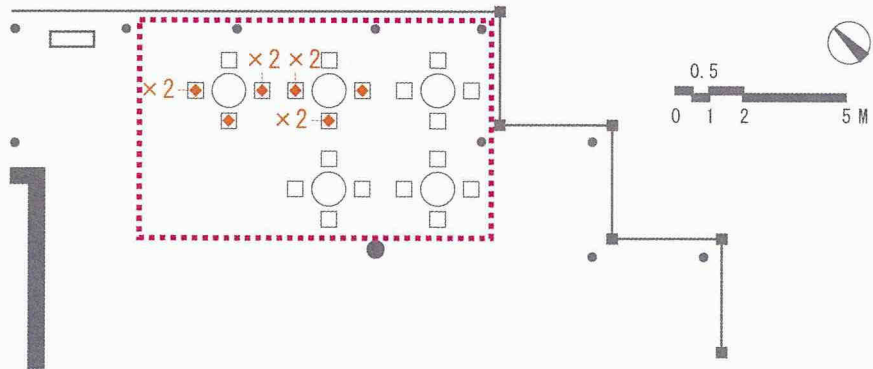


11 : 30



12 : 00

多治見市庁舎 区画1・2 11:00-12:00

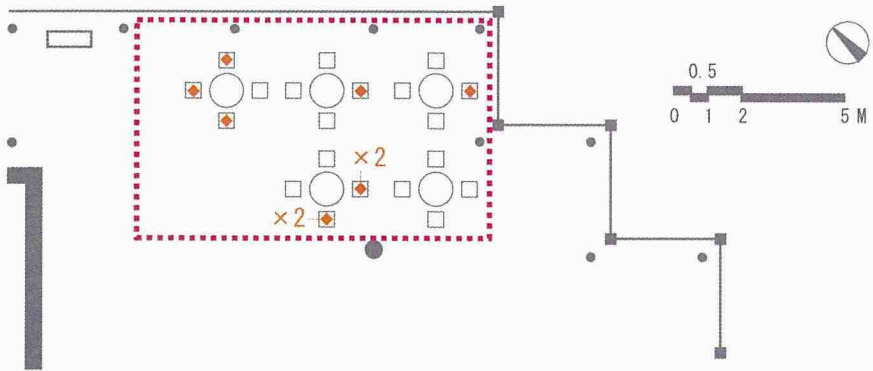


10:00



10:30

春日井市庁舎 区画1 10:00-10:59



11:00

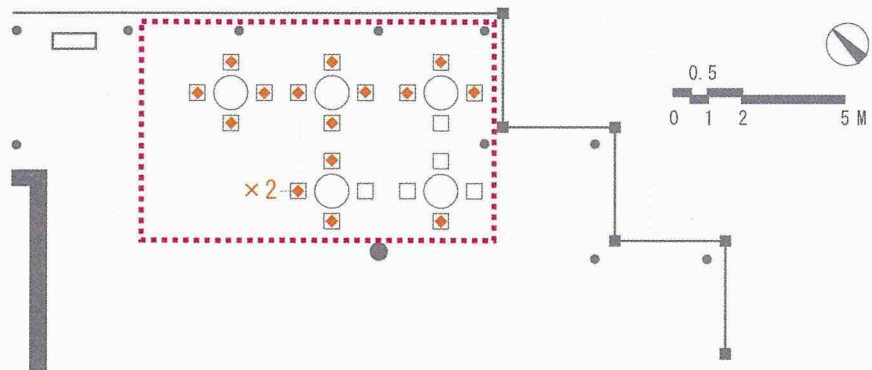


11:30



12:00

春日井市庁舎 区画1 11:00-12:00

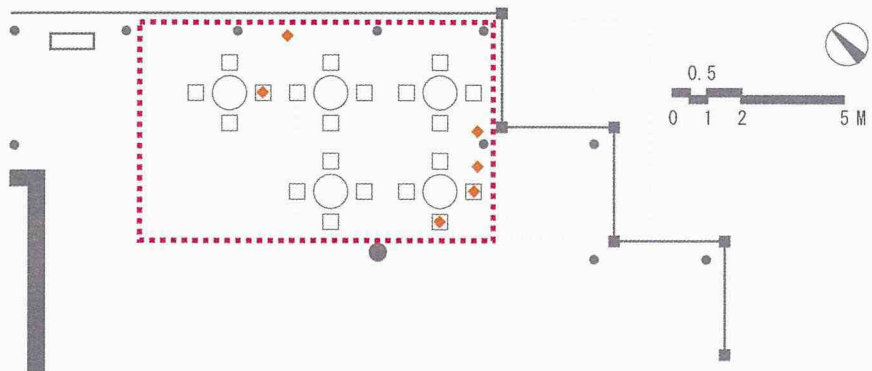


13:00



13:30

春日井市庁舎 区画1 13:00-13:59



14:00

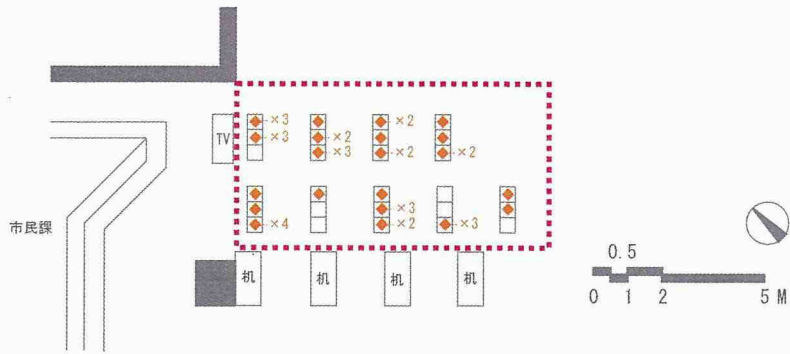


14:30

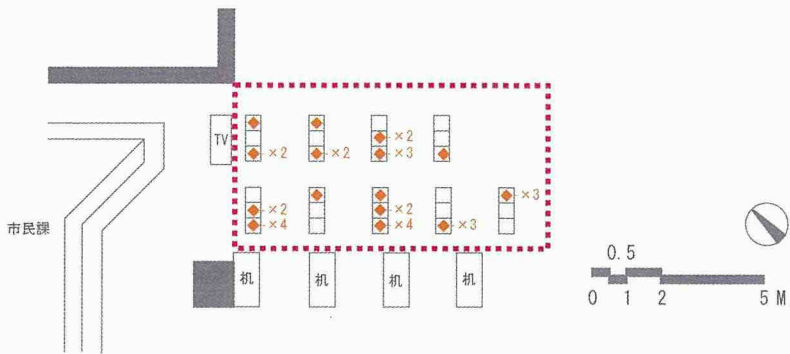


15:00

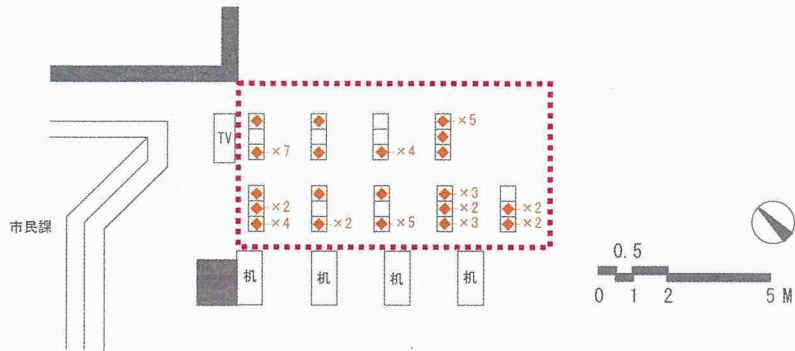
春日井市庁舎 区画1 14:00-15:00



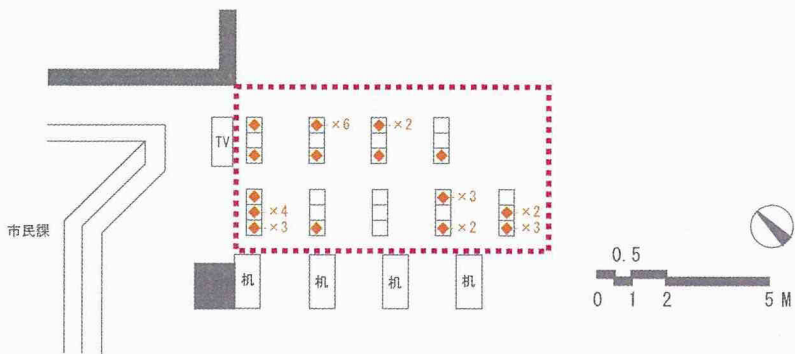
春日井市庁舎 区画2 10:00-10:59



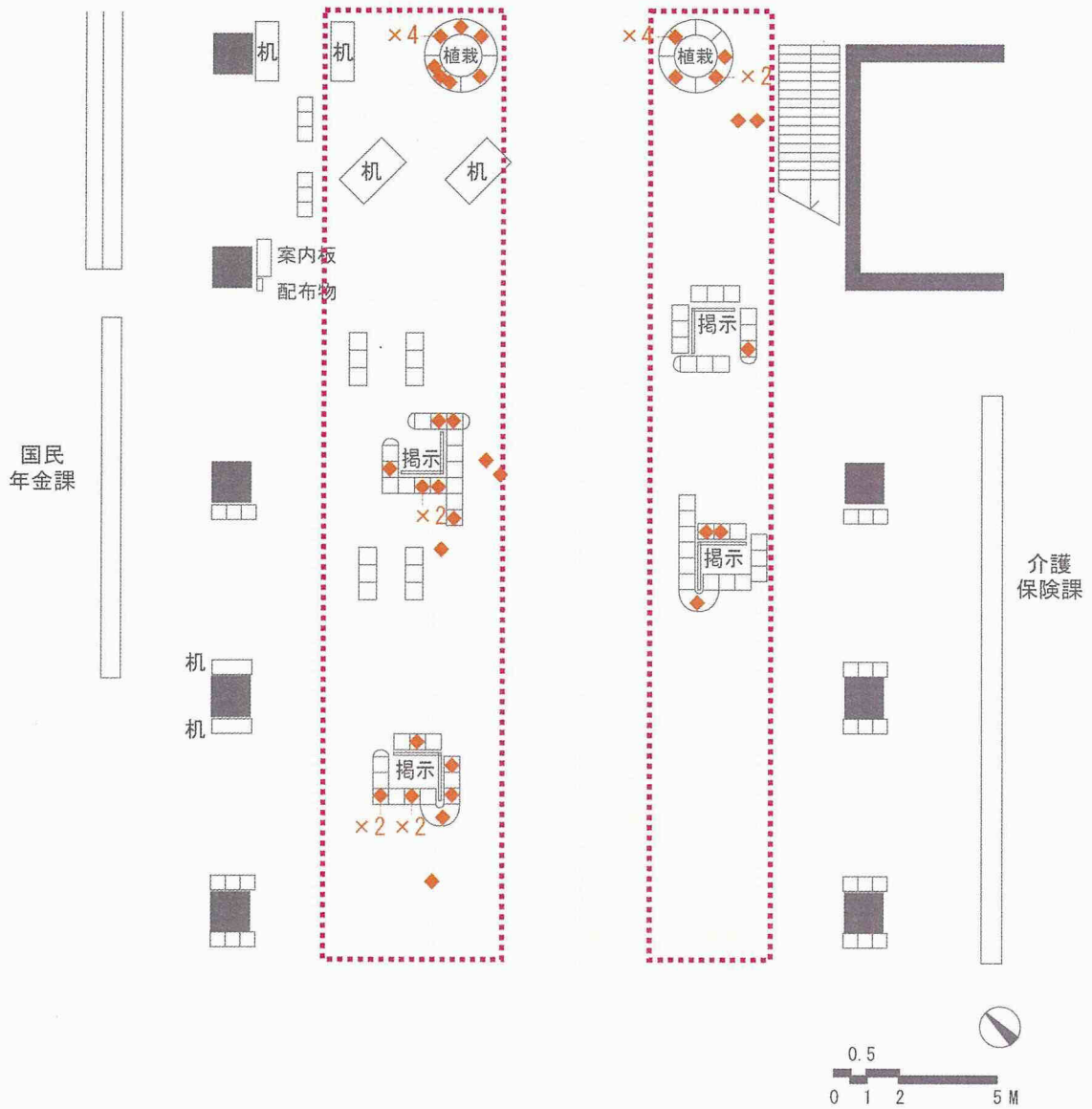
春日井市庁舎 区画2 11:00-12:00



春日井市庁舎 区画2 13:00-13:59



春日井市庁舎 区画2 14:00-15:00



14 : 00

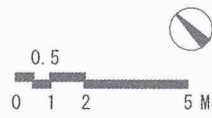
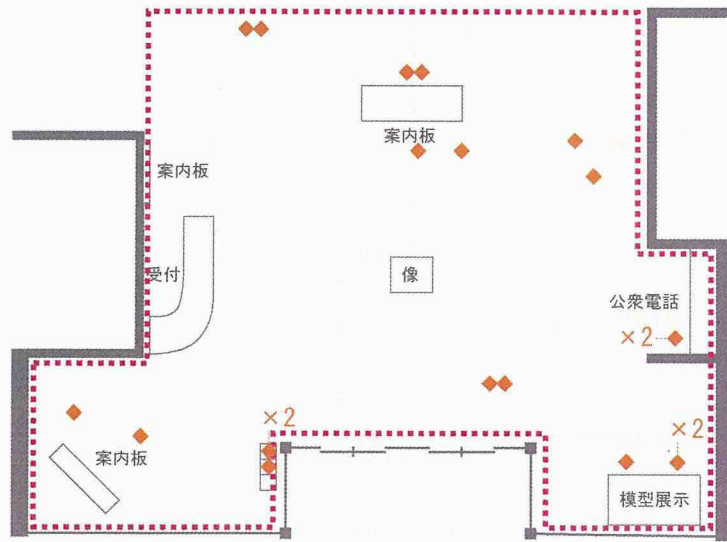


14 : 30



15 : 00

春日井市庁舎 区画3 14 : 00—15 : 00

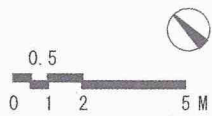
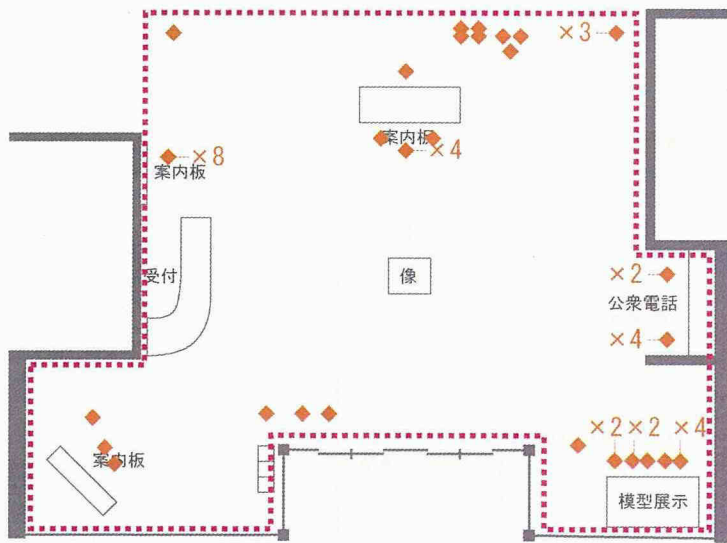


10 : 00



10 : 30

春日井市庁舎 区画4 10 : 00—10:59



11 : 00

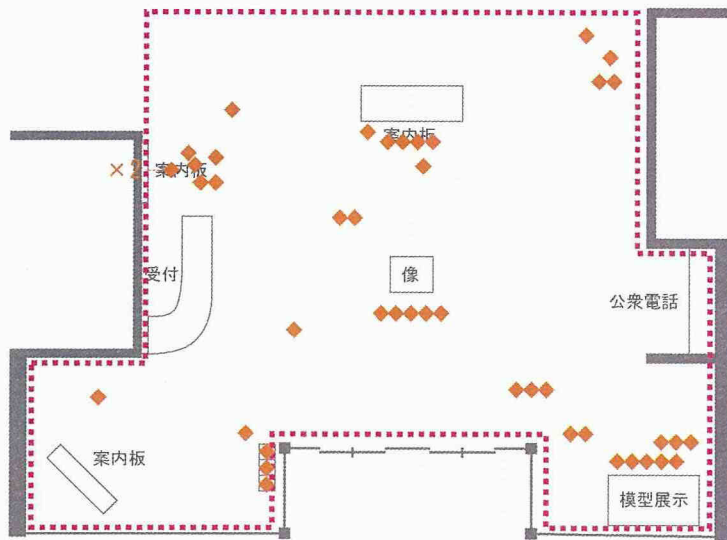


11 : 30



12 : 00

春日井市庁舎 区画4 11 : 00—12:00

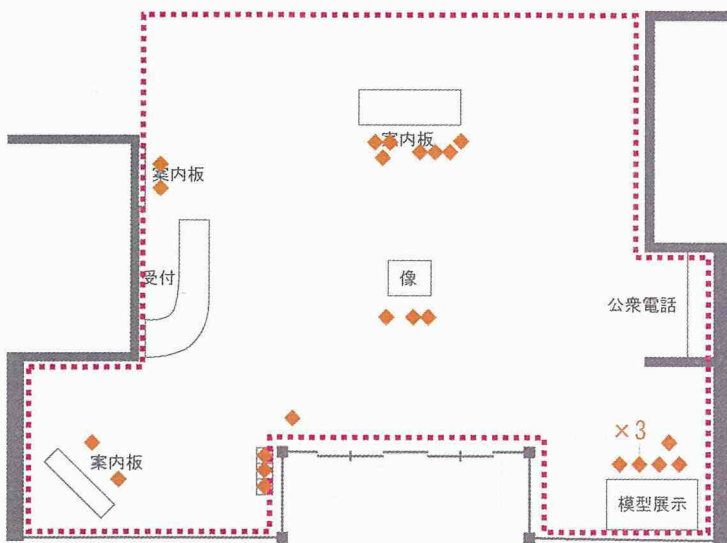


13:00



13:30

春日井市庁舎 区画4 13:00-13:59



14:00



14:30



15:00

春日井市庁舎 区画4 14:00-15:00

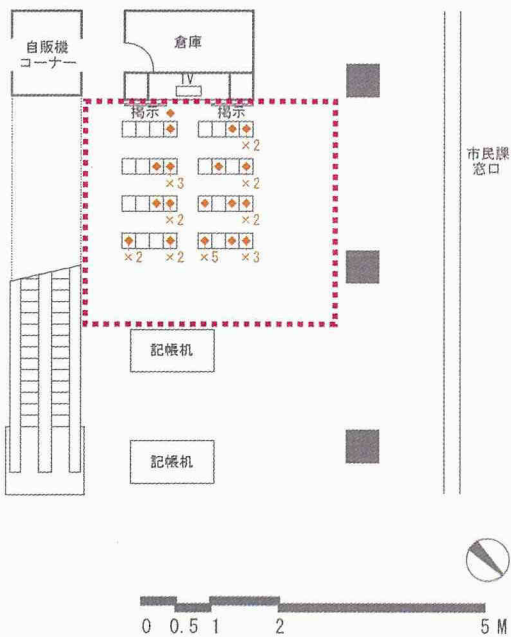


10 : 00



10 : 30

新潟市庁舎 区画1 10:00-10:59



11 : 00

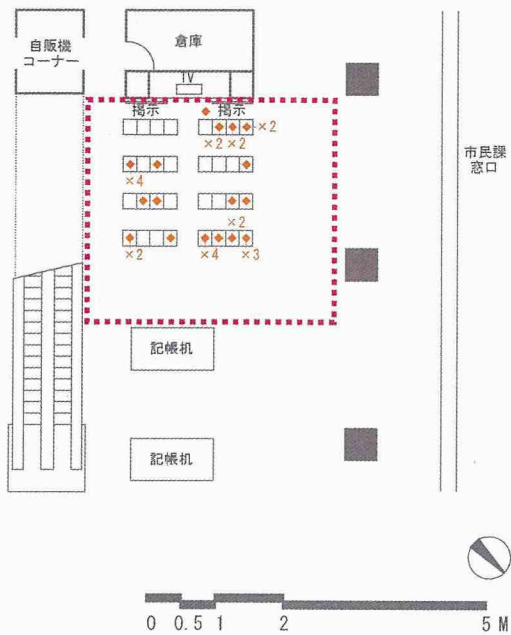


11 : 30



12 : 00

新潟市庁舎 区画1 11:00-12:00

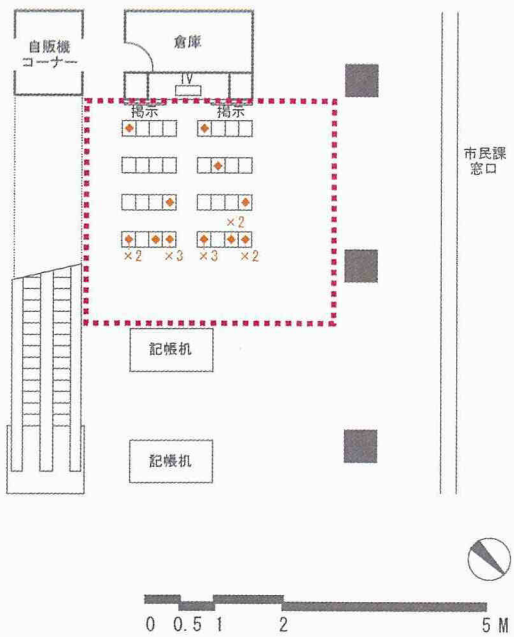


13 : 00



13 : 30

新潟市庁舎 区画1 13:00-13:59



14 : 00

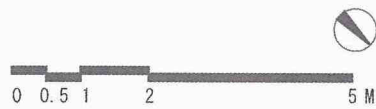
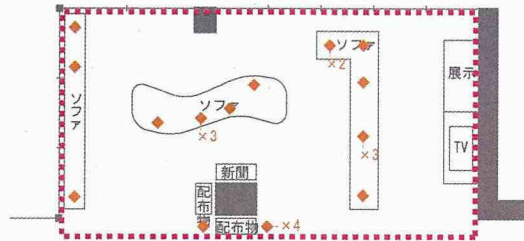


14 : 30



15 : 00

新潟市庁舎 区画1 14:00-15:00

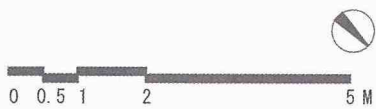
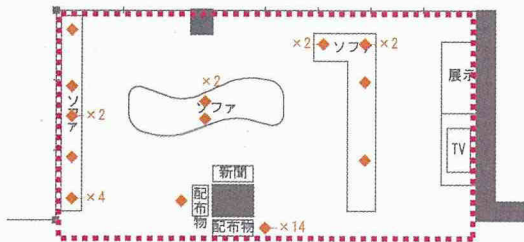


10 : 00



10 : 30

新潟市庁舎 区画2 10 : 00-10 : 59



11 : 00

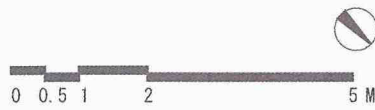
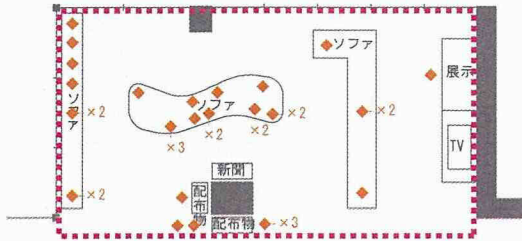


11 : 30



12 : 00

新潟市庁舎 区画2 11 : 00-12 : 00

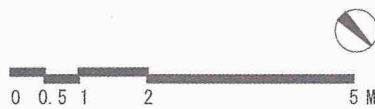
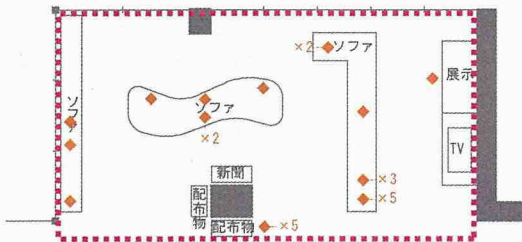


13 : 00



13 : 30

新潟市庁舎 区画2 13 : 00-13 : 59



14 : 00

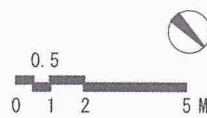
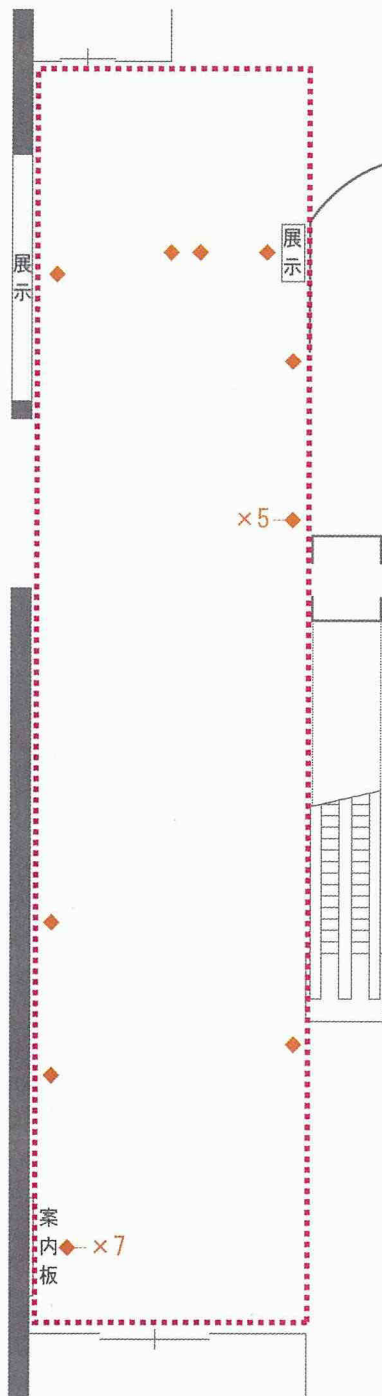


14 : 30



15 : 00

新潟市庁舎 区画2 14 : 00-15 : 00

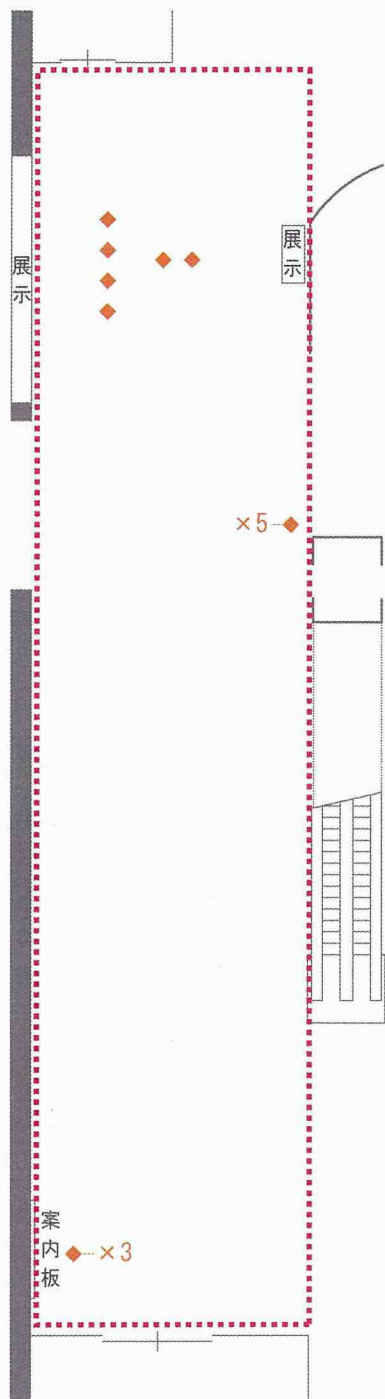


10 : 00



10 : 30

新潟市庁舎 区画3 10 : 00-10 : 59



11 : 00

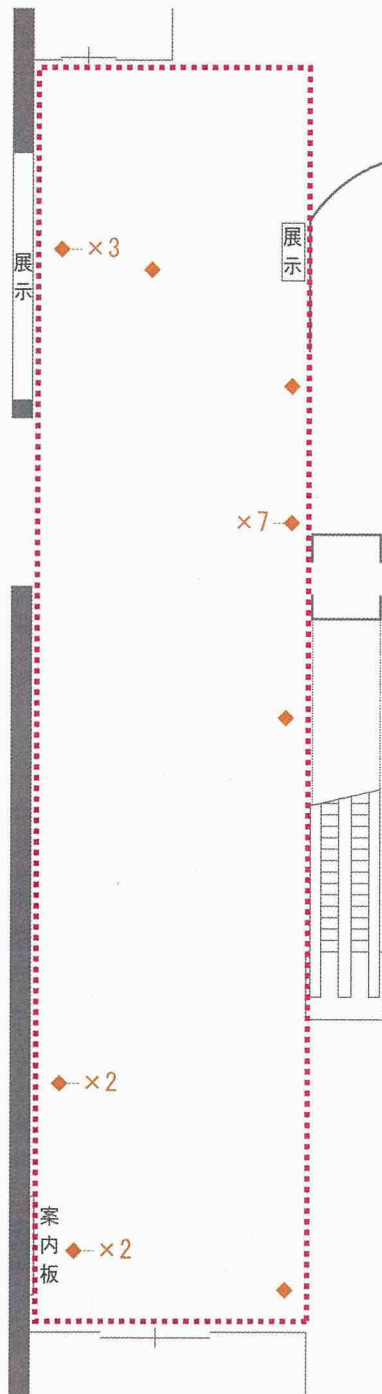


11 : 30



12 : 00

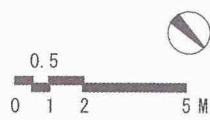
新潟市庁舎 区画3 11:00-12:00



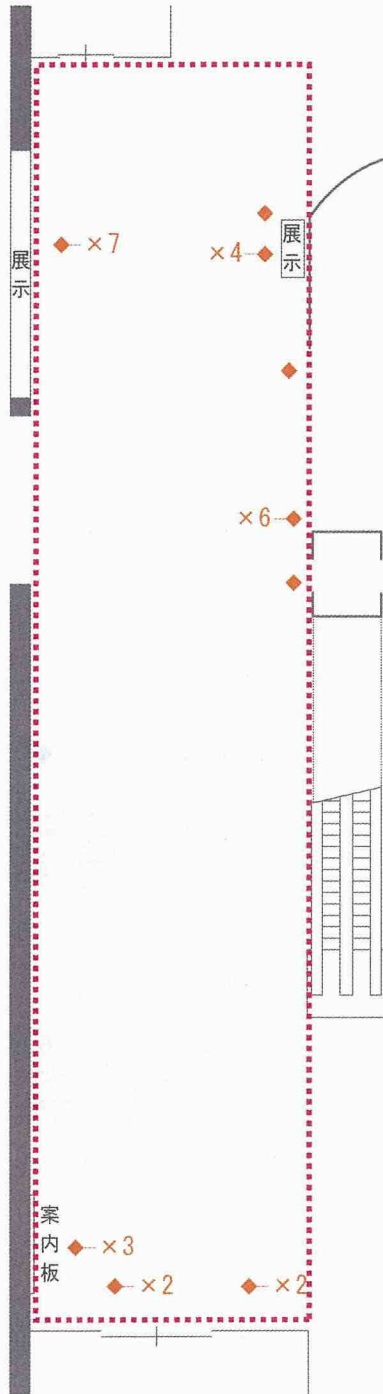
13 : 00



13 : 30



新潟市庁舎 区画3 13 : 00-13 : 59



14 : 00



14 : 30



15 : 00

新潟市庁舎 区画3 14:00-15:00

5-3-2 滞留者属性と滞留状況の分析

滞留空間における滞留者属性を図5-3-1に示す。滞留者の性別は、男女比はほぼ同じ割合であり、年齢については、30代から50代が多い。滞留状況を図5-3-2に示す。滞留行為は、「見る」が最も多く、「話す」、「何もしない」と続く。「何もしない」とは、「待つ」という行為が前提にあるため、「何もしないで待つ」と同様の行為といえる。滞留時間は、「2分未満」が最も多く、「4分未満」が半数を占める。「8分以上」は全体の2割程度であり、長時間滞留者は少ない。

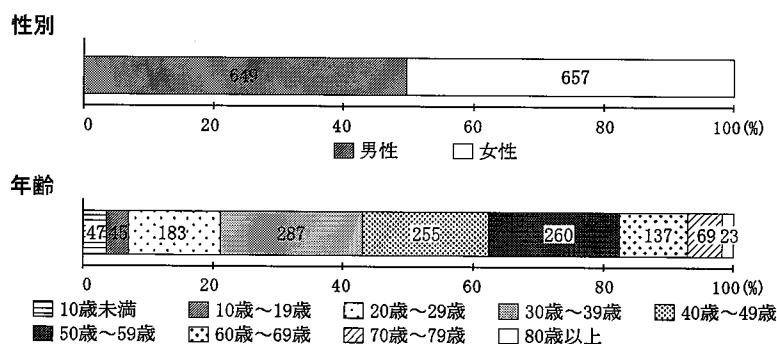


図5-3-1 滞留者属性

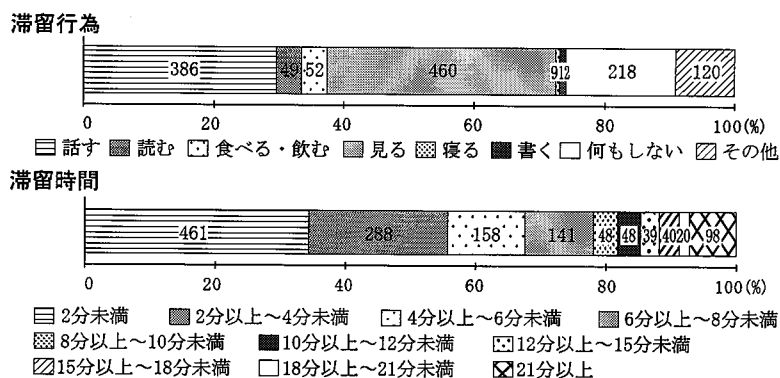


図5-3-2 滞留状況

5-3-3 滞留空間分類別の滞留行為と滞留時間の分析

滞留行為^{注4)}と滞留時間は、滞留空間の分類ごとに異なることから、その関係性を図5-3-3に示す。

第4節 市民空間における滞留者による空間評価

5-4-1 調査の概要

(1) 調査目的

滞留空間における滞留者の滞留空間評価を把握するために、アンケート調査を実施した。調査内容を表5-4-1に示す。また、アンケート調査項目抽出の枠組みを図5-4-1、アンケート用紙を次項に示し、詳細な調査データは資料3とする。

表5-4-1 滞留空間のアンケート調査内容

対象者	市民空間の滞留者								
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滞留者性別 ・ 滞留者年代 ・ 滞留者の行為 ・ 滞留者の空間への評価 				調査日	明石市庁舎			
						2008年8月11日 13:00~15:00 2008年8月12日 10:00~12:00			
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 滞留場所を調査シート上の平面図にプロット ② 滞留者の行為を調査シートに記入 ③ アンケート用紙を配布 ④ アンケートシートを回収 				調査日	多治見市庁舎			
						2008年7月22日 13:00~15:00 2008年7月23日 10:00~12:00			
滞留者数	③ アンケート用紙を配布 ④ アンケートシートを回収				調査日	春日井市庁舎			
						2008年8月7日 13:00~15:00 2008年8月8日 10:00~12:00			
		明石市庁舎		春日井市庁舎		新潟市庁舎			
		区画1	47名	区画1	12名	区画1	43名		
		区画1	17名	区画2	18名	区画2	42名		
		区画2	19名	区画3	43名				

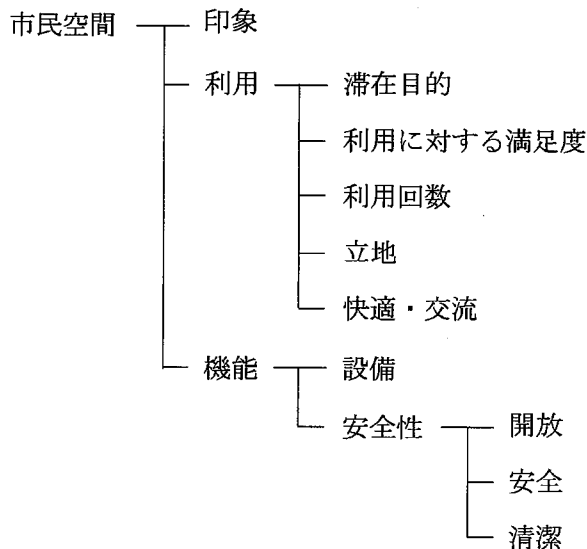


図5-4-1 アンケート調査項目抽出の枠組み

市民空間の利用実態に関するアンケート

市民空間の利用実態を把握と空間の印象について調査するアンケートです。該当する項目を○で囲み、ご意見をご記入下さい。

[1] あなたの性別と年齢についてお答え下さい。

性別 1. 男 2. 女 年齢 () 歳

[2] 今回、市役所へ来られた交通手段についてお答えください。

1. 自家用車 2. 徒歩 3. 自転車 4. バス 5. 電車 6. その他()

[3] この空間で滞留している目的をお答え下さい。(複数回答可)

1. 事務手続きの順番待ち 2. 休憩 3. 待合せ 4. 暇つぶし 5. 時間調整 6. 軽作業
7. 情報収集 8. その他()

[4] 市役所には年にどれくらい来庁しますか。

年に()回くらい来庁する。

来庁した時、この空間をどれくらい利用しますか。

1. 毎回利用する 2. 市役所に訪れた回数の半分くらい利用する 3. たまに利用する
4. ほとんど利用しない 5. その他()

[5] この空間の印象についてお伺いします。下記の対の言葉について、この空間にふさわしいと思うものに 例) を参考に○を付けて下さい。

1 2 3 4 5
非 や 普 や 非
常 や 通 や 常
に や や に

例) | ⊕ | | | |

印象について 1. この空間の雰囲気はどうか

よい | | | | | 悪い

2. この空間は明るいですか

明るい | | | | | 暗い

3. 楽しい空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

4. 騒がしい空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

5. さわやかな空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

6. 落ち着く空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

利用について 7. この空間は快適に過ごすことができますか

できる | | | | | できない

8. この空間は気軽に利用できる空間ですか

できる | | | | | できない

9. この空間で人との関わりができますか

できる | | | | | できない

10. この空間に居て人の視線が気になりますか

ある | | | | | ない

11. 市役所は利用しやすい場所にありますか

ある | | | | | ない

12. この空間は市役所内で利用しやすい場所にありますか

ある | | | | | ない

機能について 13. この空間の広さはどうか

広い | | | | | 狭い

14. 利用できる施設設備は十分ですか

十分 | | | | | 不十分

15. 開放的な空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

16. 安全な空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

17. 清潔な空間だと思いますか

思う | | | | | 思わない

[6] この空間の設備に対して要望はありますか。

[7] この空間に対して改善してほしいことはありますか。

ご協力ありがとうございました。

(2) 調査項目

滞留者の性別と年代、滞留行為、滞留者の空間への17評価項目5段階評定評価である。

(3) 調査対象

調査対象区画内での滞留者であり、回答数は241である。

(4) 調査方法

調査シートの各調査項目について記入する。滞留者にアンケートを配布し、その場で記入してもらい回収した(配布数：明石市庁舎47、多治見市庁舎36、春日井市庁舎：73、新潟市庁舎：85、回収率：100%)。

(5) 調査期間

2008年7月から8月で、各市とも1日目は13:00～15:00、2日目は10:00～12:00である。

5-4-2 アンケート回答者の滞留者属性と滞留行為の分析

アンケート回答者の属性を図5-4-2に示し、滞留行為を図5-4-3に示す。性別については男性が106人、女性が135人であり、年齢については10代から60代の各40人程度である。滞留行為は、「見る」が最も多く、「何もしない」、「話す」と続く。

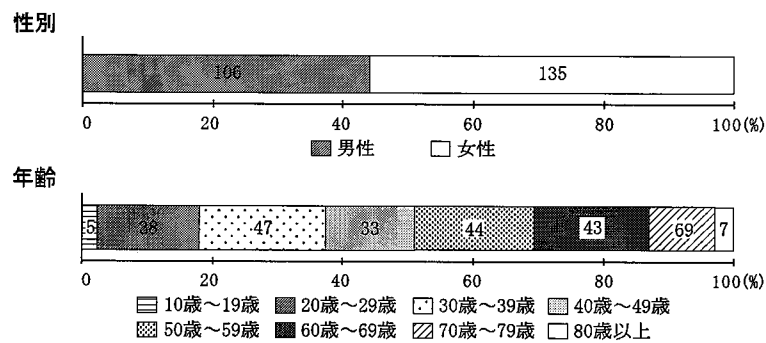


図5-4-2 滞留者属性

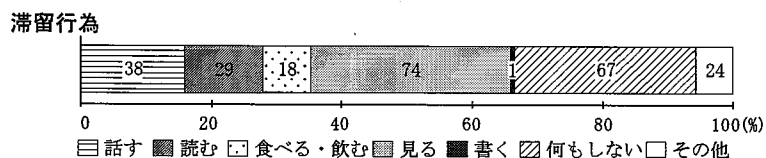


図5-4-3 滞留行為

5-4-3 滞留空間分類別の空間評価

市民空間の利用実態に関する17評価項目の回答を数量化し、滞留空間の分類別の滞留空間評価平均値をプロフィール曲線として図5-4-4に示す。

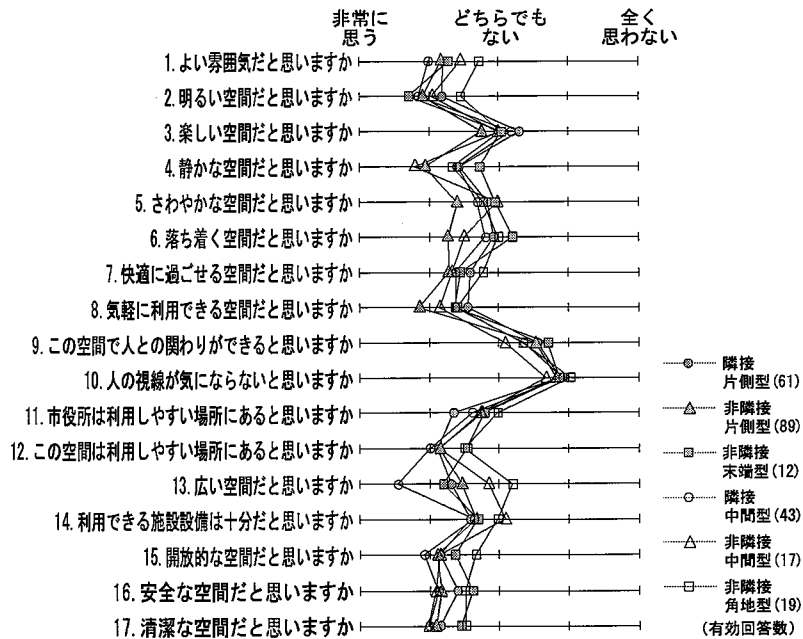


図5-4-4 滞留空間分類別の空間評価平均回答値

全体として、各グループの曲線変化が同じ傾向にある。評価が高い項目は「明るい空間である」、「気軽に利用できる空間である」であり、明るく利用しやすい空間であることが必要と評価されている。次に評価が高い項目は「よい雰囲気である」、「利用しやすい場所にある」、「開放的な空間である」、「安全な空間である」、「清潔な空間である」であり、利用環境について評価が高い。評価が低い項目は「人との関わりができる」、「人の視線が気にならない」であり、人との関わりは否定的な評価である。

5-4-4 滞留空間の評価構造と評価傾向

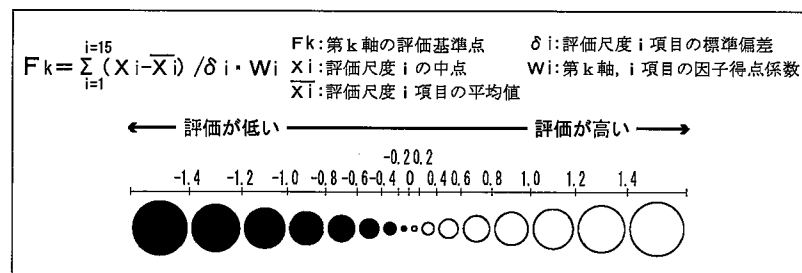
滞留者による滞留空間評価の構造を明確にするため、アンケート17項目を変量、回答者をサンプルとし、因子分析(主因子法, バリマックス回転)を行った。その結果、表5-4-2に示す4因子が得られた。そして、市民空間の評価を示

表5-4-2 滞留空間の評価構造^{注5)}

	I軸 快適性	II軸 利便性	III軸 雰囲気	IV軸 静寂性
6. 落ち着く空間だと思いますか	0.67	0.16	0.22	0.27
8. 気軽に利用できる空間だと思いますか	0.65	0.26	0.13	0.11
7. 快適に過ごせる空間だと思いますか	0.63	0.43	0.23	0.11
5. さわやかな空間だと思いますか	0.59	0.23	0.31	0.21
3. 楽しい空間だと思いますか	0.43	0.10	0.35	0.04
9. この空間で人との関わりができると思いますか	0.42	0.07	-0.03	-0.24
15. 開放的な空間だと思いますか	0.22	0.61	0.25	0.12
12. この空間は利用しやすい場所にあると思いますか	0.31	0.58	0.08	0.24
13. 広い空間だと思いますか	-0.02	0.58	0.24	0.04
14. 利用できる施設設備は十分だと思いますか	0.25	0.52	0.19	0.09
11. 市役所は利用しやすい場所にあると思いますか	0.17	0.51	0.03	0.02
2. 明るい空間だと思いますか	0.20	0.25	0.70	0.13
1. よい雰囲気だと思いますか	0.26	0.39	0.59	0.08
4. 静かな空間だと思いますか	0.18	0.02	0.12	0.61
10. 人の視線が気にならないと思いますか	-0.02	0.20	0.03	0.57
固有値	5.28	1.44	1.33	1.05
累積寄与率(%)	35.19	44.78	53.63	60.62

す軸として、第I軸は、「空間の落ち着き」、「空間の快適度」に関する項目の影響が大きいことから〈快適性〉軸、第II軸は、「施設設備」、「市民空間の使用のしやすさ」に関する項目の影響が大きいことから〈利便性〉軸、第III軸は、「空間の明るさ」、「空間の雰囲気」に関する項目の影響が大きいことから〈雰囲気〉軸、第IV軸は、「空間の静かさ」、「他人の視線」に関する項目の影響が大きいことから〈静寂性〉軸と解釈した。各因子の評価傾向を明らかにするために、表5-4-3に示し、評価基準点に基づいた因子得点平均値を求めた。それをもとに滞留行為及び滞留空間分類別の滞留空間評価傾向を図5-4-5に示す。

表5-4-3 評価基準点算定式



		I軸 快適性	II軸 利便性	III軸 雰囲気	IV軸 静寂性
評価基準点		-0.11	-0.73	-0.68	-0.67
滞留行為	話す (有効回答 38)	● -0.09	○ 0.33	○ 0.50	○ 0.55
	読む (有効回答 29)	○ 0.21	○ 0.60	○ 0.72	○ 0.60
	食べる・飲む (有効回答 18)	○ 0.49	○ 0.99	○ 1.01	○ 0.80
	見る (有効回答 74)	● 0.12	○ 0.79	○ 0.61	○ 0.67
	書く (有効回答 1)	○ 0.64	○ 0.60	● -0.36	● -0.77
	その他 (有効回答 14)	○ 0.45	○ 0.78	○ 0.66	○ 0.95
	何もしない (有効回答 67)	● -0.03	○ 0.88	○ 0.77	○ 0.69
		I軸 快適性	II軸 利便性	III軸 雰囲気	IV軸 静寂性
評価基準点		-0.11	-0.73	-0.68	-0.67
事務空間隣接型	片側型 (有効回答 61)	● -0.18	○ 0.91	○ 0.56	○ 0.57
	中間型 (有効回答 43)	● -0.14	○ 1.13	○ 0.86	○ 0.54
事務空間非隣接型	片側型 (有効回答 89)	○ 0.43	○ 0.60	○ 0.77	○ 0.82
	末端型 (有効回答 12)	● -0.24	○ 0.69	○ 0.92	○ 0.38
	中間型 (有効回答 17)	○ 0.30	○ 0.46	○ 0.51	○ 0.75
	角地型 (有効回答 19)	● 0.09	○ 0.19	○ 0.28	○ 0.68

図5-4-5 滞留行為及び滞留空間分類の滞留空間評価傾向

全体で見ると、「利便性」と「雰囲気」については評価が高く、「快適性」については低い傾向にある。滞留行為別では、「食べる・飲む」は全体的に評価が高く、「書く」は「雰囲気」と「静寂性」で評価が低い傾向にある。滞留空間分類別では、「隣接型」は「利便性」についての評価が高い。これは、市民空間が事務空間と区画されていないことで、来庁者が手続き待ちの間にも利用できることが高い評価につながっていると考えられる。「非隣接・片側型」は「快適性」と「静寂性」で、「非隣接・末端型」は「雰囲気」で高い評価を得ている。これらは、滞留空間が奥まった形態であることから落ち着いた雰囲気をもたらし、快適さや静けさといった評価を高めたと考えられる。「非隣接・中間型」は「静寂性」については比較的高い評価を得ているが、「隣接・角地型」とあわせて利便性の向上が求められる。

第5節 まとめ

本稿では、滞留空間における滞留者の滞留行為及び滞留時間を把握した観察調査より図5-3-3、滞留者による滞留空間評価を把握したアンケート調査より図5-4-5を作成した。それらをもとに市民空間における滞留特性をまとめ、そこから設計条件を導いたものを図5-5-1に示す。

滞留時間では、〈非隣接・通路型〉を除いた〈非隣接型〉は、比較的滞留時間が長い。特に滞留時間が長く、奥まった形態である〈末端型〉は、〈雰囲気〉について高い評価を得ている一方で、〈快適性〉は低く、管理者の目が届きにくい形態である。

滞留行為では、「見る」、「話す」が最も多く、「何もしない」滞留者も比較的多いことから、掲示や展示、新聞や書籍などの設置物を据えることで、より有意義な空間になると考える。

滞留空間評価では、〈非隣接型〉より〈隣接型〉の方が市民空間の〈利便性〉が高い傾向にある。

以上のことから滞留空間の分類別の特徴は、下記のとおりである。〈隣接・片側型〉は、掲示や展示物を見る市民が多く、情報収集の場所である。〈隣接・中間型〉は、滞留空間の設置物が比較的多く、〈利便性〉が高い。〈非隣接・通路型〉は、立ち止まって情報を得るという空間である。〈非隣接・片側型〉は、滞留空間の設置物が最も多く、滞留空間評価のバランスがよい。〈非隣接・末端型〉は、滞留時間も長い傾向が、〈快適性〉は低い。〈非隣接・中間型〉は、滞留空間評価のバランスがよい。〈非隣接・角地型〉は、全体的に空間評価が低い。

これらの特徴から、市民空間の設計条件を述べる。

(1) 滞留空間評価のバランスがよい市民空間は、事務空間と市民空間が区画されている〈非隣接・片側型〉と〈非隣接・中間型〉である。

(2) 市が市民に催し案内やお知らせなどを掲示する情報発信の空間として利用しやすく、市民はそれを閲覧することによって情報を受け取りやすい市民空間は、〈非隣接・通路型〉と〈隣接・片側型〉である。

(3) 市民が事務手続きの待合空間として利用しやすい便利な市民空間は、事務空

間と市民空間が隣接している〈隣接・片側型〉と〈隣接・中間型〉である。

(4) 市民が比較的自由に長時間利用できる市民空間は、〈非隣接・末端型〉である。

以上の分析より、市民空間を計画する上で考慮すべき方向性を示すと、行政における制度や事務と市民をつなぐことを主たる目的で配置する場合は、〈隣接・片側型〉、〈隣接・中間型〉が適している。市庁舎をより市民に開放し、身近な市民空間とする目的で配置する場合は、〈非隣接・末端型〉、〈非隣接・片側型〉が適している。既存の市庁舎において、新たに市民空間を設ける場合は、利用制限が少ない〈非隣接型〉が適している。。

本章では、市民空間における滞留者の利用状況及び空間評価を把握するために、観察調査及びアンケート調査を行った。その結果、空間構成による滞留特性の違いが明らかになった。これは、空間構成が来庁者の滞留状況に少なからず影響があることを示しており、滞留特性を考慮した空間計画という視点から、市民空間を計画する際の一つの手がかりになると考えられる。

滞留空間類型	平均滞留時間 (分)	滞留行為 最も多い	滞留行為 比較的多い	滞留空間評価	滞留空間の分類別特徴	市民空間の設計条件
事務所・非隣接型空間	5.0	見る	話す	快適性→低い 利便性→高い	<p>掲示や展示物を見る市民が多く、情報収集の場所である。</p> <p>滞留空間の設置物が比較的多く、利便性が高い。</p> <p>立ち止まって情報を得るといった空間である。</p> <p>滞留空間の設置物が最も多く、滞留空間評価のバランスがよい。</p> <p>滞留時間も長い傾向が、快適性は低い。</p> <p>滞留空間評価のバランスがよい。</p> <p>全体的に空間評価が低い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 滞留空間評価のバランスがよい市民空間 →非隣接・片側型 非隣接・中間型
	6.4	話す	見る	快適性→高い 利便性→低い		
事務所・非隣接型	2.2	見る	話す	快適性→高い 利便性→低い	<ul style="list-style-type: none"> 市民の利用に便利な市民空間 →非隣接・片側型 隣接・中間型 	
	9.4	見る	話す	快適性→高い 利便性→低い		
	13.6	最も長い	見る	快適性→高い 利便性→低い		
	7.9	長い	話す	快適性→高い 利便性→低い		
角地型	6.3	見る	読む	利便性・雰囲気→低い	<ul style="list-style-type: none"> 滞留時間が長く、雰囲気がよい市民空間 →非隣接・末端型 	

図5-5-1 市民空間の滞留特性と設計条件

注

注1)『建築大辞典 第2版』彰国社, 1993

注2)入口設置階に設けられた各市の事務部門は以下のとおりである。明石市は、市民課・国民健康保険課・長寿医療課・介護保険課、多治見市は、市民課・保険年金課・福祉推進課・介護保険課・税務課、春日井市は、市民課・保険医療年金課・生活援護課・障がい福祉課・高齢福祉課・介護保険課、新潟市は、健康福祉課・生活課である。4市ともにほぼ同様に市民が直接何らかの手続きを日常的に行う事務空間である。

注3)本研究では、「『市民空間』を市庁舎内で市民が集えるように設定された空間であり、かつ、特定の用件がなくとも自由に出入りが可能なまとまりをもつ空間」と定義し、進めている。しかしながら、各市庁舎で市民空間の認識が異なる可能性もあることから、事前に市庁舎管理部局の担当者に「市民空間」としてとらえている空間について場所が一致していることを確認し、調査を行った。

注4)一人の滞留者が複数の行為をした場合、行為時間が最も長い行為を滞留行為とした。

注5)図5-4-4の質問項目16と17については滞留空間の評価ではなく、警備や掃除といった管理する側の評価であるため以下の分析では除外した。

第6章

結 論

第1節 結論

市庁舎建築における市民空間について各章で明確になった点を以下に述べる。

第1章「序論」では、市庁舎建築における市民空間に関する研究を行う背景とその目的を明確化した。

第2章「建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴」では、「建築系雑誌」に掲載された市庁舎を研究対象として、構想段階の状況と実際に建設された空間から、竣工当時の市庁舎の市民空間の傾向及び特徴を明らかにした。

(1)市庁舎の市民空間は、時代とともに面積規模の拡大が求められている。しかしながら、市庁舎の敷地面積は一定であることから、市庁舎が多層化する傾向にある。その中で市民空間は、入口付近に設けられ、待合空間と合せて利用されている。

(2)市庁舎の市民空間は、寒冷地では内部に設置される〈包囲型〉、温暖地では外部に開かれる〈前面型〉が多く、地域による特徴が見られる。

(3)市庁舎の市民空間は、〈交流〉を生み出す空間として計画されている。市庁舎の規模が大きくなるとともに、市民空間に対する利用要求が多様化し、地域交流の中心的な場所としての役割が求められる。

(4)市庁舎の市民空間は、「市庁舎の計画条件」によって変化が見られるが、市民の利用状況に応じて「交流」を促す場所として、より利用しやすい市民空間の創出が求められているという点で「共通性」が見られる。

以上のことから、市庁舎竣工当時の市民空間は、各時代に即した空間として、また、「地域の交流の場」として重要な空間として位置づけられており、市民空間が市民利用に応じたゆとりを備えた空間として、市庁舎の中心に据えられている。

第3章「アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較」では、市に対するアンケート調査をもとに、市民空間の位置や面積、運用状況から市民空間の現状を把握した上で、市民空間の運用方法より市民空間の空間的特質を明らかにした。

(1)〈直列型〉は、1960-70年代に建設された市庁舎に多く、市民空間面積は約300

m²で、市民空間は「ホール」と呼ばれ、「休憩」・「待合せ」としての利用が多い。

(2)〈前面Ⅰ型〉は、1960-70年代に多く、面積は400m²以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「展示」・「休憩」としての利用が多い。

(3)〈挟み型〉は、1970-80年代に多く、面積は500m²以上で「ホール」と呼ばれ、「手続きのための待合」・「展示」としての利用が多い。

(4)〈前面Ⅱ型〉は、1970-80年代に多く、面積は400m²以下で「ホール」と呼ばれ、「展示」・「休憩」としての利用が多い。

(5)〈包囲型〉は、1950-60年代に多く、面積は300m²以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「休憩」・「待合せ」としての利用が多い。

(6)「独立型」は、1960年代に多く、面積は400m²以下で「ロビー・待合」と呼ばれ、「展示」としての利用が多い。

次に「市民空間の特徴」から、以下のことを明らかにした。

(1)交流の場として設置された市民空間は、年代とともに「包囲型」から「直列型」・「独立型」へ、さらに「前面型」、「挟み型」へと順に移行する。

(2)市民空間面積は年代とともに広くなり、「休憩」のための空間から「展示」のための空間として活用されるようになる。

(3)近年建設された市庁舎の市民空間ほど催しを頻繁に行う傾向にある。

(4)事務空間と市民空間が区画されていない「市民空間の位置関係」では、平日のみの利用に限定されることから、利用される市民空間を計画するには、「利用可能日」や「催し開催日」を増やすなどの市の方針によるものだけでなく、利用に適した「市民空間の位置関係」であることが求められる。

第4章「市民空間の運用方針とスペースシンタックス理論を応用して分析した市庁舎の平面特性との比較」では、各市庁舎の市民空間の運用に関する状況と現状図面をもとにスペースシンタックス理論のコンベックス分析を応用して、市民空間の中心性と隣接する空間との配置関係から平面特性を明らかにし、市民空間の設計手法を求めた。

(1)〈エントランス系〉、〈ロビー・待合系〉、〈ホール系〉と〈相談・集会系〉、〈情報・展示系〉、〈商業系〉の間には異なる特性がある。前者は隣接する空間の多さや中心性の高さから利用しやすい場所に位置しており、運営方針に関しても多くの意

見が寄せられ、その中でも来庁者のマナーの改善が必要である。後者は市民空間が単体で配置されることが多く中心性も低いことから、市庁舎の奥まった場所あるいは端の方に配置されており、運用方針についても意見が少ない。

(2)利用状況に関しては、休日は催しを定期的に行い、休憩場所や待合として市民が利用しやすい場所に市民空間を設けることが必要である。しかしながら、利用性が高すぎると市民空間が移動空間として機能するだけの空間になる可能性があることから、市民空間の特質に合う適切な隣接空間を選んで配置することが必要である。

(3)市民空間は、休憩場所や待合など気軽に利用できる空間とすることが必要である。

以上より、市庁舎における市民空間の設計手法を示す。

(1)入口近くに休憩場所や待合として利用できる市民空間を配置する。

(2)市民空間が多目的に利用される場合、通路部分、催しなどを行う部分など空間の機能区分を明確化する。

(3)相談・集会系や情報・展示系の市民空間は、他の市民空間に隣接するように配置すること。

第5章「市民空間の位置関係とその滞留特性について」では、前章までの分析結果を検証するため4市庁舎(明石市、多治見市、春日井市、新潟市)の市民空間における滞留特性を実地調査を行った。その結果をもとに設計条件を導いた。

(1)滞留時間では、〈非隣接・通路型〉を除いた〈非隣接型〉は、比較的滞留時間が長い。特に滞留時間が長く、奥まった形態である〈末端型〉は、〈雰囲気〉について高い評価を得ている一方で、〈快適性〉は低く、管理者の目が届きにくい形態である。

(2)滞留行為では、「見る」、「話す」が最も多く、「何もしない」滞留者も比較的多いことから、掲示や展示、新聞や書籍などの設置物を据えることで、より有意義な空間になると考える。

(3)滞留空間評価では、〈非隣接型〉より〈隣接型〉の方が市民空間の〈利便性〉が高い傾向にある。

以上のことから、滞留空間の分類別の特徴は、下記のとおりである。

(1)〈隣接・片側型〉は、掲示や展示物を見る市民が多く、情報収集の場所である。

- (2)〈隣接・中間型〉は、滞留空間の設置物が比較的多く、利便性が高い。
- (3)〈非隣接・通路型〉は、立ち止まって情報を得るという空間である。
- (4)〈非隣接・片側型〉は、滞留空間の設置物が最も多く、滞留空間評価のバランスがよい。〈非隣接・末端型〉は、滞留時間も長い傾向が、〈快適性〉は低い。
- (5)〈非隣接・中間型〉は、滞留空間評価のバランスがよい。〈非隣接・角地型〉は、全体的に空間評価が低い。

これらの特徴から、市民空間の設計条件を述べる。

- (1)滞留空間評価のバランスがよい市民空間は、事務空間と市民空間が区画されている〈非隣接・片側型〉と〈非隣接・中間型〉である。
- (2)市が市民に催し案内やお知らせなどを掲示する情報発信の空間として利用しやすく、市民はそれを閲覧することによって情報を受け取りやすい市民空間は、〈非隣接・通路型〉と〈隣接・片側型〉である。
- (3)市民が事務手続きの待合空間として利用しやすい便利な市民空間は、事務空間と市民空間が隣接している〈隣接・片側型〉と〈隣接・中間型〉である。
- (4)市民が比較的自由に長時間利用できる市民空間は、〈非隣接・末端型〉である。

以上の分析より、市民空間を計画する上で考慮すべき方向性を示す。

- (1)行政における制度や事務と市民をつなぐことを主たる目的で配置する場合は、〈隣接・片側型〉、〈隣接・中間型〉である。
- (2)市庁舎をより市民に開放し、身近な市民空間とする目的で配置する場合は、〈非隣接・末端型〉、〈非隣接・片側型〉である。
- (3)既存の市庁舎において、新たに市民空間を設ける場合は、利用制限が少ない〈非隣接型〉である。

第6章「結論」では、本研究における研究成果の概要について述べている。

参考文献

- 1) 佐藤武夫設計事務所企画室：新しい庁舎建築, 第一法規出版株式会社, 1973
- 2) 現代地方自治全集編集委員会：地方自治総合年表, 現代地方自治全集25, ぎょうせい, 1979
- 3) 橋本基弘, 吉野夏己, 土田伸也, 三谷晋, 倉澤生雄：よくわかる地方自治法, ミネルヴァ書房, 2009
- 4) 市町村自治研究会：Q&A市町村合併ハンドブック 第4次改訂版, ぎょうせい, 2008
- 5) 山本英史, 大垣直明：庁舎機能の市民開放に関する基礎的研究, 日本建築学計画系論文集, 第558号, pp. 129-135, 2002. 8
- 6) 中井邦夫, 坂本一成：現代日本の市庁舎建築における空間構成と用途の分節, 外形ヴォリュームの分節による建築の構成形式に関する研究, 日本建築学会計画系論文集, 第519号, pp. 147-153, 1999. 5
- 7) 谷川大輔, 佐々木英子, 奥山信一：市庁舎建築の設計論における領域構成からみた地域性, 建築設計論における社会的枠組みに関する研究(2), 日本建築学会計画系論文集, 第595号, pp. 25-32, 2005. 9
- 8) 中村真吾, 今井正次, 中井孝幸：市庁舎建築の窓口形態に関する研究, 日本建築学会学術梗概集E-1, pp. 711-712, 1994. 9
- 9) 市町村自治研究会：平成19年度版全国市町村要覧, 第一法規株式会社, 2007
- 10) 阿比留純一, 桂英昭：地域施設に関する研究-市町村合併における考察-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 259-260, 2003. 9
- 11) 浅嶋佳代子, 桂英昭, 畠中亜佐美：市町村合併に関わる施設計画の研究-長崎県対馬市庁舎を事例として-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 405-406, 2005. 9
- 12) 畠中亜佐美, 桂英昭, 浅嶋佳代子：市町村合併に関わる施設計画の研究-熊本県上天草市庁舎を事例として-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 403-404, 2005. 9
- 13) 畠中亜佐美, 桂英昭：熊本県合併市町村における施設計画に関する調査研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 435-436, 2006. 9
- 14) 高梨牧夫, 桂英昭：熊本県合併市町村における施設計画の研究-天草市庁舎を

- 事例として-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 365-366, 2007. 8
- 15) 藤崎洋進, 桂英昭: 熊本県合併市町村における施設計画の研究-合志市庁舎を事例として-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 327-328, 2008. 9
- 16) 大氏正嗣, 柏原士郎, 吉村英祐, 横田隆司, 飯田匡: 東大阪市における合併後の行政施設配置について-市町村合併に伴う公共施設整備に関する研究その1-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 229-230, 2004. 8
- 17) 横田隆司, 柏原士郎, 吉村英祐, 飯田匡, 大氏正嗣: 東大阪市における合併後の庁舎建築の変遷-市町村合併に伴う公共施設整備に関する研究 その2-, 日本建築学会大会学術講演梗概集E-1分冊, pp. 231-232, 2004. 8
- 18) 徳田光弘, 友清貴和: 歴史的変遷かたら見た行政圏域と施設・サービス圏域の関係-生活圏域と市町村合併の整合性から見た圏域設定手法に関する研究 その1-, 日本建築学会計画系論文集, 第586号, pp. 65-72, 2004. 12
- 19) 徳田光弘, 友清貴和: 施設・サービス圏域から捉える市町村の類聚性-生活圏域と市町村合併の整合性から見た圏域設定手法に関する研究 その2-, 日本建築学会計画系論文集, 第602号, pp. 43-50, 2006. 4
- 20) 山本英史, 大垣直明: 庁舎機能を市民に開放するための検討プロセスに関する研究, 日本建築学会計画系論文集, 第561号, pp. 129-135, 2002. 11
- 21) 花里俊廣, 村木美貴, 高橋鷹志: スペースシンタックス理論-1内部空間解析の手法-, 日本建築学会大会学術講演梗概集(中国), E分冊, pp. 151-152, 1990. 10
- 22) 田上健一: スペースシンタックス理論による住空間分析, 日本建築学会九州支部研究報告集, 第34号, pp. 33-36, 1994. 3
- 23) 木川剛志, 古山正雄: スペース・シンタックス理論による空間位相構成の抽出とその比較に関する研究-京都における町家と露地の解析とその比較を事例として-, 日本建築学計画系論文集, 第597号, pp. 9-14, 2005. 11
- 24) Hillier and Hanson: The social logic of space, Cambridge University Press, 1984
- 25) 日本建築学会編, 花里俊廣, 木川剛志: スペースシンタックス-空間解析理論の応用, 都市・建築の感性デザイン工学, 朝倉書店, 2008. 9

- 26) 李知映, 仙田満, 矢田努: 現代建築におけるアトリウムの類型と評価に関する研究 管理者・利用者アンケート調査および歩行・滞留者数観察調査にもとづく分析, 日本建築学会計画系論文集, 第572号, pp. 17-24, 2003. 10
- 27) 李知映, 仙田満, 矢田努: 室内広場型アトリウムの公共性評価に関する研究 滞留者数・滞留者密度・一般利用者率による滞留空間としての利用の評価, 日本建築学会計画系論文集, 第574号, pp. 17-24, 2003. 12
- 28) 李知映, 仙田満, 矢田努: 利用者の意識評価よりみた室内広場型アトリウムの計画に関する研究 滞留者アンケート調査にもとづく満足度と入りやすさの要因分析より, 日本建築学会計画系論文集, 第581号, pp. 17-24, 2004. 7
- 29) 山崎さゆり, 高橋公子: 時間量による生活の類型化 生活時間からみた行動と滞留空間の対応関係に関する研究 その1, 日本建築学会計画系論文集, 第491号, pp. 67-74, 1997. 1
- 30) 山崎さゆり: 行動類型と空間類型の対応関係, 生活時間に基づく住居内の行動と空間の対応関係に関する研究 その2, 日本建築学会計画系論文集, 第504号, pp. 111-118, 1998. 2
- 31) 山崎さゆり: 生活時間のタイプ別事例分析, 生活時間に基づく住居内の行動と空間の対応関係に関する研究 その3, 日本建築学会計画系論文集, 第538号, pp. 61-68, 2000. 12

本研究に関する論文

審査付論文

1. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史
建築系雑誌にみる市庁舎建築事例における市民空間の特徴
市庁舎建築における市民空間のあり方に関する研究 その1
日本建築学会計画系論文集, 第73巻第632号, pp. 2067-2073, 2008年10月
2. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史, 仁木智也
アンケートに基づく市民空間の現状とその位置関係との比較
市庁舎建築における市民空間のあり方に関する研究 その2
日本建築学会計画系論文集, 第74巻第639号, pp. 1037-1042, 2009年5月
3. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史, 仁木智也
市民空間の運用方針とスペースシンタックス理論を応用して分析した市庁舎の
平面特性との比較
市庁舎建築における市民空間のあり方に関する研究 その3
日本建築学会計画系論文集, 第74巻第645号, pp. 2357-2362, 2009年11月
4. 船曳悦子, 松本直司, 仁木智也, 櫻木耕史
市庁舎建築における市民空間の位置関係とその滞留特性について
日本建築学会計画系論文集, 第75巻第647号, pp. 51-56, 2010年1月

口頭発表論文

1. 船曳悦子, 松本直司
建築系雑誌にみる市庁舎建築における市民空間の面積規模の分析
市庁舎建築における市民空間の研究1
日本建築学会東海支部研究報告集, 第45号, pp. 493-496, 2007. 2
2. 田川哲郎, 松本直司, 船曳悦子, 櫻木耕史
市庁舎の立地状況と市民空間
市庁舎建築における市民空間の研究1
日本建築学会大会学術講演梗概集(九州), E-1, pp. 361-362, 2007. 7
3. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史
市庁舎における市民空間の利用について
市庁舎建築における市民空間の研究2
日本建築学会大会学術講演梗概集(九州), E-1, pp. 363-364, 2007. 7
4. 仁木智也, 松本直司, 船曳悦子, 田川哲郎, 櫻木耕史
市庁舎建築における市民空間の利用実態と運営方針
市庁舎建築における市民空間の研究3
日本建築学会大会学術講演梗概集(中国), E-1, pp. 321-322, 2008. 7
5. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史, 仁木智也
市庁舎建築の市民空間における計画条件と市民空間の位置
市庁舎建築における市民空間の研究4
日本建築学会大会学術講演梗概集(中国), E-1, pp. 323-324, 2008. 7

6. 田川哲郎, 松本直司, 船曳悦子, 櫻木耕史, 仁木智也
スペース・シンタックス理論を用いた市民空間の平面特性と利用実態
市庁舎建築における市民空間の研究5
日本建築学会大会学術講演梗概集(中国), E-1, pp. 325-326, 2008. 7

7. 仁木智也, 松本直司, 船曳悦子
市庁舎建築の市民空間における滞留特性について
市庁舎建築における市民空間の研究6
日本建築学会近畿支部研究報告集, 第49号, pp. 109-112, 2009. 6

8. 船曳悦子, 松本直司, 田川哲郎, 櫻木耕史
市庁舎建築の市民空間における平面構成の変化
市庁舎建築における市民空間の研究7
日本建築学会大会学術講演梗概集(東北), E-1, pp. 543-544, 2009. 8

謝 辭

本研究を遂行するにあたり、5年にわたり研究に対する考え方や姿勢、研究の本質に関するご指導及びご助言頂きました名古屋工業大学大学院工学研究科教授松本直司博士に深く敬意と感謝の意を表します。

本研究についてご指導及びご助言を頂きました名古屋工業大学大学院工学研究科教授若山滋先生に感謝の意を表します。

本研究についてご指導及びご助言を頂きました名古屋工業大学大学院工学研究科教授山本幸司先生に感謝の意を表します。

本研究についてご指導及びご助言を頂きました名古屋工業大学大学院工学研究科教授兼田敏之先生に感謝の意を表します。

本研究に係るアンケート調査及び市庁舎の図面の提供に際し、166市の市庁舎管理部局の担当者の皆様にはご協力を賜りました。現地調査において、明石市財務部管財課 管理係長・中川琢也氏、難波進一氏、春日井市総務部総務課 副主幹兼市庁舎管理担当主査・鈴木満氏、多治見市都市計画部 部長・桜井晴幸氏、都市政策課 主事・中丸裕氏、総務部総務課・山田浩昭氏、新潟市総務部総務課庁舎管理係 係長・菊地一也氏、主査・野口美奈子氏には、多大なご尽力とご配慮を賜りました。厚くお礼申し上げます。(市・50音順)

本研究にあたり、共同研究者として多くの助言や、サポートをしていただいた松本研究室修了生の櫻木耕史氏(現:稲沢市役所)、常に励ましていただいた名古屋松本研究室修了生の沖村陽一氏(現:株式会社環境計画)に深く感謝の意を表します。また、「市民空間の運用方針とスペースシンタックス理論を応用して分析した市庁舎の平面特性との比較」で共に研究を行いました松本研究室修了生の田川哲郎氏(現:積水ハウス株式会社)、「市民空間の位置関係とその滞留特性について」では、松本研究室修了生の仁木智也氏(現:株式会社長谷工コーポレーション)にお礼申し上げます。両氏は、研究を進める上で最高のパートナーでした。

研究室で常日頃お世話になった、松本研究室博士後期課程のMANSOURI・AHMED氏、青木一郎氏、ソ・ヘミン氏、松本研究室博士前期課程の皆様、学部生の皆様に感謝の意を表します。

本学技官として、円滑な研究室運営にご尽力いただきました名古屋工業大学技術部技術職員東美緒氏、元技術職員瀬田恵之氏に感謝の意を表します。

*

私と研究との出会いは、大阪府立西野田工業高等学校工業デザイン科に着任2年目の2000年春のことでした。教育現場で意欲に燃えながらも大阪産業大学講師・奥哲治先生のもとで建築を学び、建築の魅力にひかれ、勉強を続けたいという思いを奥底に秘めていた私に、教員をしながら大学院で学べることの道筋を示してくれたのは工業デザイン科教諭・片山一郎先生(現:国立仙台高等専門学校准教授)であり、身勝手な私の希望を快く後押しして下さったのは校長・石川俊一先生(現:近畿大学教授)でした。片山先生より神戸大学大学院教授・青木務先生のご紹介のもと、同大学院博士前期課程の学生として神戸大学大学院准教授・梅宮弘光先生にお世話になることができました。梅宮先生には、やる気だけで研究については全くの門外漢であった私に基礎から丁寧にご指導いただきました。

幸いにも修士修了後に岐阜市立女子短期大学生生活デザイン学科助手として、同短期大学教授(現:橘大学教授)で建築家の今井裕夫先生のもとで約3年間とても充実した日々を過ごさせていただきました。指導教官である名古屋工業大学大学院教授・松本直司先生をご紹介下さったのも今井先生でした。松本直司先生には、時に厳しく丁寧にご指導いただき、研究分野が異なる私を温かく迎え入れて下さったことを含め、感謝し尽せません。松本研究室において田川氏、仁木氏との共同研究を通して仲間と分かち合うやり甲斐や喜びを与えていただき、また、常に努力を怠ることのない研究者としての姿勢を学ばせていただきました。

岐阜市立女子大学短期大学での任期終了を目前にして、竹中工務店設計部・野田隆史氏とのご縁のもと、財団法人竹中大工道具館に移り、館長・赤尾建藏氏、事務局長・川畑茂男氏、学芸部長兼主席研究員・渡邊晶氏、主任研究員・西山マルセーロ氏他、同僚の研究員の皆様にご支援を賜れたことで学位を目指せたといっ

ても過言ではありません。

そして、ラストスパートをかけたのは、再び岐阜市立女子短期大学大学生生活デザイン学科助教に着任してからでした。生活デザイン学科長の教授・村上眞知子先生をはじめ学科の先生方には、暖かく励ましていただきました。とりわけ建築・インテリアデザインコースの教授・柳田良造先生、准教授・服部宏己先生には、着任間もない私が博士論文に集中できる環境を整えて下さるなどご配慮いただきました。

学部から一直線に学位取得を目指すことには縁が無く、つねに二足の草鞋を履き続けていた私にとって、周りの方々のご支援、ご配慮が無ければ実現困難であったと思います。このたびやっと学位取得まで漕ぎ付けることができました。本当にありがとうございました。

失礼ながらここにお名前を挙げる事が出来なかった多くの応援してくださった方々にも、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

資料

1. 「市役所(本庁舎)の市民空間の利用に関するアンケート」調査データ
2. 滞留空間の観察調査調査データ
3. 滞留空間のアンケート調査データ

市役所名	西暦	月	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	総延床面積 (㎡)	地上	地下	塔屋	1. RC 2. SRC 3. S	用途地域
小樽市役所	1933	9	12,833	1,103	3,441	3	1	1	1	第一種住居地域 準防火地域
旭川市役所	1958	10	15,330	3,307	12,276	9	1	4	2	商業地域
釧路市役所	1965	11	13,918	3,549	14,169	5	1	2	1	商業地域
帯広市役所	1992	11	23,655	3,949	24,972	12	1	1	1,2	近隣商業地域
北見市役所	1955	11	10,314	3,895	11,961	4	1	1	1	商業地域
苫小牧市役所	1983	7	15,754	3,553	23,358	12	1	1	1,3	商業地域
江別市役所	1966	12	13,833	1,400	5,346	4	1	1	1	
青森市役所	1956	12	13,179	4,565	17,397	4	1	1	1	商業地域
八戸市庁	1980	11	21,774	2,559	10,500	5	1	1	1	商業地域
盛岡市役所	1962	10	3,680	1,441	9,835	8	1	1	2	商業地域
一関市役所	1980	6	24,515	2,650	9,205	5	1	1	2	
秋田市役所	1964	10	22,624	4,356	12,977	4	1	1	1	商業地域
横手市役所	1993	7	7,254	1,621	4,142	4	1	1	1	
山形市役所	1984	10	11,751	5,148	31,530	11	1	3	2	商業地域
鶴岡市役所	1981	12	13,861	2,844	12,705	6	1	1	2	商業地域
福島市役所	1952	4	10,514	3,970	12,847	4	1	1	1	商業地域
春日部市役所	1970	12	13,084	3,153	9,007	5	1	1	1	第一種住居地域・第二種住居地域
会津若松市役所	1937	7	6,138	842	2,450	3	1	1	1	
いわき市役所	1973	3	28,189	7,213	23,395	8	1	2	2	宅地
ひたちなか市役所	1970	5	20,696	2,326	4,783	3	1	1	1	第一種住居地域
土浦市役所	1963	11	17,830	3,323	7,014	3	2	1	1,3	事務所
取手市役所	1979	3	31,508	6,145	4	1	2	2	2	第二種住居専(住居地域)
筑西市役所	1974	7	11,444	2,167	6,634	4	1	1	1	市街化区域
宇都宮市役所	1986	10	27,311	8,583	49,656	16	2	2	2	商業地域
足利市役所	1974	4	8,173	2,794	13,303	6	2	3	2	市街化区域
小山市役所	1964	10	27,170	1,295	5,968	4	1	有	1	商業地域
前橋市役所	1981	5	5,956	3,230	21,518	12	2	有	2	
高崎市役所	1998	3	13,858	8,067	44,774	21	2	1	1	商業地域
伊勢崎市役所	1968	5	14,100	10,934	12,742	5	1	3	1	準工業地域
太田市役所	1998	3	15,176	5,272	30,535	12	1	1	2	
川越市役所	1972	10	8,827	1,606	12,013	7	1	1	2	商業地域
熊谷市役所	1973	3	6,717	2,759	12,492	8	1	1	2	商業地域・準防火地域
川口市役所	1959	12	8,793	3,926	11,931	5	1	1	1	準工業地域
所沢市役所	1986	12	15,500	5,376	31,237	8	1	1	2	住居地域
深谷市役所	1966	5	10,518	2,719	5,036	3	1	3	1	商業地域
上尾市役所	1991	11	5,760	3,139	16,631	7	1	1	1,2	近隣商業地域、住居地域
越谷市役所	1969	3	15,991	2,898	9,773	5	1	3	1	第二種住居地域
朝霞市役所	1972	6	12,402	1,050	7,346	5	1	1	1	近隣商業地域
富士見市役所	1973	10	16,155	3,036	6,658	2	1	1	2	調整区域
三郷市役所	1983	6	25,980	2,618	12,282	7	1	1	2	市街地調整区域
ふじみ野市役所	1972	2	5,424	846	5,241	6	1	1	1	第二種住居地域
市川市役所	1959	6	7,341	3,770	18,110	6	1	2	1,3	商業地域
船橋市役所	1982	10	12,692	3,639	36,514	11	2	2	2	商業地域
木更津市役所	1972	11	30,598	9,151	9,151	6	1	2	2,3	
松戸市役所	1970, 5	15,159	4,465	23,206	3,10,4	1,1,1	1,2	1,2	商業地域	
野田市役所	1993	4	21,773	4,015	19,525	8	1	1	2	市街地調整区域
成田市役所	1988	9	25,000	4,500	20,500	6	2	2	2	住居地域
佐倉市役所	1971	3	18,291	1,678	7,211	6	1	1	1	住居地域
柏市役所	1965	2	16,000	4,185	19,815	7	2	2	2	第二種住居地域、第二種高度地区
市原市役所	1972	9	61,001	4,597	18,663	10	2	1	2	
流山市役所	1987	3	9,873	1,941	6,915	5	1	1	2	第一種住居地域
我孫子市役所	1968	9	11,075	2,323	4,318	2	1	1	1	第二種住居地域
浦安市役所	1974	10	8,463	2,058	7,325	6	1	1	2	商業地域
八王子市役所	1983	10	30,681	9,838	36,828	10	1	1	2	第二種住居地域
三鷹市役所	1965	11	9,891	1,414	8,127	5	2	1	1	第二種住居地域
青梅市役所	1962	4	9,741	1,785	5,031	3	1	1	1	住居地域
府中市役所	1987	12	9,011	4,235	21,229	3,8,5	1~2	1	1	商業500/80無防
昭島市役所	1997	2	12,020	40,480	16,999	7	1	1	2	市街化区域、住居地域
調布市役所	1971	9	7,795	3,170	14,123	8	1	3	1,2	近隣商業地域
小平市役所	1983	1	14,624	2,250	17,453	8	2	1	1	第二種住居地域
日野市役所	1977	9	14,145	2,931	12,456	6	1	1	1,2	第二種中高層住居専用地域
西東京市役所(保谷)	1968	6	23,629	3,605	5,676	5	1	1	2	第二種住居地域、準住居地域
平塚市役所	1964	11	19,019	2,592	7,652	4	1	5	1	第一種住居地域
鎌倉市役所	1969	4	14,632	5,426	14,330	4	1	1	1	第二種住居地域
藤沢市役所	1983	5	2,893	1,697	12,692	7	2	1	2	商業地域
茅ヶ崎市役所	1974	4	14,655	4,325	13,749	7	1	1	2	住居地域
相模原市役所	1969	15,200	6,752	27,417	6	1	2	1	1	商業地域
秦野市役所	1969	12	8,813	1,419	7,408	5	1	1	1	第二種住居地域
大和市役所	1974	3	20,478	2,243	13,320	5	1	2	2	第一種住居地域
伊勢原市役所	1977	8	15,260	3,994	10,615	5	1	1	2	市街化区域、商業地域
海老名市役所	1989	3	18,481	3,221	15,836	7	1	1	2	市街地調整区域
座間市役所	1995	8	14,811	3,651	34,257	7	2	1	2	
新鶴市役所	1989	8	13,316	4,445	23,553	7	2	1	2	第二種住居地域
新発田市役所	1965	11	4,943	1,726	6,263	5	1	3	1	
富山市役所	1992	5	13,622	5,422	43,471	8	2	4	1,2,3	商業地域
金沢市役所	1958	7	3,453	31,035	7	1	1	2	2	商業地域
小松市役所	1987	11	34,839	3,406	16,060	7	1	3	2	第二種住居地域
白山市役所	1998	9	37,000	4,626	17,453	1	7	1	2,3	市街地調整区域
福井市役所	1975	5	9,978	2,064	18,649	8	2	2	2	商業地域
長野市役所	1965	9	6,977	1,806	12,197	8	1	2	2	準工業地域
松本市役所	1959	5	8,948	1,160	6,196	5	1	3	1	第二種住居地域、商業地域
飯田市役所	1962	11	8,032	1,930	5,750	5	1	1	1	第二種住居地域
大垣市役所	1964	3	7,787	2,983	9,820	5	1	3	1	商業地域

市役所名	市民利用に配慮した空間
小樽市役所	禁煙室、市民相談コーナー、情報公開窓口、市政図書館閲覧スペース、バリアフリー対応トイレ、ATM
旭川市役所	喫煙室、市政情報コーナー、授乳室、障害者用トイレ（オストメイトトイレ）
釧路市役所	禁煙コーナー、市民相談室、市政情報コーナー、授乳室、バリアフリー対応トイレ 等
帯広市役所	コミュニティルーム（情報室）、授乳室、多目的トイレ（オストメイト対応機能付き）
北見市役所	多目的トイレ（バリアフリー対応）、市民コーナー
苫小牧市役所	市民ロビー、展望回廊、談話室、市民ギャラリー、多目的トイレ
江別市役所	車椅子が出入りできるスロープ付きの玄関、身障者用トイレの設置（ベビーキャッチャ付き）、情報公開コーナーの開設
青森市役所	喫煙コーナー、多目的トイレ、市民サロン、総合情報コーナー、市民生活課市民相談コーナー
八戸市庁	市民広場、市民ホール、待合ホール、展望回廊、バリアフリー対応トイレ
盛岡市役所	市民ホール、喫煙室、バリアフリー対応トイレ
一関市役所	市民の室、バリアフリー対応トイレ、喫煙室
秋田市役所	喫煙室、相談室、資料閲覧室、授乳室、バリアフリー対応トイレ
横手市役所	
山形市役所	市民の部屋、バリアフリー対応トイレ、喫茶・食堂、市民サロン、展望室
鶴岡市役所	バリアフリー対応トイレ、喫煙室、相談室、待合ロビー、市民ホール
福島市役所	喫煙所、市民コーナー、市民情報室、トイレ
春日部市役所	喫煙室、相談室、市政情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ
会津若松市役所	喫煙室
いわき市役所	喫煙室、相談室、情報室、バリアフリー対応トイレ
ひたちなか市役所	喫煙室、市民相談室
土浦市役所	喫煙室、情報公開室、授乳室、多目的トイレ
取手市役所	障害者トイレ
筑西市役所	点字ブロック、障害者用トイレ、玄関スロープ
宇都宮市役所	市民ホール、喫煙室、バリアフリー対応トイレ、相談室
足利市役所	喫煙コーナー、市民相談室、市民資料室、市民ホール（ベビーベッド設置）、バリアフリー対応トイレ
小山市役所	市民相談室、バリアフリー対応トイレ
前橋市役所	喫煙室、相談室、授乳室、身障者用トイレ
高崎市役所	喫煙室、各種相談室、市民情報センター、授乳室、バリアフリー対応トイレ、エレベーター、オストメイト用トイレ
伊勢崎市役所	相談室、情報コーナー、授乳室、バリアフリーオストメイト対応トイレ
太田市役所	喫煙室、フリースペース、市政情報コーナー、図書室、マルチメディア体験コーナー、ファミリートイレ、授乳室、市民ロビー、シテイモール、レストラン
川越市役所	バリアフリー対応トイレ、喫煙室
熊谷市役所	障害者用トイレ、相談室、喫煙コーナー、授乳コーナー
川口市役所	庁舎内ロビー、金融相談、消費者相談、市政情報コーナー、喫煙ルーム
所沢市役所	市民ホール、市民ギャラリー、待合ロビー、展望ロビー等
深谷市役所	市民ホール、授乳室、障害者用トイレ、市政情報コーナー
上尾市役所	ピロティ、市民ホール、多目的トイレ
越谷市役所	越谷市物産展示場、キャンベルタウンコーナー（姉妹都市）、行政資料コーナー、授乳室
朝霞市役所	市民情報コーナー、授乳室、バリアフリー対応トイレ
富士見市役所	相談室、情報室、フリースペース（市民ホール）
三郷市役所	相談室、バリアフリー対応トイレ
ふじみ野市役所	
市川市役所	喫煙室、行政相談室、市政情報センタ、授乳室、身障者用トイレ、他
船橋市役所	喫煙室、相談室、授乳室、及び多目的トイレ
木更津市役所	相談室、総合案内、ベビールーム、バリアフリー対応トイレ
松戸市役所	授乳室、オストメイト対応トイレ、相談室、喫煙コーナー
野田市役所	相談室、バリアフリー対応トイレ、ふれあいギャラリー、情報コーナー
成田市役所	相談室、行政資料室
佐倉市役所	市政資料室、授乳室、相談室、喫煙室
柏市役所	相談室、バリアフリー対応トイレ
市原市役所	授乳室、オストメイト
流山市役所	市民ギャラリー、バリアフリー対応トイレ、銀行、情報公開コーナー、消費生活センター、授乳コーナー、郵便局
我孫子市役所	行政情報資料室、多目的トイレ
浦安市役所	相談室、情報室、バリアフリー対応トイレ
八王子市役所	喫煙所、ベビーベッドコーナー、情報公開コーナー、市政資料室、だれでもトイレ、市民ホール、八王子産業展示コーナー、食堂、喫茶
三鷹市役所	喫煙室、バリアフリー対応トイレ
青梅市役所	障害者用トイレ、乳児用ベッド
府中市役所	相談室、情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ、インターネット閲覧コーナー
昭島市役所	喫煙室、多目的トイレ、レストラン、喫茶室
調布市役所	市民ロビー、相談室、だれでもトイレ、オストメイト対応トイレ、消費生活コーナー、ベビーベッド
小平市役所	市政資料コーナー、食堂、授乳室、相談室、喫煙室、トイレ等
日野市役所	相談室、授乳室、バリアフリー対応トイレ（オストメイト対応）トイレ
西東京市役所(保谷)	喫煙室、バリアフリー対応トイレ
平塚市役所	市民相談室、情報開示室、バリアフリー対応トイレ、食堂、売店
鎌倉市役所	ロビー、相談室、子育てメディアスポット（授乳室等）、多目的トイレ
藤沢市役所	バリアフリー対応トイレ
茅ヶ崎市役所	相談室、情報室、会議室A・B・C、集会室
相模原市役所	バリアフリー対応トイレ、相談室、授乳室（医務室）
栗野市役所	相談室、情報室
大和市役所	相談室、情報公開コーナー、多機能トイレ
伊勢原市役所	
海老名市役所	情報スペース、授乳室、オストメイト（多目的トイレ）、談話室
座間市役所	アトリウム、エントランスホール、市民サロン、市民ホール、展望回廊
新潟市役所	喫煙室、市民ロビー、多目的トイレ
新発田市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
富山市役所	市民ホール、ラウンジ、喫茶コーナー、喫煙室、相談室、多目的コーナー、市政情報コーナー、展望棟、授乳室、多目的便所、オストメイト対応便所、光の広場、ふるさと森、レストラン
金沢市役所	喫煙室、市民相談窓口、バリアフリー対応トイレ
小松市役所	喫煙室、相談室、授乳室、バリアフリー対応トイレ、エントランスホール（展示ホール）、喫茶コーナー
白山市役所	喫煙スペース、バリアフリー対応トイレ、相談室
福井市役所	喫煙室、相談室、授乳室、バリアフリー対応トイレ
長野市役所	喫煙室、行政資料コーナー、おむつ替えスペース
松本市役所	バリアフリー対応トイレ、授乳室、市民相談室、情報室、喫煙室、他
飯田市役所	バリアフリー対応トイレ、車椅子スロープ
大垣市役所	喫煙室、相談室、情報コーナー、バリアフリー対応トイレ

市役所名	西暦	月	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	総延床面積 (㎡)	地上	地下	塔屋	1. RC 2. SRC 3. S	用途地域
多治見市役所	1973	4	3,733	1,978	8,571	6	1			商業地域
各務原市役所	1973	3	12,737	2,562	10,230	5	1	1	1	商業地域
浜松市役所	1980	12	16,092	3,361	27,242	8	2		2	商業地域
三島市役所	1960	10	7,007	1,358	3,860	3	1			近隣商業地域
富士市役所	1991	11	19,382	5,687	21,613	8	1	1	2	住宅
富士市役所	1970	2	26,000	2,143	19,544	10	2	2	2	商業地域
掛川市役所	1996	3	38,000	4,768	16,136	6	1		2,3	住居地域
藤枝市役所	1973	8	5,773	1,938	9,960	5	1		1	近隣商業地域
岡崎市役所	1970	6	8,213	4,866	17,742	8	1	2	2	商業地域
一宮市役所	1960, 10	4,962	2,488	12,297	10	1		1,2	商業地域	
瀬戸市役所	1958	12,153	2,723	10,844	6	1		1,3	商業地域	
半田市役所	1960	7	13,110	1,892	4,729	3	1	1		近隣商業地域、第一種住居地域
春日井市役所	1990	3	28,748	5,303	42,392	12	2	1	2	商業
豊川市役所	1968	10	27,439	2,679	7,619	3	1	1	1	第二種住居地域
刈谷市役所	1954	6	14,802	4,020	13,645	5	1	2	1	商業地域
豊田市役所	1999	5	9,095	3,670	26,276	8	2	1	2	近隣商業地域・商業地域
安城市役所	1966	10	12,244	1,890	5,169	3	1	2	2	近隣商業
西尾市役所	1961	12	19,770	1,801	6,175	3	1	1	1	準住居地域
小牧市役所	1966	6	5,826	1,699	6,783	5	1	1,2	1	第一種中高層住宅専用地域、第二種住居地域
稲沢市役所	1970	9	26,441	4,901	8,505	4	1	2	2	市街化調整区域
東海市役所	1979	4	60,948		15,949	6	2	1	1	第一種住居地域
四日市市役所	1972	1	12,208	2,168	22,755	11	3	3	2	
松阪市役所	1969	10	9,344	2,350	9,618	5	1	2	1	第二種住居地域
桑名市役所	1973	3	9,769	2,894	15,233	5	1	3	2	第一種住居専用地域
伊賀市役所	1964	12	8,253		5,927	2	1		1	第二種住居
大津市役所	1967	3	6,447	3,484	15,160	5	1	1	2	近隣商業地域
宇治市役所	1992	10	17,888	5,707	22,303	8	1	2	2	住居地
岸和田市役所	1954	8	6,212	1,208	4,938	4	1		1	商業地域
吹田市役所	1988	4	16,743	4,977	24,548	9	1		1,2	近隣商業地域
高槻市役所	1993	12	19,220	3,360	22,588	15	1	2	2,3	住居地域
富田林市役所	1970	11	8,745	4,140	13,543	5	1			
寝屋川市役所	1964	9	14,389	5,322	14,510	3	1	3	1	
河内長野市役所	1988	4	18,550	4,801	16,749	8	2	1	2	第二種住居専用地域、準工業地域
松原市役所	1994	6	11,381	4,609	20,477	8	2		2	近隣商業地域
和泉市役所	1958	10	9,400	1,109	4,195	3	1	1	1	
箕面市役所	1964	5	4,733	1,847	7,899	3	1	2	1	近隣商業地域
羽曳野市役所	1974	1	24,337	10,108	11,603	4	1	2	1	
姫路市役所	1980	5	27,745	8,302	41,001	10	1		2	商業地域
尼崎市役所	1962	10	18,400	6,279	32,264	9	2	2	2	第二種住居地域
明石市役所	1970	10	21,000	4,955	16,320	8	0	1	2	近隣商業地域
西宮市役所	1972	1	7,123	4,478	29,217	8	3	3	2	商業地域
伊丹市役所	1971	3	14,295	4,208	20,982	7	2		2	
加古川市役所	1997	1	34,547	2,720	15,951	10	1	2	2	住居地域
宝塚市役所	1980	7	16,821	6,511	26,804	6	1		2	第二種住居地域
生駒市役所	1981	10	10,697	3,104	13,733	6	1		1	住居地域
米子市役所	1982	11	17,270	3,513	12,235	5	1		2	商業地域
出雲市役所	1958	4	4,886	1,565	4,548	3	1		1	商業地域
岡山市役所	1968	7	10,913	4,293	27,105	9	2	3	2	商業地域
倉敷市役所	1980	5	56,000	7,072	34,379	10	2		1,2,3	準工業地域
津山市役所	1982	6	13,965	4,705	15,100	6	1	2	2	事務
呉市役所	1962	3	6,370	1,631	13,222	8	1	4	1,2	商業地域
三原市役所	1965	4	5,676	2,335	7,184	5	1	3	1	都市計画区域
尾道市役所	1960	3	4,817	1,444	7,486	6	1	2	1	
東広島市役所	1970	5	14,000	1,579	4,161	4	0	1	1	商業地域
宇部市役所	1958	4	6,830	3,122	14,282	4	1	有	1	商業地域
下関市役所	1955	2	11,400	2,503	12,088	8	1			
山口市役所	1975	9	14,156	4,470	10,824	3			1,3	近隣商業地域
岩国市役所	1959	7	15,636	2,080	7,828	7	1	4	2	商業地域、防火地域
周南市役所	1954	4	13,172	4,326	11,107	4	1		1	商業地域
高松市役所	1979	1	8,839	4,643	34,021	13	2	1	2	商業地域
丸亀市役所	1964	8	8,629	2,348	6,717	5	1	3	1	商業地域
松山市役所	1974	12	8,235	2,525	21,176	11	2	1	2	商業地域
今治市役所	1958	13,228	1,176	4,179	3			1	商業地域	
西条市役所	1979	4	4,679	1,304	7,300	7	1	1	1,2	商業地域
高知市役所	1958	7	13,315	1,832	9,310	5	1	1	1	商業地域
大牟田市役所	1936	4	7,551	1,378	5,543	4	0	5	1	商業地域
久留米市役所	1995	1	7,746	3,543	33,780	20	20	1	1,2,3	
春日市役所	1992	9	30,150	5,345	14,900	6	1		1	準工業地域
長崎市役所	1959	4	6,832	2,440	10,407	5	2	3	1	商業地域
佐世保市役所	1974	12	8,364	2,532	25,947	13	2	1	2	商業地域
那覇市役所	1965	9	7,845	2,771	12,933	9	1		2	
熊本市役所	1981	10	10,007	5,584	39,709	15	2		3	商業地域
八代市役所	1972	6	18,152	3,171	11,519	5	1	3	1	
大分市役所	1978	7	11,147	4,284	28,509	9	2	1	1,2	商業地域
別府市役所	1985	2	10,273	3,517	21,832	6	2		2	行政棟
宮崎市役所	1963	12				5	1	1	1	商業地域
都城市役所	1983	10	9,489	3,374	18,875	8	2		2	
延岡市役所	1955	9	6,699	2,243	7,406	3	1	1	2	近隣商業地域
鹿児島市役所	1937	6	20,205	8,299	45,259	12	1	4	1,2	商業地域
薩摩川内市役所	1976	12	7,276	3,155	10,087	6		1	1,2,3	
沖繩市役所	1993	3	17,880	6,714	25,656	8	4		2	住居地域
浦添市役所	1997	6	19,889	6,410	24,156	9	1		2	近隣商業地域、第一種住居専用地域、住居地域
うるま市役所	1987	7	25,392		8,494	5	1		2	

市役所名	市民利用に配慮した空間
多治見市役所	相談室
各務原市役所	相談室、バリアフリー対応
浜松市役所	喫煙室、授乳室、多目的トイレ
三島市役所	身障者用トイレ、相談室
富士宮市役所	リフレッシュルーム、売店
富士市役所	赤ちゃん休憩室、多目的トイレ、オストメイト対応トイレ、相談室
掛川市役所	トイレ、階段、打ち合わせ用のテラス
藤枝市役所	喫煙室、相談室、情報室、バリアフリー対応トイレ
岡崎市役所	喫煙室、相談室、食堂、売店、市政情報コーナー、多目的トイレ
一宮市役所	喫煙室、バリアフリー対応トイレ、オストメイト対応トイレ
瀬戸市役所	喫煙室、情報コーナー、授乳室、バリアフリー、オストメイト対応トイレ
半田市役所	多目的トイレ、相談室
春日井市役所	喫煙室、相談コーナー、情報コーナー、身障者用トイレ、ベビーコーナー、市民サロン
豊川市役所	相談室、障害者用トイレ、喫煙コーナー、情報端末機設置、食堂、販売
刈谷市役所	
豊田市役所	市政情報コーナー、車椅子対応多目的トイレ、喫煙室
安城市役所	市政情報コーナー、喫煙室、バリアフリー（オストメイト含む）対応トイレ、相談室
西尾市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
小牧市役所	情報公開コーナー、喫煙室
稲沢市役所	喫煙室
東海市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
四日市市役所	喫煙室、バリアフリー対応トイレ
松阪市役所	1階ホール（テレビ2台）、喫煙室、バリアフリー対応トイレ
桑名市役所	バリアフリー対応トイレ
伊賀市役所	喫煙室、バリアフリー対応トイレ
大津市役所	喫煙スペース、喫煙室、市政資料コーナー、市民ギャラリー
宇治市役所	オストメイト対応バリアフリー対応トイレ、情報室、有料コピー機、ギャラリー、授乳室、相談室、ランドピアノ配置交流ロビー、
岸和田市役所	相談室、オストメイト対応多機能トイレ
吹田市役所	喫煙ブース、障害者用トイレ、授乳室、行政資料閲覧コーナー
高槻市役所	市民相談センター、授乳室、身体障害者用トイレ、喫煙コーナー、情報公開コーナー
富田林市役所	情報コーナー、相談室、ロビー、ハローワークコーナー、姉妹都市コーナー、ATM、身体障害者用トイレ、授乳室、キッズコーナー、喫茶
寝屋川市役所	喫煙コーナー、おむつかえベッド、市民情報コーナー、ロビー、バリアフリートイレ、血圧計の設置
河内長野市役所	エントランス、市民ホール、市民サロン、資料室、相談室、車椅子トイレ
松原市役所	情報コーナー、オストメイト対応トイレ、消費生活相談コーナー、チャイルドコーナー
和泉市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
箕面市役所	喫煙室、バリアフリー対応トイレ、市民相談室、行政資料コーナー
羽曳野市役所	喫煙室、相談コーナー、情報公開コーナー、市民ホール、パブリック用折りたたみシート付トイレ
姫路市役所	喫煙室、相談室、市政情報センター、授乳室、多目的トイレ、総合案内窓口
尼崎市役所	市民ロビー（南館）、身障者用トイレ
明石市役所	行政資料コーナー、総合案内、喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
西宮市役所	相談室、情報室、バリアフリー対応トイレ：S47竣工時より 喫煙室、授乳室：S47以降
伊丹市役所	喫煙室、授乳室、バリアフリー対応トイレ等、ATM2行、売店
加古川市役所	相談室、バリアフリー対応トイレ
宝塚市役所	相談室、情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ等、市民ホール、ビデオ
生駒市役所	ロビー、食堂
米子市役所	バリアフリー対応トイレ、身障者用エレベーター
出雲市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
岡山市役所	喫煙室、多目的トイレ、オストメイト対応トイレ
倉敷市役所	喫煙コーナー、授乳室、多目的トイレ、食堂、喫茶、銀行、郵便局
津山市役所	喫煙室2、相談室5、情報コーナー1、バリアフリー対応トイレ18、車椅子用トイレ1
呉市役所	喫煙スペース、相談室、バリアフリー対応トイレ、オストメイト対応トイレ
三原市役所	情報室、バリアフリー対応トイレ
尾道市役所	バリアフリー対応トイレ
東広島市役所	
宇部市役所	喫煙室、多目的トイレ
下関市役所	禁煙室、授乳室、トイレ、ロビー休憩所
山口市役所	禁煙室、相談室、市政情報コーナー、身障者トイレ（オムツ交換台有）
岩国市役所	相談室、情報室、多目的トイレ
周南市役所	情報室、バリアフリー対応トイレ
高松市役所	喫煙室、相談室、情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ等
丸亀市役所	喫煙室、相談室
松山市役所	分煙室、相談室、総合案内窓口、バリアフリー対応トイレ
今治市役所	相談室、情報コーナー、バリアフリー対応トイレ
西条市役所	ロビー、バリアフリー対応トイレ
高知市役所	喫煙室、情報コーナー、身障者用トイレ
大牟田市役所	喫煙室、多目的トイレ
久留米市役所	喫煙室、相談室、多目的トイレ、音声誘導装置
春日市役所	市民ホール、情報公開コーナー、バリアフリー対応トイレ、展望ラウンジ、点字ブロック、障害者用駐車場
長崎市役所	喫煙室、相談室、バリアフリー対応トイレ
佐世保市役所	喫煙室、相談室、情報室、授乳室、バリアフリー対応トイレ、バリアフリーエレベーター、障害者用駐車場、車椅子用スロープ入口、点字ブロック、階段手摺、ローカウンター
那覇市役所	相談室、授乳室、バリアフリー対応トイレ、インターネットPC
熊本市役所	喫煙室、相談室、授乳室、バリアフリー対応トイレ
八代市役所	相談室、多目的トイレ
大分市役所	市民相談室、授乳室、食堂、喫茶、バリアフリー対応トイレ
別府市役所	相談室、情報公開室、バリアフリー対応トイレ、売店、談話室、授乳室、他
宮崎市役所	喫煙室、市民情報センター、授乳室、バリアフリー対応トイレ
都城市役所	喫煙室、市民相談室、情報公開コーナー、多目的トイレ
延岡市役所	喫煙室、相談室、情報室、バリアフリー対応トイレ
鹿児島市役所	喫煙室、相談室、情報公開室、バリアフリー対応トイレ、ATMコーナー、IT体験コーナー
薩摩川内市役所	喫煙室、相談室、情報室、情報コーナー、バリアフリー対応トイレ
沖縄市役所	相談室、授乳室
浦添市役所	バリアフリー対応トイレ、（トイレ内におむつ交換台、ベビーカーも設置）
うるま市役所	バリアフリー対応トイレ

市役所名	名称	主要な設備															利用が可能な日	催しの開催状況	利用頻度
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
鉦路市役所	ギャラリー	1		1													1	8	2
帯広市役所	市民ホール	1		1		1								1		1	5	8	2
北見市役所	庁舎1階ロビー	1															1	5	2
苫小牧市役所	市民ロビー	1			1	1	1	1		1				1	1		1	8	1
江別市役所	玄関ホール	1				1				1				1		1	1	7	1
青森市役所	市民サロン	1		1				1						1			1	2	1
盛岡市役所	市民ホール		1			1	1	1							1	1	1	3	2
一関市役所	市民の室		1	1		1			1					1		1	1	7	2
秋田市役所	市民談話室	1		1		1	1	1	1					1		1	1	7	2
山形市役所	エントランスホール	1				1				1			1				1	1	2
鶴岡市役所	市民ロビー	1				1	1	1					1				1	7	1
福島市役所	市民コーナー(待合ホール)	1				1			1					1			1	7	1
会津若松市役所	市民懇談合室	1	1														5	8	6
いわき市役所	市民ホール	1		1					1	1				1			1	7	1
ひたちなか市役所	喫煙所	1		1	1												3	7	1
土浦市役所	手続きのための待合	1	1			1	1		1	1				1			3	7	1
宇都宮市役所	市民ホール	1						1					1				1	2	1
足利市役所	市民ホール	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	6
小山市役所	ロビー	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	6	6
高崎市役所	1階市民ロビー	1				1	1	1	1				1			1	6	3	1
前橋市役所	市民ロビー	1	1			1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	3	1
太田市役所	市民ロビー	1													1	1	1	2	2
川越市役所	エントランスホール	1	1			1	1							1			1	7	3
熊谷市役所	ホール									1	1					1	3	4	2
川口市役所	ロビー	1	1	1		1			1					1			1	5	3
所沢市役所	市民ホール	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1
春日部市役所	市民ホール	1				1								1			1	3	2
深谷市役所	市民ホール	1	1			1	1							1			1	1	1
上尾市役所	ビロティール				1					1							5	4	2
越谷市役所	玄関ホール	1	1	1		1				1							1	3	1
朝霞市役所	市民ホール	1				1			1					1			1	7	5
富士見市役所	市民ホール	1	1			1			1		1			1		1	1	4	1
三郷市役所	市民ホール	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	7	3
市川市役所	多目的ホール	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	2
船橋市役所	市民ロビー(待合ロビー)	1	1			1	1	1	1				1				1	3	2
木更津市役所	2階ロビー	1	1			1		1									1	5	5
野田市役所	ふれあいギャラリー															1	5	5	1
成田市役所	市民ホール	1				1							1				1	3	2
佐倉市役所	エントランスホール	1	1	1		1		1	1				1	1	1	1	1	5	2
柏市役所	市民ロビー	1	1			1						1	1	1	1	1	1	3	1
市原市役所	市民ホール	1		1				1				1	1				1	5	2
流山市役所	市民ギャラリー	1	1									1	1	1			1	2	3
我孫子市役所	市民ホール	1		1			1		1	1		1		1			1	7	2
浦安市役所	市民ホール	1				1			1	1		1					3	5	6
八王子市役所	市民ホール	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2
三鷹市役所	市民サロン	1	1	1				1									1	4	4
青梅市役所	ホール	1														1	1	4	3
府中市役所	市民談話室	1				1				1				1		1	1	8	1
昭島市役所	市民ロビー	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	3
調布市役所	市民ロビー	1								1				1			1	3	1
小平市役所	食堂	1		1					1				1				6	7	2
日野市役所	市民ホール	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	7	4
平塚市役所	市民ホール	1				1	1	1	1					1		1	1	3	2
鎌倉市役所	市民ロビー	1	1						1					1			2	1	1
藤沢市役所	ロビー	1							1	1			1	1	1	1	1	8	2
相模原市役所	ロビー	1				1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	4	3
大和市役所	ホール	1				1								1			4	2	1
伊勢原市役所	玄関ホール	1															1	1	5
海老名市役所	エントランスホール		1	1													1	2	2
厚木市役所	アトリウム							1								1	5	7	6
新緑市役所	市民ロビー	1					1	1									1	3	2
新発田市役所	市民ホール	1	1	1		1	1	1	1			1		1			1	7	4
金沢市役所	エントランスホール	1							1	1							1	3	3
小松市役所	エントランスホール	1	1	1	1				1				1	1	1	1	1	3	2
大垣市役所	市民ホール	1				1	1							1		1	1	4	2
白山市役所	エントランスホール	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7	1
福井市役所	市民ホール	1				1	1		1					1		1	1	3	2
長野市役所	市民ホール	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7	3
松本市役所	市民ロビー(東庁舎)	1	1			1	1	1	1					1	1	1	1	7	1
飯田市役所	ロビー	1	1	1				1						1			1	7	2
多治見市役所	市民ホール	1														1	1	7	3
各務原市役所	ロビー	1	1	1						1	1		1	1			1	4	4
浜松市役所	市民ホール	1				1	1	1								1	1	1	1
三島市役所	玄関ロビー	1						1	1	1				1			1	7	3
富士宮市役所	市民ホール	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
富士市役所	市民ロビー	1	1	1				1	1	1				1			1	7	2
掛川市役所	生涯学習テラス	1		1													1	7	1
藤枝市役所	エントランスホール	1					1	1						1		1	5	4	3
岡崎市役所	待合ロビー	1								1					1	1	1	7	1
一宮市役所	市民ホール	1												1			1	7	5
瀬戸市役所	玄関ロビー	1	1			1						1	1	1	1	1	1	7	3
半田市役所	ロビー	1	1			1								1			1	7	6
春日井市役所	市民ホール	1		1				1			1	1	1	1	1	1	1	4	2
豊田市役所	市民ロビー	1	1				1				1						1	3	2
小牧市役所	市民ロビー	1	1										1				1	7	2
稲沢市役所	市民ホール	1	1				1	1						1			1	7	6
東海市役所	市民ホール	1	1	1			1			1	1	1	1	1	1	1	1	7	2
四日市市役所	市民ロビー	1	1								1						1	7	2
松阪市役所	ロビー	1	1	1			1	1						1			1	8	3
大津市役所	市民ロビー	1	1	1			1	1					1	1	1	1	1	3	1
宇治市役所	市民ロビー	1															1	3	1
岸和田市役所	ロビー	1															1	8	3
吹田市役所	市民ロビー	1	1			1	1	1	1	1			1				1	3	2
高槻市役所	エントランスホール・ロビー	1	1				1	1	1	1				1			5	8	1
寝屋川市役所	ロビー(玄関)	1		1			1	1	1	1				1			5	7	1
河内長野市役所	エントランス	1															1	7	2
松原市役所	市民ロビー	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
和泉市役所	エントランスホール	1					1						1	1	1	1	1	3	2
箕面市役所	ホール	1				1	1	1	1	1				1			1	5	2
姫路市役所	市民ロビー	1				1					1	1	1	1	1	1	1	3	2

市役所名	名称	主要な設備															利用が可能な日	催しの開催状況	利用頻度
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
尼崎市役所	市民ロビー(南館)	1	1														1	7	2
明石市役所	ロビー	1		1		1	1	1		1							5	2	3
西宮市役所	広報コーナー	1				1							1		1		1	7	2
加古川市役所	市民ホール	1	1	1				1					1	1			1	3	1
宝塚市役所	市民ホール	1	1	1			1			1	1	1					1	4	2
生駒市役所	ロビー	1	1	1		1		1					1				1	8	1
米子市役所	市民ホール	1		1													1	4	3
出雲市役所	市民ホール	1	1			1		1		1			1	1			1	7	5
倉敷市役所	待合ホール	1			1		1		1	1			1				1	7	1
岸山市役所	市民ホール	1	1			1		1	1	1	1		1	1			1	2	2
呉市役所	1階ロビー	1						1		1							5	3	2
三原市役所	市民ホール	1				1	1	1		1		1	1				1	7	
尾道市役所	市庁舎ホール(ロビー)	1	1	1		1	1	1	1	1	1		1				1	4	2
東広島市役所	待合ロビー	1			1							1					1	7	3
下関市役所	ロビー	1	1	1	1	1				1	1	1					1	2	1
宇都宮市役所	市民ロビー	1		1		1				1		1				1	5	8	2
山口市役所	市民ホール	1		1				1	1							1	6	7	1
岩国市役所	エントランスホール	1		1		1							1				1	7	4
周南市役所	市民サロン	1		1										1		1	1	7	2
高松市役所	市民ホール	1		1		1		1		1	1	1					1	1	2
丸亀市役所	玄関ロビー	1	1			1	1	1		1		1	1				1	7	2
松山市役所	市民ロビー	1				1	1			1	1			1		1	1	7	1
今治市役所	市民ロビー	1	1	1		1		1		1	1		1		1		1	5	2
西条市役所	市民休憩コーナー	1	1	1		1	1			1			1				5	7	2
高知市役所	喫煙室	1			1												1	3	2
大牟田市役所	ホール	1						1								1	1	4	3
久留米市役所	市民ホール	1	1	1	1		1		1		1				1		6	7	2
春日市役所	市民ホール	1		1		1		1		1			1				1	3	1
佐世保市役所	展望ロビー	1				1											1	7	4
熊本市役所	1階ロビー	1			1	1	1	1		1			1				1	3	1
八代市役所	市民ホール	1				1		1		1							1	7	5
大分市役所	市民ロビー	1	1	1					1	1		1	1	1			1	7	1
別府市役所	市民ホール	1		1		1				1		1	1				1	5	1
都城市役所	展望室	1		1								1	1				1	7	2
延岡市役所	ロビー	1				1		1					1				1	7	3
鹿児島市役所	東別館 市民室	1	1				1	1		1	1		1				1	7	2
薩摩川内市役所	市民ホール	1	1	1		1		1	1	1		1		1			1	7	1
那覇市役所	ロビー	1	1														1	2	2
浦添市役所	市民ホール	1				1	1	1		1			1		1		5	3	2
うるま市役所	市民ロビー	1	1	1		1	1	1		1		1					1	3	2
帯広市役所	展望ホール	1		1		1	1							1			5	7	3
苫小牧市役所	展望回廊	1				1	1										1	7	2
八戸市役所	展望回廊	1				1	1	1									5	8	2
山形市役所	市民ホール	1		1	1	1		1		1						1	1	7	2
鶴岡市役所	市民ホール	1		1	1	1		1		1	1					1	1	3	2
福島市役所	市民情報室(ホール)	1		1		1											1	7	3
ひたちなか市役所	市民相談室	1		1													1	1	2
宇都宮市役所	待合ロビー	1		1						1						1	1	7	1
高崎市役所	中2階ロビー	1			1	1	1	1		1						1	6	1	1
前橋市役所	市民ロビー	1		1		1	1					1	1				1	5	1
太田市役所	ラウンジ	1		1	1	1		1		1			1				4	7	1
熊谷市役所	待合ホール	1			1	1		1						1			2	7	1
所沢市役所	待合ロビー	1	1								1		1				1	7	1
上尾市役所	市民ホール	1		1		1	1	1	1	1		1					4	4	1
緑谷市役所	ホール	1	1	1		1		1		1							1	3	2
市川市役所	玄関ロビー	1													1		5	8	2
野田市役所	展望ロビー	1		1		1	1	1	1								5	6	2
柏市役所	市民ホール	1	1			1				1		1		1			1	7	1
伊勢原市役所	市民ホール	1				1					1		1				1	7	5
座間市役所	エントランスホール	1					1			1							1	7	1
金沢市役所	市民ホール	1	1	1									1				1	7	2
白山市役所	シティホール・エントランスホール	1	1		1	1	1	1		1			1		1		5	1	1
松本市役所	市民ロビー(本庁舎)	1		1				1	1				1				1	7	2
三島市役所	地下食堂	1				1											1	7	4
岡崎市役所	食堂・売店	1		1		1											1		1
豊田市役所	市政情報コーナー	1	1	1									1		1			7	2
小牧市役所	市民ロビー	1		1									1				1	7	2
大津市役所	喫煙コーナー	1		1	1	1								1		1	1	7	1
高槻市役所	展望フロア	1			1										1		5	7	1
河内長野市役所	市民ホール	1								1							1	7	4
和泉市役所	待合ホール	1								1						1	1	3	2
西宮市役所	屋上庭園	1						1									6	7	2
加古川市役所	待合ロビー	1	1	1								1					1	7	2
生駒市役所	食堂	1	1	1					1				1				1	7	2
倉敷市役所	市民ホール	1													1		1	4	2
岩国市役所	ロビー	1	1	1									1				1		2
丸亀市役所	2階ホール	1		1	1						1						1	7	2
久留米市役所	展望ロビー	1		1			1						1		1		1	7	
春日市役所	展望ラウンジ	1	1	1													1	7	2
佐世保市役所	食堂・喫煙室	1		1			1		1								1	7	1
熊本市役所	展望ロビー	1				1				1							5	4	2
大分市役所	喫煙コーナー	1	1	1													1	7	2
都城市役所	情報公開コーナー	1		1													1	7	2
苫小牧市役所	市民ギャラリー・談話室	1		1		1	1						1				1		2
八戸市役所	待合ホール	1				1	1									3	7	1	
山形市役所	市民サロン	1		1			1		1		1	1	1				1	8	2
ひたちなか市役所	市民ホール	1		1			1	1	1	1	1		1				3	4	1
宇都宮市役所	展望ロビー	1	1	1		1		1		1					1		1	7	2
高崎市役所	窓口ロビー	1		1	1		1	1	1	1		1	1		1		6	7	1
太田市役所	市政情報コーナー	1		1				1				1				1	4	7	1
熊谷市役所	市民食堂	1															1		2
所沢市役所	展望ロビー	1	1			1	1	1	1		1						1		2
越谷市役所	待合コーナー	1	1	1			1		1		1		1		1		1	7	1
伊勢原市役所	市民ギャラリー	1		1								1					1	3	4
座間市役所	市民サロン	1	1	1		1		1	1		1		1				1	3	1
白山市役所	展望ロビー	1			1						1				1		5	7	2
松本市役所	展望室(本庁舎)	1			1												1	7	3
岡崎市役所	市民ロビー等	1	1	1		1		1					1		1		6	5	1
大津市役所	喫煙室	1			1											1	1	7	1
環島川市役所	市民課待合	1					1	1					1				1	7	1

市役所名	名称	設置端の		吹抜	主要な空間機能													
		設置階	延床面積		延床面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
河内長野市役所	市民サロン	1	3602.0	600.0	2	1	1	1	1									
加古川市役所	展望ロビー	10	988.6	160.0	2			1	1									
倉敷市役所	展望台		9.9	9.9	2			1										1
佐世保市役所	売店・理容室・靴店	地下1階	2968.0	100.9	2													
大分市役所	食堂	地下1階	2266.8	345.3	2													
都城市役所	市民サロン	1	2973.0	36.0	1	1	1	1	1				1					
八戸市役所	市民ホール	1	2179.5	70.0	1	1	1											
山形市役所	市民の部屋	2	3024.9	41.0	2			1							1	1	1	
高崎市役所	21階展望ロビー	21	1353.0	473.0	2				1				1	1	1			
所沢市役所	市民ギャラリー	1	5050.0	172.0	2													
座間市役所	市民ホール	1	3091.6	405.0	1	1		1	1									
白山市役所	市民交流センター地下	地下1階	703.0	268.0	2													
松本市役所	市民相談コーナー（本庁舎）	1	1159.9	30.0	2													
大津市役所	互助会食堂	5	1238.3	255.2	2			1										
狭山市役所	市民課待合	1	1973.4	100.0	2	1												
八戸市役所	エントランスホール	1	2179.5	190.0	1													
山形市役所	展望室	塔屋	81.6	81.6	2													
座間市役所	情報コーナー	1	3091.6	78.0	2		1	1										
松本市役所	観光情報センター	1	529.1	201.0	2			1	1				1					
座間市役所	展望回廊	7	748.2	316.0	2		1	1										
松本市役所	市民活動サポートセンター	2	518.7	270.4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

市役所名	名称	主要な設備															利用が可能な日	催しの開催状況	利用頻度
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
河内長野市役所	市民サロン	1		1		1								1			1	3	1
加古川市役所	展覧ロビー	1						1			1						1	7	2
倉敷市役所	展覧台	1															1	7	2
佐世保市役所	売店・理容室・靴店	1	1	1		1	1										1	7	1
大分市役所	食堂	1		1										1			1	7	2
都城市役所	市民サロン		1														1	3	2
八戸市役所	市民ホール	1	1	1		1	1	1	1			1		1			1	7	1
山形市役所	市民の部屋	1		1		1								1			1	7	2
高崎市役所	21階展望ロビー	1			1		1									1	5	7	1
所沢市役所	市民ギャラリー	1															4	1	1
座間市役所	市民ホール		1					1						1			1	8	2
白山市役所	市民交流センター地下	1				1	1									1	1	7	1
松本市役所	市民相談コーナー（本庁舎）	1		1										1			1	7	1
大津市役所	互助会食堂	1		1		1			1								1	7	1
寝屋川市役所	市民課待合	1					1	1						1			6	7	1
八戸市役所	エントランスホール						1	1			1						5	8	1
山形市役所	展覧室																1	7	3
座間市役所	情報コーナー	1		1				1									1	7	2
松本市役所	観光情報センター	1		1	1		1	1	1					1		1	5	7	1
座間市役所	展望回廊	1	1				1	1			1						1	7	2
松本市役所	市民活動サポートセンター	1		1	1	1	1	1	1					1		1	5	8	1

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
新潟	1	1	1-1	2	女	40	n	0	10:01	10:07	6	
新潟	1	2		3	男	40	l	21	10:03	10:04	1	
新潟	1	3		4	女	30	n	0	10:04	10:04	0	
新潟	1	4		5	男	40	e (缶コーヒー)	8	10:05	10:45	40	3と同一人物
新潟	1	5		6	女	30	睡眠	18	10:05	10:37	32	4と同一人物
新潟	1	6		7	女	30	i (TV)	13	10:13	10:16	3	
新潟	1	7		8	女	40	i (TV)	13	10:13	10:20	7	
新潟	1	8		10	女	70	i (TV)	13	10:16	10:31	15	
新潟	1	9		11	男	20	i (掲示)	9	10:22	10:23	1	
新潟	1	10		13	男	20	i (TV)	13	10:24	10:28	4	11と同一人物
新潟	1	11	1-2	1	女	40	i (TV)	13	10:28	10:29	1	
新潟	1	12		2	男	40	n	0	10:31	10:31	0	
新潟	1	13		3	男	20	資料を見る	15	10:31	10:36	5	
新潟	1	14		4	女	70	i (TV)	13	10:33	10:41	8	
新潟	1	15		5	女	60	資料を見る	15	10:34	10:36	2	
新潟	1	16		6	女	30	i (TV)	13	10:36	10:42	6	
新潟	1	17		7	女	60	化粧	25	10:36	10:39	3	
新潟	1	18		8	女	20	p (携帯操作)	16	10:36	11:04	28	
新潟	1	19		9	女	70	c	1	10:38	10:49	3	10と会話
新潟	1	20		10	女	70	c	1	10:38	10:49	3	9と会話
新潟	1	21		11	女	30	資料を見る	15	10:41	10:47	6	
新潟	1	22		12	女	70	c	1	10:41	10:49	8	9・10と知合い
新潟	1	23		13	男	80	n	0	10:41	10:43	2	
新潟	1	24		14	女	30	n	0	10:41	10:44	3	
新潟	1	25		15	男	20	n	0	10:45	10:45	0	
新潟	1	26	1-3	1	女	20	c	1	10:47	11:06	19	6と会話
新潟	1	27		2	男	70	資料を見る	15	10:49	10:50	1	
新潟	1	28		4	女	30	n	0	10:50	10:51	1	
新潟	1	29		6	男	30	c	1	10:50	10:06	16	1と会話
新潟	1	30		7	女	30	i (TV)	13	10:52	10:56	4	
新潟	1	31		8	男	20	睡眠	18	10:54	10:07	13	
新潟	1	32		9	女	30	i (TV)	13	10:55	10:56	1	
新潟	1	33		11	男	60	i (TV)	13	10:56	10:58	2	
新潟	1	34		13	女	30	e (缶コーヒー)	8	10:58	11:00	2	
新潟	1	35	1-4	2	女	70	c	1	10:59	11:29	30	3と会話
新潟	1	36		3	女	70	c	1	10:59	11:29	30	2と会話
新潟	1	37		9	女	20	n	0	11:07	11:07	0	
新潟	1	38		10	男	70	n	0	11:13	11:13	0	
新潟	1	39		11	女	30	p (Tell)	4	11:14	11:16	2	
新潟	1	40		12	男	30	c	1	11:14	11:15	1	13と会話
新潟	1	41		13	男	30	c	1	11:14	11:15	1	12と会話
新潟	1	42		14	女	50	資料を見る	15	10:56	11:16	1	
新潟	1	43		15	男	30	c	1	11:15	11:18	3	
新潟	1	44	1-5	1	男	30	c	1	11:16	11:18	2	前項15・2と会話
新潟	1	45		2	男	30	c	1	11:16	11:18	2	前項15・1と会話
新潟	1	46		5	女	20	e (缶コーヒー)	8	11:22	11:27	5	
新潟	1	47		6	女	40	n	0	11:22	11:23	1	
新潟	1	48		7	女	20	i (TV)	13	11:24	11:34	10	
新潟	1	49		9	女	30	i (TV)	13	11:28	11:34	6	
新潟	1	50		11	女	30	n	0	11:28	11:29	1	
新潟	1	51		14	女	40	i (TV)	13	11:31	11:39	8	
新潟	1	52	1-6	1	女	70	c	1	11:33	11:41	8	
新潟	1	53		2	男	70	c	1	11:33	11:41	8	
新潟	1	54		3	男	20	e	8	11:38	12:02	4	
新潟	1	55		5	男	50	i (TV)	13	11:40	11:41	1	
新潟	1	56		6	男	30	p (携帯操作)	16	11:40	11:44	4	
新潟	1	57		7	男	20	p (携帯操作)	16	11:40	11:53	13	
新潟	1	58		14	女	40	i (TV)	13	11:43	11:53	10	
新潟	1	59		15	女	50	n	0	11:46	11:47	1	
新潟	1	60	1-7	1	男	20	c	1	11:45	11:59	14	2と会話
新潟	1	61		2	女	20	c	1	11:45	11:59	14	1と会話
新潟	1	62		3	男	60	r	6	11:46	11:53	7	
新潟	1	63		4	男	40	n	0	11:54	11:55	9	
新潟	1	64		6	男	30	i (TV)	13	11:58	12:01	3	
新潟	1	65		8	女	40	c	1	11:58	12:01	3	7と会話
新潟	1	66	2-1	1	女	20	i (TV)	13	13:03	13:04	1	
新潟	1	67		2	女	50	n	0	13:03	13:04	1	
新潟	1	68		3	男	70	c	1	13:04	13:08	4	4と会話
新潟	1	69		4	男	70	c	1	13:04	13:08	4	3と会話
新潟	1	70		7	女	20	c	1	13:07	13:11	4	8と会話
新潟	1	71		8	男	20	c	1	13:07	13:11	4	7と会話
新潟	1	72		9	女	50	n	0	13:10	13:12	2	6と同一人物
新潟	1	73		10	男	40	p (携帯操作)	16	13:11	13:12	1	
新潟	1	74		11	男	40	i (TV)	13	13:12	13:24	12	
新潟	1	75		12	男	20	i (TV)	13	13:13	13:14	1	
新潟	1	76		13	女	20	c	1	13:15	13:21	6	14と会話
新潟	1	77		14	男	20	c	1	13:15	13:21	6	13と会話
新潟	1	78		15	男	20	睡眠	18	13:15	13:20	5	
新潟	1	79	2-2	2	女	20	p (携帯操作)	16	13:21	13:24	3	
新潟	1	80		3	男	40	i (掲示)	9	13:25	13:26	1	
新潟	1	81		5	女	20	p (携帯操作)	16	13:30	13:31	1	

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
新潟	1	82		6	女	60	n		13:30	13:36	6	
新潟	1	83		7	男	70	i (TV)	13	13:03	13:32	1	
新潟	1	84		8	男	40	c	1	13:32	13:41	9	10と会話
新潟	1	85		9	女	50	l	21	13:34	13:36	2	
新潟	1	86		10	女	30	c	1	13:34	13:41	7	8と会話
新潟	1	87		11	男	40	p (携帯操作)	16	13:35	13:36	1	
新潟	1	88		15	男	50	i (TV)	13	13:41	14:48	7	ホームレス?
新潟	1	89	2-3	1	女	30	c	1	13:43	13:52	9	2と会話
新潟	1	90		2	男	30	c	1	13:43	13:52	9	1と会話
新潟	1	91		3	男	50	i (TV)	13	13:46	13:50	4	
新潟	1	92		4	男	20	ゲーム (PSP)	23	13:50	14:00	10	
新潟	1	93		6	男	20	睡眠	18	13:55	14:15	20	
新潟	1	94		7	男	20	r	6	13:55	13:56	1	
新潟	1	95		8	女	30	i (TV)	13	13:58	13:59	1	
新潟	1	96		9	男	80	i (TV)	13	14:00	14:09	9	
新潟	1	97		10	男	40	l	21	14:03	14:04	1	
新潟	1	98		11	男	60	n	0	14:06	14:07	1	
新潟	1	99		13	男	20	n	0	14:11	14:11	0	
新潟	1	100		14	男	30	n	0	14:12	14:16	4	
新潟	1	101	2-4	4	女	70	c	1	14:20	14:31	11	5と会話
新潟	1	102		5	女	40	c	1	14:20	14:31	11	4と会話
新潟	1	103		8	男	50	e (缶コーヒー)	8	14:33	14:37	4	
新潟	1	104		10	男	20	資料を見る	15	14:34	14:40	14	
新潟	1	105		11	女	30	化粧	25	14:40	14:48	8	
新潟	1	106		15	女	40	n	0	14:45	14:50	5	
新潟	1	107	2-5	1	女	50	資料を見る	15	14:49	14:53	4	
新潟	1	108		2	女	40	i (TV)	13	13:50	13:51	1	
新潟	1	109		3	女	20	n	0	14:53	14:54	1	
新潟	1	110		4	女	30	l	21	14:55	14:57	2	
新潟	1	111		5	女	30	l	21	14:56	14:57	1	
新潟	1	112		6	男	20	p (Tel)	4	14:57	15:00	3	
新潟	1	113		9	男	60	e (缶コーヒー)	8	15:01	15:03	2	
新潟	2	1	1-1	1	男	50	i (情報)	9	10:00	10:01	1	
新潟	2	2		2	男	50	i (テレビ)	13	10:00	10:06	6	
新潟	2	3		3	男	50	i (情報)	9	10:05	10:16	1	
新潟	2	4		6	男	70	r (本)	6	10:09	11:14	5	
新潟	2	5		7	男	60	n	0	10:17	10:32	15	市職員が呼びに来る, 老婆待ち
新潟	2	6		8	女	30	i (テレビ)	13	10:20	10:26	6	妊婦8,9と同一人物
新潟	2	7		9	女	30	e	8	10:28	10:40	12	妊婦8,9と同一人物
新潟	2	8		10	男	70	l	21	10:29	10:47	18	
新潟	2	9		11	女	40	l	21	10:29	10:34	5	
新潟	2	10		12	男	80	i (テレビ)	13	10:34	10:59	25	
新潟	2	11		13	男	60	i (テレビ)	13	10:36	10:40	4	
新潟	2	12	1-2	1	女	40	i (テレビ)	13	10:38	10:42	4	
新潟	2	13		2	女	40	n	0	10:41	10:42	1	
新潟	2	14		3	女	50	c	1	10:42	10:45	3	3,4友人
新潟	2	15		4	女	50	c	1	10:42	10:45	3	3,4友人
新潟	2	16		5	男	60	e	8	10:42	11:06	24	NO.1 7と同じ
新潟	2	17		6	女	80	e	8	10:42	11:06	24	NO.1 7の人の老婆
新潟	2	18		8	女	30	i (情報)	9	10:58	10:58	0	8,10 夫婦
新潟	2	19		9	男	40	l	21	10:57	10:57	0	
新潟	2	20		10	男	30	i (情報)	9	10:57	10:57	0	8,10 夫婦
新潟	2	21		11	男	40	i (情報)	9	10:57	10:59	2	
新潟	2	22		13	男	50	r (新聞)	7	10:57	11:30	33	
新潟	2	23		14	女	40	p (携帯)	4	11:03	11:06	3	
新潟	2	24		15	男	50	i (情報)	9	11:03	11:06	3	
新潟	2	25	1-3	1	男	60	i (情報)	9	11:07	11:20	13	
新潟	2	26		2	男	50	i (テレビ)	13	11:07	11:17	10	
新潟	2	27		3	男	60	寝る	18	11:14	11:29	15	
新潟	2	28		4	男	30	i (情報)	9	11:16	11:17	1	
新潟	2	29		5	男	50	i (テレビ)	13	11:17	11:19	2	
新潟	2	30		6	男	50	p (メール)	16	11:18	11:39	21	
新潟	2	31		9	男	40	i (情報)	9	11:19	11:21	2	
新潟	2	32		10	女	50	r (本)	6	11:19	11:35	16	
新潟	2	33		11	男	40	l	21	11:20	11:20	0	
新潟	2	34		12	男	30	i (情報)	9	11:21	11:22	1	
新潟	2	35		14	女	80	n (休憩)	0	11:25	11:26	1	
新潟	2	36		15	女	80	n (休憩)	0	11:25	11:26	1	
新潟	2	37	1-4	1	女	30	e	8	11:25	11:30	5	
新潟	2	38		2	女	30	e	8	11:25	11:30	5	
新潟	2	39		3	女	50	i (テレビ)	13	11:20	11:48	28	
新潟	2	40		4	男	40	i (書類)	15	11:33	11:37	4	
新潟	2	41		5	女	30	i (展示)	10	11:35	11:39	4	2歳くらいの子連れ
新潟	2	42		10	男	50	l	21	11:40	11:43	3	
新潟	2	43		11	男	60	n	0	11:42	11:43	1	5歳くらいの子連れ
新潟	2	44		12	女	30	i (情報)	9	11:44	11:46	2	
新潟	2	45		13	男	60	書きものをする	20	11:45	11:47	2	
新潟	2	46		14	女	60	i (情報)	9	11:56	11:59	3	
新潟	2	47	2-1	1	男	20	寝る	8	13:00	13:15	15	
新潟	2	48		2	女	60	r (新聞)	7	13:00	14:07	7	
新潟	2	49		3	女	40	c	1	13:00	13:17	17	3,4 夫婦
新潟	2	50		4	男	50	c	1	13:00	13:17	17	3,4 夫婦
新潟	2	51		5	男	70	n	0	13:00	13:14	14	昨日も来庁

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
新潟	2	52		6	女	40	n	0	13:00	13:14	14	
新潟	2	53		7	女	30	寝る	18	13:00	13:23	23	
新潟	2	54		8	男	50	r (新聞)	7	13:06	13:43	37	
新潟	2	55		9	男	30	寝る	18	13:09	13:30	21	
新潟	2	56		10	女	50	i (テレビ)	13	13:00	14:16	16	
新潟	2	57		11	男	20	i (情報)	9	13:15	13:15	0	
新潟	2	58		12	女	20	i (情報)	9	13:16	13:17	1	
新潟	2	59		13	女	40	i (情報)	9	13:17	13:17	0	
新潟	2	60		14	男	80	r	6	13:20	13:26	6	
新潟	2	61		15	男	60	i (テレビ)	13	13:24	14:12	12	昨日も来庁
新潟	2	62	2-2	1	男	30	e	8	13:26	13:33	7	
新潟	2	63		2	男	50	i (書類)	15	13:27	13:36	9	
新潟	2	64		3	女	50	c	1	13:30	13:45	15	
新潟	2	65		4	女	50	c	1	13:30	13:45	15	
新潟	2	66		5	男	30	i (情報)	9	13:30	13:31	1	
新潟	2	67		6	男	50	l	21	13:33	13:50	17	
新潟	2	68		7	男	60	l	21	13:33	13:34	1	
新潟	2	69		8	女	50	i (情報)	9	13:34	13:35	1	
新潟	2	70		9	男	40	c	1	13:34	13:41	7	9,10 知り合い
新潟	2	71		10	男	40	c	1	13:36	13:41	5	9,10 知り合い
新潟	2	72		11	男	40	i (情報)	9	13:40	13:41	1	
新潟	2	73		12	女	80	人待ち	0	13:45	13:47	2	12,14 家族
新潟	2	74		13	男	80	r (新聞)	7	13:45	13:56	11	
新潟	2	75		14	女	60	人を呼びに	0	13:47	13:47	0	12,14 家族
新潟	2	76		15	男	50	r (新聞)	7	13:47	14:21	34	
新潟	2	77	2-3	1	男	40	r (新聞)	7	13:49	14:05	16	
新潟	2	78		2	女	30	e	8	13:50	13:51	1	
新潟	2	79		3	男	40	n	0	13:56	13:59	3	
新潟	2	80		5	女	30	i (展示)	10	13:56	14:00	4	市職員
新潟	2	81		6	男	80	i (情報)	9	14:03	14:09	6	
新潟	2	82		7	男	60	r (新聞)	7	14:05	14:34	29	
新潟	2	83		8	女	30	人待ち	0	14:05	14:06	1	子連れ 父待ち
新潟	2	84		9	女	30	i (情報)	9	14:13	14:24	11	
新潟	2	85		10	男	50	i (テレビ)	13	14:14	14:43	29	子連れ
新潟	2	86		11	女	60	l	21	14:15	14:23	8	NO.1 15と同じ人
新潟	2	87		12	男	50	i (情報)	9	14:16	14:16	0	
新潟	2	88		13	男	60	i (情報)	9	14:22	14:34	12	
新潟	2	89		15	女	50	i (テレビ)	13	14:29	14:31	2	
新潟	2	90	2-4	1	女	40	l	21	14:31	14:33	2	1,3 一緒に去る
新潟	2	91		2	女	50	i (展示)	10	14:31	14:32	1	
新潟	2	92		3	女	40	l	21	14:32	14:33	1	1,3 一緒に去る
新潟	2	93		4	男	50	i (情報)	9	14:33	14:34	1	
新潟	2	94		5	女	40	c	1	14:37	14:44	7	5,6 一緒に去る
新潟	2	95		6	女	40	c	1	14:37	14:44	7	5,6 一緒に去る
新潟	2	96		7	男	80	r (新聞)	7	14:30	15:00	30	
新潟	2	97		8	男	80	r (新聞)	7	14:39	14:49	10	
新潟	2	98		9	男	30	i (書類)	15	14:44	14:46	2	
新潟	2	99		10	男	40	i (メール)	16	14:44	14:49	5	
新潟	2	100		11	男	50	i (テレビ)	13	14:46	14:49	5	
新潟	2	101		14	女	80	i (情報)	9	14:55	14:58	3	
新潟	2	102		15	女	50	i (情報)	9	14:58	14:59	1	
新潟	2	103	2-5	1	女	50	i (情報)	9	14:58	14:59	1	
新潟	2	104		2	男	50	i (テレビ)	13	14:58	15:00	2	
新潟	3	1	1-1	1	男	50	i (案内板)	12	10:01	10:02	1	
新潟	3	2		2	女	40	i (案内板)	12	10:04	10:05	1	
新潟	3	3		3	男	50	i (案内板)	12	10:04	10:05	1	
新潟	3	4		4	男	20	c	1	10:07	10:12	5	5と会話
新潟	3	5		5	男	20	c	1	10:07	10:12	5	4と会話
新潟	3	6		6	女	30	i (掲示)	9	10:11	10:12	1	
新潟	3	7		7	男	50	n	0	10:17	10:18	1	
新潟	3	8		8	女	20	i (案内板)	12	10:21	10:22	1	
新潟	3	9		9	女	30	i (案内板)	12	10:22	10:23	1	
新潟	3	10		11	男	30	i (上部案内板)	12	10:27	10:28	1	1 2と知り合い
新潟	3	11		12	女	30	i (上部案内板)	12	10:27	10:28	1	1 1と知り合い
新潟	3	12		13	女	30	p (Tell)	4	10:31	10:34	3	
新潟	3	13		14	女	50	i (掲示)	9	10:40	10:41	1	
新潟	3	14		15	男	60	l	21	10:40	10:41	1	
新潟	3	15	1-2	1	男	60	i (案内板)	12	10:46	10:47	1	
新潟	3	16		2	男	50	i (展示)	10	10:47	10:50	3	鹿のハクセイを注視
新潟	3	17		3	男	60	p (Tell)	4	10:48	10:49	1	
新潟	3	18		4	女	30	p (Tell)	4	10:49	10:51	2	
新潟	3	19		5	女	40	i (掲示)	9	10:55	10:56	1	
新潟	3	20		6	男	50	i (案内板)	12	10:55	10:56	1	
新潟	3	21		11	女	40	c	1	11:01	10:02	1	1 2と会話
新潟	3	22		12	女	50	c	1	11:01	10:02	1	1 1と会話
新潟	3	23		15	女	40	n	0	11:15	11:16	1	人待ち
新潟	3	24	1-3	1	女	40	c	1	11:15	11:17	2	2と会話
新潟	3	25		2	女	40	c	1	11:15	11:17	2	1と会話
新潟	3	26		3	女	30	i (案内板)	12	11:21	11:22	1	
新潟	3	27		5	女	40	c	1	11:27	11:29	2	6と会話
新潟	3	28		6	女	40	c	1	11:27	11:29	2	5と会話
新潟	3	29		7	男	60	i (展示)	10	11:33	11:34	1	8・9と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	30		8	女	50	i (展示)	10	11:33	11:35	2	7・9と知合い/鹿と熊を注視

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
新潟	3	31		9	男	-10	i (展示)	10	11:33	11:35	2	7・8と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	32		10	女	30	i (展示)	10	11:35	11:36	1	
新潟	3	33		11	男	50	i (掲示)	10	11:37	11:38	1	
新潟	3	34	1-4	1	男	50	i (掲示)	10	11:50	11:51	1	-
新潟	3	35		2	男	60	i (掲示)	10	11:55	11:56	1	-
新潟	3	36	2-1	1	女	30	i (展示)	10	13:01	13:02	1	鹿のハクセイを注視
新潟	3	37		2	女	60	n	0	13:05	13:09	4	
新潟	3	38		3	男	30	c	1	13:10	13:11	1	4と会話
新潟	3	39		4	男	30	c	1	13:10	13:11	1	3と会話
新潟	3	40		5	女	30	p (Tell)	4	13:15	13:17	2	
新潟	3	41		6	男	20	i (展示)	10	13:15	13:16	1	7と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	42		7	女	20	i (展示)	10	13:15	13:16	1	6と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	43		8	女	20	i (銅像)	10	13:19	13:20	1	
新潟	3	44		9	男	30	i (案内板)	12	13:20	13:21	1	
新潟	3	45		10	男	30	i (掲示)	9	13:26	13:28	2	
新潟	3	46		11	男	50	i (案内板)	12	13:32	13:33	1	
新潟	3	47		12	男	40	i (花)	10	13:35	13:36	1	
新潟	3	48		13	女	50	i (掲示)	9	13:36	13:37	1	
新潟	3	49		14	男	60	i (銅像)	10	13:45	13:46	1	
新潟	3	50		15	男	40	i (掲示)	9	13:45	13:46	1	
新潟	3	51	2-2	1	男	40	p	4	13:48	13:49	1	
新潟	3	52		2	男	30	i (掲示)	9	13:51	13:52	1	
新潟	3	53		3	男	50	i (掲示)	9	13:55	13:56	1	
新潟	3	54		4	女	20	i (展示)	10	14:00	14:04	4	携帯カメラ使用
新潟	3	55		5	女	40	i (掲示)	9	14:04	14:05	1	
新潟	3	56		6	男	20	i (展示)	10	14:04	14:05	1	アルマジロを注視
新潟	3	57		7	女	30	i (案内板)	12	14:06	14:07	1	
新潟	3	58		8	女	30	i (展示)	10	14:08	14:09	1	9・10と知合い/アルマジロを注視
新潟	3	59		9	女	60	i (展示)	10	14:08	14:09	1	10・11と知合い/アルマジロを注視
新潟	3	60		10	男	-10	i (展示)	10	14:08	14:09	1	9・10と知合い/アルマジロを注視
新潟	3	61		11	男	30	i (展示)	10	14:08	14:09	1	12と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	62		12	女	30	i (展示)	10	14:08	14:09	1	11と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	63		13	女	60	i (展示)	10	14:08	14:09	1	カウボーイを注視
新潟	3	64		14	女	20	i (掲示)	9	14:10	14:11	1	
新潟	3	65		15	女	50	i (展示)	10	14:12	14:13	1	熊のハクセイを注視
新潟	3	66	2-3	1	男	30	e (飲む)	8	14:16	14:17	1	
新潟	3	67		2	男	50	i (掲示)	9	14:17	14:18	1	
新潟	3	68		3	男	50	i (掲示)	9	14:20	14:22	2	
新潟	3	69		4	女	-10	i (展示)	10	14:24	14:26	2	4と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	70		5	男	-10	i (展示)	10	14:24	14:26	2	5と知合い/鹿と熊を注視
新潟	3	71		6	男	60	c	1	14:31	14:32	1	7と会話
新潟	3	72		7	女	60	c	1	14:31	14:32	1	6と会話
新潟	3	73		8	男	30	i (案内図)	12	14:36	14:37	1	9と知合い
新潟	3	74		9	女	30	i (案内図)	12	14:36	14:37	1	8と知合い
新潟	3	75		10	男	40	i (掲示)	9	14:43	14:44	1	9と知合い
新潟	3	76		11	男	40	i (掲示)	9	14:43	14:44	1	10と知合い
新潟	3	77		12	男	40	i (展示)	10	14:44	14:45	1	熊のハクセイを注視
新潟	3	78		13	男	40	c	1	14:50	14:52	2	14と会話
新潟	3	79		14	男	40	c	1	14:50	14:52	2	13と会話
多治見	1	1	1-1	1	男	60	p	4	10:00	10:03	3	
多治見	1	2		2	男	50	血圧	26	10:02	10:03	1	
多治見	1	3		3	女	30	l	21	10:02	10:02	0	
多治見	1	4		4	男	80	血圧	26	10:08	10:11	3	
多治見	1	5		5	女	30	血圧	26	10:12	10:15	2	
多治見	1	6		6	女	30	p	4	10:16	10:18	2	
多治見	1	7		7	女	40	e	8	10:17	10:20	3	
多治見	1	8		8	男	60	i (掲示)	9	10:18	10:22	4	
多治見	1	9		9	女	50	血圧	26	10:22	10:23	1	
多治見	1	10		10	男	60	i (掲示)	9	10:23	10:23	0	
多治見	1	11		11	女	40	i (掲示)	9	10:27	10:39	12	
多治見	1	12		12	男	50	i (掲示)	9	10:29	10:37	8	
多治見	1	13		13	男	80	i (掲示)	9	10:30	10:30	0	
多治見	1	14		14	男	50	電話帳を調べる	6	10:35	10:37	2	市職員
多治見	1	15		15	男	70	n (バスを待つ)	0	10:37	10:56	19	
多治見	1	16	1-2	1	女	20	n	0	10:37	10:40	3	
多治見	1	17		2	男	30	c	1	10:39	10:40	1	市職員 NO.1-15の人と話す
多治見	1	18		3	女	50	n	0	10:42	10:45	3	3,4家族 母親
多治見	1	19		4	女	20	n	0	10:42	10:46	4	3,5家族 子連れ
多治見	1	20		5	男	40	n	0	10:42	10:43	1	
多治見	1	21		6	女	50	n	0	10:42	10:43	1	
多治見	1	22		7	男	50	p (電話)	4	10:44	10:45	1	市職員
多治見	1	23		8	女	60	i (掲示)	9	10:45	11:06	21	娘待ち
多治見	1	24		9	男	50	i (掲示)	9	10:45	10:46	1	
多治見	1	25		10	男	40	書き物	20	10:45	10:50	5	
多治見	1	26		11	女	40	i (書類)	15	10:46	10:47	1	
多治見	1	27		12	男	50	i (掲示)	9	10:50	10:54	4	
多治見	1	28		13	女	40	l	21	10:51	10:53	2	
多治見	1	29		14	女	40	p (電話)	4	10:52	10:52	0	
多治見	1	30		15	男	40	n	0	10:54	10:54	0	
多治見	1	31	1-3	1	男	40	i (掲示)	9	10:55	11:01	6	
多治見	1	32		2	男	40	c	3	10:57	11:03	6	2,3,4話す(苦情)
多治見	1	33		3	男	40	c	1	10:57	11:03	6	市職員 2,3,4話す
多治見	1	34		4	男	50	c	1	10:57	11:03	6	市職員 2,3,5話す

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
多治見	1	35		5	男	50	i (掲示)	9	10:58	11:01	3	
多治見	1	36		6	女	50	p (電話)	4	11:00	11:03	3	
多治見	1	37		7	女	50	血圧	26	11:05	11:07	2	
多治見	1	38		8	男	60	i (掲示)	9	11:06	11:07	1	
多治見	1	39		9	男	30	i (掲示)	9	11:11	11:12	1	
多治見	1	40		10	女	30	i (掲示)	9	11:14	11:15	1	
多治見	1	41		11	男	70	血圧	26	11:17	11:18	1	
多治見	1	42		12	男	60	c	1	11:19	11:45	26	12,13夫婦
多治見	1	43		13	女	60	c	1	11:19	11:45	26	12,13夫婦
多治見	1	44		14	男	50	c	3	11:20	11:23	3	NO.4-1の人と話す
多治見	1	45		15	男	50	修理	27	11:20	11:23	3	市職員
多治見	1	46	1-4	1	男	50	c	1	11:21	11:23	2	市職員 NO.3-14の人と話す
多治見	1	47		2	女	40	i (掲示)	1	11:21	11:24	3	2,3親子
多治見	1	48		3	男	20	i (掲示)	1	11:21	11:24	3	2,3親子
多治見	1	49		4	男	50	n (待つ)	0	11:24	11:24	0	妻を待つ
多治見	1	50		5	女	70	n (待つ)	0	11:25	11:27	2	5,6夫婦
多治見	1	51		6	男	70	n (待つ)	0	11:25	11:27	2	5,6夫婦
多治見	1	52		7	男	40	書き物	20	11:32	11:34	2	市職員
多治見	1	53		8	男	70	l	21	11:32	11:33	1	8,9夫婦
多治見	1	54		9	女	70	l	21	11:32	11:33	1	8,9夫婦
多治見	1	55		10	女	40	l	21	11:33	11:33	0	
多治見	1	56		11	男	70	血圧	26	11:41	11:42	1	
多治見	1	57		12	男	80	血圧	26	11:45	11:47	2	
多治見	1	58		13	男	60	n	0	11:50	11:56	6	
多治見	1	59		14	女	70	e	8	11:58	12:00	2	
多治見	1	60	2-1	1	男	40	n	0	13:00	13:21	21	
多治見	1	61		2	女	40	n (車待ち)	0	13:01	13:02	1	市職員
多治見	1	62		3	女	50	c	3	13:05	13:06	1	3,4市職員
多治見	1	63		4	女	30	c	3	13:05	13:06	1	3,4市職員
多治見	1	64		5	男	50	c	14	13:05	13:23	18	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	65		6	男	50	c	1	13:05	13:23	18	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	66		7	男	50	c	1	13:05	13:23	18	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	67		8	女	40	n	0	13:06	13:10	4	
多治見	1	68		9	男	50	血圧	26	13:06	13:08	2	
多治見	1	69		10	男	50	i (掲示)	9	13:07	13:23	16	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	70		11	男	50	i (掲示)	9	13:07	13:23	16	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	71		12	男	50	i (掲示)	9	13:07	13:23	16	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	72		13	女	40	血圧	26	13:08	13:23	15	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	73		14	女	70	c	1	13:10	13:55	45	
多治見	1	74		15	女	70	c	1	13:10	13:55	45	
多治見	1	75	2-2	1	男	40	e	8	13:11	13:16	4	
多治見	1	76		2	男	50	c	1	13:07	13:23	16	N01-5,6,7,10,11,12,13, N02-2宮崎より
多治見	1	77		3	女	30	n(待ち合わせ)	0	13:25	13:29	4	
多治見	1	78		4	男	70	血圧	26	13:30	13:32	2	
多治見	1	79		5	女	20	i (掲示)	9	13:31	13:32	1	
多治見	1	80		6	女	20	i (掲示)	9	13:32	13:33	1	市職員
多治見	1	81		7	男	40	l (書類の確認)	15	13:34	13:35	1	市職員
多治見	1	82		8	女	50	c	3	13:44	14:21	37	団体
多治見	1	83		9	女	50	c	1	13:52	13:53	1	市職員
多治見	1	84		10	男	30	p	4	13:53	13:54	1	
多治見	1	85		11	男	50	c	1	13:54	13:55	1	
多治見	1	86		12	女	50	c	1	13:55	14:21	26	団体
多治見	1	87		13	女	50	c	1	13:59	14:21	22	団体
多治見	1	88		14	女	50	c	1	13:59	14:21	22	団体
多治見	1	89		15	女	50	c	1	13:59	14:21	22	団体
多治見	1	90	2-3	1	女	50	c	1	13:59	14:21	22	
多治見	1	91		2	女	50	c	1	14:02	14:21	19	
多治見	1	92		3	女	50	c	1	14:02	14:21	19	
多治見	1	93		4	男	60	l	21	14:03	14:03	0	
多治見	1	94		5	女	20	血圧	26	14:03	14:05	2	
多治見	1	95		6	女	50	c	1	14:05	14:21	16	
多治見	1	96		7	男	50	c	1	14:05	14:21	16	
多治見	1	97		8	女	50	c	1	14:06	14:21	16	
多治見	1	98		9	女	30	c	1	14:12	14:14	2	市職員
多治見	1	99		10	女	30	i (掲示)	9	14:15	14:16	1	市職員
多治見	1	100		11	女	20	子どもの面倒	2	14:29	14:33	4	11,12親子 子連れ2人
多治見	1	101		12	女	50	i (掲示)	9	14:29	14:33	4	11,13親子
多治見	1	102		13	女	40	血圧	26	14:39	14:41	2	
多治見	1	103		14	男	60	n (待つ)	0	14:40	14:47	7	
多治見	1	104		15	男	40	血圧	26	14:41	14:43	2	
多治見	1	105	2-4	1	女	50	i (掲示)	9	14:43	14:54	11	
多治見	1	106		3	男	60	n	0	14:49	14:53	4	
多治見	1	107		4	男	10	n	0	14:50	15:05	15	4,5親子
多治見	1	108		5	女	40	n	0	14:50	15:05	15	4,6親子
多治見	1	109		6	女	40	c	1	14:53	14:57	10	6,7知り合い

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
多治見	1	110		7	女	40	c	1	14:55	14:57	2	6,7知り合い
多治見	1	111		8	女	50	i(書類)	15	14:55	15:21	26	2,8,9家族
多治見	1	112		9	女	40	i(書類)	15	14:55	15:21	26	2,8,9家族
多治見	1	113		10	女	30	i(書類)	15	14:55	15:21	26	2,8,9家族
多治見	2	1	1-1	1	男	50	i(新聞)	7	10:00	10:03	3	
多治見	2	2		2	男	50	i(新聞)	7	10:01	10:31	30	
多治見	2	3		3	男	60	c	1	10:01	10:19	18	4と会話
多治見	2	4		4	男	60	c	1	10:01	10:13	12	3と会話
多治見	2	5		6	女	20	書類記入	19	10:07	10:11	4	
多治見	2	6		7	男	-10	n	0	10:07	10:11	4	6の子供
多治見	2	7		9	男	70	n	0	10:22	10:29	7	
多治見	2	8		10	女	50	i(新聞)	7	10:22	10:47	25	
多治見	2	9		11	女	40	n	0	10:26	10:27	1	
多治見	2	10		12	男	70	c	1	10:28	10:39	11	13と会話
多治見	2	11		13	女	70	c	1	10:28	10:39	11	12と会話
多治見	2	12		14	男	30	n	0	10:34	10:35	1	
多治見	2	13	1-2	1	女	70	i(配布物)	11	10:35	10:43	8	
多治見	2	14		4	女	60	l	21	10:40	10:43	3	
多治見	2	15		5	女	30	p(Tell)	4	10:41	10:42	1	立ち滞留
多治見	2	16		7	男	40	i(新聞)	7	10:44	10:53	9	
多治見	2	17		9	女	20	子供をあやす	2	10:50	10:57	7	
多治見	2	18		10	男	60	c	1	10:55	11:03	8	11と会話
多治見	2	19		11	女	60	c	1	10:55	11:03	8	10と会話
多治見	2	20		12	女	70	i(配布物)	11	10:56	11:02	6	
多治見	2	21		13	男	70	i(配布物)	11	10:57	11:02	5	
多治見	2	22		14	男	70	i(新聞)	7	11:00	11:02	2	
多治見	2	23		15	女	50	i(配布物)	11	11:07	11:10	3	
多治見	2	24	1-3	1	女	10	化粧	25	11:07	11:09	2	
多治見	2	25		3	女	40	i(水槽)	10	11:08	11:10	2	2-4は知り合い
多治見	2	26		4	女	30	i(水槽)	10	11:08	11:10	2	2-4は知り合い
多治見	2	27		5	女	-10	i(水槽)	10	11:08	11:20	12	2-4は知り合い
多治見	2	28		7	女	40	i(配布物)	11	11:10	11:15	5	
多治見	2	29		8	女	80	n	0	11:15	11:35	20	
多治見	2	30		9	男	50	i(新聞)	7	11:17	11:37	20	
多治見	2	31		10	男	30	i(配布物)	11	11:36	11:40	4	11は知り合い
多治見	2	32		11	女	30	i(配布物)	11	11:36	11:40	4	10は知り合い
多治見	2	33	1-4	1	女	40	i(配布物)	11	11:47	11:49	2	
多治見	2	34		3	女	50	i(配布物)	11	11:54	11:55	1	4は知り合い
多治見	2	35		4	女	40	i(配布物)	11	11:54	11:55	1	3は知り合い
多治見	2	36		5	男	30	c	1	11:57	12:00	3	6と会話/市職員
多治見	2	37		6	男	60	c	3	11:57	12:00	3	5と会話
多治見	2	38	2-1	2	男	80	n	0	13:01	13:03	2	
多治見	2	39		3	男	40	i(新聞)	7	13:02	13:04	2	
多治見	2	40		4	男	40	i(新聞)	7	13:03	13:07	4	
多治見	2	41		5	女	50	c	3	13:04	13:18	14	6と会話
多治見	2	42		6	男	30	c	1	13:04	13:18	14	5と会話/市職員
多治見	2	43		7	女	20	p(携帯操作)	16	13:06	13:09	3	
多治見	2	44		8	男	30	n	0	13:07	13:11	4	
多治見	2	45		9	女	40	e(紙コーヒー)	8	13:08	13:13	5	
多治見	2	46		10	女	60	l	21	13:10	13:11	1	
多治見	2	47		11	男	60	i(書籍)	15	13:11	13:12	1	
多治見	2	48		12	男	60	c	1	13:17	13:22	5	
多治見	2	49		13	女	60	c	1	13:17	13:22	5	
多治見	2	50		14	男	40	l	21	13:21	13:22	1	
多治見	2	51		15	男	60	n	0	13:24	13:29	5	
多治見	2	52	2-2	1	女	20	c	1	13:30	14:14	44	
多治見	2	53		2	女	30	c	1	13:30	14:14	44	
多治見	2	54		4	女	70	n	0	13:37	13:41	4	
多治見	2	55		5	男	30	i(配布物)	11	13:38	13:38	0	
多治見	2	56		6	男	30	i(新聞)	7	13:45	13:47	2	
多治見	2	57		7	女	20	l	21	13:57	13:48	1	
多治見	2	58		8	男	30	p(携帯操作)	16	14:00	14:06	6	
多治見	2	59		9	女	30	n	0	14:04	14:05	1	
多治見	2	60		14	女	60	i(配布物)	11	14:25	14:28	3	
多治見	2	61		15	女	30	l	21	14:29	14:29	0	
多治見	2	62	2-3	1	女	30	l	21	14:29	14:30	1	
多治見	2	63		2	男	20	p(Tell)	7	14:29	14:30	1	
多治見	2	64		3	女	40	l	21	14:32	14:34	2	
多治見	2	65		4	女	50	i(新聞)	7	14:35	14:37	2	
多治見	2	66		5	女	70	i(新聞)	7	14:35	14:40	5	
多治見	2	67		10	女	60	i(配布物)	11	14:44	14:45	1	
多治見	2	68		11	女	60	e(ジュース)	8	14:45	14:50	5	
多治見	2	69		12	女	-10	e(ジュース)	8	14:45	14:50	5	
多治見	2	70		13	女	-10	e(ジュース)	8	14:45	14:50	5	
多治見	2	71		14	女	20	e(ジュース)	8	14:45	14:50	5	
多治見	2	72		15	女	20	p(Tell)	4	14:49	14:52	3	
多治見	2	73	2-4	4	女	50	c	1	14:55	14:57	2	
多治見	2	74		5	女	50	c	1	14:55	14:57	2	
多治見	2	75		6	女	50	c	1	14:55	14:57	2	
多治見	2	76		7	女	50	c	1	14:55	14:57	2	
春日井	1	1	1-1	1	男	40	l	21	10:13	10:14	1	
春日井	1	2		4	男	30	c	1	10:14	10:29	15	5・6と会話
春日井	1	3		5	女	20	c	1	10:14	10:29	15	4・6と会話

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	1	4		6	女	20	c	1	10:14	10:29	15	4・5と会話
春日井	1	5	1-3	13	男	40	r	6	10:31	10:43	2	
春日井	1	6	1-4	9	女	30	c	1	10:38	10:48	10	8と会話
春日井	1	7		10	女	20	l	1	10:40	10:41	1	
春日井	1	8	1-6	1	男	30	p (携帯操作)	21	10:53	10:55	2	
春日井	1	9		4	女	60	n	0	10:57	10:59	2	
春日井	1	10		15	女	10	c	1	11:07	11:25	18	No 1-7の3と4と会話
春日井	1	11	1-7	3	女	10	c	1	11:09	11:25	16	No 1-6の15と4と会話
春日井	1	12		4	女	10	c	1	11:09	11:25	16	No 1-6の15と3と会話
春日井	1	13	1-8	6	男	40	p (Tell)	4	11:21	11:49	28	4と同一人物
春日井	1	14		8	女	40	書類記入	19	11:22	11:34	12	
春日井	1	15		12	男	40	c	1	11:26	11:32	6	
春日井	1	16		13	女	-10	2	1	11:26	11:32	6	
春日井	1	17	1-9	6	男	40	c	1	11:34	11:39	5	7と会話
春日井	1	18		7	男	40	c	1	11:34	11:39	5	6と会話
春日井	1	19	2-2	6	男	50	l	21	13:18	13:19	1	
春日井	1	20		7	男	50	資料を見る	15	13:18	13:57	39	
春日井	1	21		13	女	20	c	2	13:22	13:50	28	14・15と会話
春日井	1	22		14	女	20	c	2	13:22	13:50	28	13・15と会話
春日井	1	23		15	女	-10	c	2	13:22	13:50	28	13・14と会話
春日井	1	24	2-3	11	女	40	n	0	13:26	13:30	4	
春日井	1	25	2-4	4	男	20	c	1	13:31	13:51	20	6・7と会話
春日井	1	26		6	男	50	c	1	13:34	13:51	7	5・7と会話
春日井	1	27		7	男	30	c	1	13:34	13:51	7	4・5と会話
春日井	1	28	2-5	1	男	20	c	2	13:40	14:35	55	2・3と会話
春日井	1	29		2	男	-10	c	2	13:40	14:35	55	1・3と会話
春日井	1	30		3	女	-10	c	2	13:40	14:35	55	1・2と会話
春日井	1	31		5	男	40	p (携帯操作)	16	13:41	13:42	1	
春日井	1	32		14	女	20	n	0	13:48	13:48	0	
春日井	1	33		15	男	-10	n	0	13:48	13:48	0	
春日井	1	34	2-6	2	女	20	l	21	13:51	13:58	7	
春日井	1	35		4	男	40	e	8	13:52	14:02	4	食べる
春日井	1	36	2-7	2	男	40	n	0	14:05	14:15	10	
春日井	1	37		15	男	40	資料を見る	15	14:16	14:17	1	
春日井	1	38	2-10	3	男	50	p (Tell)	4	14:45	14:48	3	
春日井	1	39		6	男	40	p (Tell)	4	14:49	14:52	3	
春日井	2	1	1-1	2	男	60	n	0	10:13	10:25	12	
春日井	2	2		3	女	30	n	0	10:13	10:14	1	
春日井	2	3		7	女	30	c	1	10:18	10:21	3	8と会話
春日井	2	4		8	女	40	c	1	10:18	10:21	3	7と会話
春日井	2	5		9	女	20	n	0	10:19	10:22	3	
春日井	2	6		10	男	40	n	0	10:19	10:20	1	
春日井	2	7		12	女	30	資料を見る	15	10:23	10:24	1	
春日井	2	8		15	男	50	i (TV)	13	10:24	10:29	5	
春日井	2	9	1-2	1	男	30	n	0	10:04	10:05	1	
春日井	2	10		7	男	30	n	0	10:08	10:13	5	5と同一人物
春日井	2	11		10	男	60	n	0	10:09	10:19	10	
春日井	2	12		12	男	30	n	0	10:09	10:14	5	
春日井	2	13		13	女	80	n	0	10:11	10:11	0	
春日井	2	14		14	女	60	n	0	10:13	10:13	0	
春日井	2	15		15	女	20	子供をあやす	2	10:13	10:16	3	子連れ
春日井	2	16	1-3	1	女	30	n	0	10:25	10:26	1	
春日井	2	17		2	女	30	資料を見る	15	10:26	10:27	1	
春日井	2	18		3	男	50	資料を見る	15	10:26	10:27	1	
春日井	2	19		4	男	40	n	0	10:26	10:27	1	
春日井	2	20		8	男	60	i (TV)	13	10:28	10:31	3	
春日井	2	21		9	男	30	l	21	10:28	10:29	1	
春日井	2	22		11	女	50	子供をあやす	2	10:29	10:38	9	子連れ(だっこ)
春日井	2	23		12	女	-10	n	0	10:31	10:33	2	
春日井	2	24		14	女	20	c	1	10:34	10:39	5	
春日井	2	25	1-4	5	男	50	i (TV)	13	10:35	10:37	2	
春日井	2	26		11	男	40	n	0	10:40	10:44	4	
春日井	2	27	1-5	1	女	20	n	0	10:42	10:45	3	子連れ
春日井	2	28		4	女	40	書類記入	15	10:46	10:54	8	
春日井	2	29		5	女	50	c	1	10:47	10:48	1	6と会話
春日井	2	30		6	男	50	c	1	10:47	10:48	1	5と会話
春日井	2	31		7	男	30	n	0	10:47	10:51	3	
春日井	2	32		8	女	30	n	0	10:48	10:55	7	
春日井	2	33		10	女	20	n	0	10:49	10:58	9	
春日井	2	34		11	女	30	n	0	10:50	10:54	4	
春日井	2	35		12	男	80	i (TV)	13	10:51	11:07	16	
春日井	2	36		14	女	20	n	0	10:52	10:58	6	
春日井	2	37		15	男	40	n	0	10:52	10:54	2	
春日井	2	38	1-6	2	男	60	c	1	10:56	11:03	7	3と会話
春日井	2	39		3	女	60	c	1	10:56	11:03	6	2と会話
春日井	2	40		9	女	20	p (携帯操作)	16	11:00	11:06	6	
春日井	2	41		10	男	40	n	0	11:00	11:05	5	
春日井	2	42		11	男	30	n	0	11:01	11:06	5	
春日井	2	43		13	女	30	n	0	11:04	11:10	6	
春日井	2	44	1-7	1	女	20	資料を見る	15	11:07	11:11	4	
春日井	2	45		6	男	20	p (携帯操作)	16	11:12	11:17	5	
春日井	2	46		11	女	20	p (携帯操作)	16	11:14	11:18	4	
春日井	2	47		15	女	40	n	0	11:17	11:27	10	

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	2	48	1-8	1	女	20	c	1	11:17	11:29	12	2と会話
春日井	2	49		2	女	20	c	1	11:17	11:29	12	1と会話
春日井	2	50		3	女	20	n	0	11:19	11:20	1	
春日井	2	51		7	女	30	p (携帯操作)	16	11:19	11:20	1	
春日井	2	52		9	女	20	l	21	11:22	11:34	12	
春日井	2	53		11	男	50	n	0	11:23	11:24	1	
春日井	2	54	1-9	1	女	20	c	1	11:29	11:34	5	2と会話
春日井	2	55		2	男	20	c	1	11:29	11:34	5	1と会話
春日井	2	56		5	男	60	n	0	11:33	11:35	2	
春日井	2	57		8	男	60	n	0	11:35	11:39	4	
春日井	2	58		10	女	50	c	1	11:37	11:41	4	11と会話
春日井	2	59		11	女	50	c	1	11:37	11:41	4	10と会話
春日井	2	60		14	男	40	n	0	11:43	11:44	1	
春日井	2	61	1-10	1	女	40	n	0	11:44	11:48	4	
春日井	2	62		2	男	20	n	0	11:44	11:46	2	
春日井	2	63		3	男	30	n	0	11:45	11:51	6	
春日井	2	64		4	女	20	p (携帯操作)	16	11:46	11:47	1	
春日井	2	65		5	女	50	c	1	11:47	11:49	2	6と会話
春日井	2	66		6	女	50	c	1	11:47	11:49	2	5と会話
春日井	2	67		9	男	40	n	0	11:51	11:54	3	
春日井	2	68		11	男	30	n	0	11:53	11:59	6	
春日井	2	69		12	男	30	資料を見る	15	11:55	11:57	2	
春日井	2	70	1-11	1	男	30	c	1	11:57	12:03	6	2と会話
春日井	2	71		2	女	30	c	1	11:57	12:03	6	1と会話
春日井	2	72	2-1	1	女	30	n	0	13:05	13:07	2	
春日井	2	73		2	女	50	n	0	13:06	13:17	1	
春日井	2	74		3	女	50	n	0	13:07	13:08	1	
春日井	2	75		4	男	50	i (TV)	13	13:07	13:38	31	
春日井	2	76		5	女	50	n	0	13:07	13:12	5	
春日井	2	77		7	女	50	資料を見る	15	13:08	13:16	8	
春日井	2	78		8	女	20	c	1	13:10	13:19	9	9と会話
春日井	2	79		9	女	30	c	1	13:10	13:19	9	8と会話
春日井	2	80		10	男	50	i (TV)	13	13:10	13:14	4	
春日井	2	81		11	女	20	p (携帯操作)	16	13:10	13:13	3	
春日井	2	82		12	女	30	p (携帯操作)	16	13:10	13:20	10	
春日井	2	83		14	男	40	l	21	13:13	13:15	2	
春日井	2	84	2-2	2	女	10	n	0	13:16	13:19	3	
春日井	2	85		4	女	40	i (TV)	13	13:17	13:20	3	
春日井	2	86		5	女	30	n	13	13:17	13:18	1	
春日井	2	87		8	女	20	c	1	13:18	13:21	3	9と会話
春日井	2	88		9	男	20	c	1	13:18	13:21	3	8と会話
春日井	2	89		10	女	40	n	0	13:18	13:20	2	
春日井	2	90		11	女	20	p (携帯操作)	4	13:19	13:55	36	
春日井	2	91		12	女	30	l	21	13:20	13:21	1	
春日井	2	92	2-3	2	男	50	i (TV)	13	13:23	13:26	3	
春日井	2	93		3	男	30	n	0	13:23	13:25	2	
春日井	2	94		5	男	50	n	0	13:24	13:26	2	
春日井	2	95		7	男	20	c	1	13:25	13:30	5	8と会話
春日井	2	96		8	女	20	c	1	13:25	13:30	5	7と会話
春日井	2	97		9	男	30	c	1	13:25	13:29	1	10と会話
春日井	2	98		10	女	50	c	1	13:25	13:29	1	9と会話
春日井	2	99		12	女	60	n	0	13:26	13:30	4	
春日井	2	100		13	男	50	n	0	13:27	13:30	3	
春日井	2	101		14	女	50	n	0	13:28	13:30	2	
春日井	2	102		15	女	30	n	0	13:28	13:32	4	
春日井	2	103	2-4	8	女	30	n	0	13:34	13:39	5	
春日井	2	104		10	男	50	i (TV)	13	13:37	13:45	8	
春日井	2	105		11	女	60	i (TV)	13	13:37	13:38	1	
春日井	2	106		12	男	60	i (TV)	13	13:37	13:38	1	
春日井	2	107		13	女	30	l	21	13:37	13:39	2	
春日井	2	108		15	女	20	l	21	13:39	13:40	1	
春日井	2	109	2-5	4	女	30	n	0	13:40	13:43	3	子連れ
春日井	2	110		7	女	30	l	21	13:44	13:45	1	
春日井	2	111		8	男	50	i (TV)	13	13:44	13:46	2	
春日井	2	112		12	女	20	資料を見る	15	13:48	13:48	0	
春日井	2	113	2-6	1	女	40	l	21	13:40	13:52	12	
春日井	2	114		3	男	40	i (TV)	13	13:51	13:52	1	
春日井	2	115		6	男	40	i (TV)	13	13:55	15:07	12	
春日井	2	116		7	女	20	l	21	13:56	13:56	0	
春日井	2	117		9	男	20	n	0	13:58	13:58	0	
春日井	2	118		10	男	50	n	0	13:59	14:00	1	
春日井	2	119		11	男	30	i (TV)	13	14:00	14:06	6	
春日井	2	120		13	男	40	l	21	14:01	14:03	2	
春日井	2	121		14	男	30	n	0	14:02	14:06	4	
春日井	2	122		15	男	60	n	0	14:03	14:03	0	
春日井	2	123	2-7	1	男	30	資料を見る	15	14:05	14:07	2	
春日井	2	124		3	男	40	l	21	14:07	14:07	0	
春日井	2	125		4	男	40	i (TV)	13	14:09	14:17	8	
春日井	2	126		5	男	50	i (TV)	13	14:09	14:10	1	
春日井	2	127		6	男	50	i (TV)	13	14:09	14:14	5	
春日井	2	128		7	女	50	n	0	14:09	14:11	2	
春日井	2	129		8	男	50	l	21	14:10	14:13	3	
春日井	2	130		9	女	30	c	1	14:11	14:17	6	10と会話

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	2	131		10	男	10	c	1	14:11	14:17	6	9と会話
春日井	2	132		13	女	30	n	0	14:15	14:19	4	
春日井	2	133	2-8	2	男	30	i (TV)	13	14:20	14:22	2	
春日井	2	134		4	男	30	c	1	14:23	14:30	7	5と会話
春日井	2	135		5	女	30	c	1	14:23	14:30	7	4と会話
春日井	2	136		6	女	20	n	0	14:25	14:29	4	
春日井	2	137		7	男	40	l	21	14:26	14:27	1	
春日井	2	138		11	女	20	l	21	14:29	14:30	1	
春日井	2	139		12	女	20	c	1	14:30	14:34	4	子連れ
春日井	2	140		13	男	40	n	0	14:30	14:30	0	
春日井	2	141		14	男	60	n	0	14:31	14:32	1	
春日井	2	142	2-9	1	女	20	p (携帯操作)	16	14:31	14:33	2	
春日井	2	143		9	男	50	n	0	14:37	14:40	3	
春日井	2	144		11	女	30	資料を見る	15	14:38	14:42	4	
春日井	2	145		13	女	30	p (携帯操作)	16	14:40	14:46	6	
春日井	2	146		14	女	30	c	1	14:41	14:49	8	15と会話
春日井	2	147		15	女	30	c	1	14:41	14:49	8	14と会話
春日井	2	148	2-10	7	男	30	p (Tell)	4	14:50	14:52	2	
春日井	2	149		8	男	20	c	1	14:50	14:55	5	9と会話
春日井	2	150		9	女	20	c	1	14:50	14:55	5	8と会話
春日井	2	151		13	女	20	p (携帯操作)	15	14:56	15:00	4	
春日井	3	1	1-1	13	男	60	n	0	10:23	10:31	8	
春日井	3	2		14	女	60	p (Tell)	4	10:23	10:25	2	
春日井	3	3	1-2	2	男	30	n	0	10:05	10:07	2	1と同一人物
春日井	3	4		3	男	50	c	1	10:06	10:06	0	4と会話
春日井	3	5		4	女	50	c	1	10:06	10:06	0	3と会話
春日井	3	6		6	男	20	p (携帯操作)	16	10:07	10:09	2	
春日井	3	7		8	女	30	n	0	10:09	10:12	3	
春日井	3	8		9	女	-10	n	0	10:09	10:13	4	
春日井	3	9		11	女	60	l	21	10:09	10:12	3	
春日井	3	10	1-3	5	女	20	p (Tell)	4	10:27	10:33	6	
春日井	3	11		6	女	50	n	0	10:27	10:29	2	7と知合い
春日井	3	12		7	男	50	n	0	10:27	10:29	2	6と知合い
春日井	3	13		10	男	40	n	0	10:29	10:39	10	
春日井	3	14		15	女	10	n	0	10:34	10:39	5	
春日井	3	15	1-4	1	女	50	c	2	10:34	10:42	8	
春日井	3	16		2	男	30	n	0	10:34	10:41	7	
春日井	3	17		3	女	-10	c	2	10:34	10:42	8	1の子供
春日井	3	18		4	女	-10	c	1	10:34	10:42	8	1の子供
春日井	3	19		6	女	20	c	1	10:36	10:38	2	
春日井	3	20		10	女	20	l	21	10:40	10:41	1	
春日井	3	21		12	男	30	n	0	10:41	10:47	6	2と同一人物
春日井	3	22		13	女	50	書類記入	19	10:41	10:57	16	
春日井	3	23		14	男	30	c	1	10:42	10:43	1	15と会話
春日井	3	24		15	女	30	c	1	10:42	10:43	1	14と会話
春日井	3	25	1-5	2	女	40	n	0	10:43	10:50	7	
春日井	3	26		3	女	40	n	0	10:43	10:44	1	
春日井	3	27		9	男	20	n	0	10:49	10:53	4	
春日井	3	28		13	女	30	p (Tell)	4	10:51	11:16	25	
春日井	3	29	1-6	5	女	40	l	21	10:58	11:00	2	
春日井	3	30		6	男	60	n	0	10:58	11:02	4	
春日井	3	31		8	女	20	p (Tell)	4	10:59	11:03	4	
春日井	3	32		12	女	40	p (Tell)	4	10:03	11:05	2	
春日井	3	33		14	男	50	p (携帯操作)	16	11:05	11:25	20	
春日井	3	34	1-7	2	男	30	n	0	11:08	11:09	1	
春日井	3	35		5	男	40	p (Tell)	4	11:11	11:12	1	
春日井	3	36		9	男	50	c	1	11:14	11:17	3	10と会話
春日井	3	37		10	女	50	c	1	11:14	11:17	3	9と会話
春日井	3	38		12	男	20	c	1	11:15	11:28	13	13と会話
春日井	3	39		13	女	20	c	1	11:15	11:28	13	12と会話
春日井	3	40	1-8	6	男	40	p (Tell)	4	11:19	11:21	2	4と同一人物
春日井	3	41		8	女	40	書類記入	19	11:21	11:49	28	
春日井	3	42		12	男	40	c	1	11:26	11:28	2	
春日井	3	43		13	女	-10	c	1	11:26	11:32	6	
春日井	3	44	1-9	4	女	30	p (携帯操作)	16	11:32	11:35	3	
春日井	3	45		9	女	50	n	0	11:35	11:36	1	ペットの猫をだっこ
春日井	3	46		12	女	20	c	2	11:41	11:49	8	13と会話
春日井	3	47		13	男	-10	c	2	11:41	11:49	8	12と会話/12の子供
春日井	3	48		15	男	50	n	0	15:43	11:45	2	
春日井	3	49	1-10	8	女	20	n	0	11:51	11:54	3	
春日井	3	50		10	男	40	p (Tell)	4	11:52	11:58	6	
春日井	3	51	2-1	6	女	60	n	0	13:08	13:13	5	
春日井	3	52		13	女	20	n	0	13:12	13:13	1	
春日井	3	53		15	男	30	l	21	13:15	13:15	0	
春日井	3	54	2-2	1	男	50	r	6	13:15	14:00	45	
春日井	3	55		3	男	30	n	0	13:16	13:20	4	
春日井	3	56	2-3	1	女	40	n	0	13:22	13:28	6	
春日井	3	57		6	男	40	p (携帯操作)	16	13:25	13:33	8	
春日井	3	58	2-4	1	男	20	n	0	13:29	13:30	1	
春日井	3	59		2	女	20	c	1	13:30	13:32	2	3と会話
春日井	3	60		3	女	40	c	1	13:30	13:32	2	2と会話
春日井	3	61		5	女	20	p (携帯操作)	16	13:32	13:46	14	
春日井	3	62		9	男	30	p (携帯操作)	16	13:36	13:44	8	

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	3	63		14	女	40	l	21	13:39	13:41	2	
春日井	3	64	2-5	6	女	50	l	21	13:41	13:44	3	
春日井	3	65		9	女	20	l	21	13:45	13:46	1	
春日井	3	66		10	女	20	n	0	13:46	13:46	0	
春日井	3	67		11	女	20	p (携帯操作)	16	13:47	13:48	1	
春日井	3	68	2-6	5	女	40	資料を見る	15	13:53	13:55	2	
春日井	3	69		8	男	50	n	0	13:58	14:01	3	
春日井	3	70		12	男	30	l	21	14:00	14:00	0	
春日井	3	71	2-7	11	女	30	p (Tell)	4	14:12	14:17	5	
春日井	3	72		12	女	20	(ペットボトル)	8	14:14	14:15	1	
春日井	3	73		14	女	20	n	0	14:16	14:17	1	
春日井	3	74	2-8	1	女	20	子供をあやす	2	14:19	14:20	1	子連れ
春日井	3	75		3	男	40	資料を見る	15	14:20	14:22	2	
春日井	3	76		9	女	20	c	1	14:26	14:28	2	10と会話
春日井	3	77		10	女	20	c	1	14:26	14:28	2	9と会話
春日井	3	78		15	男	30	n	0	14:31	14:38	7	
春日井	3	79	2-9	2	女	20	c	1	14:33	15:00	27	3と会話
春日井	3	80		3	男	20	c	1	14:33	15:00	27	2と会話
春日井	3	81		4	女	20	l	21	14:34	14:36	2	
春日井	3	82		5	男	30	c	1	14:35	14:35	0	6と会話
春日井	3	83		6	女	50	c	1	14:35	14:35	0	5と会話
春日井	3	84		10	男	30	資料を見る	15	14:38	14:39	1	
春日井	3	85	2-10	1	女	30	資料を見る	15	14:44	14:54	10	
春日井	3	86		2	女	20	n	0	14:44	14:45	1	
春日井	3	87		4	女	40	c	1	14:46	14:49	3	5と会話
春日井	3	88		5	女	20	c	1	14:46	14:49	3	4と会話
春日井	3	89	1-1	1	男	70	i (掲示)	9	10:03	10:04	1	
春日井	3	90		2	女	60	n	0	10:03	10:07	4	
春日井	3	91		3	女	20	p	16	10:04	10:05	1	
春日井	3	92		4	男	40	n	0	10:07	10:11	4	
春日井	3	93		5	男	50	l	21	10:08	10:09	1	
春日井	3	94		6	女	60	n	0	10:09	10:19	10	順番待ち 6,7夫婦
春日井	3	95		7	男	60	n	0	10:09	10:19	10	順番待ち 6,7夫婦
春日井	3	96		8	男	40	書き物	20	10:10	10:12	2	
春日井	3	97		9	男	40	i (書類)	15	10:13	10:18	5	
春日井	3	98		10	女	40	n	0	10:13	10:14	1	
春日井	3	99		11	男	50	i (掲示)	9	10:14	10:16	2	
春日井	3	100		12	男	60	n	0	10:15	10:17	2	
春日井	3	101		13	男	60	i (掲示)	9	10:17	10:19	2	
春日井	3	102		14	男	40	p (メール)	15	10:17	10:28	11	
春日井	3	103		15	男	40	p (電話)	4	10:17	10:28	11	
春日井	3	104	1-2	1	男	30	c	1	10:18	10:28	10	
春日井	3	105		2	男	30	c	1	10:21	10:28	7	
春日井	3	106		3	男	50	i (掲示)	9	10:21	10:26	5	
春日井	3	107		4	女	50	i (書類)	15	10:24	10:24	0	
春日井	3	108		5	男	50	i (書類)	15	10:28	10:28	0	
春日井	3	109		6	男	50	c	3	10:28	11:14	46	6,7夫婦
春日井	3	110		7	女	50	c	3	10:28	11:14	46	6,7夫婦 車椅子
春日井	3	111		8	男	30	c	1	10:28	10:45	17	市職員
春日井	3	112		9	男	50	i (書類)	15	10:31	10:33	2	
春日井	3	113		10	女	50	i (書類)	15	10:31	10:33	2	
春日井	3	114		11	男	10	ゲーム	23	10:33	11:01	28	
春日井	3	115		12	女	50	i (掲示)	9	10:37	10:40	3	
春日井	3	116		13	女	60	l	21	10:37	10:39	2	
春日井	3	117		14	女	60	n	0	10:39	10:39	0	
春日井	3	118		15	男	50	n	0	10:39	10:39	0	
春日井	3	119	1-3	1	女	10	c	1	10:41	11:12	31	1,2 親子
春日井	3	120		2	女	40	c	1	10:41	11:12	31	1,2 親子
春日井	3	121		3	男	40	p (電話)	4	10:43	10:44	1	市職員
春日井	3	122		4	男	30	i (書類)	15	10:44	10:47	3	4,5,6 家族
春日井	3	123		5	女	-10	i (書類)	15	10:44	10:46	2	4,5,6 家族
春日井	3	124		6	女	30	i (書類)	15	10:44	10:46	2	4,5,6 家族
春日井	3	125		7	女	30	l	21	10:46	10:48	2	
春日井	3	126		8	男	40	n	0	10:46	10:48	2	
春日井	3	127		9	男	50	n	0	10:47	11:00	13	9,10 夫婦
春日井	3	128		10	女	50	n	0	10:47	11:00	13	9,10 夫婦
春日井	3	129		11	男	40	n	0	10:47	11:26	39	
春日井	3	130		12	女	40	n	0	10:49	11:12	23	12,13 夫婦
春日井	3	131		13	男	40	n	0	10:49	11:12	23	12,13 夫婦
春日井	3	132		14	男	40	e	8	10:52	10:52	0	
春日井	3	133		15	女	60	l	21	10:52	10:55	3	
春日井	3	134	1-4	1	男	50	n	0	10:52	11:20	28	1,3,5 家族
春日井	3	135		2	女	30	i (書類)	15	10:56	11:00	4	
春日井	3	136		3	女	30	n	0	10:58	11:01	3	1,3,5 家族
春日井	3	137		4	女	-10	n	0	10:58	11:01	3	1,3,5 家族
春日井	3	138		5	男	20	i (書類)	15	11:04	11:07	3	5,6 夫婦
春日井	3	139		6	女	20	i (書類)	15	11:04	11:07	3	5,6 夫婦
春日井	3	140		7	女	30	n	0	11:04	11:05	1	
春日井	3	141		8	男	60	l	21	11:05	11:08	3	
春日井	3	142		9	男	40	i (手帳)	17	11:07	11:09	2	
春日井	3	143		10	男	50	i (書類)	15	11:08	11:10	2	
春日井	3	144		11	女	10	n	0	11:10	11:30	20	
春日井	3	145		12	女	20	c	1	11:13	11:14	1	調査区域2-No.1-3 1の友人

市庁舎	区域	No	シートシートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考	
春日井	3	146	13	男	20	c	1	11:13	11:14	1		
春日井	3	147	14	女	30	i(書類)	15	11:15	11:16	1		
春日井	3	148	15	女	10	e	8	11:15	11:20	5		
春日井	3	149	1-5	1	男	50	r	6	11:16	11:54	38	
春日井	3	150	2	女	30	c	1	11:17	12:00	43	2,3,8 手続き	
春日井	3	151	3	男	40	c	1	11:17	12:00	43	2,3,8 手続き	
春日井	3	152	4	男	50	p(電話)	4	11:17	11:39	22	4,7 同じ会社の人	
春日井	3	153	5	男	60	n	0	11:22	11:24	2		
春日井	3	154	6	女	60	l	21	11:22	11:22	0		
春日井	3	155	7	男	50	c	1	11:23	11:33	10	4,7 同じ会社の人	
春日井	3	156	8	女	30	c	1	11:24	12:00	36	2,3,8 手続き	
春日井	3	157	9	女	70	c	1	11:28	12:05	37	9,10 知り合い	
春日井	3	158	10	女	60	c	1	11:28	12:05	37	9,10 知り合い	
春日井	3	159	11	男	50	r	6	11:28	11:33	5		
春日井	3	160	12	女	50	n	0	11:31	11:40	9	12,13 夫婦	
春日井	3	161	13	男	50	n	0	11:33	11:40	7	12,13 夫婦	
春日井	3	162	14	男	50	p(メール)	16	11:33	11:38	5		
春日井	3	163	15	男	30	i(書類)	15	11:36	11:51	15		
春日井	3	164	1-6	1	男	40	n	0	11:38	11:39	1	
春日井	3	165	2	男	50	i(掲示)	9	11:41	11:41	0		
春日井	3	166	3	男	50	i(掲示)	9	11:42	11:43	1		
春日井	3	167	4	男	50	n	0	11:42	11:49	7		
春日井	3	168	5	女	30	n	0	11:45	11:45	0	5,6 親子	
春日井	3	169	6	女	-10	n	0	11:45	11:45	0	5,6 親子	
春日井	3	170	7	女	40	i(書類)	15	11:46	11:46	0		
春日井	3	171	8	女	30	p(メール)	16	11:47	11:47	0		
春日井	3	172	9	女	40	l	21	11:48	11:50	2		
春日井	3	173	11	男	30	l	21	11:53	11:53	0		
春日井	3	174	12	男	20	c	1	11:57	11:58	1	12,13,14 親子	
春日井	3	175	13	女	20	c	1	11:57	11:58	1	12,13,14 親子	
春日井	3	176	14	女	-10	c	1	11:57	11:58	1	12,13,14 親子	
春日井	3	177	15	女	20	c	1	11:57	11:58	1		
春日井	3	178	2-1	1	男	30	p(メール)	16	13:00	13:03	3	
春日井	3	179	2	男	40	c	1	13:03	13:26	23	2,14 同じ会社の人	
春日井	3	180	3	男	40	n	0	13:00	13:05	5		
春日井	3	181	4	女	30	c	3	13:00	13:05	5	4,5 市職員	
春日井	3	182	5	女	30	c	3	13:00	13:05	5	4,5 市職員	
春日井	3	183	6	女	70	l	21	13:05	13:06	1		
春日井	3	184	7	女	40	p	4	13:11	13:19	8		
春日井	3	185	8	女	70	l	21	13:11	13:14	3		
春日井	3	186	9	女	40	i(掲示)	9	13:12	13:18	6		
春日井	3	187	10	男	40	i(書類)	15	13:12	13:13	1		
春日井	3	188	11	男	30	l	21	13:12	13:13	1		
春日井	3	189	12	女	30	n	0	13:13	13:13	0	12,13 親子	
春日井	3	190	13	男	-10	n	0	13:13	13:13	0	12,13 親子	
春日井	3	191	14	男	40	c	1	13:16	13:26	10	2,14 同じ会社の人	
春日井	3	192	15	男	70	n	0	13:16	13:18	2		
春日井	3	193	2-2	1	男	30	p	4	13:17	13:23	6	
春日井	3	194	2	女	30	l	21	13:19	13:20	1		
春日井	3	195	3	男	30	i(通帳)	17	13:25	13:28	3		
春日井	3	196	4	男	30	l	21	13:27	13:28	1		
春日井	3	197	5	男	40	n	0	13:27	13:31	4		
春日井	3	198	6	女	20	p	4	13:28	13:29	1		
春日井	3	199	7	女	40	i(掲示)	9	13:29	13:29	0		
春日井	3	200	8	男	40	l	21	13:34	13:35	1		
春日井	3	201	9	女	40	p(メール)	16	13:36	13:37	1		
春日井	3	202	10	女	30	c	3	13:28	13:38	10	10,11 市職員	
春日井	3	203	11	男	30	c	3	13:28	13:38	10	10,11 市職員	
春日井	3	204	12	男	50	c	1	13:42	13:44	2	12,13 夫婦	
春日井	3	205	13	女	40	c	1	13:42	13:44	2	12,13 夫婦	
春日井	3	206	14	女	40	c	1	13:42	13:44	2	14,15 友人	
春日井	3	207	15	女	40	c	1	13:42	13:44	2	14,15 友人	
春日井	3	208	2-3	1	女	40	p	16	13:47	14:20	33	
春日井	3	209	2	男	60	n	0	13:48	13:49	1		
春日井	3	210	3	女	30	c	3	13:48	13:52	4	3,4 市職員	
春日井	3	211	4	女	30	c	3	13:48	13:52	4	3,4 市職員	
春日井	3	212	5	女	50	n	0	13:51	13:54	3		
春日井	3	213	6	女	40	i(掲示)	9	13:53	13:54	1		
春日井	3	214	7	男	40	i(書類)	15	13:55	14:11	16		
春日井	3	215	8	男	10	n	0	13:55	14:02	7		
春日井	3	216	9	男	30	i(掲示)	9	13:55	13:57	2		
春日井	3	217	10	女	50	l	21	13:56	13:57	1		
春日井	3	218	11	男	60	i(掲示)	9	13:57	13:59	2		
春日井	3	219	12	女	40	i(書類)	15	14:03	14:03	0		
春日井	3	220	13	男	50	i(掲示)	9	14:03	14:05	2		
春日井	3	221	14	男	30	n	0	14:05	14:16	11		
春日井	3	222	15	男	50	c	1	14:07	14:08	1	調査区域2-No.2-3-15, 調査区域2-No.2-4-1, 知り合い	
春日井	3	223	2-4	1	男	50	c	1	14:07	14:08	1	調査区域2-No.2-3-15, 調査区域2-No.2-4-1, 知り合い
春日井	3	224	2	男	50	i(掲示)	9	14:08	14:09	1		
春日井	3	225	3	女	40	l	21	14:09	14:10	1		
春日井	3	226	4	女	30	i(書類)	15	14:12	14:12	0		

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	3	227		5	男	30	p	4	14:14	14:14	0	
春日井	3	228		6	男	60	n	0	14:16	14:16	0	
春日井	3	229		9	男	50	i (掲示)	9	14:17	14:19	2	
春日井	3	230		10	男	50	e	8	14:23	14:34	11	
春日井	3	231		11	女	30	子供の面倒	2	14:26	14:30	4	11, 12 親子
春日井	3	232		12	女	-10	e	8	14:28	14:30	4	11, 12 親子
春日井	3	233		13	女	30	i (書類)	15	14:28	14:30	2	
春日井	3	234		14	男	30	l	21	14:34	14:35	1	
春日井	3	235		15	女	30	l	21	14:35	14:35	0	
春日井	3	236	2-5	1	女	40	i (掲示)	9	14:35	14:38	3	
春日井	3	237		3	男	40	p	4	14:39	14:46	7	
春日井	3	238		4	男	30	n	0	14:43	14:45	2	
春日井	3	239		6	男	30	i (掲示)	9	14:48	14:49	1	
春日井	3	240		8	男	-10	c	2	14:57	14:57	0	
春日井	3	241		9	女	-10	c	2	14:57	14:57	0	
春日井	3	242		10	男	50	l	21	14:58	15:02	4	
春日井	4	1	1-1	1	女	20	p (公衆電話)	5	10:04	10:06	2	
春日井	4	2		2	男	60	n	0	10:06	10:07	1	
春日井	4	3		3	男	40	i (案内板)	12	10:07	10:14	7	
春日井	4	4		4	男	40	l	21	10:08	10:09	1	
春日井	4	5		5	男	70	c	1	10:08	10:22	14	6と会話
春日井	4	6		6	女	70	c	1	10:08	10:22	14	5と会話
春日井	4	7		7	男	50	i (案内板)	12	10:17	10:18	1	
春日井	4	8		8	男	60	n	0	10:18	10:30	12	
春日井	4	9		9	男	10	i (模型)	10	10:31	10:32	1	
春日井	4	10		10	女	70	(バス)屋の案内板	12	10:31	10:32	1	
春日井	4	11		11	女	20	i (模型)	10	10:36	10:37	1	
春日井	4	12		12	女	30	i (模型)	10	10:36	10:50	14	
春日井	4	13		13	男	-10	i (模型)	10	10:36	10:50	14	12の子供
春日井	4	14		14	女	60	n	0	10:45	10:46	1	キヨロキヨロする
春日井	4	15		15	女	70	i (案内板)	10	10:46	10:47	1	
春日井	4	16	1-2	1	男	50	c	1	10:53	10:54	1	2と会話
春日井	4	17		2	男	50	c	1	10:53	10:54	1	1と会話
春日井	4	18		3	女	30	c	1	10:54	10:55	1	4と会話
春日井	4	19		4	女	50	c	1	10:54	10:55	1	3と会話
春日井	4	20		5	男	40	p (公衆電話)	5	10:56	11:01	5	
春日井	4	21		6	男	40	n	0	11:00	11:01	1	
春日井	4	22		7	男	30	c	1	11:02	11:06	4	7と会話
春日井	4	23		8	男	30	c	1	11:02	11:06	4	8と会話
春日井	4	24		9	女	50	l	21	11:02	11:08	6	
春日井	4	25		10	男	70	i (案内板)	12	11:04	11:07	3	
春日井	4	26		11	男	50	p (Tell)	4	11:04	11:06	2	
春日井	4	27		12	女	30	p (公衆電話)	5	11:05	11:11	6	
春日井	4	28		13	女	10	p (公衆電話)	5	11:05	11:11	6	
春日井	4	29		14	女	70	i (案内板)	12	11:06	11:07	1	
春日井	4	30		15	女	10	i (模型)	10	11:07	11:08	1	
春日井	4	31	1-3	1	男	50	n	0	11:10	11:11	1	
春日井	4	32		2	男	40	n	0	11:10	11:11	1	
春日井	4	33		3	男	60	i (案内板)	12	11:11	11:12	1	
春日井	4	34		4	女	30	i (模型)	10	11:12	11:13	1	
春日井	4	35		5	女	10	i (模型)	10	11:12	11:13	1	
春日井	4	36		6	女	70	i (模型)	10	11:12	11:13	1	
春日井	4	37		7	女	70	i (案内板)	12	11:14	11:15	1	
春日井	4	38		8	男	60	i (案内板)	12	11:14	11:15	1	
春日井	4	39		9	女	30	i (模型)	10	11:20	11:21	1	
春日井	4	40		10	女	-10	i (模型)	10	11:20	11:21	1	9の子供
春日井	4	41		11	女	30	n	0	11:21	11:24	3	
春日井	4	42		12	男	40	p (公衆電話)	5	11:22	11:24	2	
春日井	4	43		13	女	60	p (Tell)	4	11:23	11:24	1	
春日井	4	44		14	男	50	n	0	11:25	11:26	1	
春日井	4	45		15	女	60	i (案内板)	12	11:25	11:26	1	
春日井	4	46	1-4	1	女	40	p (Tell)	4	11:27	11:28	1	
春日井	4	47		2	男	30	i (案内板)	12	11:32	11:34	2	
春日井	4	48		3	女	10	i (案内板)	12	11:32	11:34	2	
春日井	4	49		4	男	20	p (携帯操作)	16	11:36	11:37	1	
春日井	4	50		5	男	50	c	1	11:37	11:39	2	6と会話
春日井	4	51		6	男	70	c	1	11:37	11:39	2	5と会話
春日井	4	52		7	女	10	i (模型)	10	11:37	11:39	2	
春日井	4	53		8	男	40	i (案内板)	12	11:38	11:39	1	
春日井	4	54		9	男	40	i (模型)	10	11:38	11:39	1	10と知合い
春日井	4	55		10	女	40	i (模型)	10	11:38	11:39	1	9と知合い
春日井	4	56		11	男	60	i (模型)	10	11:38	11:40	2	
春日井	4	57		12	男	50	n	0	11:40	11:43	3	
春日井	4	58		14	男	50	i (案内板)	12	11:41	11:43	2	
春日井	4	59		15	男	50	p (公衆電話)	5	11:45	11:46	1	
春日井	4	60	1-5	1	男	70	i (案内板)	12	11:46	11:47	1	2と知合い
春日井	4	61		2	女	70	i (案内板)	12	11:46	11:47	1	1と知合い
春日井	4	62		3	男	60	i (案内板)	12	11:51	11:52	1	
春日井	4	63		4	女	40	c	1	11:51	11:52	1	5と会話
春日井	4	64		5	女	40	c	1	11:51	11:52	1	4と会話
春日井	4	65		6	女	40	c	1	11:52	11:59	7	7・8・9と会話
春日井	4	66		7	女	40	c	1	11:52	11:59	7	6・8・9と会話
春日井	4	67		8	女	10	c	1	11:52	11:59	7	7・6・9と会話

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
春日井	4	68		9	男	10	c	1	11:52	11:59	7	7・6・8と会話
春日井	4	69		12	男	50	i(案内板)	12	11:57	11:58	1	
春日井	4	70		13	女	50	c	1	11:57	11:58	1	14と会話
春日井	4	71		14	女	50	c	1	11:57	11:58	1	13と会話
春日井	4	72		15	女	40	p(Tell)	4	11:59	12:00	1	
春日井	4	73	2-1	1	男	40	c	3	13:00	13:03	3	2と会話/市職員
春日井	4	74		2	女	30	c	3	13:00	13:03	3	1と会話/市職員
春日井	4	75		3	男	60	l	21	13:03	13:13	10	資料整理
春日井	4	76		4	男	60	i(案内板)	12	13:14	13:14	0	
春日井	4	77		5	女	20	c	1	13:18	13:22	4	6と会話
春日井	4	78		6	女	20	c	1	13:18	13:22	4	5と会話
春日井	4	79		7	男	30	l	21	13:19	13:19	0	
春日井	4	80		8	女	30	l	21	13:19	13:19	0	
春日井	4	81		9	男	50	c	3	13:19	13:26	7	10と会話/警備員
春日井	4	82		10	男	50	c	3	13:19	13:26	7	9と会話/警備員
春日井	4	83		11	男	60	i(象)	10	13:27	13:28	1	
春日井	4	84		12	女	60	i(象)	10	13:27	13:28	1	
春日井	4	85		13	女	60	i(象)	10	13:27	13:28	1	
春日井	4	86		14	女	60	i(象)	10	13:27	13:28	1	
春日井	4	87		15	女	40	i(案内板)	12	13:31	13:31	0	
春日井	4	88	2-2	1	女	10	i(案内板)	12	13:31	13:31	0	2・3と知合い
春日井	4	89		2	女	10	i(案内板)	12	13:31	13:31	0	1・3と知合い
春日井	4	90		3	男	10	i(案内板)	12	13:31	13:31	0	1・2と知合い
春日井	4	91		4	男	30	i(模型)	10	13:34	13:37	3	6・8・9と知合い
春日井	4	92		5	男	10	i(模型)	10	13:34	13:39	3	
春日井	4	93		6	男	10	i(模型)	10	13:34	13:38	4	4・8・9と知合い
春日井	4	94		7	男	10	i(模型)	10	13:35	13:38	3	
春日井	4	95		8	女	30	i(模型)	10	13:35	13:38	3	4・6・9と知合い
春日井	4	96		9	女	10	i(模型)	10	13:35	13:38	3	4・6・8と知合い
春日井	4	97		10	女	30	i(案内板)	12	13:36	13:37	1	
春日井	4	98		11	女	30	i(案内板)	12	13:40	13:40	0	
春日井	4	99		12	女	60	i(案内板)	12	13:43	13:43	0	
春日井	4	100		13	男	40	i(案内板)	12	13:43	13:43	0	
春日井	4	101		14	女	30	l	21	13:43	13:44	1	通帳を見る
春日井	4	102		15	男	30	i(案内板)	12	13:47	13:47	0	
春日井	4	103	2-3	1	男	30	i(案内板)	12	13:47	13:47	0	
春日井	4	104		3	男	30	i(案内板)	12	13:50	13:50	0	
春日井	4	105		4	女	30	p(Tell)	4	13:51	13:53	2	
春日井	4	106		5	女	40	i(案内板)	12	13:52	13:52	0	
春日井	4	107		6	男	20	c	1	13:52	14:02	10	7・8と会話
春日井	4	108		7	女	50	c	1	13:52	14:02	10	6・8と会話
春日井	4	109		8	女	20	c	1	13:52	14:02	10	5・6と会話
春日井	4	110		9	女	10	i(模型)	10	13:52	14:02	10	
春日井	4	111		10	女	40	i(模型)	10	13:54	13:08	14	バスを待つ
春日井	4	112		11	女	10	i(模型)	10	13:54	13:08	14	10の子供
春日井	4	113		13	男	50	l	21	13:55	13:56	1	
春日井	4	114		14	男	60	r	6	14:01	14:06	5	
春日井	4	115		15	女	60	n	0	13:59	14:07	8	タクシーを待つ
春日井	4	116	2-4	1	男	20	i(案内板)	12	14:03	14:03	0	
春日井	4	117		2	男	30	c	1	14:00	14:06	6	3と会話
春日井	4	118		3	男	30	c	1	14:00	14:06	6	2と会話
春日井	4	119		4	男	10	i(模型)	10	14:05	14:05	0	
春日井	4	120		5	男	10	i(模型)	10	14:05	14:05	0	
春日井	4	121		6	男	30	i(案内板)	12	14:06	14:06	0	
春日井	4	122		7	女	60	i(案内板)	12	14:14	14:14	0	
春日井	4	123		8	男	30	i(案内板)	12	14:14	14:14	0	
春日井	4	124		9	男	60	i(模型)	10	14:15	14:17	2	
春日井	4	125		10	男	40	i(象)	10	14:22	14:24	2	
春日井	4	126		11	男	10	i(模型)	10	14:23	14:26	3	
春日井	4	127		12	男	30	p(Tell)	4	14:27	14:28	1	
春日井	4	128		13	男	10	i(模型)	10	14:30	14:33	3	
春日井	4	129		14	女	10	i(模型)	10	14:30	14:33	3	
春日井	4	130		15	女	30	e	8	14:31	14:36	5	ビタミンウォーター
春日井	4	131	2-5	1	女	30	n	0	14:31	14:36	5	車椅子
春日井	4	132		2	女	30	c	1	14:32	14:36	4	
春日井	4	133		3	女	10	c	1	14:32	14:36	4	
春日井	4	134		4	男	30	c	1	14:33	14:36	3	
春日井	4	135		5	男	30	c	1	14:33	14:36	3	
春日井	4	136		6	男	30	c	1	14:33	14:36	3	
春日井	4	137		9	女	60	i(案内板)	12	14:45	14:45	0	
春日井	4	138		10	女	30	i(案内板)	12	14:47	14:47	0	
春日井	4	139		12	女	10	i(象)	10	14:50	14:51	1	
春日井	4	140		13	女	20	i(象)	10	14:51	14:51	0	
明石	1	1	1-1	1	男	20	i(案内板)	12	10:08	10:09	1	
明石	1	2		2	男	40	p(Tell)	4	10:08	10:12	4	
明石	1	3		3	男	50	i(案内板)	12	10:13	10:13	0	
明石	1	4		4	女	20	c	1	10:13	10:14	1	5と会話
明石	1	5		5	女	20	c	1	10:13	10:14	1	4と会話
明石	1	6		6	女	30	c	2	10:18	10:18	0	7・8と会話
明石	1	7		7	女	-10	c	2	10:18	10:18	0	6・8と会話
明石	1	8		8	女	-10	c	2	10:18	10:18	0	8・9と会話
明石	1	9		9	女	40	i(案内板)	12	10:19	10:19	0	
明石	1	10		10	男	50	i(掲示)	9	10:19	10:21	2	

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
明石	1	11		11	男	40	c		10:19	10:29	10	12と会話
明石	1	12		12	男	30	c		10:19	10:29	10	11と会話
明石	1	13		13	女	20	c		10:28	10:29	1	14・15と会話
明石	1	14		14	女	20	c		10:28	10:29	1	13・15と会話
明石	1	15		15	男	30	c		10:28	10:29	1	13・14と会話
明石	1	16	1-2	1	男	50	i (配布物)	11	10:33	11:35	2	
明石	1	17		2	男	50	i (配布物)	11	10:33	10:34	1	
明石	1	18		3	男	50	i (配布物)	11	10:38	10:41	3	
明石	1	19		4	男	60	i (掲示)	9	10:39	10:43	4	
明石	1	20		5	男	50	i (掲示)	9	10:41	10:42	1	3と同一人物
明石	1	21		7	女	20	p (携帯操作)	16	10:43	10:44	1	
明石	1	22		8	男	20	l	21	10:45	10:46	1	しゃがみ姿勢
明石	1	23		9	男	50	i (掲示)	9	10:47	10:47	0	
明石	1	24		10	男	20	i (配布物)	11	10:49	10:50	1	
明石	1	25		11	男	60	パソコン操作	22	10:50	10:53	3	
明石	1	26		12	男	50	i (案内板)	12	10:52	10:53	1	
明石	1	27		13	男	50	i (掲示)	9	10:54	10:54	0	
明石	1	28		14	女	50	i (掲示)	9	10:54	10:54	0	
明石	1	29		15	男	50	i (配布物)	11	10:55	10:56	1	
明石	1	30	1-3	1	男	70	i (配布物)	11	11:03	11:06	3	
明石	1	31		2	男	50	i (配布物)	11	11:04	11:06	2	
明石	1	32		3	男	50	p (Tell)	4	11:04	11:05	1	
明石	1	33		4	男	60	i (掲示)	9	11:09	11:10	1	
明石	1	34		5	男	40	i (配布物)	11	11:11	11:15	4	
明石	1	35		6	女	40	i (掲示)	9	11:13	11:13	0	
明石	1	36		7	女	50	p (Tell)	4	11:22	11:26	4	
明石	1	37		8	男	30	パソコン操作	22	11:30	11:30	0	
明石	1	38		9	女	-10	パソコン操作	22	11:30	11:30	0	8の子供
明石	1	39		10	女	50	i (掲示)	9	11:32	11:32	0	
明石	1	40		11	女	30	書類記入	19	11:39	11:46	7	
明石	1	41		12	男	50	書類記入	19	11:39	11:46	7	
明石	1	42		13	男	40	書類記入	19	11:39	11:46	7	
明石	1	43		14	男	40	l	21	11:49	11:50	1	
明石	1	44		15	男	60	i (掲示)	9	11:56	11:56	0	
明石	1	45	2-1	1	男	30	c	1	13:02	13:04	2	
明石	1	46		2	男	30	c	1	13:02	13:04	2	
明石	1	47		3	男	30	l	21	13:03	13:03	0	
明石	1	48		4	男	20	i (掲示)	9	13:06	13:07	1	
明石	1	49		5	女	50	i (配布物)	11	13:07	13:08	1	
明石	1	50		6	女	30	i (配布物)	11	13:11	13:11	0	
明石	1	51		7	女	30	c	1	13:11	13:12	1	
明石	1	52		8	女	30	c	3	13:11	13:12	1	市職員
明石	1	53		9	女	30	c	3	13:14	13:18	4	市職員
明石	1	54		10	女	40	c	3	13:14	13:18	4	市職員
明石	1	55		11	女	40	c	3	13:14	13:18	4	市職員
明石	1	56		12	女	20	p (Tell)	4	13:16	13:16	0	
明石	1	57		13	女	60	i (配布物)	11	13:17	13:24	7	
明石	1	58		14	女	60	i (配布物)	11	13:25	13:27	2	13と同一人物
明石	1	59		15	女	30	p (携帯操作)	16	13:46	13:47	1	
明石	1	60	2-2	1	男	40	c	1	13:34	13:36	2	
明石	1	61		2	女	30	c	1	13:34	13:36	2	
明石	1	62		3	女	30	c	1	13:36	13:36	0	2と同一人物
明石	1	63		4	女	30	c	1	13:36	13:36	0	
明石	1	64		5	男	40	c	1	13:40	13:40	0	6・7と知り合い
明石	1	65		6	女	20	c	1	13:40	13:40	0	5・7と知り合い
明石	1	66		7	女	20	c	1	13:40	13:40	0	5・6と知り合い
明石	1	67		8	男	40	p (携帯操作)	16	13:47	13:49	2	
明石	1	68		9	男	40	パソコン操作	22	13:51	13:51	0	8と同一人物
明石	1	69		10	女	70	子供をあやす	2	14:09	14:11	2	ベビーカーを持つ
明石	1	70		11	女	30	i (掲示)	9	14:14	14:15	1	
明石	1	71		12	女	30	i (配布物)	11	14:15	14:16	1	12と同一人物
明石	1	72		13	女	40	i (掲示)	9	14:15	14:16	1	14と知り合い
明石	1	73		14	男	40	i (掲示)	9	14:15	14:16	1	13と知り合い
明石	1	74		15	女	20	i (配布物)	11	14:20	14:22	2	
明石	1	75	2-3	1	男	50	i (配布物)	11	14:24	14:24	0	
明石	1	76		2	男	40	i (案内板)	12	14:32	14:35	3	
明石	1	77		3	男	20	i (案内板)	12	14:34	14:36	2	
明石	1	78		4	女	40	i (掲示)	9	14:42	14:42	0	5と知り合い
明石	1	79		5	男	20	i (掲示)	9	14:42	14:42	0	4と知り合い
明石	1	80		6	男	60	i (配布物)	11	14:43	14:43	0	
明石	1	81		7	男	20	i (案内板)	12	14:48	14:48	0	8と知り合い
明石	1	82		8	女	20	i (案内板)	12	14:48	14:48	0	7と知り合い
明石	1	83		9	女	30	i (配布物)	11	14:53	14:53	0	
明石	1	84		10	男	40	i (配布物)	11	14:54	14:54	0	
明石	1	85		11	女	60	i (配布物)	11	14:59	15:01	2	
明石	2	1	1-1	1	男	60	r (新聞)	7	10:00	11:05	65	
明石	2	2		2	男	50	書き物	20	10:00	10:38	38	
明石	2	3		3	男	50	r (新聞)	7	10:00	10:40	40	
明石	2	4		4	男	60	r (雑誌)	7	10:00	10:15	15	
明石	2	5		5	男	70	r (新聞)	7	10:00	10:58	58	
明石	2	6		6	男	40	n	0	10:00	10:05	5	
明石	2	7		7	男	70	i (景色)	14	10:07	10:10	3	
明石	2	8		8	男	70	i (景色)	14	10:08	10:09	1	8,9 夫婦

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間(分)	備考
明石	2	9		9	女	60	i (景色)	14	10:08	10:09	1	8,9 夫婦
明石	2	10		10	男	50	c	1	10:09	10:19	10	10,14 待ち合わせ
明石	2	11		11	男	70	c	1	10:10	10:16	6	11,13 夫婦
明石	2	12		12	男	70	i (景色)	14	10:11	10:11	0	
明石	2	13		13	女	60	c	1	10:13	10:16	3	11,13 夫婦
明石	2	14		14	男	40	c	1	10:16	10:19	3	10,14 待ち合わせ
明石	2	15		15	男	80	l	21	10:16	10:19	3	
明石	2	16	1-2	1	女	50	e	8	10:27	10:28	1	
明石	2	17		2	女	40	n	0	10:27	10:33	6	2-6,10 家族
明石	2	18		3	女	-10	e	8	10:27	10:33	6	2-6,10 家族
明石	2	19		4	女	-10	e	8	10:27	10:33	6	2-6,10 家族
明石	2	20		5	女	-10	e	8	10:27	10:33	6	2-6,10 家族
明石	2	21		6	女	-10	e	8	10:27	10:33	6	2-6,10 家族
明石	2	22		7	女	70	i (景色)	14	10:28	10:29	1	
明石	2	23		8	男	50	l	21	10:29	10:40	11	
明石	2	24		9	女	40	i (景色)	14	10:32	10:33	1	
明石	2	25		10	女	30	l	21	10:33	10:33	0	2-6,10 家族
明石	2	26		11	女	70	i (景色)	14	10:33	11:06	33	
明石	2	27		12	女	-10	体重計測	26	10:33	10:35	2	
明石	2	28		13	女	30	体重計測	26	10:33	10:35	2	
明石	2	29		14	女	10	e	8	10:35	10:40	5	
明石	2	30		15	女	30	e	8	10:35	10:40	5	
明石	2	31	1-3	1	男	50	r (新聞)	7	10:37	10:59	22	
明石	2	32		2	男	50	p	4	10:37	11:00	23	
明石	2	33		3	男	40	e	8	10:39	10:40	1	
明石	2	34		4	男	30	i (書類)	15	10:43	10:43	0	
明石	2	35		5	男	40	e	8	10:43	11:05	22	5,6 親子
明石	2	36		6	男	10	e	8	10:43	11:05	22	5,6 親子
明石	2	37		7	男	50	n	0	10:44	10:46	2	
明石	2	38		8	男	60	e	8	10:39	10:54	15	
明石	2	39		9	女	40	c	1	10:48	10:50	2	9,12 夫婦
明石	2	40		10	男	50	e	8	10:49	11:00	11	
明石	2	41		11	男	30	e	8	10:49	10:57	8	
明石	2	42		12	男	40	c	1	10:49	10:50	1	9,12 夫婦
明石	2	43		13	男	70	i (景色)	14	10:53	10:54	1	
明石	2	44		14	男	60	体重計測	26	11:00	11:01	1	
明石	2	45		15	男	60	r (新聞)	7	11:03	11:40	37	
明石	2	46	1-4	1	女	50	r (新聞)	7	11:06	11:14	8	
明石	2	47		2	女	30	c	2	11:06	11:09	3	2-8 親子
明石	2	48		3	女	-10	c	2	11:06	11:09	3	2-8 親子
明石	2	49		4	女	-10	c	2	11:06	11:09	3	2-8 親子
明石	2	50		5	男	-10	c	2	11:06	11:11	5	2-8 親子
明石	2	51		6	男	30	r (新聞)	7	11:08	11:11	3	
明石	2	52		7	男	50	p	4	11:08	11:15	7	
明石	2	53		8	男	70	i (テレビ)	13	11:08	11:09	1	
明石	2	54		9	男	40	r (新聞)	7	11:08	11:12	4	
明石	2	55		10	男	50	c	1	11:10	11:20	10	10,11 夫婦
明石	2	56		11	女	40	c	1	11:10	11:20	10	10,11 夫婦
明石	2	57		12	女	20	p	4	11:12	11:12	0	
明石	2	58		13	女	40	i (景色)	14	11:12	11:18	6	
明石	2	59		14	女	30	p	16	11:13	11:21	8	14,15, No. 1-4-1, 2, 3 家族
明石	2	60		15	男	30	子供の面倒	2	11:13	11:21	8	14,15, No. 1-4-1, 2, 3 家族
明石	2	61	1-5	1	女	-10	c	2	11:13	11:21	8	No. 1-3-14, 15, 1, 2, 3 家族
明石	2	62		2	男	-10	c	2	11:13	11:21	8	No. 1-3-14, 15, 1, 2, 3 家族
明石	2	63		3	男	-10	c	2	11:13	11:21	8	No. 1-3-14, 15, 1, 2, 3 家族
明石	2	64		4	女	20	n	0	11:15	11:17	2	
明石	2	65		5	女	30	l	21	11:15	11:16	1	
明石	2	66		6	男	50	p	4	11:15	11:24	9	
明石	2	67		8	男	70	i (テレビ)	13	11:15	11:22	7	
明石	2	68		9	女	30	r (新聞)	7	11:20	11:20	0	
明石	2	69		10	女	30	i (景色)	14	11:22	11:23	1	10,11 親子
明石	2	70		11	男	10	i (景色)	14	11:22	11:23	1	10,11 親子
明石	2	71		13	男	20	c	1	11:25	11:27	2	13,14 友達
明石	2	72		14	男	20	c	1	11:25	11:27	2	13,14 友達
明石	2	73	1-6	2	男	40	l	21	11:27	11:27	0	
明石	2	74		3	男	50	i (テレビ)	13	11:25	11:30	5	
明石	2	75		4	男	30	i (書類)	15	11:30	11:48	18	4,5 知り合い
明石	2	76		5	男	30	n	0	11:30	11:48	18	4,5 知り合い
明石	2	77		6	男	30	i (書類)	15	11:30	11:32	2	
明石	2	78		9	男	50	寝る	18	11:31	11:38	7	家族が迎えに来る
明石	2	79		10	男	50	i (テレビ)	13	11:34	11:40	6	
明石	2	80		11	女	30	n	0	11:39	11:45	6	
明石	2	81		13	男	40	i (景色)	14	11:40	11:42	2	13,14 夫婦
明石	2	82		14	女	40	i (景色)	14	11:40	11:42	2	13,14 夫婦
明石	2	83	1-7	2	女	40	i (テレビ)	13	11:43	11:45	2	
明石	2	84		3	女	40	i (書類)	15	11:44	11:58	14	
明石	2	85		4	男	50	r (新聞)	7	11:44	12:00	16	
明石	2	86		5	男	50	r (新聞)	7	11:45	12:00	15	
明石	2	87		11	男	30	i (書類)	15	11:54	11:58	4	11,12 郵便局員
明石	2	88		12	男	40	i (書類)	15	11:54	11:58	4	11,12 郵便局員
明石	2	89	2-1	1	男	80	c	1	13:00	13:27	27	1,2 夫婦
明石	2	90		2	女	80	c	1	13:00	13:27	27	1,2 夫婦
明石	2	91		3	男	-10	e	8	13:00	13:29	29	2-6 家族

市庁舎	区域	No	シート	シートNo	性別	年代	行為	行為例	滞留開始時刻	滞留終了時刻	滞留時間 (分)	備考
明石	2	92		4	男	-10	e	8	13:00	13:29	29	2-6 家族
明石	2	93		5	女	30	e	8	13:00	13:29	29	2-6 家族
明石	2	94		6	女	60	e	8	13:00	13:29	29	2-6 家族
明石	2	95		7	男	70	r (新聞)	7	13:00	13:10	10	
明石	2	96		8	女	40	c	1	13:03	13:47	44	8,9, No. 2-3-5 知り合い
明石	2	97		9	女	40	c	1	13:03	13:47	44	8,9, No. 2-3-5 知り合い
明石	2	98		10	女	10	c	1	13:03	13:04	1	10,11 知り合い
明石	2	99		11	男	10	c	1	13:03	13:04	1	10,11 知り合い
明石	2	100		12	女	20	r (雑誌)	6	13:04	13:09	5	
明石	2	101		13	女	10	e	8	13:06	13:14	8	
明石	2	102		14	男	10	遊ぶ	24	13:10	13:56	46	14,15, No. 2-2-1,2 家族 市民相談室
明石	2	103		15	男	-10	遊ぶ	24	13:10	13:56	46	14,15, No. 2-2-1,2 家族 市民相談室
明石	2	104	2-2	1	女	50	n	0	13:10	13:40	30	No. 2-1-14,15,1,2 家族 市民相談室
明石	2	105		2	女	30	n	0	13:10	13:40	30	No. 2-1-14,15,1,2 家族 市民相談室
明石	2	106		3	女	20	p (メール)	16	13:11	13:18	7	
明石	2	107		4	女	60	i (テレビ)	13	13:15	13:26	11	
明石	2	108		5	女	20	e	8	13:15	13:19	4	5,6 知り合い
明石	2	109		6	女	20	e	8	13:15	13:19	4	5,6 知り合い
明石	2	110		7	女	30	n	0	13:15	13:16	1	
明石	2	111		8	女	40	i (テレビ)	13	13:20	13:33	13	
明石	2	112		9	女	40	n	0	13:22	13:23	1	
明石	2	113		10	女	40	i (景色)	14	13:24	13:31	7	10,11 知り合い
明石	2	114		11	女	20	i (景色)	14	13:24	13:31	7	10,11 知り合い
明石	2	115		12	男	50	n	0	13:25	13:29	4	
明石	2	116		13	男	30	i (書類)	15	13:26	13:27	1	
明石	2	117		14	女	60	i (テレビ)	13	13:29	13:56	27	市民相談室
明石	2	118		15	男	40	p	4	13:31	13:34	3	
明石	2	119	2-3	1	女	40	r (新聞)	7	13:32	13:37	5	
明石	2	120		2	女	30	i (景色)	14	13:33	13:34	1	2,3 親子
明石	2	121		3	女	-10	i (景色)	14	13:33	13:34	1	2,3 親子
明石	2	122		4	男	50	c	1	13:34	13:40	6	
明石	2	123		5	女	40	c	1	13:35	13:47	12	5, No. 2-1-8,9 知り合い
明石	2	124		6	女	20	p	16	13:38	13:41	3	
明石	2	125		7	女	30	c	1	13:38	13:55	17	7,8 夫婦
明石	2	126		8	男	30	c	1	13:38	13:55	17	7,8 夫婦
明石	2	127		9	女	40	n	0	13:40	13:47	7	
明石	2	128		10	女	50	i (景色)	14	13:41	13:41	0	
明石	2	129		11	男	50	i (景色)	14	13:41	13:41	0	
明石	2	130		12	男	70	n	0	13:45	13:50	5	
明石	2	131		13	女	10	e	8	13:49	13:53	4	
明石	2	132		14	男	50	r (新聞)	7	13:51	14:02	11	
明石	2	133		15	女	40	i (書類)	15	13:52	13:55	3	
明石	2	134	2-4	1	女	40	i (書類)	15	13:53	14:08	15	
明石	2	135		2	女	30	l	21	13:54	13:54	0	
明石	2	136		3	男	20	c	1	13:56	14:01	5	3,4 夫婦
明石	2	137		4	女	20	c	1	13:56	14:01	5	3,4 夫婦
明石	2	138		5	男	20	c	1	14:02	14:03	1	5-8 外国人
明石	2	139		6	女	20	c	1	14:02	14:03	1	5-8 外国人
明石	2	140		7	男	30	c	1	14:02	14:03	1	5-8 日本人
明石	2	141		8	女	70	c	1	14:02	14:03	1	5-8 外国人
明石	2	142		9	男	50	i (テレビ)	13	14:02	14:05	3	
明石	2	143		10	男	60	寝る	18	14:00	14:41	41	
明石	2	144		11	男	50	i (景色)	14	14:07	14:08	1	市職員
明石	2	145		12	女	50	e	8	14:10	14:21	11	
明石	2	146		13	男	50	n	0	14:10	14:17	7	
明石	2	147		14	男	40	i (景色)	14	14:10	14:11	1	
明石	2	148		15	女	20	c	1	14:14	14:35	21	15, No. 2-5-1,2,3 外国人
明石	2	149	2-5	1	男	30	c	1	14:14	14:35	21	No. 2-4-15,1,2,3 日本人
明石	2	150		2	女	20	c	1	14:14	14:35	21	No. 2-4-15,1,2,3 外国人
明石	2	151		3	男	20	c	1	14:14	14:35	21	No. 2-4-15,1,2,3 外国人
明石	2	152		4	女	30	c	1	14:19	14:37	18	4,5 知り合い
明石	2	153		5	女	30	c	1	14:19	14:37	18	4,5 知り合い
明石	2	154		6	男	60	i (景色)	14	14:22	14:23	1	
明石	2	155		7	男	60	i (景色)	14	14:24	14:35	11	市民相談室
明石	2	156		8	女	30	i (景色)	14	14:32	14:33	1	
明石	2	157		9	男	30	i (景色)	14	14:32	14:33	1	
明石	2	158		10	男	40	r (新聞)	7	14:36	14:40	4	
明石	2	159		11	女	60	i (景色)	14	14:39	14:45	6	11,12 夫婦
明石	2	160		12	男	60	i (景色)	14	14:39	14:45	6	11,12 夫婦
明石	2	161		13	女	20	p (メール)	16	14:39	14:45	6	
明石	2	162		14	男	60	i (テレビ)	13	14:54	15:01	7	14,15, No. 2-6-1 家族
明石	2	163		15	男	30	c	1	14:55	15:02	7	14,15, No. 2-6-1 家族
明石	2	164	2-6	1	女	20	c	1	14:55	15:02	7	1, No. 2-5-14,15, 家族

アンケートNo	市庁舎	区域No	行為	[1-1]	[1-2]	[2]	[3]	[4-1]	[4-2]	[5-1]	[5-2]	[5-3]	[5-4]	[5-5]	[5-6]	[5-7]	[5-8]	[5-9]	[5-10]	[5-11]	[5-12]	[5-13]	[5-14]	[5-15]	[5-16]	[5-17]
1-1	新潟	1	1	6	1	2	1	5	1	2	3	4	3	3	4	4	3	3	4	3	3	3	2	2	2	2
1-2	新潟	1	2	0	2	4	1	1	4	1	1	3	4	2	2	2	4	4	2	4	2	2	3	2	2	3
1-3	新潟	1	3	13	1	4	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3
1-4	新潟	1	4	15	2	2	4	1	2	4	1	2	3	3	2	3	3	2	4	4	1	3	1	2	1	3
1-5	新潟	1	5	0	1	7	4	1	3	1	1	2	2	3	3	3	3	2	2	2	3	1	2	5	3	2
1-6	新潟	1	6	15	1	2	3	1	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	3	5	1	3	1	2	5	1
1-7	新潟	1	7	13	2	4	1	1	1	1	3	3	5	5	5	3	5	5	5	5	3	3	3	3	1	3
1-8	新潟	1	8	0	2	3	1	1	2	3	3	1	5	3	4	4	5	5	2	2	3	5	4	3	2	3
1-9	新潟	1	9	13	2	2	1	1	3	2	2	2	5	2	2	2	2	2	5	2	2	2	2	2	2	3
1-10	新潟	1	10	13	2	3	3	1	2	1	3	4	4	4	4	3	2	4	4	4	2	2	3	3	1	2
1-11	新潟	1	11	6	2	2	4	1	5	2	1	2	3	3	2	2	1	1	4	4	3	1	3	3	1	3
1-12	新潟	1	12	0	1	3	1	1	1	5	3	3	4	5	3	3	4	5	5	5	4	4	3	4	4	2
1-13	新潟	1	13	16	2	4	2	1	80	1	1	3	3	2	4	5	3	3	3	5	1	1	2	3	2	1
1-14	新潟	1	14	0	1	5	1	1	5	4	2	3	3	2	3	2	2	2	3	2	2	4	3	2	3	3
2-1	新潟	1	15	0	1	5	1	1	3	4	2	2	3	4	4	3	4	5	4	4	1	2	3	2	2	1
2-2	新潟	1	16	1	1	2	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2-3	新潟	1	17	13	1	3	4	1	2	1	3	3	5	3	2	4	4	4	4	4	3	1	4	4	2	3
2-4	新潟	1	18	1	2	2	1	1	10	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	3	2	2	2	2	2
2-6	新潟	1	20	1	1	4	1	1	1	4	3	4	3	3	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
2-7	新潟	1	21	1	1	3	1	1	1	4	3	4	5	3	3	4	4	5	5	3	3	3	4	4	4	2
2-8	新潟	1	22	15	2	3	2	1	12	1	2	2	5	3	2	2	5	5	5	2	2	1	3	3	1	1
2-9	新潟	1	23	16	2	3	1	8	3	1	3	4	3	3	4	3	3	4	4	4	3	5	4	3	4	3
2-10	新潟	1	24	13	1	3	3	1	100	1	1	1	5	4	3	3	1	3	5	2	1	2	2	2	2	2
2-12	新潟	1	26	1	2	4	1	1	1	4	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	1	3	2	3	3
2-13	新潟	1	27	13	1	5	1	1	3	1	2	2	3	3	3	3	2	3	5	3	3	3	3	3	3	3
1-1	新潟	1	28	13	1	2	4	1	2	1	3	4	4	3	3	3	3	3	5	3	3	3	3	2	2	2
1-2	新潟	1	29	15	1	4	1	1	5	1	1	2	5	2	1	2	2	3	5	2	1	1	3	2	2	1
1-3	新潟	1	30	0	1	3	1	1	20	3	2	1	3	3	3	2	2	3	4	1	3	3	2	1	3	2
1-4	新潟	1	31	6	1	5	6	5	4	4	2	2	4	3	3	3	2	4	3	3	3	3	3	3	3	2
1-5	新潟	1	32	0	2	3	3	1	40	2	4	4	5	3	4	4	4	4	3	2	3	2	3	4	3	3
1-6	新潟	1	33	16	2	2	4	1	1	1	1	2	5	1	1	1	1	4	4	4	3	1	1	1	2	1
1-7	新潟	1	34	0	1	7	2	1	7	1	2	2	3	4	2	2	2	4	4	4	2	1	2	1	2	1
1-7	新潟	1	35	0	1	2	1	1	100	2	3	3	4	4	2	3	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1
1-8	新潟	1	36	13	2	3	1	1	3	4	1	1	3	5	3	3	1	5	5	1	3	1	1	4	5	3
1-9	新潟	1	37	13	1	2	1	1	2	4	2	1	3	3	1	2	2	3	4	3	2	1	2	2	3	2
1-10	新潟	1	38	16	2	3	3	2	1	5	3	4	4	4	2	3	1	4	5	4	1	3	3	1	3	2
1-11	新潟	1	39	0	2	3	1	1	100	1	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1-12	新潟	1	40	16	2	4	2	1	100	3	3	4	1	4	4	4	4	2	5	2	1	1	3	4	3	3
1-13	新潟	1	41	15	2	2	1	1	10	3	4	2	5	3	5	5	4	5	4	5	4	3	3	3	3	3
1-14	新潟	1	42	15	2	2	3	1	1	1	1	5	5	3	3	3	3	4	4	2	2	2	2	2	3	1
1-15	新潟	1	43	0	2	3	2	2	1	1	1	1	5	2	2	1	1	5	5	1	1	1	1	1	1	1
2-1	新潟	1	44	13	2	4	3	1	1	1	3	4	3	4	3	3	2	4	4	1	2	3	3	2	3	2
2-2	新潟	1	45	15	2	2	1	1	1	4	2	2	3	4	3	3	3	3	4	4	2	2	1	2	3	2
1-1	新潟	2	1	13	1	8	2	2	150	1	2	2	3	3	3	2	2	2	3	4	4	3	3	3	3	3
1-2	新潟	2	2	13	1	7	3	3	1	1	3	1	3	5	2	3	3	1	5	5	3	3	3	3	2	3
1-3	新潟	2	3	13	1	8	5	2	20	1	3	2	3	3	3	3	2	3	3	3	3	2	3	3	2	3
1-4	新潟	2	4	13	1	6	2	4	5	1	2	4	4	2	4	4	2	4	4	2	2	2	2	2	2	2
1-5	新潟	2	5	15	2	8	4	2	12	1	3	1	2	5	1	1	3	1	3	4	2	1	3	3	2	1
1-6	新潟	2	6	13	1	4	4	2	6	3	1	3	5	3	2	3	1	3	3	5	3	3	3	3	3	3

アンケートNo.	市庁舎	区域No	行為	[1-1]	[1-2]	[2]	[3]	[4-1]	[4-2]	[5-1]	[5-2]	[5-3]	[5-4]	[5-5]	[5-6]	[5-7]	[5-8]	[5-9]	[5-10]	[5-11]	[5-12]	[5-13]	[5-14]	[5-15]	[5-16]	[5-17]
1-7	新潟	2	7	0	2	7	4	2	10	1	1	1	5	1	1	3	1	5	5	5	1	3	1	1	1	1
1-8	新潟	2	8	15	1	3	4	1	2	4	3	4	2	2	2	3	3	3	5	2	1	2	2	2	2	3
1-9	新潟	2	9	16	1	3	1	3	2	3	2	2	3	5	3	2	2	2	5	3	2	2	2	3	2	3
1-10	新潟	2	10	1	2	2	1	7	1	4	3	3	3	3	3	3	3	5	5	3	3	3	3	3	3	3
1-11	新潟	2	11	1	1	3	1	3	4	4	3	2	4	5	5	5	2	4	1	3	4	3	4	2	4	3
2-1	新潟	2	12	6	1	6	3	4	80	3	3	4	4	4	3	3	2	3	5	1	2	3	4	2	2	3
2-2	新潟	2	13	1	1	6	2	2	5	1	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2-3	新潟	2	14	13	1	7	2	2	70	1	3	1	5	1	1	1	1	5	5	1	1	1	1	1	1	1
2-4	新潟	2	15	13	1	2	2	2	5	3	3	3	5	3	3	2	2	4	5	3	1	2	3	3	2	2
2-5	新潟	2	16	1	2	4	2	3	5	2	2	2	3	3	2	2	2	3	5	1	3	5	4	4	4	3
2-6	新潟	2	17	1	2	5	5	3	5	4	3	1	3	5	3	3	4	5	3	4	4	4	5	3	4	3
2-7	新潟	2	18	21	2	2	1	1	10	3	1	3	5	5	1	1	3	3	5	1	1	1	1	3	2	3
1-1	新潟	2	19	13	2	7	4	5	50	1	1	3	2	3	1	2	1	5	1	1	1	1	1	1	3	1
1-2	新潟	2	20	7	1	7	2	2	150	1	2	2	3	4	1	2	1	5	5	1	1	2	2	2	1	1
1-3	新潟	2	21	13	2	6	4	1	24	1	2	2	3	5	2	1	3	1	5	5	1	4	1	4	1	1
1-4	新潟	2	22	8	1	7	6	1	12	3	1	1	2	2	2	2	2	2	5	3	2	3	3	2	2	2
1-5	新潟	2	23	20	2	5	3	5	50	1	3	2	3	2	3	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	2
1-6	新潟	2	24	7	1	7	2	2	24	1	3	2	4	2	2	2	2	5	5	1	1	1	1	1	1	1
1-7	新潟	2	25	7	2	7	4	3	12	3	1	1	2	4	2	2	2	5	5	2	1	1	1	1	1	1
1-8	新潟	2	26	21	2	6	2	3	12	1	1	1	5	1	1	1	1	5	5	1	1	1	2	3	1	1
1-9	新潟	2	27	0	2	6	2	3	6	1	2	1	5	1	2	1	1	3	5	1	1	1	1	1	1	1
1-10	新潟	2	28	0	2	6	4	1	3	3	1	1	5	1	1	1	1	5	5	3	1	1	1	1	1	1
1-11	新潟	2	29	0	2	5	1	5	20	3	2	1	2	3	2	1	1	4	3	2	2	2	1	2	1	1
2-1	新潟	2	30	0	2	4	4	3	5	4	1	1	5	1	1	1	1	1	5	1	1	3	1	1	1	1
2-2	新潟	2	31	6	1	6	1	3	36	3	2	1	3	2	3	3	2	3	4	5	3	3	5	2	3	3
2-3	新潟	2	32	1	2	5	4	7	7	2	2	2	4	2	2	2	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2
2-5	新潟	2	33	4	1	5	1	3	5	3	3	2	3	4	3	4	3	4	3	4	4	3	4	2	3	3
2-6	新潟	2	34	7	1	6	1	3	1	2	2	3	5	3	2	3	2	5	3	3	3	2	2	2	1	3
2-7	新潟	2	35	21	2	3	1	5	50	4	3	3	5	2	2	2	2	3	4	2	2	3	4	3	2	2
2-8	新潟	2	36	21	1	4	6	8	60	3	2	1	2	5	2	2	2	3	4	2	2	3	2	2	2	2
2-9	新潟	2	37	7	1	5	4	2	12	1	2	1	3	3	2	2	1	4	1	3	3	3	4	3	3	3
2-10	新潟	2	38	21	1	5	6	8	100	4	3	3	3	2	3	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2
2-11	新潟	2	39	21	1	6	3	7	100	1	2	1	2	3	2	2	1	3	3	1	2	2	3	2	2	1
2-12	新潟	2	40	21	2	7	2	2	36	1	1	1	5	4	2	1	1	4	4	1	1	1	1	1	2	2
2-13	新潟	2	41	0	2	3	1	2	2	3	3	3	3	1	3	3	3	5	3	3	3	3	3	3	3	2
2-14	新潟	2	42	1	2	2	1	4	8	4	2	3	2	5	2	2	1	2	5	1	1	1	3	4	1	1
1-1	多治見	1	1	0	2	6	1	2	5	1	3	2	3	5	3	3	1	1	1	2	1	1	3	1	1	1
1-2	多治見	1	2	16	1	3	1	2	1	4	3	4	2	4	2	3	3	4	3	4	4	4	2	2	3	3
1-3	多治見	1	3	17	2	4	1	2	3	3	2	1	3	4	3	2	2	4	4	4	4	4	2	3	2	4
1-4	多治見	1	4	0	2	8	1	1	5	1	3	2	4	3	2	2	3	5	5	3	1	3	3	1	1	1
1-5	多治見	1	5	9	1	4	1	8	50	1	3	2	4	4	3	3	4	3	4	3	4	3	3	4	4	3
1-6	多治見	1	6	9	1	7	2	2	240	3	1	1	3	5	3	3	1	1	5	1	1	3	2	1	1	1
1-7	多治見	1	7	0	2	7	1	3	2	3	2	1	3	5	3	5	3	5	4	1	1	5	3	2	2	3
1-1	多治見	1	8	9	1	6	1	7	1	1	2	1	4	5	2	2	1	1	1	3	1	3	3	2	2	1
1-2	多治見	1	9	21	1	5	1	2	10	3	3	2	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	2	3	2	2
1-3	多治見	1	10	21	2	7	2	2	4	3	1	1	2	5	3	1	1	1	5	3	1	5	3	1	5	3
1-4	多治見	1	11	1	2	3	1	8	12	3	3	4	3	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2
1-5	多治見	1	12	1	2	2	1	8	5	4	3	4	3	5	3	3	1	2	2	2	2	2	2	3	2	1
1-6	多治見	1	13	9	2	8	2	2	50	1	1	1	1	5	2	1	1	5	5	1	1	1	1	4	1	1

アンケートNo	市庁舎	区域No	行為	[1-1]	[1-2]	[2]	[3]	[4-1]	[4-2]	[5-1]	[5-2]	[5-3]	[5-4]	[5-5]	[5-6]	[5-7]	[5-8]	[5-9]	[5-10]	[5-11]	[5-12]	[5-13]	[5-14]	[5-15]	[5-16]	[5-17]	
1-7	多治見	1	14	4	2	1	1	2	5	3	2	2	3	4	2	2	2	2	4	3	3	3	2	3	2	2	2
1-8	多治見	1	15	9	2	6	1	2	12	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	5	5	2	3	4	3
1-9	多治見	1	16	0	2	7	4	8	12	1	3	1	2	5	3	1	4	1	5	5	5	1	2	3	4	5	1
1-10	多治見	1	17	0	2	5	1	8	195	2	3	3	3	4	4	3	3	3	3	2	2	4	4	5	5	4	4
1-1	多治見	2	1	11	1	6	2	1	100	2	2	3	2	3	4	2	2	3	3	4	2	2	2	2	3	2	2
1-2	多治見	2	2	7	1	6	1	1	2	4	4	3	2	3	4	3	2	3	2	3	2	4	3	5	4	3	3
1-3	多治見	2	3	7	1	3	1	3	12	2	4	2	3	2	3	4	3	2	3	4	2	2	2	2	1	1	2
1-4	多治見	2	4	15	1	5	1	7	30	3	3	2	3	4	3	3	2	3	3	4	3	3	4	4	3	3	3
1-5	多治見	2	5	4	1	6	1	5	6	1	3	3	4	4	3	3	2	5	5	5	5	1	5	3	3	3	3
1-6	多治見	2	6	0	2	2	1	8	1	4	3	4	5	5	3	5	3	4	5	3	3	3	3	3	4	3	3
1-8	多治見	2	7	8	2	3	3	2	3	2	2	4	4	4	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2
1-9	多治見	2	8	9	2	3	1	7	2	3	3	4	3	5	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3
1-10	多治見	2	9	11	2	4	1	1	5	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1-11	多治見	2	10	7	1	6	1	3	10	1	3	3	2	3	3	2	3	3	3	3	5	5	3	5	5	4	3
1-12	多治見	2	11	7	1	4	1	5	2	3	3	2	3	4	2	3	2	3	4	3	4	4	4	4	3	2	2
1-1	多治見	2	12	1	1	4	6	2	3	1	2	2	2	5	3	3	3	3	4	3	5	3	3	3	4	2	2
1-2	多治見	2	13	1	1	5	6	2	3	4	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1-3	多治見	2	14	7	1	7	1	5	20	1	1	3	3	3	3	2	1	1	3	1	2	3	2	3	2	1	2
1-4	多治見	2	15	7	2	8	1	2	12	1	2	1	3	5	3	1	1	1	3	5	3	1	3	1	3	1	1
1-5	多治見	2	16	0	1	3	1	3	12	3	2	2	3	4	2	2	3	2	3	4	3	2	2	3	2	2	2
1-6	多治見	2	17	0	2	7	1	3	12	4	2	1	1	5	1	3	4	4	5	5	1	4	2	3	2	1	1
1-7	多治見	2	18	11	1	6	1	5	3	4	3	3	4	3	3	4	3	2	4	4	2	2	3	3	3	3	4
1-8	多治見	2	19	0	2	5	1	3	4	4	3	3	3	3	1	1	2	2	3	5	3	1	3	2	1	3	2
1-1	春日井	1	1	8	2	4	4	1	1	4	3	2	2	2	4	4	3	5	5	5	5	1	2	2	2	3	2
1-7	春日井	1	2	16	1	3	5	8	80	2	1	1	3	4	3	4	2	4	4	2	4	2	2	2	2	3	3
1-10	春日井	1	3	1	1	6	1	1	10	4	2	2	3	3	3	3	2	2	3	4	3	3	3	3	3	3	2
1-11	春日井	1	4	0	1	6	2	2	5	3	2	2	4	3	4	3	3	2	4	4	2	3	2	3	3	3	3
2-3	春日井	1	5	0	1	4	1	3	5	3	1	1	5	1	3	1	3	4	5	1	1	1	1	1	1	1	3
2-7	春日井	1	6	0	2	5	1	4	5	4	3	3	5	1	5	5	5	5	5	2	5	5	3	3	3	3	3
1-2	春日井	1	7	8	2	2	1	1	6	3	3	1	5	4	3	2	1	2	3	4	1	3	2	3	3	2	2
1-15	春日井	1	8	6	1	2	4	1	10	2	2	2	3	3	3	4	3	1	2	4	3	3	3	3	3	2	4
2-1	春日井	1	9	8	1	6	4	5	4	1	2	1	3	5	2	1	1	1	3	5	1	2	3	3	1	1	1
2-8	春日井	1	10	6	2	4	3	5	50	3	3	2	4	4	4	3	2	4	4	3	4	4	3	3	3	3	3
2-9	春日井	1	11	15	1	5	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	2	2
2-10	春日井	1	12	8	2	3	1	2	12	3	3	1	2	5	1	3	1	1	3	2	2	2	1	4	2	2	2
1-2	春日井	2	1	0	2	5	1	2	3	3	1	3	4	3	4	3	4	4	4	4	4	3	1	4	2	4	2
1-4	春日井	2	2	13	1	4	1	2	5	3	2	2	2	2	2	2	2	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2
1-5	春日井	2	3	13	2	3	1	1	1	3	1	1	3	3	3	3	3	5	5	3	3	2	1	3	3	1	1
1-6	春日井	2	4	13	1	5	1	1	2	1	2	1	3	3	2	2	2	2	3	5	2	2	2	3	3	3	3
1-12	春日井	2	5	13	2	6	1	3	2	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	5	2	2	3	3	2	2	2
1-13	春日井	2	6	13	2	2	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3	2	2	2	2	3	3
2-4	春日井	2	7	0	2	2	1	1	1	4	2	1	2	5	1	1	2	2	3	5	3	3	3	3	1	2	1
1-3	春日井	2	8	13	2	6	1	8	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1-4	春日井	2	9	16	2	3	1	5	1	3	1	1	3	5	3	3	1	1	3	3	1	1	3	1	1	1	1
1-5	春日井	2	10	13	1	3	1	8	1	4	4	4	4	4	4	3	2	3	2	3	2	3	2	1	4	3	4
1-6	春日井	2	11	21	2	6	3	1	2	4	2	2	4	3	3	2	2	2	4	4	1	1	1	1	3	2	2
1-9	春日井	2	12	0	1	6	1	1	5	3	1	1	3	3	3	3	3	4	4	5	1	1	1	1	1	1	1

アンケートNo	市庁舎	区域	No	行為	[1-1]	[1-2]	[2]	[3]	[4-1]	[4-2]	[5-1]	[5-2]	[5-3]	[5-4]	[5-5]	[5-6]	[5-7]	[5-8]	[5-9]	[5-10]	[5-11]	[5-12]	[5-13]	[5-14]	[5-15]	[5-16]	[5-17]			
1-10	春日井	2	13	0	2	2	1	1	1	2	3	4	3	3	3	5	2	3	5	4	3	3	2	3	1	1	2	3		
1-13	春日井	2	14	0	2	6	1	1	12	3	1	3	3	2	3	2	1	4	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1-14	春日井	2	15	0	2	5	1	1	1	4	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
2-3	春日井	2	16	0	2	2	1	1	2	3	3	3	3	3	3	2	2	1	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1		
2-4	春日井	2	17	0	2	4	1	1	10	1	1	1	3	3	2	2	2	2	3	3	5	1	1	3	3	3	3	2		
2-5	春日井	2	18	1	2	3	1	1	1	1	3	3	3	3	3	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	2	2		
1-3	春日井	3	1	15	1	6	3	2	1	1	2	2	3	3	3	2	2	1	1	5	5	5	1	1	3	1	1	5		
1-8	春日井	3	2	0	2	8	4	1	4	3	2	2	4	4	2	3	1	3	4	4	4	1	1	1	2	1	1	2		
1-9	春日井	3	3	0	2	2	1	1	2	1	1	3	4	2	3	1	2	3	2	5	5	4	1	1	1	3	2	1		
1-14	春日井	3	4	0	2	3	1	1	1	3	2	2	1	4	2	2	1	2	5	5	5	4	1	2	3	1	1	1		
1-15	春日井	3	5	0	2	5	1	1	3	1	3	3	5	3	3	2	2	2	5	5	1	1	2	3	1	1	1	1		
2-1	春日井	3	6	16	2	3	3	2	2	1	2	1	5	2	2	3	3	2	1	5	1	1	1	4	1	5	4	4		
2-2	春日井	3	7	0	2	4	1	1	1	1	3	3	3	5	2	2	1	1	3	3	2	3	3	1	3	1	1	1		
2-6	春日井	3	8	0	1	5	1	1	4	1	1	2	5	2	2	2	1	1	3	5	2	1	1	1	3	2	3	1		
2-6	春日井	3	9	0	2	6	1	1	10	1	2	1	3	5	1	4	2	1	5	5	1	2	1	1	3	1	2	1		
1-1	春日井	3	10	1	2	3	1	3	1	4	3	2	2	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	1	2	2	2	2		
1-2	春日井	3	11	1	2	2	1	1	5	4	2	3	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	2	2	
1-3	春日井	3	12	1	1	2	1	1	1	1	2	2	5	3	3	3	3	3	3	4	4	4	2	2	3	3	4	3	2	
1-4	春日井	3	13	8	1	3	1	1	5	1	2	2	3	3	2	2	1	1	2	3	3	3	3	2	3	2	3	2	2	
1-5	春日井	3	14	0	2	6	3	2	3	4	2	3	2	3	2	3	2	2	3	3	4	4	2	2	2	2	3	3	3	
1-6	春日井	3	15	16	2	2	1	1	2	1	1	2	2	2	2	3	2	2	3	4	3	3	2	1	2	1	2	2	2	
1-7	春日井	3	16	1	2	2	1	1	2	2	3	3	4	4	4	4	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
1-8	春日井	3	17	16	2	2	1	2	2	3	3	2	3	2	3	3	2	2	3	4	3	2	2	2	4	4	3	3	2	
1-9	春日井	3	18	4	2	4	1	2	2	3	3	4	4	4	4	5	4	5	4	5	4	5	3	1	1	1	4	3	3	
1-10	春日井	3	19	16	2	2	3	2	5	1	2	4	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	3	1	1	1	4	2	2	
1-1	春日井	3	20	0	1	2	3	3	2	1	1	2	3	3	2	2	1	2	1	4	4	3	1	1	2	1	2	1	1	
1-7	春日井	3	21	0	2	6	3	1	5	3	2	2	3	3	4	4	4	4	3	3	3	3	2	1	1	3	1	1	1	
1-11	春日井	3	22	6	1	6	1	1	10	1	1	1	3	3	3	3	1	2	3	3	3	1	1	1	3	1	1	1	1	
1-12	春日井	3	23	0	1	7	1	1	5	4	2	1	2	5	1	2	1	2	3	3	3	2	2	1	2	1	2	1	1	
2-2	春日井	3	24	21	1	7	1	6	5	3	3	1	5	2	3	3	4	4	4	4	4	3	2	3	4	4	3	3	3	
2-6	春日井	3	25	4	1	5	1	1	120	3	2	2	3	3	3	4	4	2	4	4	4	3	2	3	4	4	3	3	3	
2-7	春日井	3	26	15	2	5	1	1	3	1	1	3	2	1	1	2	1	1	3	4	4	3	2	2	3	3	2	2	2	
1-1	春日井	3	27	0	2	6	1	3	10	3	2	1	3	3	4	4	3	3	5	5	5	2	2	2	3	3	2	2	2	
1-2	春日井	3	28	0	2	5	1	1	1	1	1	3	3	2	3	3	1	1	1	3	3	3	1	1	3	1	1	1	1	
1-3	春日井	3	29	8	2	6	3	1	2	4	1	1	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
1-4	春日井	3	30	6	1	4	1	1	2	2	1	1	3	3	2	2	1	1	4	5	5	2	2	1	1	1	1	1	1	
1-5	春日井	3	31	0	1	6	3	5	10	1	1	1	1	5	1	1	3	2	4	4	4	3	3	1	1	1	1	1	1	
1-6	春日井	3	32	4	2	3	1	1	2	2	3	3	5	3	3	4	4	5	5	5	3	2	3	2	5	2	3	3	2	
1-7	春日井	3	33	0	2	7	1	3	2	4	3	2	5	4	4	4	4	4	4	4	4	5	3	1	5	3	3	3	3	
1-8	春日井	3	34	0	1	6	1	7	4	2	3	2	4	4	3	3	2	2	4	4	4	3	4	1	1	3	1	1	1	
1-9	春日井	3	35	1	1	4	1	1	10	4	1	1	3	3	3	4	1	5	3	3	3	4	1	1	3	1	1	1	1	
1-10	春日井	3	36	0	2	6	3	1	3	1	2	1	4	2	4	4	4	4	4	5	3	3	4	1	1	3	1	4	5	
1-11	春日井	3	37	16	1	3	1	1	1	4	3	2	3	4	4	4	4	4	5	3	3	2	2	1	5	2	2	2	2	
1-12	春日井	3	38	1	2	3	1	5	5	4	2	2	3	3	3	3	3	2	3	4	4	4	2	3	3	3	3	3	3	
1-13	春日井	3	39	1	2	5	1	5	5	3	1	1	2	5	2	2	2	2	4	4	4	3	1	1	1	1	1	1	1	
1-14	春日井	3	40	0	2	5	1	1	3	4	3	4	3	3	3	2	3	5	5	4	3	2	3	1	1	1	1	1	1	
1-15	春日井	3	41	15	1	1	3	1	1	1	2	1	3	5	3	2	1	4	3	5	3	2	3	3	4	3	3	3	3	
2-1	春日井	3	42	0	2	1	3	1	1	1	1	1	2	3	3	2	1	1	4	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	
2-2	春日井	3	43	0	2	1	3	1	1	1	1	1	5	5	2	2	1	1	3	5	5	3	1	1	1	1	1	1	1	

アンケートNo	市庁舎	区域No	行為	[1-1]	[1-2]	[2]	[3]	[4-1]	[4-2]	[5-1]	[5-2]	[5-3]	[5-4]	[5-5]	[5-6]	[5-7]	[5-8]	[5-9]	[5-10]	[5-11]	[5-12]	[5-13]	[5-14]	[5-15]	[5-16]	[5-17]
1-1	明石	1	1	7	1	5	5	5	6	1	4	3	4	5	4	4	2	4	5	5	4	1	2	2	2	3
1-2	明石	1	2	0	1	3	5	5	50	3	1	3	3	3	3	2	1	1	3	3	3	1	1	1	1	1
1-3	明石	1	3	6	2	2	3	6	2	5	1	3	3	5	3	3	2	2	3	2	3	2	3	4	3	3
1-4	明石	1	4	8	2	3	1	2	5	1	1	1	1	5	2	1	1	1	3	5	1	1	1	1	1	2
1-5	明石	1	5	7	2	6	1	2	50	3	3	2	2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3
1-6	明石	1	6	0	2	6	4	1	4	2	2	4	2	4	2	2	2	4	2	4	2	2	2	2	2	2
1-7	明石	1	7	8	2	4	1	2	2	4	1	1	3	5	1	1	1	1	3	5	3	1	3	3	1	1
1-8	明石	1	8	6	1	1	1	3	1	3	1	3	5	1	2	2	1	3	3	3	3	2	1	2	1	2
1-9	明石	1	9	0	1	4	1	3	70	3	3	3	3	3	3	4	3	4	4	3	3	3	4	4	3	3
1-10	明石	1	10	8	2	5	1	1	2	3	2	1	3	3	3	3	3	4	5	1	1	2	1	2	1	1
1-11	明石	1	11	15	2	4	5	2	1	1	1	1	3	5	2	2	2	3	3	4	3	3	3	3	2	2
1-12	明石	1	12	8	1	3	2	3	6	3	2	2	3	4	4	3	3	1	3	3	3	2	4	1	4	3
1-13	明石	1	13	8	2	5	2	8	5	3	2	2	4	2	3	2	2	4	3	2	2	2	2	2	2	2
1-14	明石	1	14	0	1	4	5	2	5	3	4	4	4	4	4	4	3	3	4	5	3	3	3	3	3	3
1-15	明石	1	15	0	2	5	4	5	10	3	3	2	3	5	3	3	3	3	4	3	3	3	4	3	3	3
2-1	明石	1	16	13	2	7	4	2	12	3	2	2	2	4	3	2	2	2	5	5	1	2	3	3	2	2
2-2	明石	1	17	21	2	7	5	2	2	3	3	3	3	5	3	2	1	1	3	4	4	2	2	2	1	3
2-3	明石	1	18	8	1	5	2	2	10	3	3	2	4	5	3	3	4	4	5	4	2	3	4	2	3	3
2-4	明石	1	19	0	1	3	1	5	12	4	3	2	3	4	2	2	2	3	3	2	3	2	2	3	3	2
2-5	明石	1	20	0	1	5	1	1	20	2	3	3	3	2	3	2	3	4	3	4	3	2	2	2	1	1
2-6	明石	1	21	8	2	7	4	5	2	3	3	2	2	4	2	2	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2
1-1	明石	1	22	7	1	3	3	5	20	2	2	1	3	5	2	2	2	2	5	4	2	2	2	3	3	2
1-2	明石	1	23	7	1	6	5	1	6	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
1-3	明石	1	24	8	1	6	1	5	12	3	1	1	2	4	1	2	1	1	2	4	3	2	3	3	2	2
1-4	明石	1	25	1	2	2	2	2	1	4	1	1	2	5	3	2	3	3	4	5	2	2	1	3	1	1
1-5	明石	1	26	1	2	4	2	2	5	3	3	3	3	3	2	3	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3
1-6	明石	1	27	7	2	6	1	8	1	3	2	1	2	5	2	3	2	2	4	5	2	1	2	3	1	1
1-7	明石	1	28	7	1	3	1	3	1	1	1	1	3	5	1	1	1	1	3	5	3	2	3	3	1	2
1-8	明石	1	29	16	2	2	1	5	100	4	2	3	3	4	1	1	2	1	4	3	3	2	2	2	2	2
1-9	明石	1	30	21	2	3	4	3	1	1	3	3	3	3	3	2	2	3	3	3	2	2	3	2	3	3
1-10	明石	1	31	8	2	4	5	2	1	1	1	1	3	5	1	1	1	1	3	3	5	1	3	1	3	3
1-11	明石	1	32	21	1	5	2	2	1	4	1	1	1	5	4	4	2	1	3	5	3	3	2	2	3	2
1-12	明石	1	33	1	1	2	5	3	1	3	3	3	3	5	2	2	2	2	4	4	4	1	1	2	2	1
1-13	明石	1	34	1	1	3	5	3	2	2	2	1	3	4	3	3	3	1	3	3	2	2	3	4	2	2
1-14	明石	1	35	15	1	5	1	8	6	4	1	1	3	5	2	2	2	5	3	2	1	3	3	1	2	2
1-15	明石	1	36	8	2	5	3	2	100	1	1	1	1	5	4	1	2	2	5	5	1	2	1	1	1	1
2-1	明石	1	37	0	2	5	1	3	5	1	3	1	3	3	3	2	2	1	5	4	4	1	3	4	3	3
2-2	明石	1	38	7	1	5	2	2	5	1	2	1	3	4	3	3	3	2	4	4	2	3	2	4	3	2
2-3	明石	1	39	1	2	5	1	2	5	5	2	3	3	3	2	2	3	4	3	4	3	3	4	2	3	3
2-4	明石	1	40	1	2	5	1	2	1	1	3	2	4	4	3	2	2	4	2	4	3	2	3	4	3	4
2-5	明石	1	41	1	1	7	1	2	1	1	1	1	1	5	1	1	1	1	5	2	1	1	1	1	1	1
2-6	明石	1	42	13	2	6	1	4	1	1	1	1	2	3	2	2	1	1	3	4	4	2	3	3	2	1
2-7	明石	1	43	13	2	5	1	8	2	3	3	1	2	3	2	1	1	1	2	5	4	2	3	2	1	2
2-8	明石	1	44	13	1	5	1	2	2	4	2	2	4	5	3	3	3	2	2	4	3	2	2	3	3	3
2-9	明石	1	45	14	2	4	1	5	12	4	1	1	1	3	3	3	3	2	3	3	3	2	2	2	1	1
2-10	明石	1	46	13	2	3	6	2	5	3	2	2	3	5	2	2	3	1	4	3	4	3	4	3	2	2
2-11	明石	1	47	0	1	6	1	3	50	3	2	2	3	4	3	3	3	2	4	3	4	3	4	3	3	3

